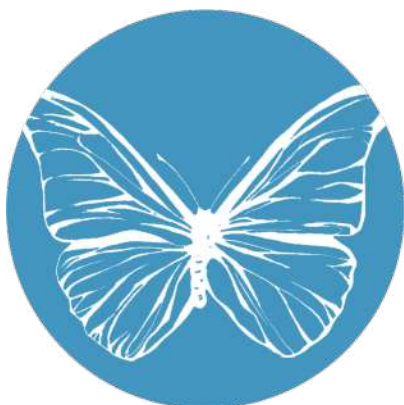


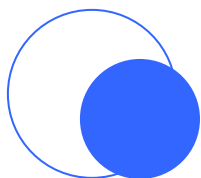
-令和3年度-

館報

2021

vol. 30





はじめに

人と自然の博物館（ひとはく）は、2021 年度も、調査・研究、資料収集、展示、セミナー、アウトリーチ、シンクタンク、ジーンバンク、データバンクなどの活動を精力的に進めてまいりました。

調査・研究については、淡路島で発見された恐竜化石や篠山層群で発見された世界最古のドクトカゲ類化石をそれぞれ新属新種として命名するなど、世界的にも重要な研究成果を数多く出すことができました。また、篠山層群の岩砕から化石を取り出す「化石剖出ボランティア」や同層群の「石割調査ボランティア」の募集を継続するなど、化石研究を共に推進するパートナーの確保・育成に取り組みました。

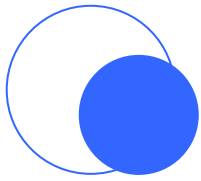
展示では、国内トップクラスの収蔵点数を誇る当館の鳥類標本を多数紹介する収蔵資料展「ひとはくの鳥類標本をお見せします！」を開催したほか、海の底に生息する生物（ベントス）を様々な角度から紹介する展示特別企画「身近な海のベントス展」を開催しました。

セミナーでは、研究員や連携活動グループ等による事前申込制の専門的なセミナーを 112 回開催したほか、来館団体向けのセミナー（特注セミナー）を 151 回、来館者が当日に予約なしで参加できるセミナー（オープンセミナー）を 662 回開催しました。また、収蔵資料をテーマ毎に蔵出しする収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜」を全 6 回開催するなど、普段公開していない標本・資料の積極的な活用を図りました。

このほか、新型コロナウイルス感染症への対策として、動画サイトで視聴可能なオンラインセミナーやオンライン展示解説の充実を図るとともに、恒例の市民研究発表会「共生のひろば」をオンラインで開催しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により当館を取り巻く状況は大きく変化しました。こうした中、当館の運営を様々な面で支えてくださいました皆様に心からお礼申し上げますとともに、引き続き温かいご支援をたまわりますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

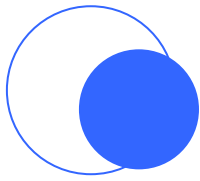
兵庫県立人と自然の博物館
館長 中瀬 勲



目 次

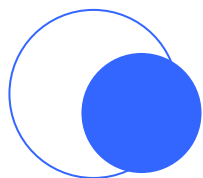
・ はじめに	1
・ 目次	2
■組織及び施設概要	
・ 沿革	4
・ ひととはく将来ビジョン	5
・ 常設展示の概要	6
・ 収蔵標本資料の概要	9
・ 施設の概要	12
・ 組織と職員	14
・ 各研究部の概要	17
■令和3年度事業報告	
・ 令和3年度事業報告	19
・ コレクションナリウム事業	27
・ タスクフォース事業	28
・ プロジェクト	31
■資料および個人別成果	
○博物館概要等に関連する資料	
・ 主な購入資料	38
・ 主な受贈資料	38
・ 令和3年度の受贈資料	39
・ 情報システム	40
・ 条例等	41
・ 博物館協議会委員名簿	48
○個人別成果報告に関する資料	
・ 館長	49
・ 自然・環境評価研究部	52
・ 自然・環境マネジメント研究部	81
・ 自然・環境再生研究部	108
○博物館事業報告に関連する資料	
・ セミナー一覧	130
・ 企画展等一覧	135
・ 生徒・学生等の受け入れ状況	137
・ 学校教育支援プログラム	138
・ 来館一般団体一覧	139
・ 来館学校団体一覧	141
・ 連携事業等	144
・ フロアサービス実績一覧	152
・ 外部資金導入状況	155
利用案内	158

組織及び施設概要



沿革

昭和44年2月26日	「県立自然科学博物館設置について」県議会に請願が行われた。
昭和44年6月5日	県議会において請願が採択された。
昭和48年6月	兵庫県自然保護協会から環境保全・自然保護活動の分野の博物館設置について要望書が提出された。
昭和51年5月	IFHP 兵庫国際会議が開催され、人間居住環境研究センターを設置する必要性が認められた。
昭和59年4月	自然系博物館建設調査費が予算計上された。
昭和61年12月	兵庫県立自然系博物館建設基本構想（報告）が策定された。
昭和63年8月	自然系博物館は三田市のホロンピア館を活用して建設することが決定した。
平成元年4月1日	兵庫県教育委員会社会教育・文化財課に自然系博物館（仮称）設立準備室が設立された。
平成3年12月	研究・収蔵棟が完成した。
平成4年3月	本館（ホロンピア館）の様態替え工事が完了した。
平成4年4月1日	兵庫県立人と自然の博物館の設置および管理に関する条例および同規則が施行され、同時に博物館内に姫路工業大学自然・環境科学研究所が設立された。
平成4年6月	ジーンファームが完成した。
平成4年9月	エントランスホール、コートヤードゾーン、屋内展示工事、情報センター設備が完成した。
平成4年10月9日	兵庫県立人と自然の博物館開館および姫路工業大学自然・環境科学研究所開所の記念式典が挙行された。
平成4年10月10日	兵庫県立人と自然の博物館が開館した。
平成9年6月14日	マレーシア国立サバ大学と国際学術交流協定を締結した。
平成9年11月4日	文部省の科学研究費補助金取扱規定による研究機関に指定された。
平成10年3月12日	日本育英会施行令による日本育英会の第一種学資金の返還を免除される職を置く研究所に指定された。
平成11年11月13日	NPO 法人「人と自然の会」（博物館ボランティア）と協力協定を締結した。
平成13年4月	兵庫県教育委員会行政組織規則の改正に伴い、博物館の組織が大きく改編され規則の改定を行い、博物館事業の新展開を公表した。
平成14年4月	博物館事業の新展開を着実に推進するために、平成18年度までに実現させる数値目標と考え方を示した中期目標を公表した。
平成14年10月	博物館が開館10周年を迎え、10周年記念式典を執り行った。
平成16年4月	県立大学の統合に伴い、博物館に設立する研究所を兵庫県立大学自然・環境科学研究所に改称した。
平成18年9月	丹波地域で恐竜化石が発見され、発掘を開始した。
平成19年3月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本構想を策定した。
平成20年3月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本計画を策定した。
平成20年4月	「ひとはく恐竜ラボ」がオープンした。
平成22年6月	篠山層群における恐竜・哺乳類化石等に関する基本協定を締結した。
平成24年10月	博物館が開館20周年を迎え、20周年記念式典を執り行った。移動博物館車「ゆめはく」の運用を開始した。
平成25年3月	「ひとはく未来ビジョン」を策定した。
平成30年8月	「新収蔵庫棟 基本構想」を策定した。



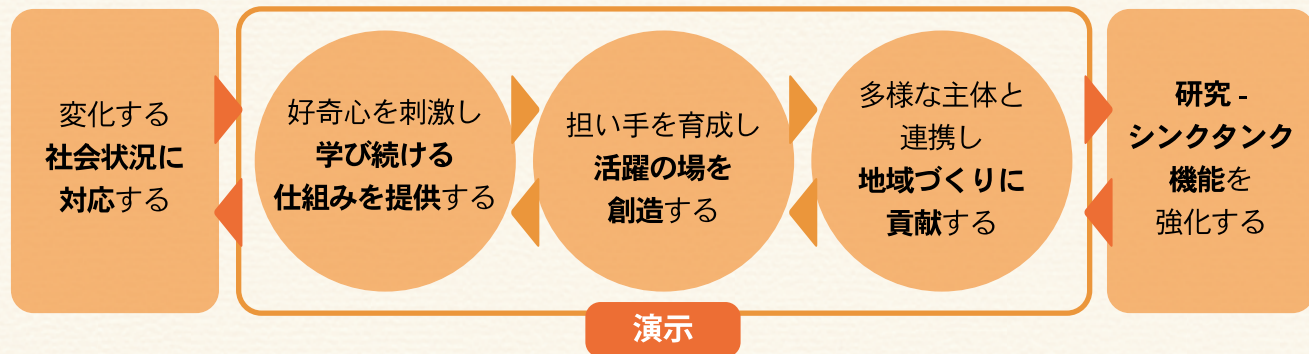
ひとはく将来ビジョン

ひとはくは、開館20周年の節目にあたり、これまでの成果を振り返るとともに、変化する社会状況に対応しながら、今、実践すべき戦略を検討し、これからのひとはくが目指すものを示した「ひとはく将来ビジョン」を描き上げました。このビジョンは、ひとはくの今後あるべき姿を描くと同時に、日本の博物館の進むべき方向を示唆するものであると考えます。ひとはくは、これからもみなさまとの協働を通じて博物館と地域の未来について思索し、行動し、提言し続けていきます。

創造と共生の舞台・兵庫で県民のみなさんと共演する生涯学習院

生涯学習院とは、①驚きや喜びを感じ、自発的で自律的な学びを支える／②県民の参画と協働で、知識だけでなく創造性を育む／③年齢や立場などによる、様々な学習のかたちに対応する／④感じるから伝えるまで、トータルな学習プロセスを提供する／これらを実現できる「県民が集い、学び合う参加・交流型の博物館」です。

【実現に向けた5つの行動指針】



■ 5つの行動指針で進める「生涯学習院」

これまでひとはくでは、多彩なセミナーや館外へのアウトリーチ事業などによって、県内外の多くの方々に様々な学習の機会を提供してきました。これまでの展示とは違った、利用者とモノ、利用者と空間との間に人が介在することで、興味を持ってもらったり、参加してもらったりすることができる「演示」という仕掛けを用いて、学びのサイクルを生みだすことを試みてきました。

今後は、このような取り組みをさらに進めていくために、上図の5つの行動指針を定めて、さらなる展開を図ります。

【来館者が主役となるような演示の舞台としてのハード整備】



■ 「演示」による生涯学習プログラムのさらなる実践

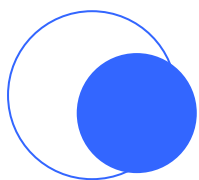
演示の手法を活用した生涯学習プログラムによって目指すべき博物館像を実現していきます。先行して実践を進めてきたソフトだけでなく、未だ実現に至っていないハードについても、博物館の根幹機関である収蔵庫や演示の実践の舞台について整備を進めていきます。

【多様な主体とのネットワークによる組織・マネジメント力の強化】



■ 多様な主体との連携によるマネジメントの仕組みづくり

多様な主体が関わるオープンなネットワークを形成するため、マネジメント組織の設立や民間との連携を図り、ひとはくの活動効果をさらに高めていきます。また、兵庫県立大学と一体となった組織体制をより一層活用し、ひとはくにとっても大学にとっても相乗的な効果があげられるような仕組みを構築していきます。



常設展示の概要

○ 本館3階

■ 兵庫の自然誌

兵庫県は日本海と瀬戸内海・太平洋に面した数少ない県の一つで、北部の多雪地帯から南部の暖温帯まで、多様な自然があります。人々の生活は多様な自然の影響を受けていますが、一方で人々の生活も各地の自然に強く影響を与えています。ここでは、但馬、丹波、播磨、摂津、淡路の特色ある自然を標本、映像、ジオラマなどで紹介します。「森に生きる」には、兵庫県の野生動物をはく製で紹介しています。



■ 人と自然

先人達がいかに自然とうまくつきあってきたか、昭和以降にその関係が急速に変化してきたことを、ジオラマや映像などで紹介します。また、“モノ”と“ゴミ”が、豊かな暮らしのあり方や環境問題を問いかけます。



■ ナチュラリストの幻郷

博物館の収蔵庫には多くの方々から寄贈していただいた資料が保管されています。

このコーナーでは江田茂氏による 27 万点に及ぶ昆虫コレクションや小林桂助氏による貴重な鳥類のコレクションをはじめとする、多種多様な寄贈標本の一部を紹介しています。



■ 丹波の恐竜化石

2006 年 8 月に丹波市山南町で発見された大型植食恐竜「タンバティタニス・アミキティアエ」の肋骨、尾椎、血道弓などを展示しています。同じ場所で見つかった他の恐竜の歯、恐竜の卵化石、原始的な哺乳類など小動物の化石なども随時展示しています。





○ 本館2階

■ 水生生物の世界

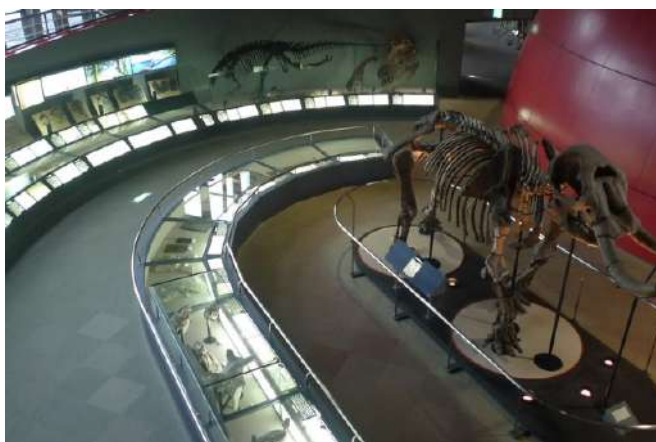
川や海といった水中に暮らす生物の食物連鎖や環境への適応を展示しています。淡路のナガスクジラの骨格標本、アオザメの本剥製や川の上中下流の魚類などの標本があります。



■ ひとく多様性フロア

～魅せる収蔵庫トライアル～

開館から20年間に寄贈された標本や館員が収集してきた標本などの一部を、一般の来館者が間近で観察できるように配置しました。これらの標本は、その場で研究員が解説する「演示」の手法を用いて、セミナーや講義などで双方向での対話型の学習にも活用されます。



○ 本館1階

■ 地球・生命と大地

約40億年前の生命の誕生から人類の誕生までの生物の歴史を、多くの化石標本でたどります。また、森林の多様性、地球のプレート運動や地磁気の仕組み、日本列島の生い立ちを紹介します。



2015年には動く大地の一部改修工事を行い、寄贈されたクドウ地科学コレクションの鉱物資料を中心に兵庫県に産する岩石や鉱物を紹介する「ひょうごの岩石・鉱物」コーナーを新設しました。2020年には、久野武鉱物コレクションから兵庫県産の寄贈標本を選別、展示しています。



■ 共生の森

マレーシア国立サバ大学との学術交流協定に基づき、ラフレシアやオランウータンなどボルネオ島の貴重な標本類を展示しています。生物多様性の豊かな熱帯雨林を体感しながら学ぶことができます。

○ 本館4階

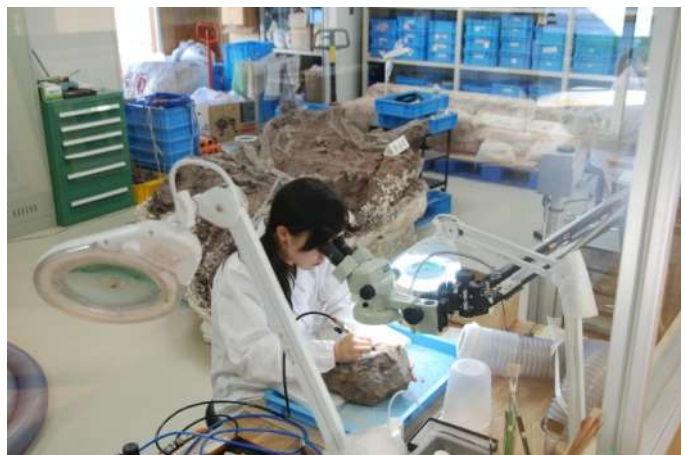
■ ひとはくサロン

自由に閲覧できる「図書コーナーや、自然環境についての最新の情報が集められている「情報コーナー」のほか、「さわれる標本コーナー」や「休憩コーナー」などがあります。2013年度末の情報システム更新に伴い一部改修が行われ、博物館の標本や情報に、よりアクセスしやすい環境が整いました。



○ ひとはく恐竜ラボ

恐竜化石のクリーニング作業及び展示等を行う施設として「ひとはく恐竜ラボ」が2008年4月にオープンしました。研究員などによる作業風景を間近に見ることができます。



※ 移動博物館車『ゆめはく』

ひとはく開館20周年にあわせて、2012年に移動博物館専用の2トン車「ゆめはく」を導入しました。「ゆめはく」は車体そのまま展示室になりますので、まったく展示施設の無いところでも、様々な資料を展示できるようになりました。

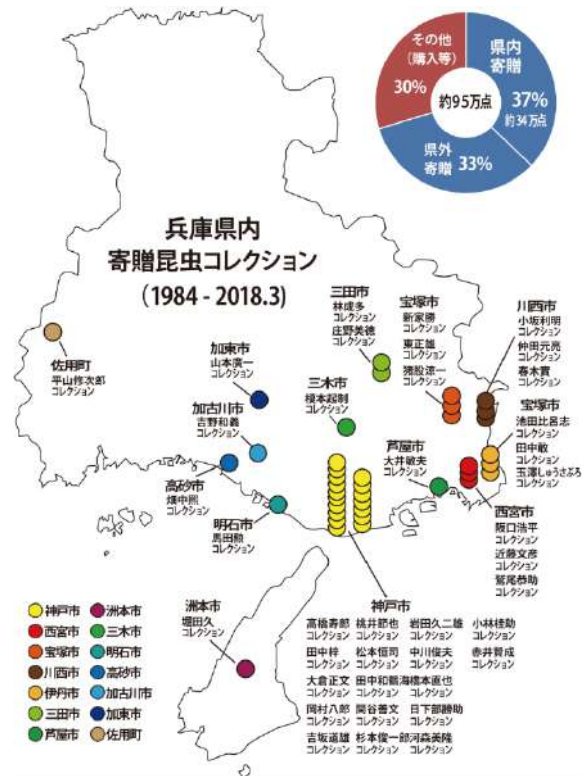
A Venn diagram consisting of two overlapping circles. The circle on the left is blue, and the circle on the right is red. They overlap in the center.

当館には 100 万点に及ぶ昆虫標本や 60 万点に及ぶ植物標本などの膨大な標本資料が保管されています。その多くは、県民のコレクターなどからの寄贈によるものです。例えば、収蔵されている昆虫標本の約 7 割は、個人が長年収集された標本からなっており、県内にかつてどのような昆虫が生息していたのかを知ることができる貴重な資料になっています(右図)。当館の収蔵庫は、まさに県民の収蔵庫としても大きな役割を果たしています。

寄贈者の工藤智巳氏は但馬の市民研究者で、そのコレクションには貴重な白いヒスイ輝石岩のほか、兵庫県産を中心とした様々な岩石鉱物が収蔵されています。



2006 年 8 月に丹波市山南町で地元の地学愛好家により発見された「丹波竜」(竜脚類ティタノサウルス形類)の化石をはじめ、曲竜類、ティラノサウルス類、テリジノサウルス類、トロオドン類などの化石や恐竜の卵殻化石、原始的な哺乳類、カエル類、トカゲ類、植物等の化石のコレクションです。



小林桂助氏は本業の傍ら膨大な鳥類標本を収集し、原色日本鳥類図鑑など多数の著書を著した兵庫県鳥類研究家です。そのコレクションには日本産をはじめ、欧州産や入手困難なオーストラリア産鳥類標本、さらには絶滅したドードーの骨格断片、エピオルニス の卵殻破片も収蔵されています。本寄贈により、当館の鳥類標本は山階鳥類研究所に次いで日本で2番目の規模となりました。



2012 年度受贈 (250,000 点)

頌栄短期大学の福岡、黒崎、松村氏によって収集された兵庫県産を中心とした維管束植物のコレクションです。膨大な種数と点数から構成されているだけでなく、兵庫県で112年ぶりに発見されたマヤランの標本をはじめ、貴重な標本が数多く収蔵されています。本コレクションの寄贈により、当館が収蔵する植物標本点数は、都道府県立博物館でトップになりました。



■阪口浩平コレクション（昆虫標本）

1984年度受贈（約50,000点）

兵庫県（西宮市）の阪口浩平氏が東南アジアはもとより、アフリカ、南米など世界各地から収集した大型美麗昆虫のコレクションです。その中には、3,819点に及ぶノミのプレパラート標本が含まれています。阪口コレクションは他県の博物館や個人コレクターからの譲渡希望にもかかわらず、県内の公共機関での永久保存と公開を強く希望されたご遺族のご厚意で兵庫県が保管することになり、当館設立の契機となりました。



■常木勝次・岩田久二雄・坂上昭一コレクション（昆虫標本）

常木勝次コレクション

1994年購入・寄贈（2,000点）

岩田久二雄コレクション

1999年度寄贈（8,600点）

坂上昭一コレクション

1999年度寄贈（32,000点）

日本のファールとも称された常木・岩田・坂上氏が研究・収集したハチ類のコレクションです。日

本産のカリバチ3,000点に及ぶタイプ標本が含まれ、当館の収蔵資料を活用して発表された学術論文の8割近くが本コレクションに基づいています。さらに、このコレクションには常木・岩田・坂上氏が書き残したフィールドノートや図版などが含まれ、日本のハチ類研究の貴重な歴史資料にもなっています。これらのコレクションの寄贈を受けたことが礎になり、当館にはハチ類標本の寄贈が続き、14万点に及ぶ、日本で最も多くのハチ類標本を収蔵する博物館になりました。



■猪股涼一コレクション（昆虫標本）

1995年度寄贈（14,000点）

猪俣氏が収集した兵庫県産ハバチのコレクションです。阪神・淡路大震災でコレクションを保管されていた自宅が半壊し、標本資料レスキュー活動として寄贈いただくことになりました。コレクションにはハバチ新種のタイプ標本も含まれ、331種にもなる兵庫県ハバチ類の多様性研究に活用されています。



■江田 茂コレクション（昆虫標本）

2000年度購入（272,600点）

江田氏が世界中から集めた蝶類と甲虫類のコレクションです。大型で美麗なものが多く、当館の企画展やキャラバン事業に活用されています。



○ 標本管理・保全技術のイノベーション

当館では、世界の博物館に先んじて、標本管理の自動化や低コストで安全な保存技術の開発などにも取り組んでいます。

■植物標本デジタル化技術開発と標本情報の活用促進

標本のデジタル画像化は、破損や劣化を懸念することなく、誰もが標本を利用できるようにする技術です。しかし、従来の植物標本デジタル化の手法では、標本画像の読み込みに膨大なコストと時間がかかります。さらに、採集地などが記載された標本ラベルは人が別途読み込んでデータ化する必要がありました。当館では、植物標本の高精度画像を、1日当たり 500 から 1,000 点撮影可能な新規技術と標本ラベルを OCR（光学文字認識）で読み取り、人工知能（AI）を活用してデジタル化する技術を独自に開発しました。この技術開発により、これまでに合計 19 万点の兵庫県産植物標本をデジタル化し、標本情報の活用を進めています。



■安全・簡便な標本保管技術の開発

これまで収蔵標本の防虫、防カビ管理のために使われてきた燻蒸剤などの化学薬品には、健康被害やオゾン層破壊などの懸念が指摘されており、それに替わる、安全で簡便な標本保全の新規技術の開発が強く望まれています。当館では、天然由来の強力な防虫、殺菌成分である「わさび成分」を防虫剤や燻蒸剤として収蔵庫内の標本保管に使う技術開発を独自に進めています。本技術は、博物館資料だけでなく、侵略的外来生物であるヒアリの忌避剤や殺虫

剤としても有効であることも確かめられており、博物館の技術が県民の安全な暮らしを守ることにも活用されています。



■標本の樹脂含浸技術（プラスティネーション）の開発

これまで保存や展示が難しかったキノコや水生動物などの標本保存のために、当館ではシリコン樹脂などを使って標本を含浸するプラスティネーション技術の開発に取り組んでいます。この新技術は、ヒアリの巣がコンテナヤード舗装面にできた亀裂から発見された際に、亀裂を簡便に補修する技術としても活用されました。

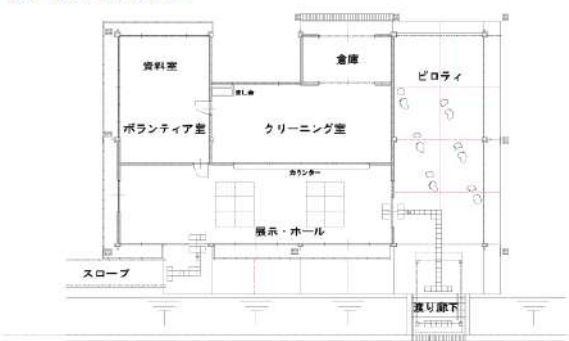




・敷地（設置許可・使用承認面積）：44,008m²、延床面積：18,951 m²

- ・本館（鉄骨4階建） 建面積：4,221 m²、延床面積：12,222 m²
- ・エントランスホール（鉄筋コンクリートドーム型） 建面積：360 m²、延床面積：360 m²
- ・研究、収蔵庫棟（鉄筋コンクリート3階建） 建面積 2,327 m²、延床面積：5,988 m²
- ・ジーンファーム管理棟（軽量鉄骨平屋） 建面積 121 m²、延床面積：121 m²
- ・ひとはく恐竜ラボ（鉄骨平屋） 建面積 260 m²、延床面積：260 m²

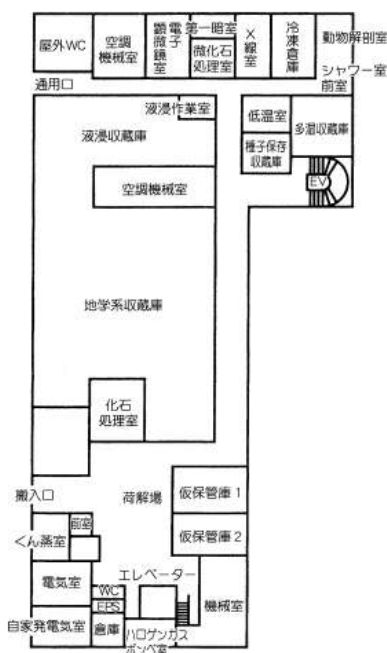
建築家丹下健三氏の設計による全面ハーフミラー張りの建物。展示関係のスペースをはじめとして、研究部・総務課・生涯学習課を設置。さらに500人収容のホロンピアホールも設置。



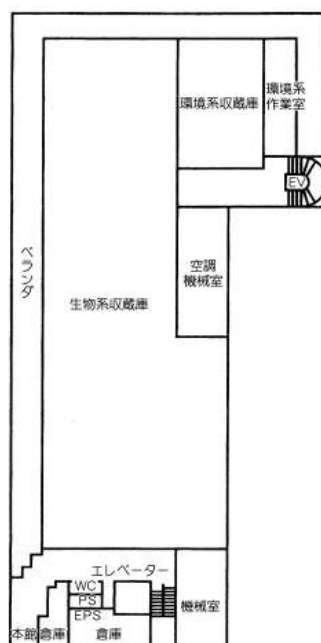
- ・研究、収蔵庫棟（鉄筋コンクリート3階建）

研究や資料整理のための各設備と資料の保存条件に合わせた各収蔵庫を設置。屋上には植栽を実施。

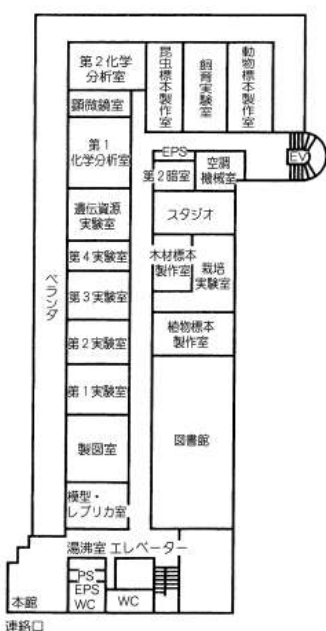
1階



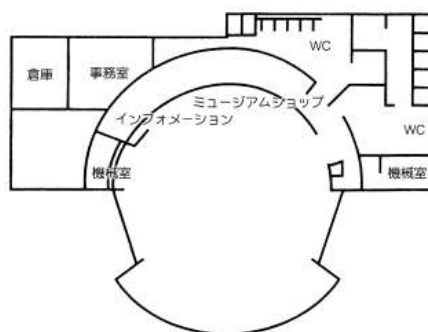
2階



3階



エントランスホール

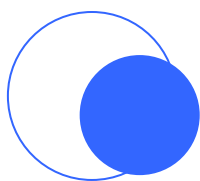


- ・エントランスホール（鉄筋コンクリートドーム型）

博物館への導入的役割を果たしているハーフミラー張りでドーム型屋根の建物。観覧券の発売や博物館の総合案内を実施。

（4）施設状況

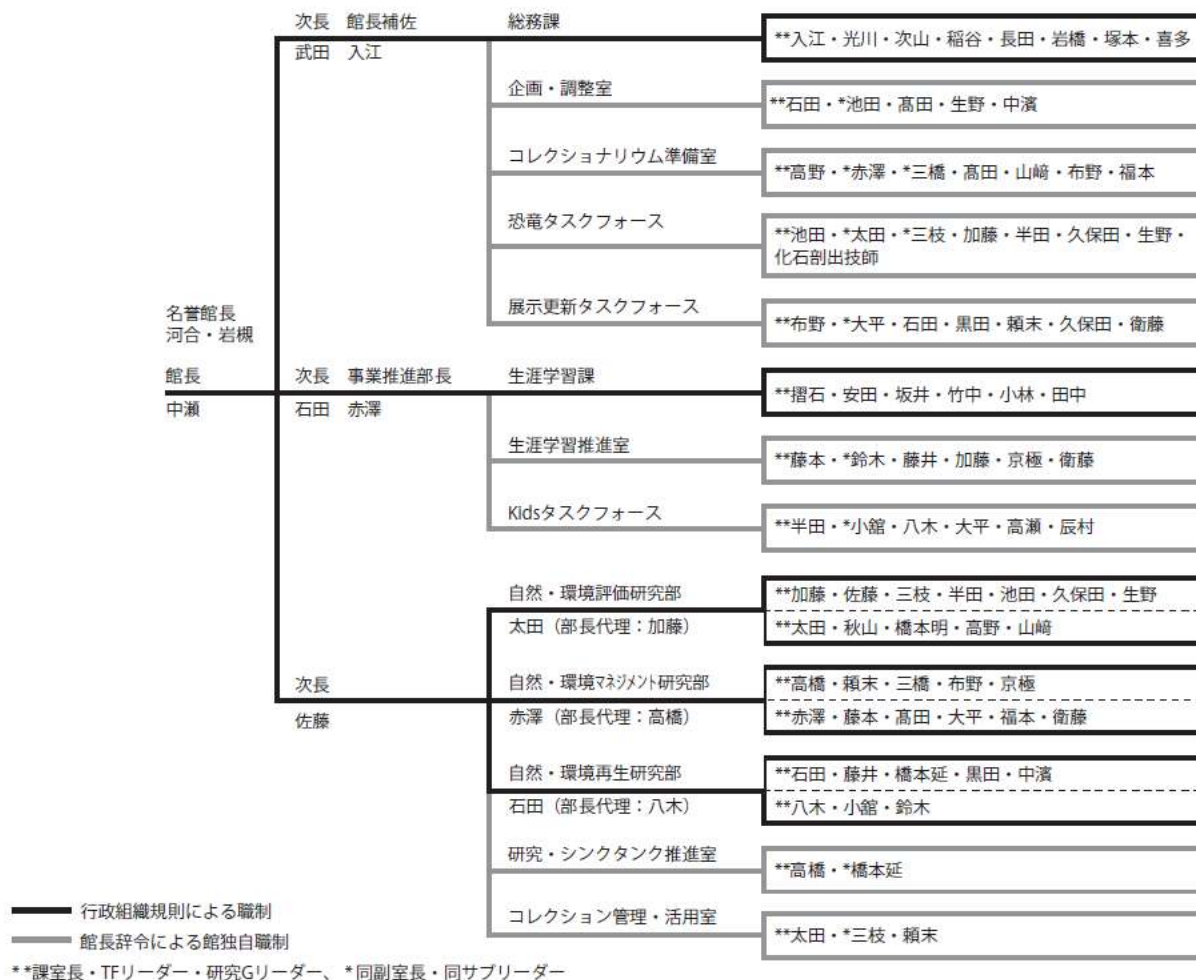
- ・展示関係：4,124 m²
- ・管理関係：349 m²
- ・収蔵関係：2,966 m²
- ・研究関係：2,105 m²
- ・教育普及関係：1,324 m²
- ・エントランス：360 m²
- ・機械、その他：7,723 m²



組織と職員

(1) 組織図

令和3年5月1日現在



(2) 職員数

令和3年5月1日現在

区分	事務職	研究職	技能労務職	会計年度 任用職員	非常勤 嘱託員	合計
総務課	8		1	3	3	15
生涯学習課	6			6		12
自然・環境評価 研究部		5 (併任 7※ ¹)		21		26 (併任 7※ ¹)
自然・環境マネジ メント研究部		4 (併任 7※ ¹)		7		11 (併任 7※ ¹)
自然・環境再生 研究部		3 (併任 5※ ¹)		14		17 (併任 5※ ¹)
合計	14	12 (併任 19※ ¹)	1	51	3	81 (併任 19※ ¹)

※¹(併任)は兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員の併任

(3) 職員配置

(令和3年5月1日現在) ※ 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員(併任)

名誉館長
名誉館長
館長
次長(事務系)
次長(研究系)
次長(事業系)
館長補佐 兼 総務課長
事業推進部長

河合 雅雄
岩槻 邦男
中瀬 勲
武田 雅和
佐藤 裕司※
石田 弘明※
入江 かほり
赤澤 宏樹※

【マーケティング及びマネジメント部門】

■総務課

課長
教育事務推進専門員
主査
事務職員
事務職員
事務職員
臨時的任用職員
主任技師

入江 かほり
光川 安則
次山 知宏
稲谷 岬
長田 智子
岩橋 希
喜多 麻衣
塚本 健司

■企画・調整室(研究員兼務)

室長
副室長
主任研究員
研究員
研究員

石田 弘明※
池田 忠広※
高田 知紀※
生野 賢司
中濱 直之※

■コレクションナリウム準備室(研究員兼務)

リーダー
サブリーダー
サブリーダー
主任研究員
主任研究員
研究員
研究員

高野 温子
赤澤 宏樹※
三橋 弘宗※
高田 知紀※
山崎 健史※
布野 隆之
福本 優

■恐竜タスクフォース(研究員兼務)

リーダー
サブリーダー
サブリーダー
主任研究員
主任研究員
研究員
研究員

池田 忠広※
太田 英利※
三枝 春生※
加藤 茂弘
半田 久美子
久保田 克博
生野 賢司

■展示更新タスクフォース(研究員兼務)

リーダー
サブリーダー
次長(事業系)
主任研究員
主任研究員
研究員
研究員

布野 隆之
大平 和弘※
石田 弘明※
黒田 有寿茂※
頼末 武史※
久保田 克博
衛藤 彬史

【事業推進部門】

■生涯学習課

主任指導主事兼課長
指導主事
指導主事
教育事務推進専門員
社会教育推進専門員
社会教育推進専門員

摺石 敏之
安田 英生
坂井 貴行
田中 臣光
竹中 敏浩
小林 二城

■生涯学習推進室(研究員兼務)

室長
副室長
主任研究員
研究員(再任用)
研究員
研究員

藤本 真里※
鈴木 武※
藤井 俊夫
加藤 茂弘
京極 大助
衛藤 彬史

■Kids タスクフォース(研究員兼務)

リーダー
サブリーダー
主任研究員
研究員
こども環境体験コーディネーター
こども環境体験コーディネーター

半田 久美子
小舘 誓治※
八木 剛
大平 和弘※
高瀬 優子
辰村 絢

【研究開発部門】

■自然・環境評価研究部

研究部長
(地球科学研究グループ)

研究員(再任用)
次長(研究系)
主任研究員
主任研究員
主任研究員
研究員
研究員

太田 英利※
加藤 茂弘
佐藤 裕司※
三枝 春生※
半田 久美子
池田 忠広※
久保田 克博
生野 賢司

(系統分類研究グループ)

研究部長
主任研究員
主任研究員
主任研究員
主任研究員

太田 英利※
秋山 弘之※
橋本 佳明※
高野 温子
山崎 健史※

■自然・環境マネジメント研究部

研究部長
(生態研究グループ)

主任研究員
主任研究員
主任研究員
研究員
研究員

赤澤 宏樹※
高橋 鉄美※
頼末 武史※
三橋 弘宗※
布野 隆之
京極 大助

(環境計画研究グループ)

事業推進部長
主任研究員
主任研究員
研究員
研究員
研究員

赤澤 宏樹※
藤本 真里※
高田 知紀※
大平 和弘※
福本 優
衛藤 彬史

■自然・環境再生研究部

研究部長
(生物資源研究グループ)

次長(事業系)
主任研究員
主任研究員
主任研究員
研究員

石田 弘明※
藤井 俊夫
橋本 佳延
黒田 有寿茂※
中濱 直之※

(コミュニケーション・デザイン研究グループ)

主任研究員
研究員
研究員

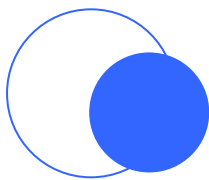
八木 剛
小舘 誓治※
鈴木 武※

■研究・シンクタンク推進室(研究員兼務)

主任研究員	高橋 鉄美※
主任研究員	橋本 佳延

■コレクション管理・活用室(研究員兼務)

室 長	太田 英利※
副 室 長	三枝 春生※
主任研究員	頼末 武史※



各研究部の概要

■自然・環境評価研究部

自然環境保全の基盤となる地形学や地質学、過去と現在の生物（とりわけ脊椎動物、昆虫をはじめとする節足動物、軟体動物、維管束植物、蘚苔類など）を対象とした系統分類学や体系学、形態学、進化生物学、生物地理学等の分野の調査・研究と資料収集活動に取り組んでいます。

またこれらの成果に基づき、過去から現在、兵庫県内から地球全域にいたる時空間的な自然環境の変異変遷史、地域の生物相の形成史、そして生物多様性創出の原動力である生物間相互作用のさまざまな過程の解明を進め、さらに自然環境保全のための有効な提案も行っています。

■自然・環境マネジメント研究部

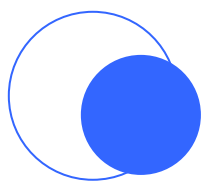
人間の生活は、農山村はもちろんのこと、都市においても自然と深く結びついて成立しています。人間による自然へのインパクトが強力になっている現在、自然と環境のマネジメントが不可欠になっているのは、このことによります。

本研究部では、人間と野生動物の共存、自然と調和した地域づくり、都市の再生などに関する資料収集、調査・研究を行い、未来の人と自然のあり方を探究します。

■自然・環境再生研究部

陸上生態系の生物多様性の保全・復元・再生や人と自然の共生に向けた基礎研究および応用研究を行っています。生物多様性に関する研究では、照葉樹林、夏緑樹林、針葉樹林、里山林、湿原、海岸植生、半自然草原などの植生と、絶滅危惧種に指定されている野生生物を主な対象としています。応用研究では、生物多様性を保全・復元・再生するための方法・技術を開発し、その研究成果を行政機関などに積極的に提案しているほか、各種団体と連携・協力しながら様々な実践活動を展開し、その結果を研究活動にフィードバックしています。また、県下の植生・植物の生態情報の収集やジーンファーム（野生植物を育成・増殖するための施設）を活用したジーンバンク事業の推進にも取り組んでいます。

令和 3 年度事業報告



第四期中期目標に対する 令和 3 年度の達成状況

人と自然の博物館では、平成 14 年度から「中期目標」と「措置」を設けています。中期目標はいわば博物館の行動の指針となる大項目であり、それぞれに達成を目指すべき目標値（指標）が設定しています。さらに中期目標各項目の下位項目として「措置」を設定し、博物館活動の活性化に資する取組を数値で把握するよう努めています。

＜これまでの中期目標＞

第 1 期中期目標 平成 14 年度（2002 年度）～18 年度（2006 年度）

第 2 期中期目標 平成 19 年度（2007 年度）～24 年度（2012 年度）

＊開館 20 周年にあたって策定した「ひとはく将来ビジョン」
を反映させるため期間を 1 年延長

第 3 期中期目標 平成 25 年度（2013 年度）～29 年度（2017 年度）

第 4 期中期目標 平成 30 年度（2018 年度）～令和 4 年度（2022 年度）

2021 年度は、第四期中期目標の期間中です。次ページ以降に、各目標とそれぞれの達成度について評価し、2022 年度への取り組みを記します。

1. 生涯学習支援

「演示」手法を用いることで、あらゆる世代の知的好奇心を刺激し、多くの県民に「生涯を通じて学び続ける場」を提供します。

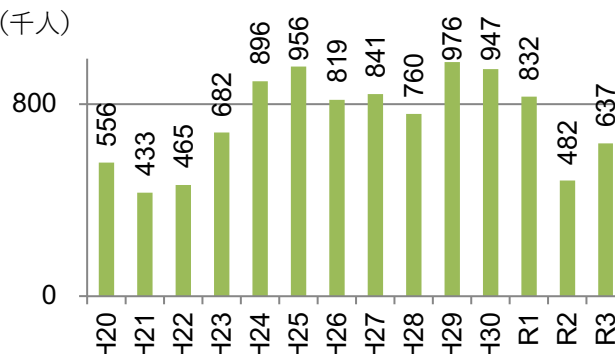
1 総利用者数

本館利用者数・連携施設利用者数・主催アウトリーチ事業・共催・協力事業の参加者数

(千人)

中期目標：800 千人/年

令和3年度：637 千人 (80%)

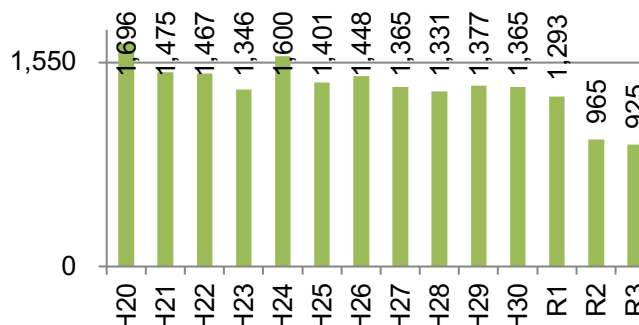


2 生涯学習プログラム

館主催プログラム（一般セミナー＋オープンセミナー＋特注セミナー）の実施件数

中期目標：1,550 件/年

令和3年度：925 件 (60%)



令和3年度の達成状況と自己評価

総利用者数は637千人、前年度比132.2%でした。このうち本館入館者は119千人、前年度比114.4%、約15千人の増加になりました。令和3年度は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置があったものの、昨年度より回復傾向にありました。また、館主催プログラム数は、925件、前年度比95.9%であり、今後もプログラムの更なる増加を目指します。

令和4年度の取組に向けて

ひとはく30周年を迎えるにあたり、来館者にとって魅力ある企画展、セミナーを重点的に開催し、行動し、思索する博物館として社会のニーズに対応した新たな博物館の在り方を検討します。

また、広報活動のさらなる拡充、デジタルコンテンツや館主催プログラム等の博物館の魅力を積極的に発信します。キャラバン・主催アウトリーチ事業については、体験し、探究するおもしろさを伝える工夫を行い、更なる充実を図ります。

2. 人材育成と活躍の場の整備

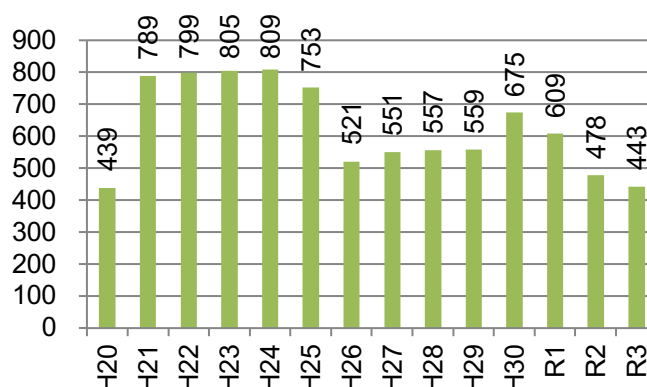
「担い手」の成長を支援し、活躍する「舞台」を提供します。

1 担い手の登録者数

地域研究員、連携活動グループ、発掘・剖出ボランティアの登録者数

中期目標：650人

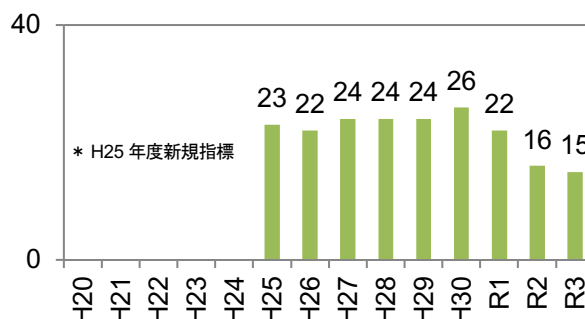
令和3年度：443人(68%)



2 連携活動グループ登録団体数

中期目標：40団体(R4まで)

令和3年度：15団体(38%)



令和3年度の達成状況と自己評価

担い手の登録者数、連携活動グループ登録団体数共に、平成30年から減少傾向にあります。登録者、登録グループは、セミナー、観察会等の実施、共生のひろばでの発表など、ひとはくを活用した充実した内容を展開しています。現在の活動を活性化させるためにも新たな仲間づくりは、重要といえます。長く運用してきた登録システムやひとはく研究員との連携内容などについての課題、新たにひとはくと連携したいと考える人々をどのように発掘し、交流を深めるかといった方策などを検討したいと考えます。

令和4年度の取組に向けて

新たなグループ等の発掘には、新たなアウトリーチ事業の展開が必要と考えます。より地域に密着したアウトリーチ事業のしくみを形成するために様々な形のアウトリーチ事業に挑戦します。

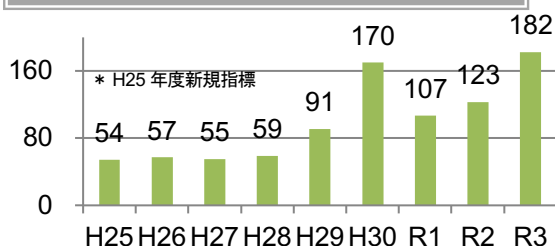
3. 連携・アウトリーチ活動

多様な主体と連携し、全県的に事業を展開します。

1 アウトリーチ事業

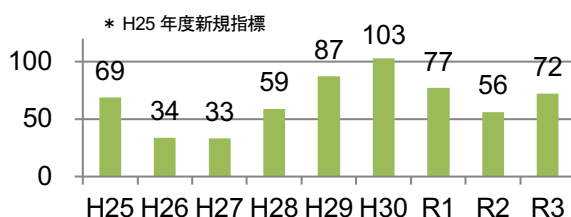
1-1. 主催アウトリーチ事業実施件数

中期目標：80件/年
令和3年度：182件 (228%)



1-2. ゆめはく稼働日数

中期目標：50日/年
令和3年度：72日 (144%)

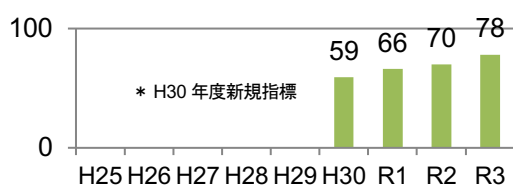


1 アウトリーチ事業

1-3. 地域展開度

県内の旧市町区数に対する主催アウトリーチ事業実施市町区数の比率

中期目標：100% (R4まで)
令和3年度：78%

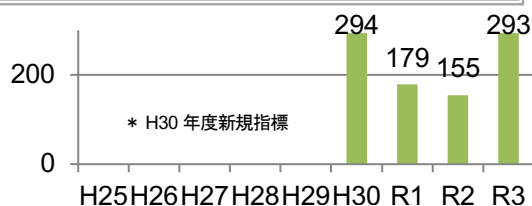


2 多様な主体との連携事業

2-1. 連携事業実施件数

主催アウトリーチ、主催・共催事業、協力事業、館内連携事業件数の合計

中期目標：200件/年
令和3年度：293件 (147%)



令和3年度の達成状況と自己評価

アウトリーチ事業については、実施件数、ゆめはく稼働日数ともに目標を大きく上回っています。コロナ禍が多少落ち着いたこともあり、キッズキャラバンや小学校キャラバンが順調に展開していることが大きな要因です。連携事業件数も目標を大きく上回ることができました。地域展開度は78%で、令和4年度に100%をめざすには、十分な展開とはいえません。但馬地域や西播磨地域など、この4年間でアウトリーチできていない地域にターゲットを絞る必要があります。

令和4年度への取組に向けて

令和4年度もキッズキャラバン、小学校キャラバンを積極的に展開します。地域展開については、但馬地域へのアウトリーチについて担当を配置し、チームで取り組みます。

4-1. 研究活動

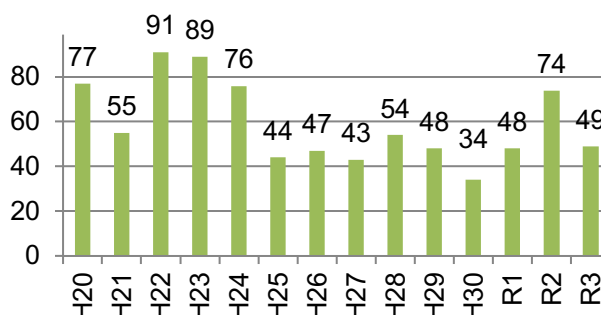
すべての活動の基礎となる研究を引き続き精力的に遂行し、成果を還元します。

1 学術論文・専門図書数

学会等の査読を経て掲載された学術論文と専門図書数

中期目標：45本/年

令和3年度：**49本** (109%)

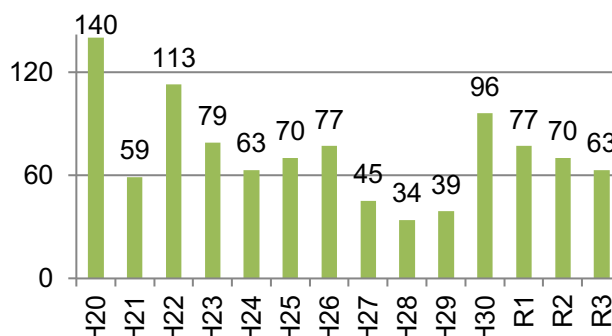


2 一般向け図書・その他著作数

一般向け図書、雑誌・新聞等の著作数

中期目標：60本/年

令和3年度：**63本** (105%)



令和3年度の達成状況と自己評価

各指標とも、目標値を超える実績を達成しました。しかし内訳をみると、筆頭著者や単著の学術論文が全体の半分以上と少なく、独自な研究をさらに促進させることが求められます。一方、一般向け図書等の数は、HP等の電子媒体での成果を評価に入れ、さらに新聞等の広報誌での定期著作を増やすことにより、目標値を達成することができました。

令和4年度の実施に向けて

独自な研究をさらに促進するには、館内で「研究が推奨される」という雰囲気作りが重要です。このため、研究員セミナーの出席率を向上させる等の活動を通して、研究員の意識向上を図ります。一般向け図書等の数については、昨年度に引き続き、来館者にとってわかりやすい調査・研究に関連した読み物を提供するよう努めます。

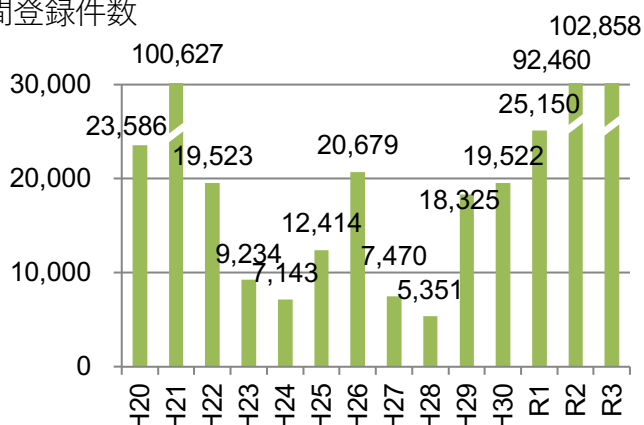
4-2. 資 料

特色ある質の高い資料を収集・整理し、利活用を推進します。

1 資料の登録点数

「ひとはく資料データベース」への年間登録件数

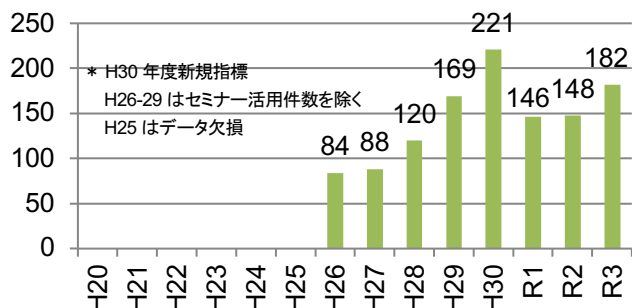
中 期 目 標： 10,000 点/年
令和 3 年度： **102,858 点** (1029%)



2 資料の利活用件数

研究活用件数、貸出件数、館内・館外展示件数、セミナー活用件数（H30 新規項目）、マルチメディア等データ提供件数の合計

中 期 目 標： 95 件/年
令和 3 年度： **182 件** (192%)



令和 3 年度の達成状況と自己評価

AI を活用した標本画像データからのラベル自動読み取り技術の開発などによって、博物館資料データベース登録件数、館外データベース(GBIF)への登録ともに、目標を大幅に上回る成果を達成しています。

令和 4 年度 of 取組に向けて

蓄積された標本資料の情報を広く公開していく環境整備を進めていきます。また、標本情報を自動で読み取る技術を多種多様な博物館資料に拡張していく技術開発も合わせて進めていきたいと考えています。さらには、現在、準備が進められている新収蔵庫建設に向けて、新たな標本資料の活用手法についても検討を開始します。

目標と達成度

4-3. シンクタンク活動

研究・
シンクタンク
推進室

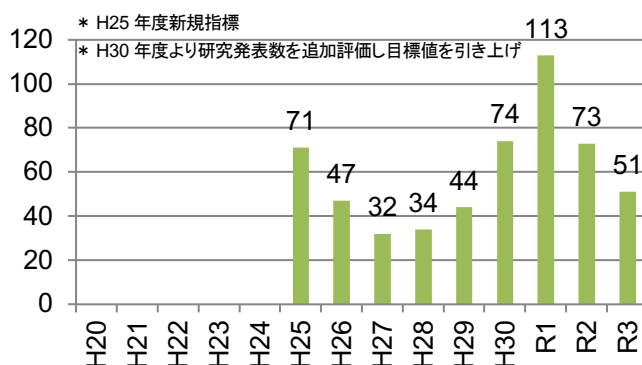
専門性を活かして地域づくりをリードします。

1 県政課題関連論文・著作・研究発表数

県内を対象とした学術論文、著作および研究発表の件数の合計

中期目標：80件/年

令和3年度：51本(64%)

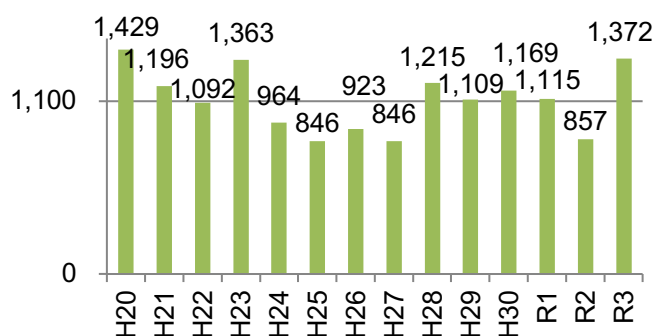


2 県政・市町行政に対する貢献度

国・県・市町関連の委員会参画数および相談件数の合計

中期目標：1,100件/年

令和3年度：1372件(125%)



令和3年度の達成状況と自己評価

県政課題関連論文等の件数では、目標値を下回りました。これは、コロナ感染防止のため、前年度に県内での研究活動が制約された影響が出ているものと思われます。一方、県政・市町行政に対する貢献度は目標値を大きく上回りました。これは、コロナ感染防止のための規制が緩和され、社会活動が活発化するに従って、来館による相談件数が増えたためと考えられます。

令和4年度取組に向けて

県内での研究活動を強化するとともに、引き続き来館による相談への対応や委員会への参加等を通して、県政・市町村行政に貢献していきます。

5. マーケティング・マネジメント

変化する社会状況に対応した効率的で健全な運営を行い、多くの県民に認知・利用される博物館を創出します。

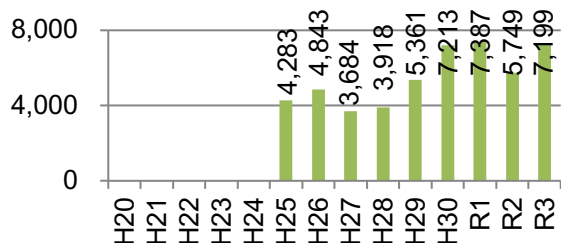
1 外部資金による事業推進

1-1. 外部資金獲得金額

研究助成金、受託研究費、事業活動助成金の合計金額

中期目標：4,000 万円

令和3年度：7,199 万円 (180%)



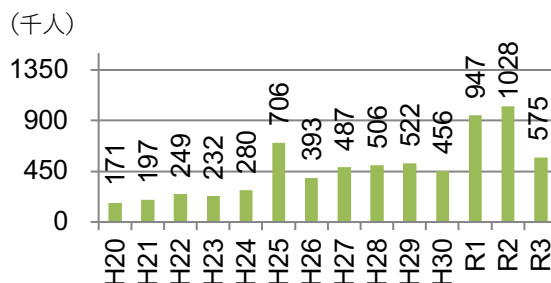
2 情報発信

2-1. HP アクセス件数

当館ホームページへのアクセス件数

中期目標：450 千件/年

令和3年度：575 千件 (128%)

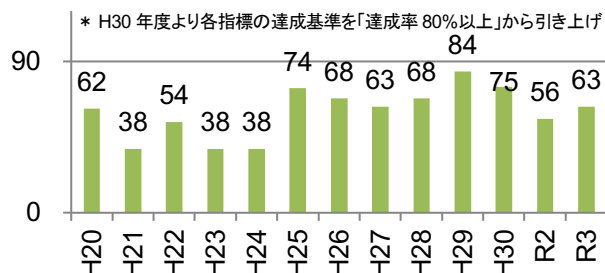


3 中期目標の達成度

当該指標以外の総指標数 16 に対する「達成率 90%以上の指標数」の比率

中期目標：90%

令和3年度：63% (70%)

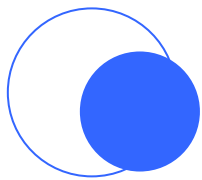


令和3年度の達成状況と自己評価

外部資金の獲得金額と当館ホームページへのアクセス件数はいずれも目標値を大きく上回りました。しかし、総指標数 16 に対する「達成率 90%以上の指標数」の比率は 63%であり、目標値である 90%に対する比率(達成度)は 70%と低調でした。これは新型コロナウイルス感染症の影響によるものです。この影響がなければ、コロナ禍前と同様の実績をあげることができていたと考えられます。

令和4年度の取組に向けて

令和4年度は昨年度と同様に多くの事業を実施するほか、開館 30 周年を記念する事業を進めていく予定です。新型コロナウイルス感染症の影響により円滑な事業実施は困難であると考えられますが、できるだけ多くの実績をあげることができるよう職員一丸となって努力する方針です。



コレクションナリウム事業

収蔵資料の価値や魅力を皆様に伝える施設として、新収蔵庫棟コレクションナリウムを建設し、展示ギャラリー部分の造作を行っています。

■ コレクションナリウム準備室 令和3年度の主な事業

(1) 新収蔵庫棟（コレクションナリウム）の建設

令和3年度は新収蔵庫棟の建築工事が行われた。工事期間中、2週間に1度の施工業者、営繕課・設備課との定例会に参加して工事の進捗状況を確認するとともに、床材や各部屋のコンセント位置等、詳細部分の仕様検討及び決定を都度行った。また博物館が発注した新収蔵庫棟展示デザイン工事、展示工事の進行管理を行った。

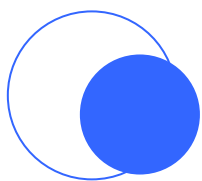
平行して、

- ・新収蔵庫棟ワークルールの運用について、経営戦略会議にて諮問した。
- ・1階展示ギャラリーの展示制作者を決定し、資料収集の価値と重要性を説明するインフォグラフィックスの考案を依頼した。
- ・11月に職員向け内覧会を開催し、館職員、特に1階展示ギャラリーの展示制作関係者やフロアスタッフ等に新収蔵庫棟完成時のイメージを共有した。
- ・新収蔵庫棟建設に伴い変更になる館外サイン計画について検討し、経営戦略会議にて諮問した。
- ・新収蔵庫棟開館後の人員配置、団体バスの運用計画、及び新収蔵庫棟を使用した今後の事業計画について関連課室と共に検討した。
- ・建築工事の進捗状況をタイムラプスカメラで撮影し、逐次館 Facebook で報告した。
- ・三田市やフラワータウン各事業者と連携し、フラワータウン活性化について議論を行った。
- ・フラワータウン再生に向け、コレクションナリウム周辺の外部空間（エントランスホール・ひろば部分）の活用方法を検討した。



新収蔵庫棟 コレクションナリウム

(コレクションナリウム準備室 高野温子・赤澤宏樹・三橋弘宗・高田知紀・布野隆之・福本優・山崎健史)



タスクフォース事業

従来の組織群とは別に、短期の課題を達成するために平成 20 年度からタスクフォース制度を導入しました。各タスクフォースはリーダー・サブリーダー・メンバーで構成し、課題の達成状況に応じて年度途中でも人員は変更可能です。また新たなタスクフォースを発足できるようにしています。

■ 恐竜タスクフォース 令和 3 年度の主な事業

(1) 篠山層群化石を活用した地域活性化を目指す人材育成システムの構築

篠山層群から産出する化石の調査・研究をさらに推進し、その成果を活用するため、人材育成（発掘・剖出・普及教育）の体制を強化する。今後 10 年間で持続可能な人材育成循環システムの構築を目指す。最終的には、ボランティア人材の登録 100 名体制を目標に、将来的に持続可能な人材育成システムの基盤をつくる。その基盤づくりに向けて、以下の事業を実施した。

1-1. 人材育成

発掘（石割）ボランティア：市民参加型発掘を実施し、新たな化石資料の発見、また調査に参画する人材の育成に努めた。新規登録人数は 14 名。総登録者数は 120 名（R.4.3 月現在）。これまでに行われた調査の参加者は延べ 1204 名。

剖出ボランティアの育成：恐竜ラボで受け入れ、剖出に携わるボランティア人材を育成している。新規登録人数は 3 名。総登録人数は 30 名（R.4.3 月現在）。これまでの参加者は延べ 727 名 2061 時間。

普及教育ボランティア：「ひととはく化石専門指導員」の認定制度を設け、普及教育に携わる人材の育成に取り組んでいる。新規登録者数は 4 名。総登録者数は 20 名。

1-2. 市民参加型発掘調査

川代トンネル岩砕を対象とした市民参加型発掘を 5 月にひととはく、10 月に県立丹波並木道中央公園で各 2 週間程度実施し、新たな化石資料の発見、また調査に参画する人材の育成に努めた。調査日数は計 24 日間。参加登録者は 31 名。参加人延べ数は 103 名。

(2) 研究

丹波竜に代表される篠山層群産の脊椎動物化石の研究を中心に、国内外の大学・研究機関等と協働して推進し、将来の研究拠点形成を視野に、研究実績の蓄積や地域づくり活動支援の強化を進める。

- ・関連論文 2 件（Scientific Report, Cretaceous Research）
- ・研究発表 3 件（Society of Vertebrate Paleontology、日本古生物学会）
- ・記者発表 1 件「篠山層群より発掘されたトカゲ類化石の記載論文の出版、および臨時展示・報告会の実施について」（令和 3 年 11 月）

(3) 普及事業

恐竜化石等の調査や研究内容をセミナーの開催や展示等を通じて広く公開する。

3-1. 展示

- ・臨時展示「ヤマトサウルス・イザナギイ〜ハドロサウルス科の繁栄の鍵を握る恐竜〜」（5/12-7/11）
- ・臨時展示「篠山層群から発見された小さなモンスター」（R3 12/11- R4 3/27）
- ・その他展示 6 件（共催：洲本市立淡路文化史料館 1、協力：丹波市立丹波竜化石工房 2、イオンモール神戸北区 1、国営明石海峡公園 1、南あわじ地学の会 1）

3-2. 普及教育

各種セミナーとともに、体験型学習フェスタと称した学習事業を他機関（丹波の森公苑、篠山チルドレンミュージアム）と連携し実施した。

（４）地域支援

平成 22 年度に締結した「篠山層群における恐竜・ほ乳類化石等に関する基本協定」に基づき、地域支援を展開している。平成 27 年度から丹波県民局が主導する「丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム」事業が始動し、その活動を支援している。

4－１．丹波竜フェスタの開催（協力）

丹波市が主催する丹波竜フェスタにて、「篠山層群の小さなモンスター」と題した講演会の講師を務めた（11/28）。参加者数 43 人（フェスタ来場者数 786 人）。

4－２．各種事業への参画

・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム関連会議 ３回（8/6, 10/7, 10/27）

（恐竜タスクフォース 池田忠広・佐藤裕司・太田英利・三枝春生・加藤茂弘・半田久美子・久保田克博・生野賢司）

■ 展示更新タスクフォース 令和 3 年度の主な事業

（１）ひとはく将来ビジョン 2032（案）の検討

開館 30 周年以降の人と自然の博物館のあり方を検討するために、社会潮流や県政課題を調査すると共に、当館の 29 年間の活動実績を整理した。それらの情報に基づき、「5 つの博物館像」や、主要な 6 つの博物館活動（「生涯学習」、「担い手育成」、「アウトリーチ」、「シンクタンク」、「研究」、「標本・資料」）の方針をとりまとめ、これらを中核とする「ひとはく将来ビジョン 2032（案）」を作成した。今後、ひとはく将来ビジョン検討会を開催し、令和 4 年度に「ひとはく将来ビジョン 2032」を公表する予定である。

（２）えんがわミュージアム事業の実施

令和元年度に作成したインドアパーク・ミュージアム構想に係るソフト先行事業として、「えんがわミュージアム」を実施した。本事業は、公園緑地と隣接する博物館の縁側の空間（１階ピロティ、ホワイエ周辺）に可変式の滞留空間を試行的・定期的に整備し、採集・観察道具の貸し出しや、緑地の自然・博物館資料を活用した参加型・体験型プログラム等を実施するもので、幅広い世代への自然体験や環境学習機会の提供、身近な自然や博物館利用に対する興味関心の喚起、博物館の体験型学習拠点および遊び・くつろぎ・交流の場としての機能拡充と発信などを目的とする。

（展示更新タスクフォース 布野隆之・大平和弘・石田弘明・黒田有寿茂・頼末武史・久保田克博・衛藤彬史）

■ Kids タスクフォース 令和 3 年度の主な事業

（１）ふるさと兵庫こども環境体験推進事業（ひょうごエコロコプロジェクト）の実施

ひとはくでは兵庫県県政環境部環境政策課（現 環境部）と連携し、県内の全幼稚園・保育所・認定こども園等（約 1,500 園）を対象に乳幼児期のこどもたちへの環境体験機会の創出と環境体験が継続的に実施できる仕組みの構築を目指し「ふるさと兵庫こども環境体験推進事業（ひょうごエコロコプロジェクト）」を令和元年度より開始した。この事業の中核を担う専門人材として令和 3 年度、「こども環境体験コーディネーター」（2 名）及び「こども環境体験スタッフ」（1 名）の職種を新たに設置し以下の事業を展開した。

1－1．環境体験事業の実施

- ・しぜんたいけん（訪問タイプのプログラム）実施園数：88 園
研究員やこども環境体験コーディネーター、こども環境体験スタッフが園に出かけて、園庭や近隣公園等の動植物を用いた自然体験プログラムをこどもたちへ提供。
- ・たいけんデビュー（訪問タイプのプログラム）実施園数：38 園
ひとはくスタッフのほか兵庫県環境部の職員が園に出かけて、ダンゴムシさがしなど、環境体験の導入的なプログラムをこどもたちへ提供。
- ・しぜんえんそく（遠足タイプのプログラム） 実施園数：33 園
県立公園等で園の遠足を受け入れ、ひとはくスタッフや各施設のスタッフが虫やどんぐりなどを用いた自然体験プログラムをこどもたちへ提供。
- ・親子参加型のプログラム 実施回数：80 回
親子で参加する自然体験機会を提供。
- ・エコロコ BOX の貸し出し園数：35 園
拡大装置等の自然体験を支援するセット「エコロコ BOX」を貸出。

1－2．人材育成事業の実施

- ・エコスタディ☆フェスのオンライン開催 参加園数：9 園
現役の幼稚園教諭や保育士等へ園での自然体験実践につなげるための仲間づくりとノウハウを学ぶ機会を提供（オンライン開催）。
- ・園の先生向けの研修 参加園数：58 回
園の先生へ園庭や近隣公園の自然を活用するノウハウなどを提供。

1－3．コンテンツ開発

- ・自園プログラムの開発
各園での取り組みを促進するための冊子「植物あそび」の制作・配布など。
- ・ホームページやメーリングリストで配信
ネットワークを拡げるため、専用ウェブサイトや園の先生の会員メーリングリスト等で配信。

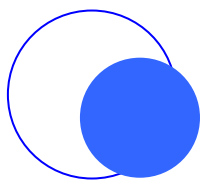
（2）Kids キャラバンの実施

移動博物館車「ゆめはく」（2tトラック）を活用してのキャラバン事業（アウトリーチ活動）として、幼稚園や保育所、認定こども園などを訪問し、昆虫標本の展示や、恐竜の頭骨レプリカと化石・鉱物標本の観察、拡大装置での生きもの等の観察、ひょうごの昆虫や丹波の恐竜化石のキューブパズルの4つのプログラムを行った。今年度は23 園で実施した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止等のため予定していた3 園が中止となった。

（3）Kids サンデーの実施

月の第1 日曜日を「Kids サンデー」と呼び、小さな子どもとその家族向けのプログラムを今年度は7 回（4/4、7/4、8/1、10/3、11/7、12/5、3/6）実施した。なお、5 月、6 月、9 月もそれぞれ実施予定にしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

（Kids タスクフォース 半田久美子・小舘誓治・八木 剛・大平和弘・高瀬優子・辰村絢・杉浦千加子）



プロジェクト

ひとはくでは、2002 年度の「新展開」以後、館長辞令による館独自の職制を導入し、研究員が事業部やタスクフォースを兼務する体制で事業を推進してきました。更に 2012 年度に「ひとはく将来ビジョン」をとりまとめ、組織体制・マネジメントのあり方の一つとして、「適時チームビルディングを行う柔軟な組織体制」を掲げました。変化の激しい社会情勢に柔軟に対応するため、課題やミッションに合わせ、チームづくりや事業等のリストラクチャリングをフレキシブルに行うことができる仕組みが必要であり、2014 年度より、「プロジェクト制」の導入を開始しました。これは、研究員になじみのある研究プロジェクトの方法を、事業等にも適用したもので、各研究員が自由に新規に立ち上げることができます。構成員は代表者、分担者、協力者で、ひとはくの職員に限らず、外部と協力して行うことができます。また外部資金の導入も積極的に進めています。ひとはくの活動を網羅する内容になっており、国際交流事業やシンクタンク、生涯学習プログラム、収蔵資料、学術研究など多岐にわたっています。ひとはくでは独自に中期目標を設定し定量的な指標を用いて評価を行っていますが、プロジェクトでは、定量的に把握できない質的なパフォーマンスを表しています。2021 年度は、下記 99 件のプロジェクトを展開しています。

■ 2021 年度のプロジェクト(計 100 件)

頌栄短期大学標本の登録・整理	頌栄短期大学標本は 25 万点の貴重な大コレクションである。新収蔵庫建設にあわせて博物館の植物コレクションと一体化し閲覧の便宜を図ると及びに、標本デジタル化を推進する。21 年度は標本引越し作業を実施する。
博物館国際交流事業の推進	フランスアペロン県ミクロポリス館やマレーシア国サバ大学熱帯保全研究所をはじめ、世界各国の博物館施設等の交流活動を推進し、海外博物館施設の先進事例等の収集に努める。
国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in 台湾	台北市立動物園の全面協力のもと、台湾で高校生（日本人 20 名、台湾人 20 名）による生物調査を行い、成果を使った展示をひとはくで行う。2021 年度は海外渡航を実施せず、8 月 1 日に WEB 上で日台の学生に対して講義を行う形式とする。卒業生による発表も同時に行う。
キッピー山プロジェクト	三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業の実施。ひとはくの機能拡張、新規事業開発に資する試行を含む。
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援	鳴門海峡の渦潮の世界自然遺産登録に向けた学術的支援、及び枠組みづくり、体制づくり等の支援を行う。
うずしお科学館運営支援	リニューアルオープンした南あわじ市大鳴門協記念館内のうずしお科学館の運営計画策定や運営体制、ネットワークづくり等の支援を行う。
地域コミュニティと連携したため池法面等でのタクティカルプレイスメイキング	いなみ野ため池ミュージアムに位置付けられる東播地域のため池を事例に、地域内外のコミュニティづくりを通して、ため池法面等を活用したコミュニティガーデンの戦術的な空間整備・運営を試行する。
但馬牛博物館運営支援	リニューアルオープンした但馬牛博物館の博物館活動、運営・マネジメント計画・体制づくりに関する支援を行う。
ひょうごエコロプロジェクトの推進	乳幼児期のこどもたちへ環境学習の支援を行う「ふるさと兵庫こども環境体験推進事業（ひょうごエコロプロジェクト）」を推進する。県環境政策課、県内の幼稚園・保育所・認定子ども園、県立公園、関連大学等と連携しながら、園庭や公園等での自然体験機会の提供や、プログラム開発、人材育成、ネットワークづくりなどを県全域で展開する。
兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政策提言及び人材育成の推進	ヒアリ、クビアカツヤカミキリ、ツメガエルなどの特定外来生物、要注意外来生物に指定されている動物を中心として対応し、侵入の原理と影響を研究活動を通じて解明し、社会的背景と実現可能な対策を含めた研究を行う。これらの成果は、環境省をはじめ行政機関に提案し、社会実装することを目的とする。また、ホームページや展示、シンポジウム等を通じて、行政等と連携して人材育成や普及教育を行う。
加東市との連携と環境学習事業への支援	協力協定に基づく環境学習事業への支援、とくに「加東市ノーベル大賞」の審査と講評を行う。その他、学校教育との連携による環境学習プログラム開発などを行う。

2017 年～2021 年までの展示計画 2 コレクション（収蔵）展示	新館建設あるいは改修・収蔵庫増築に向け、コレクション展示を年 1 回、夏季に実施する。
2017 年～2021 年までの展示計画 1 展示特別企画	展示特別企画はコレクション展と同じく大型の企画展で、年 1 回秋冬期に行われる。
ひとはくのハチ類コレクション整備推進プロジェクト	ひとはくのハチ類コレクションはタイプ標本を含む日本・アジア各地の標本からなり、当館を特徴づけるコレクションになっている。更に、2015 年度には 4 万点に及ぶ日本産カリバチ・アナバチ全種オス・メス標本の寄贈を受けた（羽田コレクション）。本プロジェクトでは、当館のハチ類コレクションの整備と充実・活用を推進する。また、公開可能な標本データについては、当館 HP や GBIF（地球規模生物多様性情報機構）等で公開していく。
Kids サンデープロジェクト	月の第 1 日曜日に子ども向けあるいは家族向けのイベント等を行う「Kids サンデー」を実施する（年間 9 回程度を予定）。また児童館、幼稚園、高齢者大学等と連携しながらプログラム開発を行う。
ミュージアムキッズ！プロジェクト	こどもひかりプロジェクトの支援と連携を実施する。全国の様々な分野のミュージアムと共に、幼児～低学年向けプログラムの開発提供、ユーススタッフ（大学生）の共同育成、ジャーナルの刊行等を行う。
Kids キャラバン	幼稚園・保育所への「Kids キャラバン」をはじめ、文教施設や地域団体からの要望に応じ、展示や体験型プログラムのパッケージを、移動博物館車「ゆめはく」を活用して、博物館への来館が困難な地域へ届ける活動のコーディネートを行う。
共生のひろば	「創造と共生の舞台・兵庫で参画する皆さんが共演する生涯学習院」の推進のため、16 年間継続してきた担い手育成の中核事業であり、年間でもっとも多くの入館者数、参加者数を記録。ひとはく地域研究員や連携活動グループをはじめ、地域活動を行っている方々が、お互いの活動を知り、活動の質をあげ、新たな展開のヒントを得る場としての「交流の場づくり」を行う。昨年はオンラインで開催成功を収めたが、その経験を活かした開催する。
博物館研究紀要「人と自然 Humans and Nature」の編集・発行	博物館紀要の原稿募集・審査・編集・発行を行う（印刷は行わず、電子媒体のみとする）。
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援	年 1 回程度の市町の生物多様性施策担当者を対象とした情報交換会を開催し、生物多様性施策担当者が博物館や近隣市町への相談や事例把握をしやすい環境を整え、そのことによって、地域戦略策定・推進に貢献する。また生物多様性地域戦略を策定した市町に対して委員等を派遣して、戦略推進に対するアドバイスをを行う。またこれから戦略を策定しようとする市町の相談を積極的に行うと及びに、戦略の策定の必要性を働きかける。
棚倉町里山再生・活用プロジェクト	福島県棚倉町で里山の保全・活用に向けた各種の取り組みを行う。
えんがわミュージアム	博物館の体験型学習拠点及び遊びの場、くつろぎの場、交流の場としての機能拡充と発信を主な目的として、公園緑地（深田公園）と隣接する博物館の緑側の空間（1 階ピロティ、ホワイエ周辺）に、誰でも利用可能な可変式の滞留空間を試行的・定期的に整備し、そこで採集・観察道具の貸し出しや、緑地の自然・博物館資料を活用した参加型・体験型プログラム等を実施する。
ジーンバンク事業の推進	生物多様性保全を目的として、絶滅危惧植物等の危険回避、緊急避難、系統保存、増殖及び種子保存を行う。また、生物多様性に配慮した植生・生態系の創出を目的として、地域性種苗を用いた公共用地・企業用地等における緑地形成支援を行う。また、これらジーンバンク事業の実現に必要な調査・研究、技術開発を進めるほか、ジーンファーム見学会等の実施を通じ環境学習・生涯学習支援を行う。
博物館情報システムの新たな機能に関する整備と調整	情報システム更新によって整備されたシステムの円滑な運用を図るために、館内各課との調整を図り、より扱いやすいシステムの整備開発、保守に努める。主には、HP の改訂、セミナー受講者システム、館内展示端末（4F）、館報データ等の集計、名簿管理について、従来ルールを引き継ぎ形で簡便化と自動化を図る。館員からの各種質問対応、ホームページの構成、入館者やセミナー受講者等の既存情報を活用したマーケティング分析資料の作成を行う。また、次期システム更新時の効果的な整備手法の開発を検討する。
体験型学習フェスタ	県内の各地域や地域に集う子供たちの自然科学や故郷への関心向上を目的に、恐竜・化石等をテーマとした学習と体験を組み合わせた集約型ワークショップを開催する。
With コロナ社会におけるひとはくの新たな価値探求プロジェクト	コロナ禍がひとはく来館者に与えた影響をアンケート調査によって明らかにする。更にその結果をふまえて、With コロナ社会におけるコンテンツや運営方針などを検討しながら、ひとはくの新たな価値を探究する。
地学系収蔵庫の資料整理の推進	地学系収蔵庫の収蔵資料について、資料整理とデータベースの構築を推進し、コレクションの管理と利活用促進を行う。
琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジアの爬虫・両生類相の多様性と自然史に関する研究	琉球列島を中心に熱帯アジアから日本本土にかけての爬虫両・生類相の多様性・固有性・自然史をテーマに、その現状の把握、そして背景となる地史・環境履歴の解明を目指す。
ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究	昨年に引き続き、長きにわたる鎖国政策の影響で知見の少ないブータン王国の爬虫・両生類相に関する調査・研究を進める。

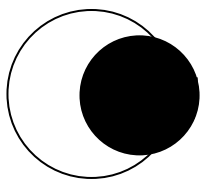
生物多様性創出機構の解明	アリ擬態現象が鋳型となって創出されるアリ擬態クモ類の種多様性の調査・研究を行い、生物間関係が織りなす生物多様性創出維持機構を解明する。
管住生ハチ類を指標とする里山環境の保全研究	里地里山を生息環境とするハチ類の多様性や生態の調査・研究を行い、里山環境保全に貢献する。
昆虫標本の展示手法の研究	昆虫標本を展示活用する際に、多くの来館者に自然・生物の美しさを効果的に魅せる工夫の開発研究を行い、昆虫学や標本の重要性をより良く伝える手法の確立を目指す。
生物系標本庫（植物）の資料整理とデータの公開	生物系収蔵庫における植物標本の管理と利活用の促進をはかり、未収集コレクションの取得と整備につとめる。これらの資料をデータベース化して、公開可能な標本データについては、当館 HP や GBIF 等で公開していく。
シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉	日本産アキギリ属を例に、近縁種間でどの程度の繁殖干渉が起こっているかどうかを明らかにする。合わせて遺伝解析も実施する。
兵庫県産植物を中心とした植物分類学的研究	博物館活動の基盤となる資料収集の強化、及び県産の絶滅危惧種、希少種を対象とした繁殖様式、フェノロジー、系統解析等、保全に資する基礎生物学的研究を実施する。
植物標本デジタル化の促進	植物標本のデータ入力作業の省力化効率化を目指し、標本画像の取り込み、画像からラベルデータの自動抽出及び DB 入力の自動化を目指す。今年度は DB 入力ボランティアを募り、OCR 読み取りシステムのブラッシュアップを図る。
ミョウガの起源に関する研究	ミョウガは中国からの移入種とされてきたが、日本固有種である可能性が出てきた。分子系統解析と染色体分析により起源を明らかにする。
餌資源の分割によるハエトリグモ類の多様性創出と維持	ハエトリグモ類に見られる食性の多様性が、種の多様性に及ぼす影響を、安定同位体分析や系統解析によって明らかにする。
貝殻に住む矮小シクリッドが並行進化した遺伝機構の解明	タンガニイカ湖における潜水調査・資料採集、及び日本での分子解析を行うことにより、シクリッドの <i>Telmatochromis temporalis</i> 矮小型が並行進化した遺伝機構を解明する。
環境勾配に沿った外来フジツボ類の温度耐性と適応遺伝子変異に関する研究	日本沿岸域の外来フジツボ類を対象に、緯度・潮位勾配に沿った温度耐性及び中立・非中立 DNA マーカーの遺伝的多様性の勾配が存在するかどうかを資料採取と DNA 解析によって検証する。
海産付着動物の着底場所選択性に関わる遺伝的基盤の解明	幼生の着底場所選択性を変化させる分子基盤は未解明である。海産固着性生物の着底場所選択性の変化をもたらす分子メカニズムとして、発現量の調節による可塑的变化と、遺伝子の変異によって駆動される進化的変化に着目する。本研究ではフジツボ類を対象として、室内実験と遺伝子解析をととして幼生着底場所の選択性に関わる分子基盤の解明を目指す。
御影高校における博物館活用型の学習プログラム構築	県立御影高校の環境科学部及び課題研究やグループ学習の授業を通じて、六甲山のキノコに関する基礎研究を行い、その成果をもとに当館での展示会やキャラバン（御影クラス、森林植物園等）を開催する。今年度からは、担当教員が異動により交代したため、新たな実施形態等を模索する。
自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構築	自然史博物館の標本管理と保存、活用の技法は、1990 年以降、あるいはもっと以前の段階から殆ど進展していない。データ整備や収納、デジタル技術、薬品処理や保存科学の方法論は大きく進展しているが、これらの知見が反映されていない。本プロジェクトでは、最新の科学的な知見を取り入れて、新たな活用や効率的な整備方法について、現代様式での収蔵技法の体系を、全国の博物館ネットワークを通じて構築する。
館内の非効率で壊れた場所を地味にメンテするプロジェクト	館内には壊れたままで周辺に影響を及ぼす施設や建築要素、省エネ対策が必要な機器などが多数放置されている。特に収蔵庫棟の雨漏りやライトの省エネ化、看板サインの不整合などに適宜対応する。
「ドリームスタジオ・フェスタ」プロジェクト	NPO 法人人と自然の会が主催する「ドリームスタジオ・スペシャル」の開催を支援する。本事業は、集客を目的とする大型イベントではない。自然環境や標本を活用した参加型プログラムを提供することにより、来館者の好奇心を育むと共に、博物館に対する満足度の向上を図ることを目的とする。開催時間は 2 時間。来館者は 500 人以上。来館者全員が 1 つ以上のプログラムに参加できるよう準備を進める。
但馬イヌワシ・エイド・プロジェクト	但馬地域において絶滅危惧種であるイヌワシを保全すると共に、本種を頂点とする健全な生態系ピラミッドを、地域住民、NPO、行政等と連携して整備する。
実現ニッチの進化を説明する新たなモデル	系統的に小さなスケール（属内程度）で見られる実現ニッチ幅の多様性を、基本ニッチの進化からではなくて交雑を避けるための棲み分けという視点で説明する枠組みを構築する。特に数理モデル研究と文献調査を行う。
外来タンボポが在来タンボポを駆逐する機構の解明	外来タンボポが在来種カンサイタンボポを駆逐する機構を、とくに受粉に応じためしへの応答に注目して解明することを目指す。
ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援	ミツカンよかわビオトープ倶楽部によるビオトープを活用した事業支援（ビオトープに関わる啓発・人づくり等）を行う。
尼崎 21 世紀の森構想の推進支援	兵庫県の重要施策の 1 つである尼崎 21 世紀の森構想の推進に向けて、新たな 10 年のキックオフから人材養成、制度設計に至る推進支援を包括的に行う。
三田市地域計画策定支援	三田市内のまちづくり協議会にて地域計画を策定するための、行政支援及び地域団体支援を行う。

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善	自治体の大きな負担となっている提供公園について、兵庫県下の自治体における実態を把握し、改善方を提案する。
官民市民協働型の街路樹管理の提案	街路樹の官民市民協働型の管理に向けて、現状把握から各種主体の意向、街路樹の状況を把握し、改善方を提案する。
赤穂海浜公園の魅力アップ支援	県政課題である県立赤穂海浜公園の魅力アップに向けて、助言や事業協力を行う。
三田市野外焼却を通じた農住共存の検討	都市と農村が隣接する三田市での野外焼却を通じて、居住環境としての農業・農地のあり方を検討する。
宮塚公園を中心とした芦屋市中心市街地の活性化	リニューアルした宮塚公園のソフト展開、及び中心市街地のブランディングについて支援する。
神戸市・福田川流域における市民活動の支援	神戸市の須磨区から垂水区を流れる二級河川・福田川の流域において、福田川クリーンクラブやれいんぼうキッズといった市民団体の環境保全活動、環境教育活動を支援する。
神戸市・高塚山における市民活動の支援	神戸市西区に位置する高塚山において、市民団体「高塚山を愛する会」及び有志の地域住民が展開している高塚山内のアクティビティ及び環境教育活動を、プロジェクトマネジメントの観点から支援する。
伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会実験	和歌山市に鎮座する式内社・伊達（いたて）神社において、神社空間のコミュニティにおける新たな利活用方策と近隣地区の災害リスクマネジメントに向けた方策を見出すための社会実験を展開する。
バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの利活用	バンドー神戸青少年科学館玄関前に設置されたビオトープの環境管理についてのアドバイス、及びビオトープを活用した来館者向けのセミナーを実施する。
宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家間の合意形成マネジメント	国土交通省宮崎河川国道事務所が直轄事業として進めている宮崎海岸浸食対策事業において、市民連携コーディネータとして、市民・行政・専門家の間の合意形成マネジメントを行う。具体的には、事業に関する意見交換を行う「市民談義所」のファシリテーション、及び効果検証委員会などの専門家会議における市民意見の報告を担う。
大学連携フィールドワーク塩屋	兵庫県立大学のフィールドワーク演習において、学生が神戸市垂水区の塩屋地区におけるまちづくり活動に参加し、現地のフィールドワークを行うと及び関係者からのヒアリングを実施する。そのうえで、塩屋のまちづくりに向けた具体的な方策を提案する。
神戸市・多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成マネジメント	神戸市垂水区・須磨区にまたがる多井畑西地区は、貴重な里山環境が残存した市街化区域である。神戸市が都市型の里山としての保全・活用を目指すこのエリアのビジョン策定に向けた合意形成マネジメントを担う。
神戸市・塩屋地区のまちづくり	神戸市垂水区の塩屋地区では住民主体による様々なまちづくり活動が展開している。塩屋まちづくり推進会のメンバー及び各々のまちづくり活動のアドバイザーとして支援を行う。
明石市立図書館における妖怪と安全の研究室	あかし市民図書館及び明石市立西部図書館では、地域の子どもたちに向けた「研究室」プロジェクトを展開している。「妖怪と安全」をテーマに、地域の安全マップを作成する教室を展開する。
北播磨地域の魅力アップ支援	北播磨県民局の施策推進に協力しつつ、兵庫県地域創生戦略「地場産業を活かした若者・女性集積プロジェクト」と連携し、北播磨の地域資源を活用した地域づくりに取り組む。
有馬富士公園 人材育成	有馬富士公園をフィールドにして地域づくり支援や人材育成プログラムを実施する。
パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援	有馬富士公園でのマネジメントの運用、企画等の支援、芦屋市「宮塚公園」、吹田市「千里南公園」でのパークマネジメント組織立ち上げ支援など具体的取り組みや、公園・パークマネジメント等に関する連続セミナーによる行政、民間との情報交換の場の運営を通じて、様々な規模でのパークマネジメントの社会実装に向けた行政の取り組みを支援する。
「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み	博物館周辺の屋外空間を活用する「そとはく」での活動をきっかけに周辺事業者との事業連携を図り、ニュータウン再生のきっかけとなる取り組みを行う。
丹波地域の地域再生における人的資源の活用方策の検討	丹波地域における地域住民、及びUJIターナー者によるこれまでの取り組み事業及び、今後の地域再生への意識を把握し、地域再生に向けた人的ポテンシャルの活用方策を探り、UJIターナー者と地元住民との交流・連携プロジェクトの提案を行う。
西武庫公園再生支援	兵庫県から尼崎市に移管され、尼崎市緑の基本計画においてリーディングプロジェクトに位置づけられた西武庫公園において、地域住民によるネットワークの運営支援を行う。
古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援	古写真による地域の原風景の抽出や地域マネジメントへの活用方策、収蔵資料展での展示公開やセミナー等への活用方策検討のほか、館内外における実践を通し、活用プログラムの開発を行う。
近畿・中国・四国のランドスケープ遺産インベントリーの作成	ランドスケープ遺産（次世代に残したい風景や優れた造園空間）の保全と継承を図ることを目的に、日本造園学会連携のもと、それらの記録収集・登録作業を進める。また、兵庫県版レッドリストの自然景観として公表するなど、県下の景観の学術的価値の顕在化に寄与すると及びに、館の資料収集・公開活用にも大いに貢献する。

養父市における中山間農業特区事業の効果検証	国家戦略特区の指定を受け、規制緩和をはじめとした企業による農業参入を促す養父市における事業評価を通じて、人口減少下における持続可能な農用地資源のマネジメントのあり方を検討し、提言する。
地域主体交通の立ち上げ、運営支援	日常的な移動が主に自家用車に依存する地域において、住民が主体となった送迎サービスの持続可能な運営手法を検討し、実装を支援する。
6次化を通じた在来種保全	在来種の青大豆である八鹿浅黄（ようかあさぎ）の加工・販売、体験提供を通じて、また移住者への職と住の一体的な支援を目指す中で、これからの都市農村共生のあり方を検討する。
ローカル・コモンズの持続的運営に向けたコミュニティ・ガバナンスの形成	異なる複数の地域資源を対象に、資源運営の補完的役割を果たす存在として期待されるコミュニティの形成過程における課題や要点を明らかにする。結果をふまえ、縮減社会において持続的な資源運営を可能にするコミュニティ・ガバナンスのあり方を考察する。
共助交通の運営における望ましいICTの機能と要件	住民主体で運営する送迎サービスを事例に、運営の省力化や効率化に資するテクノロジーの機能と要件を明らかにする。
北摂里山博物館構想の支援	「北摂里山博物館構想」の推進に向けた各種取り組みを支援し、北摂地域の生物多様性保全と地域振興を図る。具体的には、植物・植生の保全・管理手法の開発・普及、自治体への政策提言、自治体や市民団体、企業などの活動支援、児童生徒や地域住民の環境学習支援、生物多様性保全の担い手の育成などを行う。
三田市皿池湿原の保全	三田市の皿池湿原は兵庫県版レッドデータブックのAランクに指定されている。しかし、この湿原では様々な問題（遷移の進行に伴うヌマガヤ群落や木本群落の拡大、周辺部に広がる放置里山林の照葉樹林化など）が発生しており、今後の生物多様性の減少が懸念されている。三田市と連携してこの湿原の保全を図る。
たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全	たつの市鶏籠山の照葉樹林は兵庫県版レッドデータブックのBランクに指定されている。しかし、鶏籠山はシカの生息密度が非常に高く、シカの食害による照葉樹林の衰退が大きな問題となっている。林野庁と連携してこの樹林の保全を図る。
兵庫県における未確認植物群落の実態把握	兵庫県にはまだ調査がほとんど行われていない植物群落が数多く存在する。また、里山の管理放棄やシカの増加などに伴って、過去に例のない新たな群落が各地でみられるようになってきた。このような未確認群落の実態を把握するための調査を実施し、その成果を随時論文にまとめて公表する。
乾燥種子標本の収集・活用	開館当初から収集・保管してきた乾燥種子標本を今後も適切に保管すると共に、展示やセミナー、キャラバン事業などでの標本の活用を図る。また、収集活動の継続や寄贈の促進、他館との標本交換などを行うことで標本のさらなる充実化を図る。
都市公園と里山林の植物相の保全と活用	都市公園と里山林の植物相を明らかにし、貴重種の保全及び自然観察に有用な植物の活用やガイドの作成を行う。
丹波地域の貴重植物の探索と保全活動	丹波地域の貴重種を探索し、保護が必要な場合は保全策を講じ、一般公開などにより地域の魅力を村おこしにつなげる。
植生資料データベースの構築・公開	神戸大学発達科学部植生研究室（武田義明教授）や杉田氏より寄贈された1960年代以降に調査された国内各地の植生調査資料をデジタル化、データベース化し過去の植生の変遷や地域の植生の特徴を理解するための基礎資料として活用する。WEB上での公開も検討し、広く研究者、専門家が利用できるデータベースを目指す。
植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用	開館当初より収集し、データベース化している植物・植生映像資料を適正に保管すると及び、映像資料の寄贈の受入や館員による収集映像の追加によりデータベースを充実化し、過去の植生の変遷や地域の植生の特徴を理解するための基礎資料として活用する。WEB上での公開も検討し研究者、専門家だけでなく広く県民も利用できるデータベースを目指す。
ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援	深田公園の当館管理区域に位置する残存林及び人工林で現在行っている里山管理及び施設管理を継続し、兵庫方式の里山管理の見本林として整備する。また里山の代表的な植物を観察できる場所に整備する。 安全管理上の問題もあるため、完全一般公開とはせず、里山活動を行う市民団体や行政、企業向けのセミナーや学校団体等の環境体験学習等で活用する。
三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援	三田市が策定した南公園の里山公園管理計画である「まちなか里山基本方針」の実現を支援するための、人材育成プログラムに対する講師派遣やコンテンツ提供、育成された人材で結成される活動団体への支援を行う。また整備された南公園を活用して、ひとはく独自の環境学習プログラムの実施（主に特注セミナー）を検討する。
生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発、研究開発	平成23年度より実施している生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用して、生物多様性の主流化に資する研究会開発を行うと及び、研究成果の公表、普及啓発活動を展開する。
山陰海岸における海浜植物・海浜植生の保全推進	山陰海岸に生育する海浜植物の保全に向け、野外調査、発芽試験、栽培試験等を行う。データは学会・論文での発表のほかセミナーや展示で活用する。
播磨灘沿岸における塩湿地植物・塩湿地植生の保全推進	播磨灘沿岸に生育する塩湿地植物の保全に向け、野外調査、発芽試験、栽培試験等を行う。データは学会・論文での発表のほかセミナーや展示で活用する。

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進	慶野松原（南あわじ市）の生物多様性保全に向け海浜植物のモニタリングや系統保存、域外保全個体群の遺伝的多様性の評価等を行う。
兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進	兵庫県内の重要植物群落の現状を把握し、環境施策や森林整備事業の企画立案に必要な基礎資料の充実を図る。収集した植生写真や植生調査資料はセミナーや展示で活用する。
DNA を長期保管できる生物標本作成方法の開発	標本の多面的機能を創出する一環として、標本中では通常短期間で劣化する DNA 情報の長期保管するための技術開発を行う。
ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的多様性評価	ジーンファームで生育域外保全を実施している植物について、野生集団と比較してどの程度遺伝的多様性を保持しているかを解明する。
絶滅危惧種の植物や昆虫における遺伝情報の蓄積	絶滅危惧種や国内野生動植物に指定されている昆虫や植物について、生息域内や域外における保全活動を目的として遺伝情報を蓄積する。
絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集	兵庫県に生育する絶滅危惧植物を中心に、遺伝解析用のサンプルを収集する。将来世代がこうした遺伝解析用サンプルを解析できるように、博物館における恒久的な収蔵を目指す。
「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行	4 階ひとはくサロンから見える範囲での植物を観察する場所やポイントなどの情報を 1～2 ケ月ごとに「深田公園植物情報」として内容を更新する（専用展示台によって、ひとはくサロンで展示）。また、深田公園を使って植物を対象とした演示プログラムを試行する。
年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト	年配者と一緒に地域の小学校や児童館などへ行って、自然や環境、生きものについてのプログラムを実施しながら、年配者と地域の子どもたちがコミュニケーションする仕組みを検討する。

資料および個人別成果



概要等に関連する資料

○ 主な購入資料

[化石]

オフタルモサウルス

ドイツ・メッセル産化石一式

ホプロフォネウス

アメリカマストドン全身骨格

ヒブセロサウルス卵化石

ユーステノプテロン

ケニア産人類・哺乳類化石レプリカ一式

[地質・岩石・鉱物]

兵庫県産鉱物

石鉄隕石

隕鉄

[動物]

オオヒクイドリ剥製

鳥類剥製

甲殻類剥製

軟体動物含浸標本

貝類含浸標本

鳥類生態写真

魚類生態写真

[昆虫]

タマバエ科他標本（ママエフコレクション 8,500 点）

ノミ・チョウ類標本（阪口コレクション 50,000 点）

チョウ類標本（宮脇コレクション 6,060 点）

（台湾・中国産 1,300 点）

チョウ類他標本（小林コレクション 11,000 点）

チョウ・甲虫類標本（江田コレクション 272,600 点）

シロチョウ科標本（熊谷コレクション 2,581 点）

フタオチョウ類標本（佐藤コレクション 1,766 点）

甲虫類標本（泉コレクション 2,400 点）

（高橋コレクション 7,248 点）

ハナムグリ類標本（億田コレクション 3,000 点）

[植物]

兵庫県産木材樹幹

外国産木材樹幹

屋久杉輪切り（年輪）標本

種子標本（種子コレクション）

○ 主な受贈資料

[化石]

神戸層群産植物化石 4,627 点（堀冶三朗氏）

神戸層群産植物化石 4,085 点（高岡得太郎氏）

日本産中生代貝類化石 890 点（市川浩一郎氏）

高知県唐ノ浜層群産鮮新世化石 251 点（仙頭鷹雄氏）

備北・勝田層群産中新世化石 187 点（岸本眞五氏）

兵庫県養父市産化石 800 点（長岡桂介氏）

[地質・岩石・鉱物]

生野鉱山鉱石 7 点（シルバー生野）

鉱石・鉱物・岩石標本 300 点（工藤智巳氏）

[動物]

貝類標本 10,000 点（菊池典男氏）

鳥類標本 620 点（西堀静江氏）

鳥類標本 130 点（柴田嘉三氏）

鳥類標本 14,000 点（小林登美子氏）

鳥類標本 1,800 点（坂根 干氏）

無脊椎動物標本 100 点（土井敏男氏）

トラ本剥製 1 点（伊丹検察庁）

[昆虫]

ハエ類等標本 10,300 点（田中梓氏）

チョウ類等標本 14,000 点（柴田篤弘氏）

チョウ類等標本 5,700 点（山本廣一氏）

チョウ類等標本 11,000 点（小林登美子氏）

チョウ類標本 13,132 点（佐藤英次氏）

カリバチ類タイプ標本 367 点（常木三澄子氏）

ハチ類標本 36,569 点（羽田年也氏）

ハバチ類標本 14,000 点（猪股光子氏）

ゴミムシ類標本 5,700 点（大倉孝子氏）

ハネカクシ科等標本 114 点（林 靖彦氏）

ゾウムシ科標本 2,221 点（中村剛之氏）

昆虫標本 8,600 点（橋本直也氏）

チョウ類標本 4,000 点（小坂利明氏）

チョウ類標本 4,000 点（池田比呂志）

[植物]

蘚苔・地衣類標本 25,000 点（中西田鶴子氏）

シダ類標本 4,000 点（稲田政子氏）

高等植物標本 20,000 点（細見末雄氏）

頌栄短大高等植物標本 250,000 点

○ 令和３年度の受贈資料（受付順）

(以上)

○ 情報システム

ひとはくでは、従来の自然史博物館の機能に加えて、いくつかの新しい考え方を持っています。その中で重要な考え方の一つは、利用者に対する自然科学に関する情報発信基地としての機能です。

この機能を実現するためには、博物館自体が自然環境情報を収集・管理し、そうした情報を効果的に活用して、館内外へ情報の提供を行える体制づくりが必要です。そのため、博物館情報システムを利用して、博物館の利用者に対して、博物館の持つ情報と機能の提供を行います。

なお、博物館の情報システムは、以下の6つのサブシステムで構成されています。

システム構成



① 収藏品管理システム～ひとはくデータベース～

約200万点の収藏品を管理するシステムで、博物館の収藏品の属性データ及び静止画像・音・動画等のマルチメディアデータや収藏品以外の各種画像や資料データをデータベース上で管理するシステムです。データベースへの登録や検索は、館員の端末からWebブラウザを利用して行います。



② 展示情報システム

博物館で保有する豊富な情報を一般来館者が興味を抱くような形で提供することを目的とするシステムです。

ひとはくデータベースと連携し、文字情報だけでなく、静止画像、音、動画など、データベースに蓄えられているさまざまな情報を有機的に組み合わせるマルチメディアリンク機能を有し、館内各所に設置した情報端末に表示します。

なお、情報端末に掲出する情報は職員や研究員の各端末からWebブラウザで操作でき、展示情報の更新のスピードアップを実現しています。



③ 普及広報システム

平成8年度より独自のWebサーバを設置し、インターネットによる情報発信を実施しています。現在の発信内容は、新着情報、ひとはくブログ、博物館について、セミナー・学習素材、展示情報などの基本情報の提供に加え、資料データベースの公開、館員の活動内容など、内容の充実を図っています。独自に整備したシステムとして、運営支援システムで管理しているセミナー情報からWebページのセミナー一覧表の自動ページ構築とアップデート機能を持っています。



④ 研究支援システム

収藏品、画像等のデータを地図上に投影することで、自然の理解、自然環境調査や研究成果の発信及び環境教育を促進するための優れたツールである地理情報システムをはじめ、ホロンピアホールなどの講演をセミナー室等にも配信するライブ配信機能や、顕微鏡カメラの精細な映像や博物館で作成したビデオ映像などをモニターにより来館者に提供する等、研究内容の効果的な発表や来館者の理解度の向上に役立っています。



⑤ 運営支援システム

グループウェア機能をはじめ、各種イベント、セミナー情報や受講者管理、団体受付や入館者管理など、館員の端末からWebブラウザを利用して、情報を一元的に把握できる館内情報表示システムを構築しています。このシステムにより、情報の共有化・統一化が可能となり、確認作業等が短時間で確実に行われ、来館者へのサービスが向上するとともに、事務の効率化、省力化を図っています。



⑥ 図書文献管理システム

博物館の図書室、レファレンスコーナー、研究室等で所蔵する14万を超える図書・文献等を管理するシステムです。館内の端末から利用できるほか、レファレンス図書については、インターネットからも利用できます。

○ 条例等

兵庫県立人と自然の博物館 設置及び管理に関する条例

(平成4年3月27日)
条例第25号

(沿革)

平成7年7月18日条例第24号改正 平成15年3月17日条例第7号改正
平成16年3月26日条例第7号改正 平成18年9月28日条例第53号改正
平成19年3月16日条例第9号改正 平成22年3月19日条例第6号改正
平成24年3月21日条例第5号改正 平成26年3月20日条例第8号改正
平成29年3月23日条例第9号改正 平成31年3月19日条例第5号改正

(設置)

第1条 自然の摂理、生命の尊厳及び人と自然との調和した環境の創造に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、兵庫県立人と自然の博物館（以下「博物館」という。）を置く。

(位置)

第2条 博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目とする。

(業務)

第3条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
 - (2) 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
 - (3) 博物館資料に関する研究等のために博物館の施設を利用させること。
 - (4) 博物館資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導を行うこと。
 - (5) 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
 - (6) 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
 - (7) 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
 - (8) 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力を行うこと。
 - (9) 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な業務
- 2 教育委員会は、博物館の施設を、その目的を達成するために支障のない限り、その目的以外の目的のために利用させることができる。

(職員)

第4条 博物館に、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

(観覧料)

- 第5条 博物館に展示している博物館資料を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納めなければならない。
- 2 博物館資料を特別に展示している場合における観覧料は、前項の規定にかかわらず、別表第2に定める額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。
- 3 教育委員会は、博物館資料を特別に展示している場合における観覧料について、前項に規定する額により難いと認めるときは、同項の規定にかかわらず、当該観覧料の額を展示の内容等に応じて定めることができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

(特別観覧料)

第6条 博物館に展示し、又は保管している博物館資料について学術研究等のために模写、模造、撮影等をしようとする者は、教育委員会の許可を受け、1点1回につき、3,100円の範囲内で教育委員会規則で定める額の特別観覧料を納めなければならない。

(入館の拒否)

第7条 教育委員会は、博物館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を拒否することができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは迷惑となる行為をするおそれがある者又はそのおそれのある物品、動物その他これらに類するものを携帯する者
- (2) 施設、設備又は展示品を損傷するおそれがあると認められる者（遵守事項等）

第8条 博物館に入館した者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示品（教育委員会規則で定める物を除く。以下同じ。）に触れないこと。
 - (2) 展示品の近くでインキ等を使用しないこと。
 - (3) 許可を受けずに展示品の模写、模造、撮影等を行わないこと。
 - (4) 所定の場所以外で喫煙又は飲食をしないこと。
 - (5) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる行為をしないこと。
- 2 教育委員会は、博物館に入館した者が、前項の規定に違反したとき、又は博物館の管理上必要な指示に従わないときは、その者に対して、退館を命ずることができる。

(施設の利用)

第9条 別表第3に掲げる博物館の施設を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受け、同表に定める使用料を納めなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の利用の許可を受けた者が博物館の管理上支障がある行為をするおそれがあると認めるとき、又は当該施設を他人に転貸したと認めるときは、同項の利用の許可を取り消し、又は当該施設の利用を制限し、若しくは停止することができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

(原状回復の義務等)

第10条 博物館を利用する者は、その責めに帰すべき理由によりその施設、設備、博物館資料又は植栽物を滅失し、又は損傷したときは、これを原状に回復し、又はこれに要する費用を負担しなければならない。

(観覧料等の免除)

第11条 教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、第5条の観覧料、第6条の特別観覧料及び第9条第1項の使用料の全部又は一部を免除することができる。

(観覧料等の不還付)

第12条 既に納めた観覧料、特別観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

(博物館協議会)

第13条 博物館に、博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第1項の規定により、兵庫県立人と自然の博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員15人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

4 委員の任期は、2年とし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、委員は、再任されることができる。

一部改正〔平成24年条例5号〕

(補則)

第14条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理並びに協議会の組織及び運営に関して必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第3条第1項第7号、第5条、第6条、第11条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）及び第12条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）の規定は、平成4年10月10日から施行する。
- (委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和35年兵庫県条例第24号）の一部を次のように改正する。

第1条に次の1号を加える。

(77) 人と自然の博物館協議会

別表第1に次のように加える。

人と自然の博物館協議会	会 長	日 額	13,500 円
	副会長	日 額	11,500 円
	委 員	日 額	11,000 円

別表第2に次のように加える。

人と自然の博物館協議会の委員	職員旅費条例中8級の職務にある者相当額
----------------	---------------------

附 則（平成7年7月18日条例第24号）

(施行期日)

1 この条例は、平成7年8月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日前に第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 この条例の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

附 則（平成15年3月17日条例第7号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。（後略）
附 則（平成 16 年 3 月 26 日条例第 7 号抄）
（施行期日）

1 この条例は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。（後略）
附 則（平成 18 年 9 月 28 日条例第 53 号）
この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 19 年 3 月 16 日条例第 9 号抄）
（施行期日）
1 この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

附 則（平成 22 年 3 月 19 日条例第 6 号抄）
（施行期日）
1 この条例は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

附 則（平成 24 年 3 月 23 日条例第 7 号抄）
（施行期日）
1 この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

附 則（平成 26 年 3 月 20 日条例第 8 号抄）
（施行期日）
1 この条例は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

（経過措置）
4 施行日前に第 9 条、第 14 条、第 18 条、第 20 条、第 47 条、第 48 条、第 50 条、第 52 条及び第 53 条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第 9 条、第 14 条、第 18 条、第 20 条、第 47 条、第 48 条、第 50 条、第 52 条及び第 53 条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 29 年 3 月 23 日条例第 7 号抄）
（施行期日）
1 この条例は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 31 年 3 月 19 日条例第 5 号）
（施行期日）
1 この条例は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- (1)～(4) (略)
- (5) 第 1 条中使用料及び手数料徴収条例別表第 1、別表第 2 並びに別表第 4 の 15 の部、36 の部、58 の部(5)の款、64 の 2 の部備考(1)、65 の部備考 3(1)並びに 66 の部備考 1(1)及び備考 3(1)の改正規定並びに第 2 条、第 4 条から第 15 条まで、第 17 条から第 45 条まで及び第 47 条から第 55 条までの規定 平成 31 年 10 月 1 日
- (経過措置)
- 2 第 2 条の規定による改正後の使用料及び手数料徴収条例別表第 4 の 69 の部(1)の款の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に同款に規定する証明書の交付の申請をする者について適用する。
- 3 施行日前に第 4 条、第 14 条、第 18 条、第 21 条、第 23 条、第 48 条、第 49 条、第 51 条、第 53 条及び第 54 条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第 4 条、第 14 条、第 18 条、第 21 条、第 23 条、第 48 条、第 49 条、第 51 条、第 53 条及び第 54 条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による

別表第 1（第 5 条関係）

区分	観覧料(1人につき)		備 考
	個人	団体	
一般	200 円	150 円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20 人以上の場合をいう。
大学生	150 円	100 円	
高校生以下	無料		

全部改正〔平成 22 年条例 6 号〕

別表第 2（第 5 条関係）

区分	特別展示観覧料 (1 人につき)		備 考
	個人	団体	
一般	2,000 円	1,600 円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。

大学生	1,500 円	1,200 円	2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20 人以上の場合をいう。
高校生以下	無料		

全部改正〔平成 22 年条例 6 号〕

別表第 3（第 9 条関係）

区分	使用料			備考
	開館時刻から 12 時まで	13 時から 閉館時刻まで	開館時刻から 閉館時刻まで	
ホール	5,800 円	7,300 円	13,100 円	1 平日に利用する場合は、左欄に掲げるそれぞれの額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。 2 「平日」とは、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日以外の日をいう。
利便施設	使用料及び手数料徴収条例（平成 12 年兵庫県条例第 12 号）別表第 1 建物使用料の款専用使用の項の規定の例により算定した額（一般競争入札又は指名競争入札に付して、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申込みをした者のうち、価格その他の条件が県にとって最も有利なものをもって申込みをした者に対して利用を許可する場合にあつては、当該入札の落札者の申込みに係る価格に相当する金額）			
附属設備	別に教育委員会規則で定める額			

全部改正〔平成 15 年条例 7 号〕、一部改正〔平成 16 年条例 7 号・18 年 53 号・19 年 9 号・22 年 6 号・26 年 8 号〕

兵庫県立人と自然の博物館管理規則

（平成 4 年 3 月 27 日）
（教育委員会規則第 8 号）

〔沿革〕

平成 4 年 10 月 26 日教育委員会規則第 19 号改正
平成 15 年 3 月 25 日教育委員会規則第 7 号改正
平成 16 年 3 月 26 日教育委員会規則第 14 号改正
平成 19 年 3 月 30 日教育委員会規則第 11 号改正
平成 22 年 3 月 31 日教育委員会規則第 6 号
平成 23 年 3 月 29 日教育委員会規則 8 号
平成 26 年 3 月 28 日教育委員会規則第 7 号改正
平成 29 年 3 月 31 日教育委員会規則第 4 号改正
平成 31 年 3 月 29 日教育委員会規則第 7 号

（趣旨）

第 1 条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例（平成 4 年兵庫県条例第 25 号。以下「条例」という。）第 14 条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館（以下「博物館」という。）の管理に関して必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第 2 条 博物館の開館時間は、9 時から 17 時までとする。
2 博物館の観覧時間は、10 時から 17 時までとする。ただし、16 時 30 分以降は、入館させないものとする。
3 前 2 項の規定にかかわらず、教育委員会は、必要があると認めるときは、開館時間又は観覧時間を変更することができる。

（休館日）

第 3 条 博物館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。

- (1) 月曜日。ただし、月曜日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日に当たるときは、その翌日（当該翌日が同法に規定する祝日に当たるときは、その翌々日）とする。
- (2) 1 月 1 日から同月 4 日まで及び 12 月 28 日から同月 31 日までの日
- 2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日にお

いて臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

(観覧料の納付)

第4条 条例第5条の規定により博物館に展示されている博物館資料を観覧しようとする者は、観覧料を納めて観覧券の交付を受けなければならない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認める場合には、あらかじめ観覧券の交付を受け、観覧を終了した後に納付することができる。

2 観覧券の発売時間は、10時から16時30分までとする。ただし、観覧時間を変更した場合には、観覧時間の開始時刻から終了時刻の30分前までとする。

(特別展示観覧料)

第5条 条例第5条第2項に規定する特別展示の場合の観覧料は、教育委員会が定める。

(特別観覧の許可等)

第6条 条例第6条の規定により特別観覧をしようとする者は、特別観覧許可申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の特別観覧許可申請書の提出があった場合において、特別観覧の許可を決定したときは、特別観覧許可書を申請者に交付するものとする。

3 条例第6条に規定する教育委員会規則で定める特別観覧料の額は、別表第1のとおりとする。

(展示品の利用)

第7条 条例第8条第1項第1号に規定する教育委員会規則で定める物は、レファレンスルームに展示する博物館資料とする。

(施設の利用の許可等)

第8条 条例第9条第1項の規定により博物館の施設を利用しようとする者は、当該施設を利用しようとする日の5日前までに、兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書(様式第2号。以下「利用許可申請書」という。)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設を利用しようとする者は、教育委員会が指定する期間に、兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書(様式第3号。以下「利便施設利用許可申請書」という。)に、利便施設の利用計画を記載した図面その他教育委員会が必要と認める書類を添付して提出しなければならない。

3 教育委員会は、利用許可申請書又は利便施設利用許可申請書の提出があった場合において、利用の許可を決定したときは、兵庫県立人と自然の博物館利用許可書(以下「利用許可書」という。)を申請者に交付するものとする。

4 利便施設に係る利用許可書の交付を受けた者は、その利用の内容を変更しようとするときは、あらかじめ兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書(様式第4号。以下「利便施設利用内容変更承認申請書」という。)に、既に交付を受けた利用許可書その他教育委員会が必要と認める書類を添えて、これを教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。

5 教育委員会は、利便施設利用内容変更承認申請書を受理した場合において、当該申請の内容がやむを得ないものであると認めるときは、これを承認するものとする。この場合においては、第3項の規定を準用する。

6 利用許可書の交付を受けた者は、その者の住所又は氏名(法人及び団体にあっては、所在地又は名称)を変更したときは、速やかにその旨を教育委員会に通知しなければならない。

(利用等の許可の基準等)

第9条 教育委員会は、第6条第1項の特別観覧許可申請書、前条第1項の利用許可申請書又は同条第2項の利便施設利用許可申請書の提出があった場合において、次の各号のいずれかに該当すると認めるときには、条例第6条又は条例第9条第1項の許可をしないものとし、その理由を付して当該申請をした者に文書で不許可の通知をするものとする。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
 - (2) 博物館の施設又は設備を損傷するおそれがあるとき。
 - (3) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になるとき。
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障があるとき。
- 第6条第2項又は前条第3項の場合において、教育委員会は、博物館の管理上必要があるときは、当該許可に条件を付することができる。

(使用料の額)

第10条 条例別表第3の規定により教育委員会規則で定める額は、別表第2に定めるとおりとする。

(特別観覧料及び使用料の納付)

第11条 特別観覧許可書及び利用許可書の交付を受けた者は、直ちに、特別観覧料及び使用料を納付しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設について条例第9条第1項の許可を

受けた場合であつて、当該許可の期間が翌年度以降にわたるときは、翌年度以降の使用料は、毎年度、当該年度分をその年度の初めに納付するものとする。

(観覧料等の免除)

第12条 条例第11条の規定により教育委員会が観覧料(特別展示観覧料を含む。)、特別観覧料及び使用料(以下「観覧料等」という。)の全部又は一部を免除することができる場合及びその場合における免除の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 70歳以上の者が、その身分を証する書面を提示して観覧するとき、観覧料(特別展示観覧料を含む。)の2分の1に相当する額

(2) 教育委員会が特別の理由があると認めたとき、観覧料等に相当する額のうち教育委員会が必要と認める額

(観覧料等の還付)

第13条 条例第12条ただし書の規定により教育委員会が観覧料等の全部又は一部を返還することができる場合及びその場合における返還する額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 観覧料等を納めた者が、その責めに帰することができない理由により観覧、特別観覧又は施設の利用ができなくなったとき、観覧料等に相当する額

(2) 使用料を納めた者が、次に掲げる期日までに施設の利用の取消しを申し出た場合において、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるとき。

ア 利用の日の7日前までのとき。当該使用料の全額

イ 利用の日の3日前までのとき(アに該当する場合を除く。)。当該使用料の2分の1に相当する額

2 条例第12条ただし書の規定により観覧料等の返還を受けようとする者は、兵庫県立人と自然の博物館観覧料等還付請求書(様式第5号)を教育委員会に提出しなければならない。

(寄託又は寄贈)

第14条 博物館に博物館資料の寄託又は寄贈をしようとする者は、教育委員会に申し出て、その承認を受けなければならない。

(権限の委任)

第15条 教育委員会は、条例及びこの規則の規定により教育委員会の権限に属する事務を教育長に委任する。

2 教育長は、前項の事務の一部を館長に委任することができる。

(補則)

第16条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関して必要な事項は、教育長が定める。

附 則

(施行期日)

この規則は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第2条第2項及び第3項(観覧時間に係る部分に限る。)、第4条から第6条まで、第9条(特別観覧許可書及び特別観覧料に係る部分に限る。)、第10条(観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。)並びに第11条(観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。)の規定は、平成4年10月10日から施行する。

附 則(平成4年10月26日教育委員会規則第19号)

この規則は、平成4年11月1日から施行する。

附 則(平成15年3月25日教育委員会規則第7号)

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成16年3月26日教育委員会規則第14号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月30日教育委員会規則第11号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成22年3月31日教育委員会規則第6号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。(後略)

附 則(平成23年3月29日教育委員会規則第8号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成26年3月28日教育委員会規則第7号)

(施行期日)

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日前に第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成29年3月31日教育委員会規則第4号)

(施行期日)

1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成 31 年 3 月 29 日教育委員会規則第 7 号）

（施行期日）

1 この規則は、平成 31 年 10 月 1 日から施行する。（後略）
（経過措置）

2 この規則の施行の日前に第 1 条及び第 2 条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第 1 条及び第 2 条の規定による改正後のそれぞれの規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第 1（第 6 条関係）

区 分	特別観覧料（1 点 1 回につき）		
熟 覧	150 円		
模写・模造	2,100 円		
撮 影		学術研究を目的とする場合	学術研究以外を目的とする場合
	単色	150 円	1,000 円
	原色	300 円	2,100 円

備考 1 博物館資料で、一式、一組等で一資料とするものは、それらを 1 点とする。
2 普通個別の博物館資料は、各個を 1 点とする。
3 撮影は、同一作品について原板 3 枚以内を 1 回とする。

別紙第 2（第 10 条関係）

1 ホールを平日に利用する場合の使用料

利用時間	9時から12時まで	13時から17時まで	9時から17時まで
金 額	4,600 円	5,900 円	10,500 円

2 附属設備の使用料

附属設備	金額
持込み電気器具用コンセント	1 キロワットにつき 250 円
持込み電気器具用コンセント （録音器具を持込む場合）	持込み器具 1 式につき 2,100 円
持込み電気器具用コンセント （録画器具を持込む場合）	持込み器具 1 式につき 3,200 円
持込み電気器具用コンセント （ミキシングセットを持込む場合）	持込み器具 1 式につき 5,200 円

備考 持込み電気器具用コンセントを利用する場合の 1 キロワットとは、持込み電気器具の定格消費電力量の 1 キロワットをいい、当該定格消費電力量の合計量に 1 キロワットに満たない端数があるときは、これを 1 キロワットとする。

様式第 1 号

（第 6 条関係）

特 別 観 覧 許 可 申 請 書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所（法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話 — — 番

次のとおり申請します。

品 目	点 数	所 有 者	備 考
観 覧 希 望 日 時	年 月 日 時から 時まで		
研 究 の 方 法	熟 覧	模 写	模 造 撮 影
研 究 の 目 的			

様式第 2 号

（第 8 条関係）

兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所（法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話 — — 番

次のとおり申請します。

利 用 目 的	
利 用 室 名	
附属設備の名称	
期 間	年 月 日 時から (日 時間) 時まで
利 用 者 数	
※使 用 料	円
※備 考	

（注）※印の欄は、申請書において記入しないでください。

様式第 3 号

（第 8 条関係）

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所（法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話 — — 番

次のとおり申請します。

利 便 施 設 の 用 途	
利用許可を受けようとする利便施設	
利用許可を受けようとする期間	年 月 日から 年 月 日まで
※使 用 料	円
※備 考	

（注）1 ※印の欄は、申請書において記入しないでください。
2 自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第 4 号

（第 8 条関係）

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所（法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話 — — 番

次のとおり申請します。

変 更 の 理 由	事 項	変 更 前	変 更 後
変更の内容	利便施設の用途		
	利用許可を受けようとする利便施設		
	利用許可を受けようとする期間	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで

（注）自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第5号
(第13条関係)

兵庫県立人と自然の博物館監理科等選付請求書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所(法人又は団体にあっては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人又は団体にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話 ー ー ー

次のとおり請求します。

許可の年月日及び番号	年 月 日 第 号
返 還 請 求 の 内 容	※返付金の内訳
利 用 等 の 日 時	年 月 日 時から 時まで (日 時間)
既 納 付 額	円
返還を受けようとする理由	
※ 還 付 率	パーセント
※ 還 付 額	円

(注) 1 ※印の欄は、申請者において記入しないでください。
2 領収書等納付したことを証する書類を添付してください。

兵庫県立人と自然の博物館協議会の組織及び運営に関する規則

(平成4年3月27日)
(教育委員会規則第9号)

(趣旨)

第1条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成4年兵庫県条例第25号)第14条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館協議会(以下「協議会」という。)の組織及び運営に関して必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条 協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(補則)

第4条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が兵庫県立人と自然の博物館長と協議して定める。

附 則

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

兵庫県立人と自然の博物館の管理に関する規程

(平成4年3月31日)
(教育長訓令第2号)

(趣旨)

第1条 この訓令は、兵庫県立人と自然の博物館管理規則(平成4年兵庫県教育委員会規則第8号。以下「規則」という。)第16条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館の管理に関して必要な事項を定めるものとする。

(権限の委任)

第2条 教育長は、規則第15条第1項の規定により委任された事務のうち、規則第5条及び第12条第2号に規定する事務以外の事務を館長に委任する。

附 則

この訓令は、平成4年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月30日教育長訓令第4号)

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月30日教育長訓令第2号)

この訓令は、公布の日から施行する。

兵庫県教育委員会行政組織規則

(昭和58年4月1日)
(教育委員会規則第9号)

(沿革)

昭和59年2月28日教育委員会規則第5号、4月1日第6号、61年4月1日第10号、9月9日第14号、62年4月1日第6号、63年4月1日第5号、5月6日第11号、平成元年4月1日第4号、4年3月31日第11号、6年3月31日第3号、7年5月22日第10号、8年8月5日第9号、9年3月31日第6号、11年3月25日第4号、12年3月29日第8号、13年3月30日第3号、14年3月29日第11号、15年3月25日第4号、16年3月25日第5号、9月10日第17号、11月19日第18号、17年2月22日第5号、3月30日第6号、9月30日第14号、18年3月31日第5号、12月26日第14号、19年3月30日第5号、20年3月28日第3号、21年3月31日第11号、22年1月29日第3号、3月31日第7号、23年3月29日第5号、4月1日第10号、10月7日第12号、24年3月30日第7号、25年3月29日第7号、10月29日第13号、26年3月28日第4号改正、27年3月31日第7号8号、28年3月31日第5号6号、28年12月20日第12号、29年2月14日第1号、29年3月31日第7号、30年3月31日第2号、31年3月19日教育委員会規則第2号、31年3月29日教育委員会規則第5号、令和2年3月31日教育委員会規則第3号改正

第1章 総則

(目的)

第1条 この規則は、兵庫県教育委員会(以下「教育委員会」という。)の権限に属する事務を処理するための組織について必要な事項を定め、もつて教育行政事務の適正かつ能率的な遂行を図ることを目的とする。

(機関の分類)

第2条 前条の組織を構成する機関を分けて、本庁、地方機関、県立学校、教育機関及び附属機関とする。

(機関の定義)

第3条

4 教育機関とは、法第30条の規定により、法律又は条例の定めるところにより設置されたもので、県立学校以外のものをいう。

5 附属機関とは、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定により教育委員会の附属機関として設けられた審議会、委員等をいう。

(行政機能の発揮)

第4条 各機関は、相互の連絡を密にし、すべて一体となつて教育行政機能の発揮に努めなければならない。

(規定の範囲)

第5条 各機関の設置、内部組織、事務分掌及び職制は、法令又は条例に定めがあるものを除き、この規則で定めるものとする。

2 法令又は条例の規定により設置された機関の名称、位置、所管区域及び職制についても必要な事項については、この規則に掲げるものとする。

(組織の特例)

第6条 教育長は、臨時又は特別の事務で、この規則で定める組織により処理することが不適当なものについては、本部、室、委員会等を設置し、又は職員を指定し、若しくは所要の地に駐在させて、処理させることができる。

第5章 教育機関

第10節 県立人と自然の博物館

(位置)

第70条の2 兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成4年兵庫県条例第25号)第1条の規定により設置された県立人と自然の博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目である。

(業務)

第70条の3 県立人と自然の博物館においては、次に掲げる業務をつかさどる。

- (1) 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
- (2) 博物館資料に関する講演会、講習会、映画会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (3) 博物館資料に関する研究等のために県立人と自然の博物館の施設を利用させること。
- (4) 博物館資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- (5) 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- (6) 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
- (7) 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
- (8) 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力を行うこと。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、県立人と自然の博物館の目的を達成する

ために必要な業務
(組織)

第 70 条の 4 県立人と自然の博物館に、次の 1 部、2 課及び 3 研究部を置く。

事業推進部
総務課
生涯学習課
自然・環境評価研究部
自然・環境マネジメント研究部
自然・環境再生研究部
(事業推進部の事務)

第 70 条の 5 事業推進部においては、第 70 条の 8 に定める事務のほか、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料の展示及び普及教育に関すること。
- (2) 大学、他の研究機関との相互協力に関すること。
- (3) 自然、生命及び環境に関する学術研究集会、研究会等の開催、国内外の大学等との共同研究及び研究成果の公表等に関すること。
- (4) 自然、生命及び環境に関する調査研究成果の提言に関すること。
- (5) その他県立人と自然の博物館の目的を達成するための調査研究に関すること。

(総務課の事務)

第 70 条の 6 総務課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 公印の管守に関すること。
- (2) 文書の收受、発送、保存等に関すること。
- (3) 職員の進退及び服務に関すること。
- (4) 給料その他の諸給与に関すること。
- (5) 児童手当に関すること。
- (6) 会計経理に関すること。
- (7) 県立人と自然の博物館の管理に関すること。
- (8) 人と自然の博物館協議会に関すること。
- (9) 県立人と自然の博物館の業務の企画及び総合調整に関すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、他課及び研究部の所掌に属しないこと。

(生涯学習課の事務)

第 70 条の 8 生涯学習課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料に関する講演会、講習会、映画会、研究会等の主催及びその開催の援助に関すること。
- (2) 県立人と自然の博物館の広報に関すること。
- (3) 他の博物館等との相互協力に関すること。
- (4) 自然、生命及び環境に関する研究団体等に関すること。
- (5) 県立人と自然の博物館の利用許可に関すること。
- (6) 県立人と自然の博物館の利用に係る生涯学習活動及び学校教育活動の支援に関すること。
- (7) 県立人と自然の博物館における情報管理システムの整備に関すること。
- (8) 自然、生命及び環境に関する情報の管理に関すること。
- (9) 文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料の整理及び保管に関すること。
- (10) 情報機器の管理に関すること。
- (11) 情報機器の利用に関する指導及び助言に関すること。(自然・環境評価研究部の事務)

第 70 条の 9 自然・環境評価研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 地形学、地質学、岩石学、古生物学、形態学、種生物学、進化生物学、生物地理学、系統分類学、指標生物学等自然・環境評価研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)
- (2) 自然・環境評価研究の分野の調査研究に関すること。

(自然・環境マネジメント研究部の事務)

第 70 条の 10 自然・環境マネジメント研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 群集生態学、個体群生態学、行動学、動物社会学、生態系生態学、都市工学、建築学、造園学、環境工学、住居学等自然・環境マネジメント研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)
- (2) 自然・環境マネジメント研究の分野の調査研究に関すること。

(自然・環境再生研究部の事務)

第 70 条の 11 自然・環境再生研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 植物社会学、応用生態学、資源植物学、環境教育学、保全植物学等自

然・環境再生研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)

- (2) 自然・環境再生研究の分野の調査研究に関すること。
- (3) 貴重な野生植物の種及び群落の保全に関すること。

第 6 章 附属機関

第 71 条 法令並びに附属機関設置条例(昭和 36 年兵庫県条例第 20 号)第 2 条及び附則第 4 項の規定により設置された附属機関の名称、担任事務及び庶務をつかさどる課及び室は、次のとおりである。

名 称	担 任 専 務	担当課
人と自然の博物館協議会 (組織)	博物館法第 20 条第 1 項の規定による博物館の運営に関する諮問及び博物館の事業計画等についての館長に対する意見に関する事務	社会教育課

第 72 条 前条の附属機関の組織に関しては、法令又は条例に定めるもののほか、別に教育委員会規則で定めるところによる。

第 7 章 職制

第 3 節 教育機関の職制 (教育機関の長)

第 79 条

3 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長を置く。

5 所長、校長、館長及び園長は、上司の命を受け、教育機関の事務(県立嬉野台生涯教育センターの所長にあつては、県立婦人研修館の事務を含む。)を統括し、所属の職員を指揮監督する。

6 県立特別支援教育センター及び県立但馬やまびこの郷(さと)の所長並びに第 2 項から第 4 項までに規定する職は、非常勤とすることができる。

(副館長)

第 79 条の 3 県立美術館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、副館長を置くことがある。

2 副館長は、館長の命を受け、所属の職員を指揮監督するとともに、館長の職務を補佐する。

(副所長等)

第 79 条の 4

4 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館及び県立人と自然の博物館に、次長を置く。

6 副所長、副校長、次長及び副園長は、所長、校長、館長又は園長の職務を補佐し、教育機関の所掌する事務を整理し、所属の職員の担任する事務を監督する。

(部長等)

第 79 条の 4 前 3 条に定めるもののほか、次の表の左欄に掲げる職を、

職 名	組 織	職 務
部長	県立教育研修所、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館の部並びに県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園の研究部	上司の命を受け、部又は研究部の事務を掌理し、又は処理する。
課長	課	上司の命を受け、課の事務を処理する。
学芸員	県立美術館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
研究員	県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

それぞれ同表の中欄に掲げる教育機関の組織に置き、その職務は、それぞれ同表の右欄に掲げるとおりとする。

(所長補佐等)

第 80 条

2 前 4 条及び前項に定めるもののほか、県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長補佐、分館長補佐及び室長を置くことがある。

4 所長補佐、館長補佐、分館長補佐及び室長は、所長、学長、館長、園長又は分館長及び副所長、校長、次長又は副園長の職務を補佐する。教育機関の事務のうち、特に命じられた困難の度が高い事務を掌理し、又は処理する。

(班長等)

第 80 条の 2 前 5 条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職 名	職 務
班長	課の事務のうち、担任事務について上司の職務を補佐するとともに、当該事務を処理する。
主任指導主事	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を処理する。
主任社会教育主事	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を処理する。
主任調査専門員	上司の命を受け、埋蔵文化財の調査に関する特殊の専門的事務を処理する。
指導主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
社会教育主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
課長補佐	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主査	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主任	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
付	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(主任研究員)

第80条の4 前7条に定めるもののほか、必要に応じ、県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷(さと)公園に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職 名	職 務
主任研究員	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(技師)

第80条の5 前8条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、技師を置き、その職務は、第74条の2第2項に規定するとおりとする。

(その他の職)

第80条の6 前9条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、別表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の右欄に掲げるとおりとする。

(補職)

第80条の7 第79条から第80条の5までに規定する職は、事務職員等のうちから、前条に規定する職は、事務員又は技術員のうちから、教育委員会が命ずる。

2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項に規定するもののほか、補職についての特例を定めることがある。

(職務代理)

第81条 所長、校長、館長若しくは園長に事故があるとき、又は所長、校長若しくは館長が欠けたときは、副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長を置く場合にあっては副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長、(副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長があわせて2人以上置かれている教育機関にあっては、所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長)が、その他の教育機関にあっては所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した職員が、その職務を代理する。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

職 名	職 務
自動車運転員	上司の命を受け、乗用、作業用諸自動車の運転業務に従事する。
操機員	上司の命を受け、起重機、揚水装置等の操作及び保守業務に従事する。
機関員	上司の命を受け、ボイラー操作業務に従事する。
電話交換員	上司の命を受け、構内電話交換設備の操作業務に従事する。
試験研究技術員	上司の命を受け、動物飼育作業の試験研究又は指導業務の補助に従事する。
主任保安員又は保安員	上司の命を受け、庁舎、施設等の警備及び保全業務に従事する。
用務員	上司の命を受け、庁舎等の清掃、使送等の雑作業に従事する。

文書事務員	上司の命を受け、文書の使送、整理等の業務に従事する。
-------	----------------------------

美術品等取得基金条例

(昭和46年3月25日)
条例第16号

{沿革}

平成11年10月8日条例第43号、14年3月27日第32号改正、15年3月17日第37号改正、平成17年3月28日第15号改正、平成19年2月28日第2号改正、3月16日第25号改正

{設置}

第1条 兵庫県立美術館の美術品及び美術館資料、兵庫県立歴史博物館、兵庫県立人と自然の博物館及び兵庫県立考古博物館の博物館資料並びに兵庫陶芸美術館の陶芸美術品等(以下「美術品等」という。)を円滑に取得するため、美術品等取得基金(以下「基金」という。)を設置する。一部改正〔平成14年条例32号・15年37号・17年15号・19年25号〕

(基金の額)

第2条 基金の額は、5,000万円とする。

2 基金から生ずる収入は、基金に積み立てるものとする。

3 必要があると認めるときは、予算の定めるところにより基金に追加して積み立てることができる。

4 前2項の場合において、基金の額は、積立額相当額を増加した額とする。

(運用)

第3条 知事は、基金をもつて美術品等を取得することができる。一部改正〔平成15年条例37号〕

(管理)

第4条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他確実有利な方法により保管するものとする。一部改正〔平成19年条例2号〕

(繰替運用等)

第5条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用し、又は歳入歳出予算の定めるところにより、その歳入に繰り入れて運用することができる。

2 知事は、基金の有利かつ効率的な運用のためその他の財政上の必要があると認めるときは、第2条の規定にかかわらず、基金の全部又は一部を県債管理基金に積み立てることができる。一部改正〔平成11年条例43号・19年2号〕

(補則)

第6条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関して必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則 (平成11年10月8日条例第43号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成14年3月27日条例第32号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成14年4月1日から施行する。(後略)

附 則 (平成15年3月17日条例第37号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年3月28日条例第15号)

この条例は、兵庫陶芸美術館の設置及び管理に関する条例(平成17年兵庫県条例第14号)の施行の日から施行する。

附 則 (平成19年2月28日条例第2号)

この条例は、公布の日から施行する。

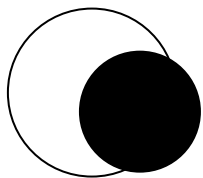
附 則 (平成19年3月16日条例第25号)

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

兵庫県立人と自然の博物館協議会委員名簿

2022年3月31日現在

区 分	役 職	氏 名	備考
学校教育関係者	三田市立藍小学校長	足立 延也	
〃	三木市立三木中学校長	生田 淳仁	
〃	県立北摂三田高等学校長	吉野 浩司	
社会教育関係者	県立歴史博物館長	藪田 貫	
〃	姫路市立手柄山温室植物園研究員	松本 修二	
〃	聖和短期大学准教授 (兵庫県社会教育委員)	森 知子	
学識経験者	京都国立博物館主任研究員	水谷 亜希	
〃	丹波の森研究所特任研究員	上甫木 昭春	
〃	大阪府立大学大学院助教	上田 萌子	
〃	兵庫県立大学理事兼副学長	樋口 芳樹	
〃	三田市長	森 哲男	
〃	神姫フードサービス株式会社	粕谷 朋未	
〃	多摩美術大学教授	楠 房子	
公募委員	自営業	片平 深雪	
公募委員	元会社員	島 俊明	



個人別成果報告に関する資料

●館長

中瀬 勲 NAKASE, Isao

兵庫県立大学名誉教授。

兵庫県立淡路景観園芸学校学長兼校長。

昭和23年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。日本造園学会、日本都市計画学会、日本学術会議等所属。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域理解の実践・実証
2. ランドスケープ計画・設計論

■その他著作

- 中瀬勲（2021.12）「たかつきのまち 隅から隅まで歩いてみたら」、あさひ高速印刷株式会社。
- 中瀬勲（2021.7）「特集 総合計画の策定に向けて」、広報誌 広報さんだ7月号。

■学会役員等

- 日本造園学会、名誉会員。
- 日本造園学会、代議員。
- 日本造園学会 CPD プログラム認定委員会、委員。
- 日本造園学会、関西支部、顧問。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 中瀬勲、2021.9、館長セミナー「庭園の美学」、神戸市。（14名）
- 中瀬勲、2021.10、館長セミナー「造園から環境論、まちづくりへ」、神戸市。（16名）
- 中瀬勲、2021.11、館長セミナー「マネジメントの風景、わたしの風景論」、神戸市。（10名）
- 中瀬勲、2021.12、館長セミナー「地域理解の風景、地域理解事始め」、神戸市。（11名）

館外講演

- 中瀬勲、2021.4、「基調講演『里山のできるこ』と」、講師、森の自然塾、大阪市。（40名）
- 中瀬勲、2021.4、国際オンラインセミナー「世界から発信するポストコロナのランドスケープ」、ランドスケープの新潮流セミナー、コーディネーター、オンライン。（100名）
- 中瀬勲、2021.5、「創生塾での学びに期待するもの」、講師、ふるさとひょうご創生塾、神戸市。（30名）
- 中瀬勲、2021.5、「身近にみつけよう 八景」、講

師、八景中学校2年生、三田市。（200名）

中瀬勲、2021.7、「マネジメントの時代 ―参画・協働の視点から―」、講師、たかつき市民環境大学、大阪府高槻市。（20名）

中瀬勲、2021.7、渦の魅力オンラインフォーラム 2021「皆さん、渦潮の科学を楽しみましょう！」、講師、NPO 法人 うず潮を世界遺産にする淡路島民の会、DVD。

中瀬勲、2021.8、シンポジウム「社会教育施設の経営とネットワーク」、講師（登壇者）、社会教育実践研究センター、オンライン。（80名）

中瀬勲、2021.8、「これからのランドスケープデザインの実務と教育」、ランドスケープの新潮流セミナー、総括、オンライン。（100名）

中瀬勲、2021.10、北淡路花緑ネットワーク会議 淡路夢舞台公苑温室リニューアルオープン記念 特別講演会「淡路島（北淡路）における「花緑」をテーマとした未来展望、観光施設としてアフターコロナを見据えた必要な取り組みや将来展望について」、講師、淡路夢舞台国際会議場。（100名）

中瀬勲、2021.10、「造園1」、講師、神戸市シルバーカレッジ、神戸市。（62名）

中瀬勲、2021.10、有馬富士自然学習センター開館20周年記念セレモニー&イベント「はたちのおたんじょうび会」、挨拶、有馬富士自然学習センター、三田市。（100名）

中瀬勲、2021.10、座談会「丹波の森づくりを語る」、対談、丹波の森公苑、丹波市。（10名）

中瀬勲、2021.10、コウノトリ未来・国際かいぎ「共生社会を目指して」、鼎談・コーディネーター、豊岡市民会館、豊岡市。（300名）

中瀬勲、2021.10、花みどりフェア総括シンポジウム～「人と自然の共生」新たなステージへ～、コーディネーター、淡路花博20周年記念事業 実行委員会事務局、洲本市。（300名）

中瀬勲、2021.10、「造園2」、講師、神戸市シルバーカレッジ、神戸市。（62名）

中瀬勲、2021.11、「共生の風景」、いなみ野学園大学講座、講師、公益財団法人兵庫県生きがい創造協会、加古川市。（191名）

中瀬勲、2021.11、北摂里山の日2021 基調講演「人と里、そして海」、講師、国崎クリーンセンターゆめほたる、オンライン。（150名）

中瀬勲、2021.11、講演会「楽しく学び、楽しく生きる ―いろんな絆で僕がいる―」、講師、豊岡市立ハチゴロウの戸島湿地、豊岡市。（20

名)

中瀬勲, 2021.12, 「ひょうごユース eco フォーラム “ひょうごの里山里海を守り育てる〜コロナ禍の先にある暮らし方〜”, 総合コーディネーター, 兵庫県環境政策課, 姫路市. (193名)

中瀬勲, 2022.2, 「持続可能な地域の未来」―自然と共生するくらしと社会―, 国際ロータリー第2680地区 東播第2グループ intercity Meeting, 講師, 加古川中央ロータリークラブ, 加古川市. (500名)

中瀬勲, 2022.3, 「ケニアのランドスケープから豊かさを再考する」, ランドスケープの新潮流セミナー, 総括, オンライン.

中瀬勲, 2022.3, 市民との協働による森づくりフォーラム「未来を守る緑の六甲へ」記念動画上映, インタビュー, 国土交通省錦衣地方整備局六甲砂防事務所.

非常勤講師

2022.1, 「ランドスケープデザイン論」, 国立大学法人 名古屋工業大学, オンライン.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 57 件)

1993.3-, (公財) 丹波の森協会, 理事, (公財) 兵庫丹波の森協会.

1994.10-2022.9, 姫路市環境審議会, 会長, 姫路市.

1998.8-, (財) ひょうご環境創造協会, 環境アドバイザー.

2002.12-2023.6, 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

2003.6-2024.3, (一社) 日本公園緑地協会, 研究顧問, (一社) 日本公園緑地協会.

2004.7-2023.1, 島本町環境保全審議会, 会長, 島本町.

2004.7-, グリーンスクール審査委員会, 委員, 兵庫県教育委員会.

2005.5-2023.3, 神戸市建設局指定管理者選定評価委員会, 委員長, 神戸市.

2005.7-, 大門寺整備委員会, 委員, 宗教法人大門寺.

2006.2-, 事業評価監視委員会, 常任委員, 西日本高速道路株式会社.

2006.4-, (財) 公園緑地管理財団, 研究顧問.

2008.1-2022.3, 野生動物保護管理運営協議会, 委員 (2014.11-), 会長 (2010.1-), 副会長, 兵庫県農政環境部環境創造局鳥獣対策課.

2008.4-, やしろの森公園運営協議会, 委員, 評議員 (2013.4-), やしろの森公園協会.

2008.6-, 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議, 委員, 兵庫県阪神南県民センター.

2010.3-, 淀川河川公園 中流右岸域 地域協議会,

会長, 国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所.

2010.5-, 兵庫の貴重な自然改訂委員会, 委員, 兵庫県農政環境部.

2010.6-, ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト選定委員会, 委員, 兵庫県農政環境部.

2011.5-, (公財) 兵庫県園芸・公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる自己評価システム検討委員会, 委員長, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.

2011.5-, 生物多様性ひょうご基金審査委員会, 委員, (公財) ひょうご環境創造協会.

2011.6-2022.3, 生物多様性ひょうご戦略推進委員会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2011.8-, 名勝慶野松原保存整備委員会, 委員, 南あわじ市.

2011.8-2022.3, ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会, 委員長, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2011.10-, あわじ環境未来島構想推進協議会, アドバイザー, 兵庫県淡路県民局.

2011.10-, あわじ環境未来島構想推進協議会企画委員会, 委員長, 兵庫県淡路県民局.

2012.4-2022.6, (公財) 兵庫県園芸・公園協会, 理事, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.

2012.7-2022.3, 播磨新宮〜山崎間自然環境保全検討会, 委員長, 西日本高速道路株式会社.

2012.9-2024.3, 関西広域環境保全計画に関する有識者会議, 委員, 委員長 (2017.12-), 関西広域連合広域環境保全局.

2012.9-2024.3, 神戸市建設局自転車等駐車場事業者選定委員会, 委員長, 神戸市建設局道路部計画課.

2013.7-2023.3, 神戸市道路公社設置駐車場管理運営業務委託業者選定評価委員会, 委員, 神戸市道路公社.

2013.7-, 公園等の管理運営に係る評価・検証委員会, 委員長, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.

2014.4-, ふるさとひょうご創生塾企画運営委員会, 委員長, (公財) 兵庫県生きがい創造協会.

2014.7-2022.3, 総合企画委員会, 委員, (公財) ひょうご科学技術協会.

2014.10-, (一財) 公園財団, 研究顧問, (一財) 公園財団.

2014.11-, 尼崎の森中央緑地緑化技術検討委員会, 委員長, 兵庫県阪神南県民センター.

2015.4-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会.

2015.4-, 高槻市立自然博物館, 顧問, 高槻市立自然博物館.

2015.5-, 兵庫県地域創生戦略会議企画委員会, 委員, 兵庫県企画県民部. (2017.11-兵庫県地域創生戦略が拡大した)

2015.10-2023.8, 尼崎21世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県阪神南県民センター.

2016.7-, こうみん未来塾アドバイザー会議, アドバイザー, 三田市.

2017.4-, (一財)淡路島くにうみ協会評議員会, 評議員, (一財)淡路島くにうみ協会.

2017.4-, 北淡路花緑ネットワーク会議, 兵庫県国土整備部まちづくり局公園緑地課.

2017.4-, 海と日本プロジェクト in ひょうご実行委員会, 委員長, 株式会社サンテレビジョン.

2018.7-, 名神湾岸連絡線環境影響評価技術検討委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局.

2018.4-, 鵜殿ヨシ原筆算用ヨシに関するモニタリングワーキンググループ, WG オブザーバー, 西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社.

2018.8-, 島本町総合計画審議会, 委員, 島本町.

2018.10-, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あわじ市.

2019.9-, 播磨臨海地域道路事業環境影響評価技術検討委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 姫路河川国道事務所.

2020.1-, 花と緑のまちづくりセンター企画運営委員会, 委員, (公財)兵庫県園芸・公園協会公園協会.

2020.4-2022.3, 関西支社技術アドバイザー連絡会, 技術アドバイザー, 西日本高速道路株式会社.

2020.4-, ひょうごグリーンエネルギー・ブルーカーボン基金運営委員会, 委員, (公財)ひょうご環境創造協会.

2020.4-, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 顧問, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

2020.6-2021.3, 神戸市建設局放置自転車対策業務委託事業者選定委員会, アドバイザー, 神戸市建設局.

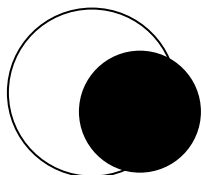
2020.7-2022.3, 県立柏原高等学校地域との協働による高校教育改革推進事業運営指導委員会, 委員, 兵庫県教育委員会事務局.

2021.1-2022.3, 三田市総合計画策定アドバイザー会議, アドバイザー, 三田市長公室政策課.

2021.3-2021.10, 三田市総合計画審議会, 委員, 三田市長公室政策課.

2021.10-, 名谷処理場跡地借受事業者選考委員, 委員, 神戸市建設局下水道部.

2022.2-, 東お多福山草原保全・再生研究会, 顧問, 東お多福山草原保全・再生研究会事務局.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

佐藤 裕司 SATO, Hiroshi

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 教授.

昭和32年大阪府生. 神戸大学大学院理学研究科修士
課程修了. 学術博士. 日本第四紀学会, 日本藻類学
会, 日本珪藻学会, 日本環境教育学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 次長

博物館における研究及び事業全体の管理運営, 自然・
環境科学研究所長, 環境人間学研究科共生博物部
門長

2. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援. 分担者
地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

- 過去100万年の海水準変動に関する研究
- 兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究
- 淡水産および汽水産藻類の多様性と水環境保全に関する研究
- 自然史リテラシーの涵養のための環境教育プログラム開発

■論文・著書

福本 侑・佐藤裕司・加藤茂弘・兵頭政幸
(2022) 兵庫県南部沿岸域における中期更新
世(MIS11)の珪藻化石群集と地殻変動量の評
価. 人と自然, 32: 57-67.

■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの
開発と体制の構築. 文部科学省科学研究費補助
金基盤研究(C), 研究分担者(2021年度6千
円/総額364万円)

■賞罰

2021.11, 兵庫県教育功労者表彰(知事表彰)
2022.3, 兵庫県立大学功績賞

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

第四紀古環境資料, 淡水産藻類標本(資料登録3件)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

佐藤裕司, 2021.5, 一般セミナー「恐竜・生命史フィー
ルド科学: 篠山層群編①地球の生命史と恐竜の時
代」, 博物館. (8名)

佐藤裕司, 2021.8, 教職員・指導者セミナー「小学校理
科「土地のつくり」の授業を考える」, 博物館. (3
名)

佐藤裕司・フロアスタッフ, 2021.10, オープンセミナー
「おかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろ
う!」, 博物館. (36名)

佐藤裕司・フロアスタッフ, 2021.11, オープンセミナー
「おかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろ
う!」, 博物館. (72名)

佐藤裕司, 2021.11, 特注セミナー「水のはなし」,
姫路市立大津小学校, 博物館. (136名)

佐藤裕司, 2021.11, 特注セミナー「地球史から読
み解く温暖化問題」, 姫路市東部臨海地域推進
協議会, 博物館. (16名)

佐藤裕司, 2021.12, 特注セミナー「水のはなし」,
伊丹市立緑丘小学校, 博物館. (131名)

佐藤裕司, 2021.12, 特注セミナー「自然史系博物
館における研究活動について」, 兵庫県立加古
川東高校, 博物館. (41名)

館外講演

佐藤裕司, 2021.9, こうべ生涯学習カレッジ・大学
連携セミナー・「瀬戸内海の自然史」, コミ
タこうべ(神戸市生涯学習センター). (48
名)

兵庫県立大学・大学院教育

全学共通科目「共生博物学」(オムニバス分担)
環境人間学研究科「陸・水圏自然史特別演習」

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

野生生物を調査研究する会, 副担当(協働)
岸本清明, 主担当(協働)
東山真也, 主担当(協働)
河村幸子, 主担当(協働)
田中俊雄, 主担当(協働)
中西一成, 主担当(協働)
常岡芳朗, 副担当(指導)
松原裕美, 副担当(指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.11, 姫路市立大津小学校

2021.12, 伊丹市立緑丘小学校

2021.12, 兵庫県立加古川東高校

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2021」,
博物館, 分担者.

2022.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2022」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 2 回, 18 名.

■行政等支援

委員会等 (計 6 件)

2015.4-2022.3, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環
境部環境創造局自然環境課

2021.7-2024.6, 希少野生動植物種保存推進員, 環境
省自然環境局.

2020.4-2022.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員
会, 副会長, 篠山市教育委員会.

2020.9-2022.8, 三田市環境審議会, 会長, 三田市.

2020.4-2022.3, 兵庫県立加古川東高校 SSH 運営指
導委員会, 委員, 兵庫県教育委員会高校教育
課.

2020.4-2022.3, やしろの森公園協会, 評議員, 兵庫
県立やしろの森公園.

相談・指導助言

来訪者 12 件, 21 名. 電話 3 件. メール相談 9 件.

三枝 春生 SAEGUSA, Haruo

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／コレクション管理・活用室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 准教授.

昭和33年東京都生. 理学博士. 日本古生物学会, 日本
人類学会, Society of Vertebrate Paleontology, 化石研究会
等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

副室長. 室長の補佐および博物館収蔵資料の受け入
れ・貸し出しの審査を行う資料審査会の座長

2. 恐竜タスクフォース

各種事業・発掘調査の企画・調整・実施

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者
体験型学習フェスタ. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 後期先進性の長鼻類の系統進化に関する研究
2. 兵庫県産出の大型脊椎動物化石

■論文・著書

Ikeda, T., Ota, H., Tanaka, T., Ikuno, K., Kubota, K.,
Tanaka, K. and Saegusa, H. (2021) A fossil
Monstersauria (Squamata: Anguimorpha) from the
Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the
Sasayama Group in Tamba City, Hyogo Prefecture,
Japan. *Cretaceous Research*, 130, 105063.

■その他著作

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生
野賢司・半田久美子・田中公教 (2022) 兵庫
県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見され
たアルバネルペトン類 (両生綱: 平滑両生亜
綱) について. 日本古生物学会第171回例会
講演予稿集, 16.

■研究発表

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生
野賢司・半田久美子・田中公教 (2022) 兵庫
県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見され
たアルバネルペトン類 (両生綱: 平滑両生亜
綱) について. 日本古生物学会第171回例
会, 名古屋大学・オンライン (2月6日発
表).

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (哺乳類, 恐竜類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

三枝春生, 2021.5.23, 一般セミナー「恐竜・生命
史フィールド科学: 篠山層群編④ 化石の見
分け方講座」, 博物館. (7名)

三枝春生, 2021.6.5, 特注セミナー「収蔵庫見学
③」, 三田祥雲館高等学校, 博物館 (10名)

三枝春生, 2021.7.17, 特注セミナー「恐竜セミナ
ー」, 兵庫教育大学, 博物館 (16名).

三枝春生, 2021.10.9, 一般セミナー「化石化—太
古の生き物の記録ができる仕組み—」, 博物
館. (9名)

三枝春生, 2021.11.5, 一般セミナー「第四紀末大量
絶滅—失われた巨獣たちの世界—」, 博物館.
(42名)

テレビ・ラジオ等出演

2021.8, 「日本で大発見! 恐竜新世界」, ダーウィン
が来た!, NHK.

■連携事業

協力事業

2021.7-8, 剣と鎧の恐竜展, 丹波市立丹波竜化石工
房, 丹波市, 主担当 (資料貸出).

2021.12-2022.3, パレオ・ハペ展〜太古の両生爬虫
類たち〜, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波
市, 副担当 (資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

篠山層群をしらべる会, 主担当 (指導)

兵庫古生物研究会, 主担当 (指導)

神戸層群研究会, 副担当 (指導)

小西逸雄, 主担当 (指導)

岸本眞五, 主担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.6, 三田祥雲館高等学校

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」,
博物館, 分担者.

池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 准教授.

昭和 53 年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程修了. 理学博士. 日本古生物学会, 日本
爬虫両生類学会, Society of Vertebrate Paleontology 等所
属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

副室長. 重要施策事業の推進, 施策案作成等

2. 恐竜タスクフォース

TF 長. 各種事業の管理・推進

3. プロジェクト

国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in
台湾. 分担者

体験型学習フェスタ. 分担者

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 下部白亜系篠山層群産小型爬虫両生類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究
3. 小型爬虫両生類を対象とした骨学的研究

■論文・著書

Ikeda, T., Ota, H., Tanaka T., Ikuno, K., Kubota, K.,
Tanaka, K., and Saegusa, H. (2021) A fossil
Monstersauria (Squamata: Anguimorpha) from the
Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the
Sasayama Group in Tamba City, Hyogo Prefecture,
Japan. *Cretaceous Research*, 130, 105063.

■その他著作

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生
野賢司・半田久美子・田中公教 (2022) 兵庫
県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見され
たアルバネルペトン類 (両生綱: 平滑両生亜
綱) について. 日本古生物学会大 171 回例会
講演予稿集, 16.

池田忠広 (2021) ヘビ類化石の研究—小さく目立
たない化石が教えてくれること—. シリーズ
人と自然? シリーズ「人と自然, 地域と向き
合う—人博の多様な調査・研究活動の歩み」,
第 19 回

■研究発表

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生
野賢司・半田久美子・田中公教 (2022) 兵庫

県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見され
たアルバネルペトン類 (両生綱: 平滑両生亜
綱) について. 日本古生物学会大 171 回例
会, 名古屋大学・オンライン (2 月 6 日発表予
定).

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 幹事補佐

投稿原稿の査読: Palaeontological Research

■助成を受けた研究

下部白亜系篠山層群カエル類遊離骨化石を対象と
した分類学的研究. 文部科学省科学研究費若
手研究 (B), 代表者 (2021 年度 42 万円/総
額 340 万円)

化石証拠にもとづくジャワ島の陸生爬虫類相の変
遷と動物地理に関する研究. 文部科学省科学
研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者
(2021 年度 60 万円/総額 364 万円)

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの
開発と体制の構築. 文部科学省科学研究費補
助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2021 年度 1.5
万円/総額 364 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.5-11, 動物化石. 三田市, 丹波市山南町・丹
波篠山市西古佐.

■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (小型爬虫両生類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

池田忠広, 2021.4, 特注セミナー「解説! 恐竜化
石」, 兵庫県立大学付属中学校 1 年生, 博物
館. (40 名)

池田忠広, 2021.4, 特注セミナー「兵庫県立大学附
属中学校ガイダンス」, 兵庫県立大学付属中学
校一年生, 博物館. (75 名)

池田忠広・生野賢司, 2021.5, 特注セミナー「展示
解説」, 川代 1 号トンネル石割調査ボランティア,
博物館. (4 名)

池田忠広, 2021.5, 一般セミナー「化石の見分け
方」, 博物館. (17 名)

池田忠広, 2021.5, 一般セミナー「恐竜の陰に隠れ
た小さな生物 (篠山層群産カエル・トカゲ化
石)」, 博物館. (17 名)

池田忠広, 2021.6, 一般セミナー「化石の宝庫! 篠
山層群」, 博物館. (2 名)

池田忠広, 2021.7, 「化石判別講座 (山南町上滝第
一)」, 博物館. (3 名)

池田忠広, 2021.8, 日台ユース生き物調査オンライ
ンセミナー「兵庫県篠山層群産脊椎動物化石
の研究紹介」, Zoom, 博物館. (190 名)

池田忠広, 2021.10, 特注セミナー「恐竜時代の動物たち」, 相生市立矢野川中学校3年生, 博物館. (15名)

池田忠広, 2020.9-, ひとく研究員 Web セミナー「研究紹介～恐竜の陰に隠れた小さな生物～」, YouTube「Hitohaku Movie」.

池田忠広・佐藤裕司, 2021.7, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫教育大学3年生, 大学院生, 博物館. (16名)

池田忠広・摺石敏之, 安田英生, 竹中敏浩, 2021.7, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館実習生, 博物館. (19名)

池田忠広, 2021.8, 特注セミナー「研究とは?」, 親和中学校2年生, 博物館. (72名)

池田忠広, 2021.12, 特注セミナー「研究とは?」, 兵庫県立加古川東高等学校1年生, 博物館. (40名)

半田久美子・生野賢司・久保田克博・池田忠広・加藤茂弘・三枝春生・佐藤裕司, 2021.11, オープンセミナー「標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～『神戸層群の植物化石～カエデとフウ～』」, 博物館. (2回, 327名)

生野賢司・池田忠広, 2021.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校1年生, 博物館. (40名)

池田忠広, 2022.1, 特注セミナー「篠山層群の脊椎動物化石」, 兵庫教育大学3年生, 大学院生, 博物館. (9名予定)

生野賢司・池田忠広, 2022.1, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫教育大学3年生, 大学院生, 博物館. (9名予定)

池田忠広, 2021.12, オープンセミナー「兵庫県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見された新たなトカゲ類化石」, 博物館. (10名)

池田忠広, 2022.2, オープンセミナー「恐竜の陰に隠れた小さなモンスター」, 博物館. (10名)

館外講演

池田忠広・山内一郎・野田富士樹, 2021.8, 「化石発掘体験会」, こどもミュージアムデー, 洲本市淡路文化史料館. (3回, 44名)

池田忠広・半田久美子ほか, 2021.10, 「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」, 丹波の森フェスティバル, 丹波の森公苑. (8回, 133名)

池田忠広, 2021.10, 「丹波の恐竜化石」, 相生市立双葉中学校1年生, 相生市立双葉中学校. (130名)

池田忠広, 2021.10, 「篠山層群の発掘調査—その経緯と特色」, 高砂市高齢者大学, 高砂市教育センター. (40名)

池田忠広, 2021.11, 「プロフェッショナル in 有馬」, 兵庫県立有馬高校1年生, 兵庫県立有馬

高校. (40名)

池田忠広, 2021.11, 「篠山層群の小さなモンスター」, 丹波竜フェスティバル, 丹波市やまなみホール. (43名)

池田忠広, 2021.12, 「兵庫県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見された新たなトカゲ類化石」, ボランティア説明会, 丹波市立山南住民センター. (21名)

池田忠広・奥岸明彦, 2021.12, 「恐竜のお話」, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム. (2回, 8名)

池田忠広・田中康平, 2022.3, “Jackpot!” 化石研究を語りつくそう in 篠山層群, YouTube.

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (全学共通教育科目, オムニバス形式, 分担)

古生物学特論 (主担当)

県立大学大学院公開セミナー (主担当)

テレビ・ラジオ等出演

2021.8, 丹波で発見! 世界最小の恐竜卵, 県民だより, 神戸新聞総合印刷

2021.8, 教えて! ひとく先生!, HONEY FM822

2021.11, 篠山層群より発掘されたトカゲ類化石について, サンテレビ, 関西テレビ, NHK

2021.11, 篠山層群より発掘されたトカゲ類化石について, 読売新聞 (三田), 神戸新聞 (丹波篠山), 毎日新聞, 読売新聞, 朝日新聞, 神戸新聞

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.8, 洲本市こどもミュージアムデーへの出展, 洲本市, 分担者 (「化石発掘体験会」の運営)

2021.10, 並木道まつりへの出展, 並木道中央公園, 丹波篠山市, 分担者 (「化石のお話」と化石発掘体験」の運営)

2021.10, 丹波の森フェスティバルへの出展, 丹波の森公苑, 丹波市, 分担者 (「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」の運営).

2021.11, ひとく Kids キャラバン, キッズランドかみ, 多可町, 分担者. (92名)

2021.12, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム, 丹波篠山市, 分担者 (「恐竜のお話」の運営)

2021.12, あわジオフェスティバル 2021, 国営明石海峡公園, 淡路市, 分担者 (ゆめはくの運営)

■連携事業

協力事業

2021.7-8, 第17回南あわじ地学の会展示会, 三原ショッピングプラザ パルティ, 南あわじ市, 分担者 (資料貸出).

2021.12-2022.1, あわジオフェスティバル, 国営明石海峡公園, 淡路市, 分担者 (資料貸出, 展示設営).

2021.11, 丹波竜フェスタ, 丹波市山南町やまなみ
ホール, 丹波市, 主担当 (講演).

2022.1-2022.2, パレオ・ハペ展, 丹波市丹波竜化石
工房, 丹波市, 主担当 (資料貸出, 展示設
営).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

南あわじ地学の会, 主担当 (指導・協働)

ラボーンズ, 主担当 (指導・協働)

篠山層群をしらべる会, 副担当 (指導)

野田富士樹, 主担当 (指導)

吉竹久男, 主担当 (指導)

横内悦実, 主担当 (指導)

村上鷹夫, 主担当 (指導)

村上茂, 主担当 (指導)

友井芳郎, 主担当 (指導)

荒木幸枝, 主担当 (指導)

酒井將瑞, 主担当 (指導)

中塚達子, 主担当 (指導)

吉竹恵子, 主担当 (指導)

常岡芳朗, 主担当 (指導)

松原裕美, 主担当 (指導)

山内一郎, 主担当 (指導)

橋本俊栄, 主担当 (指導)

足立信幸, 主担当 (指導)

奥岸明彦, 主担当 (指導)

平田理奨, 主担当 (指導)

塩山沙弥香, 主担当 (指導)

垣内敬造, 主担当 (指導)

村上勝広, 主担当 (指導)

石田万寿夫, 主担当 (指導)

土元雅彦, 主担当 (指導)

藤本艶彦, 副担当 (指導)

小西逸雄, 副担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2021. 4, 兵庫県立大学附属中学校

2021. 7, 兵庫教育大学

2021. 8, 親和中学校

2021. 10, 相生市立矢野川中学校

2021. 10, 相生市立双葉中学校

2021. 11, 兵庫県立有馬高校

2021. 12, 兵庫県立加古川東高等学校

2022. 1, 兵庫教育大学

講師派遣

2021. 10, 「丹波の恐竜化石」, 相生市立双葉中学校
1 年生, 相生市立双葉中学校. (130 名)

2021. 11, 「プロフェッショナル in 有馬」, 兵庫県
立有馬高校 1 年生, 兵庫県立有馬高校. (40
名)

■研修生等の受入

博物館実習

2021. 8, 関西学院大学 1 名, 神戸学院大学 1 名,

神戸女子大学 1 名, 神戸大学 1 名, 奈良女子
大学 1 名, 佛教大学 1 名 (計 6 名).

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」,
博物館, 分担者.

2021.7-, 本館 3 階「丹波の恐竜化石」における
「淡路島の化石」の更新, 博物館, 分担者.

2021.11, 「標本のミカタ〜神戸層群の植物化石カエ
デとフウ〜」, 博物館, 分担者.

2021.12-2022. 3, 臨時展「篠山層群の小さなモンス
ター」, 博物館, 主担当.

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 5 回, 20 名.

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

2021.4-2022.3, 丹波並木道中央公園円卓会議, 委
員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.

2021.4-2022.3, 並木道祭り実行委員会, 委員, 兵庫
県立丹波並木道中央公園.

相談・指導助言

来訪者 8 件, 15 名. 電話・FAX 28 件. メール 22
件.

半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

昭和45年栃木県生。大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了。理学修士。日本植生史学会、日本花粉学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

リーダー。事業の統括、Kids キャラバン主担当、Kids キャラバンの企画実施等

2. 恐竜タスクフォース

イベント、石割調査等の実施・補助等

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。代表者

Kids キャラバン。分担者

但馬牛博物館運営支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 新生代における植生・植物相の変遷史の研究
2. 花粉の形態分類学的研究

■その他著作

半田久美子（2021）神戸層群の年代を調べる。シリーズ「人と自然、地域と向き合うーひとはく研究員の調査・研究の歩み」、人と自然の博物館。

半田久美子（2021）収蔵資料の活かし方：葉脈標本を使って植物化石の種類を調べる。ハーモニ115号、人と自然の博物館。

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生野賢司・半田久美子・田中公教（2022）兵庫県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見されたアルバネルペトン類（両生綱：平滑両生亜綱）について。日本古生物学会大171回例会講演予稿集、16。

■研究発表

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生野賢司・半田久美子・田中公教（2022）兵庫県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見されたアルバネルペトン類（両生綱：平滑両生亜綱）について。日本古生物学会171回例会、名古屋大学（オンライン）

■学会役員等

日本植生史学会、会計監査

■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築。文部科学省科学研究費補助金基盤研究（C）、研究分担者（2021年度6千円／総額364万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4-2022.3, 神戸層群産植物化石と凝灰岩類、三木市・加東市・小野市・神戸市須磨区・北区。

■受贈担当資料

2022.2, 新温泉町産昆虫化石（筒井コレクション）、17点。

■整理同定担当資料

植物化石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

半田久美子, 2021.5, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編5 中生代の植物」、博物館。（12名）

半田久美子, 2021.9, 一般セミナー「葉の化石を調べよう：クルミとメタセコイアのなかま」、博物館。（7名）

半田久美子, 2021.10, 一般セミナー「フウとメタセコイアの観察会」、博物館。（5名）

半田久美子, 2021.4, オープンセミナー「おおきくして、みてみよう」、博物館。（3回, 80名）

半田久美子, 2021.4, オープンセミナー「花粉を顕微鏡で観察しよう」、博物館。（2回, 28名）

半田久美子・南和代・中本和恵, 2021.11, オープンセミナー「標本のミカタ 神戸層群の植物化石 フロッタージュで葉脈を描こう」、博物館。（141名）

半田久美子・生野賢司・久保田克博・池田忠広・加藤茂弘・三枝春生・佐藤裕司, 2021.11, オープンセミナー「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜『神戸層群の植物化石〜カエデとフウ〜』」、博物館。（2回, 327名）

野田昌伸, 薮上, 吉富, 半田久美子, 2021.10, オープンセミナー「クイズ！但馬牛と神戸ビーフのひみつ」、博物館。（2回, 59名）

半田久美子ほか, 2021.8, オープンセミナー「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」、こどもミュージアムデー、淡路市立淡路文化資料館。（116名）

池田忠広・半田久美子ほか, 2021.10, オープンセミナー「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」、丹波の森フェスティバル、丹波の森公苑（10回, 133名）

生野賢司・半田久美子ほか, 2021.12, オープンセミナー「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」、恐竜化石体験型学習フェスタ、篠山チルドレンミュージアム。（8回, 102名）

館外講演

半田久美子ほか、2021.8、「アンモナイトのレプリカづくり」、サイエンス寺子屋、赤穂市立海洋科学館。(50名)

半田久美子、2022.1、「兵庫の三大動物化石」展示解説。イオンモール神戸北、イオンモール神戸北1Fすずらんコート。(150名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.4、ひとはく Kids キャラバン、梅田学園認定こども園 正英こども園、神戸市北区、主担当。(240名)

2021.6、ひとはく Kids キャラバン、学校法人阪急学園認定こども園 いるか幼稚園、西宮市、主担当。(223名)

2021.8、ひとはく Kids キャラバン、社会福祉法人喜左エ門 モルセラ保育園、尼崎市、主担当。(80名)

2021.8、ひとはく Kids キャラバン、社会福祉法人希望 あおぞら保育園、神戸市北区、主担当。(59名)

2021.9、ひとはく Kids キャラバン、正蓮寺保育園、高砂市、主担当。(52名)

2021.10、ひとはく Kids キャラバン、認定こども園神戸親和女子大学附属 親和幼稚園、三田市、主担当。(207名)

2021.11、ひとはく Kids キャラバン、社会福祉法人あゆみ会 三草こども園、加東市、主担当。(80名)

2021.11、ひとはく Kids キャラバン、神河町立寺前幼稚園、神河町、主担当。(56名)

2021.11、ひとはく Kids キャラバン、社会福祉法人白鳥会 青山保育園、姫路市、主担当。(169名)

2020.10、丹波の森フェスティバルへの出展 丹波の森公苑、丹波市、分担者（「アンモナイトクイズと化石のレプリカづくり」の運営、総合受付）。

2021.11、ひとはく Kids キャラバン、キッズランドかみ、多可町、主担当。(92名)

2021.11、ひとはく Kids キャラバン、社会福祉法人ほっとスマイル 東山ぼぼ保育園、西宮市、主担当。(116名)

2021.12、ひとはく Kids キャラバン、社会福祉法人夢前福祉会 姫路東こども園、姫路市、主担当。(123名)

2021.12、ひとはく Kids キャラバン、二葉にじいろこども園、太子町、主担当。(56名)

2021.12、恐竜化石体験型学習フェスタ、篠山チルドレンミュージアム、丹波篠山市、分担者。

2022.3、ひとはく Kids キャラバン、丹波篠山市立城南幼稚園、丹波篠山市、主担当。(46名)

2022.3、ひとはく Kids キャラバン、洲本市立洲本幼稚園、洲本市、主担当。(39名)

2022.3、ひとはく Kids キャラバン、同朋住吉台こども園、神戸市灘区、主担当。(47名)

■連携事業

協力事業

2022.1、「兵庫の三大動物化石」展。イオンモール神戸北、神戸市北区、分担者。(展示データ提供)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

神戸層群研究会、主担当（協働）

■学校教育支援

学校団体対応

2021.6、地学系収蔵庫見学。「自然科学への誘い」博物館実習、兵庫県立三田翔雲館高等学校、博物館 (18名)。

2021.10、兵庫県立浜坂高等学校3年生地域探求1班、zoom インタビュー (6名)。

2021.12、「ひょうごの化石クイズ」丹波篠山市立多紀小学校1,2年生、博物館。(49名)。

講師派遣

2021.5-2022.1、「プロジェクト学習」、兵庫県立大学附属中学校3年生。(7名)

2021.9、講話「ひょうごの化石と伊丹の地層／化石採集体験で見つけた化石について」、自然活動体験「地面の中の不思議を探ろう」、伊丹市立笹原小学校5年生。(148名)

■研修生等の受け入れ

博物館実習

2021.9、奈良女子大学理学部数物科学科1名、日本大学生物資源科学部くらしの生物学科1名、琉球大学理学部物質地球科学科1名。(計3名)

■展示

2021.2-4、ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」、博物館、分担者。

2021.10-12、但馬牛博物館×ひとはくコラボ展「もっと知ろう！但馬牛！！」、博物館、分担者。

2021.11、標本のミカタ「第8回神戸層群の植物化石-カエドとフウ」、博物館、主担当。

2022.2-4、ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」、博物館、分担者。

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内、1回、7名。

■行政等支援

委員会等（計1件）

2019.9-2022.3、ひょうご環境体験館運営委員会、委員、公益財団法人ひょうご環境創造協会。

相談・指導助言

来訪者5件、10名。電話・FAX5件。メール10件。

2021.5-7、神戸層群の火山灰層の分布等に関する指導・助言、名塩和紙「洪哉」。

2021.5-7、加西市綱引湿原の地質と歴史についての助言・指導等、あびき湿原保存会ほか。

2021.12, 神戸層群の玉ねぎ状風化についての指
導・助言, NPO 法人三木自然愛好研究会等.

久保田 克博 KUBOTA, Katsuhiko

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

研究員

北海道大学総合博物館 資料部 研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 客員研究員。

昭和 54 年群馬県生。筑波大学大学院生命環境科学研究
科博士課程修了。博士（理学）。日本古生物学会，日本
地質学会，Society of Vertebrate Paleontology 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タクスフォース

石割調査および体験型学習フェスタの企画・調整・実
施，関係機関との調整，関係資料の展示

2. 展示更新タスクフォース

えんがわミュージアムの実施，将来ビジョンの議論
等。

3. プロジェクト

体験型学習フェスタ。主担当

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 兵庫県産の脊椎動物化石の研究
2. モンゴル・ゴビ砂漠産の脊椎動物化石の研究
3. 生涯学習プログラムの開発と体制の構築

■論文・著書

Kobayashi, Y., Takasaki, R., Kubota, K., and Fiorillo, A.
(2021) A new basal hadrosaurid (Dinosauria:
Ornithischia) from the latest Cretaceous Kita-ama
Formation in Japan implies the origin of
hadrosaurids. *Scientific Reports*, 11, 8547.

Ikeda, T., Ota, H., Tanaka T., Ikuno, K., Kubota, K., Tanaka,
K., and Saegusa, H. (2021) A fossil Monstersauria
(Squamata: Anguimorpha) from the Lower
Cretaceous Ohyamashimo Formation of the
Sasayama Group in Tamba City, Hyogo Prefecture,
Japan. *Cretaceous Research*, 130, 105063.

久保田克博（監修）（2021）キミならどうする！？も
しもサバイバル 恐竜時代で生きのこる方法。
ポプラ社，127p.

久保田克博・千葉謙太郎・田中康平（監訳）（2021）
恐竜研究の最前線 謎はいつかにして解き明かさ
れたのか。創元社，336p.

久保田克博（監修）（2021）ワンダーしぜんランド
ベストセレクション きょうりゅう。世界文化
ワンダークリエイト，28p.

今泉忠明・久保田克博（監修）（2021）5 さいの考
える力が育つ絵本 かかく・しゃかい なぜ？な
に？がわかる 10 のお話。世界文化ワンダーク

リエイト，104p.

久保田克博ほか（監修）（2021）なぜなぜクイズずか
ん。株式会社チャイルド本社，28p.

■その他著作

小林快次・高崎竜司・久保田克博・アントニー・フ
ェオリロ（2021）白亜紀最末期の北阿万層から
産出した新たな基盤的ハドロサウルス科の恐
竜をもたらすハドロサウルス科の起源に関す
る新知見。日本古生物学会 2021 年年会講演予稿
集，10.

Kobayashi, Y., Takasaki, R., Kubota, K., and Fiorillo, A.
(2021) A new basal hadrosaurid (Dinosauria:
Ornithischia) from the latest Cretaceous Kita-ama
Formation in Japan implies the origin of
hadrosaurids. *Journal of Vertebrate Paleontology*,
Program and Abstracts 2021, 161-162.

久保田克博（2021）科学を志す人，恐竜像を更新し
たい人のための恐竜本『恐竜研究の最前線—謎
はいつかにして解き明かされたのか—』。じんぶ
ん堂（朝日新聞社）。

小林快次・久保田克博（2021）プレスリリース「ヤ
マトサウルス命名と恐竜類ハドロサウルス科
の起源」。北海道大学総合博物館ニュース 43 号，
北海道大学総合博物館，4.

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生野
賢司・半田久美子・田中公教（2022）兵庫県丹
波市の下部白亜系篠山層群から発見されたアル
バネルペトン類（両生綱：平滑両生亜綱）に
ついて。日本古生物学会第 171 回例会講演予稿
集，16.

久保田克博（2021）恐竜化石を求めてゴビ砂漠へ行
く。シリーズ「人と自然、地域と向き合う-人博の
多様な調査・研究活動の歩み」，5 p.

■研究発表

小林快次・高崎竜司・久保田克博・アントニー・フ
ェオリロ（2021）白亜紀最末期の北阿万層
から産出した新たな基盤的ハドロサウルス科
の恐竜をもたらすハドロサウルス科の起源に
関する新知見。日本古生物学会 2021 年年会，
岡山理科大学・オンライン。

Kobayashi, Y., Takasaki, R., Kubota, K., and Fiorillo, A.
(2021) A new basal hadrosaurid (Dinosauria:
Ornithischia) from the latest Cretaceous Kita-ama
Formation in Japan implies the origin of
hadrosaurids. *81st Annual Meeting, Society of
Vertebrate Paleontology, Virtual*.

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生野
賢司・半田久美子・田中公教（2022）兵庫県丹
波市の下部白亜系篠山層群から発見されたアル
バネルペトン類（両生綱：平滑両生亜綱）に
ついて。日本古生物学会第 171 回例会，名古屋
大学・オンライン。

■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築。文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C)、久保田克博 (2021 年度 69 万円／総額 364 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.5-11, 篠山層群産動物化石, 三田市・丹波篠山市・丹波市。

2021.4-12, 和泉層群産動物化石, 洲本市。

■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (恐竜類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

久保田克博, 2021.4, 一般セミナー「モンゴルで恐竜を採すおはなし」, 博物館. (8 名)

久保田克博, 2021.5, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学: 篠山層群編⑧ 篠山層群の恐竜たち」, 博物館. (15 名)

久保田克博, 2021.6, 「化石専門指導員講習会・化石判別試験 (丹波市山南町上滝第二・川代 1 号トンネル岩砕)」, 上久下地域づくりセンター. (5 名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2021.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (51 名)

久保田克博ほか, 2021.7, オープンセミナー「石こうでアンモナイト化石のレプリカをつくろう!」, 元気村かみくげ. (59 名)

久保田克博, 2021.11, 特注セミナー「モンゴル恐竜化石発掘調査と系統解析実習 (初級編)」, 兵庫古生物研究会, 博物館. (12 名)

久保田克博, 2021.11, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 三木市立三木小学校 3 年生, 博物館. (47 名)

半田久美子・生野賢司・久保田克博・池田忠広・加藤茂弘・三枝春生・佐藤裕司, 2021.11, オープンセミナー「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜『神戸層群の植物化石〜カエデとフウ〜』」, 博物館. (2 回, 327 名)

久保田克博, 2021.11, 「化石専門指導員講習会・化石判別試験 (丹波市山南町上滝第二・川代 1 号トンネル岩砕)」, 上久下地域づくりセンター. (2 名)

黒田有寿茂・布野隆之・久保田克博・頼末武史, 2021.11, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (67 名)

久保田克博, 2021.11, 一般セミナー「はじめての恐竜」, 博物館. (17 名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2021.12, オープンセ

ミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (56 名)

久保田克博ほか, 2021.12, オープンセミナー「化石発掘体験」, 篠山チルドレンズミュージアム. (55 名)

頼末武史・久保田克博, 2022.2, 特注セミナー「オンライン博物館学習〜ICT を活用した博物館実習〜」, 北海道標津高等学校 2 年, オンライン (6 名)

久保田克博, 2022.3, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 三田市立広野小学校 3 年生, 博物館. (35 名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2022.3, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (87 名)

久保田克博, 2022.3, 「化石専門指導員講習会・化石判別試験 (丹波市山南町上滝第一・上滝第二・川代 1 号トンネル岩砕)」, 上久下地域づくりセンター. (2 名)

館外講演

久保田克博, 2021.7, 「恐竜王国ひょうご」, サイエンスフェア 2021, 姫路市立城の西公民館. (29 名)

久保田克博, 2021.8, 「恐竜から鳥への進化」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (121 名)

久保田克博, 2021.8, 「恐竜のおはなし」, こどもミュージアムデー, 洲本市立淡路文化史料館. (55 名)

久保田克博, 2021.10, 「兵庫の恐竜」, サイエンス・トライやる事業, 淡路市立津名中学校. (127 名)

久保田克博ほか, 2021.10, 「UV レジンでアンモナイト化石のストラップづくり」, なみきみちまつりスペシャルウィーク「化石の日」, 兵庫県立丹波並木道中央公園. (46 名)

久保田克博ほか, 2021.10, 「石こうで化石のレプリカをつくろう!」, 丹波の森フェスティバル, 丹波の森公苑. (63 名)

久保田克博, 2021.10, パークガイド「篠山層群 岩砕調査最前線!」, 兵庫県立丹波並木道中央公園, 兵庫県立丹波並木道中央公園. (6 名)

久保田克博, 2021.11, 「恐竜から鳥への進化」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (96 名)

久保田克博, 2021.11, 「兵庫とモンゴルの恐竜化石を探る!」, 毎日文化センター, 毎日文化センター. (10 名)

久保田克博ほか, 2021.11, 「子どもジオラマづくり教室〜きょうりゅうについて学ぼう!〜」, すもとっ子 MANABI プロジェクト 2021, 洲本市立洲本中央公民館. (30 名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (全学共通教育科目, オムニバス形

式、分担)

テレビ・ラジオ等出演

2021.4-6, ヤマトサウルスに関する論文出版について, NHK, 日本テレビ, 毎日テレビ, フジテレビ, 朝日テレビ, サンテレビ, TBS ラジオ.

2021.5, 「旬の人・時の人」, 関西ラジオワイド, NHK 大阪.

2021.7, ヤマトサウルスに関する展示について, 洲本市ケーブルテレビ.

2022.3, 「恐竜超世界 in Japan」, NHK.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.8, こどもミュージアムデーへの出展, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市, 主担当.

2021.10, 丹波の森フェスティバルへの出展, 丹波の森公苑, 丹波市, 主担当.

2021.11, ひとはくキャラバン, 淡路うずしおフェスティバル 2021, 南あわじ市, 分担者.

2021.12, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム, 丹波篠山市, 主担当.

2021.12, ひとはくキャラバン, あわじオフフェスティバル 2021, 淡路市, 主担当.

2022.1, ひとはくキャラバン, 移動博物館車ゆめはくがやってくる, 宝塚市立中央図書館, 主担当.

■連携事業

共催事業

2021.7, 企画展示「ヤマトサウルス ディスカバリー展」, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市, 主担当 (展示, 製作, 資料貸出).

2021.10, なみきみちまつりスペシャルウィーク「化石の日」, 兵庫県立丹波並木道中央公園, 丹波篠山市, 主担当 (セミナー開催).

2021.12, 恐竜の島 淡路島で 7200 万年前の化石採集体験, 洲本市内, 兵庫古生物研究会, 分担者 (解説, 指導, 道具および資料貸出).

2021.12, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム, 篠山チルドレンズミュージアム, 主担当 (ワークショップ開催, 資料貸出).

協力事業

2021.3-, 舞鶴若狭自動車道西紀サービスエリア丹波市産恐竜化石の展示, 西紀サービスエリア, 丹波市, 主担当 (パネル貸出).

2021.7-12, 特別展示「最新研究ヤマトサウルスーハドロサウルスの起源ー」, 岡山理科大学恐竜学博物館, 岡山市, 主担当 (資料貸出).

2022.1, 兵庫の三大動物化石, イオンモール神戸北, イオンモール神戸北, 分担者 (パネル等データ制作, 資料貸出および設営).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

兵庫古生物研究会, 副担当 (指導・協働)

ラボーンズ, 副担当 (指導)

足立信幸, 副担当 (指導)

荒木幸枝, 副担当 (指導)

石田万寿夫, 副担当 (指導)

伊藤 彰, 主担当 (指導・協働)

大崎夕紀子, 主担当 (指導・協働)

奥岸明彦, 副担当 (指導)

垣内敬造, 副担当 (指導)

岸本眞五, 副担当 (指導)

酒井将瑞, 副担当 (指導)

塩山沙弥香, 副担当 (指導)

瀬良裕子, 主担当 (指導・協働)

土元雅彦, 副担当 (指導)

友井芳郎, 副担当 (指導)

中塚達子, 副担当 (指導)

橋本俊栄, 副担当 (指導・協働)

八田康弘, 主担当 (指導・協働)

平田理奨, 副担当 (指導)

村上勝広, 副担当 (指導)

村上 茂, 副担当 (指導)

村上鷹夫, 副担当 (指導)

山内一郎, 副担当 (指導・協働)

横内悦実, 副担当 (指導)

吉竹恵子, 副担当 (指導)

吉竹久男, 副担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.6, 兵庫県立大学附属中学校.

講師派遣

2021.5-2022.2, 「プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 2 年生. (9 回 7 名)

2021.11, 「恐竜化石をもとめて」, 三田市立けやき台中学校 2 年生. (60 名)

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2021.5-7, 臨時展示「ヤマトサウルス・イザナギイ〜ハドロサウルス科の繁栄の鍵を握る恐竜〜」, 博物館, 責任者.

2021.7-, 本館 3 階「丹波の恐竜化石」におけるヤマトサウルスの展示, 博物館, 責任者.

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

生野 賢司 IKUNO, Kenji

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／企画・調整室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 客員研究員。

平成2年東京都生。横浜国立大学大学院環境情報学府
博士課程後期修了。博士（学術）。日本古生物学会，日
本地質学会，日本動物分類学会，日本地球惑星科学連
合所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

館報の編集，ひとはくプロジェクトの取りまとめ，
博物館協議会の資料作成（分担）

2. 恐竜タスクフォース

岩砕処理工事に関する調整・手続き，石割調査に関
する調整・手続き（分担），議事録作成，各種事
業への参画・実施

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

With コロナ社会におけるひとはくの新たな価値探究
プロジェクト。分担者

体験型学習フェスタ。分担者

うずしお科学館運営支援。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。
分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 中生代軟体動物の分類学的研究
2. 動物命名法に関する研究
3. 本邦白亜系の層序学的研究

■論文・著書

Ikeda, T., Ota, H., Tanaka, T., Ikuno, K., Kubota, K.,
Tanaka, K. and Saegusa, H. (2022) A fossil
Monstersauria (Squamata: Anguimorpha) from the
Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the
Sasayama Group in Tamba City, Hyogo Prefecture,
Japan. *Cretaceous Research*, 130, 105063.

■その他著作

生野賢司（2021）アンモナイトとカタツムリ 殻
の内部に違い。ひとはく研究員だより，神戸
新聞（6月6日朝刊）。

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎
健史・頼末武史・石田弘明（2021）ポストコ
ロナに向けたひとはくの展望～来館者を対象
としたアンケート調査の結果から～。金属
（特集「科学館・博物館の社会的役割」），
91, 662-670.

生野賢司（2022）異常巻アンモナイトの研究一種

の分類の見直しを目指してー（標本とむきあ
う）。シリーズ「人と自然，地域と向き合うー
人博の多様な調査・研究活動の歩み」，第27
回，兵庫県立人と自然の博物館ホームペー
ジ。（1月31日公開）

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生
野賢司・半田久美子・田中公教（2022）兵庫
県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見され
たアルバネルペトン類（両生綱：平滑両生亜
綱）について。日本古生物学会第171回例会
講演予稿集，16.

生野賢司（2022）化石で「出会い」と「別れ」を
調べる。ひとはく研究員だより，神戸新聞（3
月7日朝刊）。

■研究発表

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生
野賢司・半田久美子・田中公教（2022）兵庫
県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見され
たアルバネルペトン類（両生綱：平滑両生亜
綱）について。日本古生物学会第171回例
会，オンライン。

■学会役員等

若手分類学者の集い，事務局

■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの
開発と体制の構築。日本学術振興会科学研究
費補助金基盤研究（C），研究分担者（2021年
度1.5万円／総額364万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4，岩石，宝塚市。

2021.5-6，動物化石，三田市。

2021.10-11，動物化石，丹波篠山市。

2021.11，岩石，西宮市。

2021.11，動物化石，丹波市。

2022.1-3，動物化石・植物化石，洲本市。

2022.3，動物化石，南あわじ市。

■受贈担当資料

2021.7，勝田層群産中新世腹足類化石，1点。

■整理同定担当資料

無脊椎動物化石（主に軟体動物），鉱物，岩石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

池田忠広・生野賢司，2021.5，特注セミナー「展示
解説」，川代1号トンネル石割調査ボランティア，博物館。（4名）

生野賢司，2021.5，一般セミナー「恐竜・生命史フ
ィールド科学：篠山層群編⑥ 化石貝類学入
門（二枚貝・巻貝・アンモナイト）」，博物
館。（11名）

生野賢司, 2021.6, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 高羽六甲アイランド小学校5・6年生, 博物館. (27名)

生野賢司, 2021.6, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 兵庫県立神出学園1〜3年生, 博物館. (14名)

生野賢司, 2021.8, 一般セミナー「石ころの見わけ方入門」, 博物館. (2回, 38名)

生野賢司, 2021.8, 一般セミナー「アンモナイトのレプリカ標本を作ろう」, 博物館. (5名)

生野賢司, 2021.8, 一般セミナー「アンモナイトの化石を観察しよう」, 博物館. (20名)

生野賢司, 2021.9, 高校キャラバン「化石を調べるとなにがわかる?〜高校生のためのアンモナイト入門〜」, 兵庫県立西脇北高等学校3・4年生, 西脇市. (12名)

生野賢司・安田英生, 2021.10, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 多可町立八千代中学校, 博物館. (40名)

生野賢司, 2021.10, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 兵庫県立尼崎小田高等学校 サイエンスリサーチ科1年生, 博物館. (2回, 35名)

半田久美子・生野賢司・久保田克博・池田忠広・加藤茂弘・三枝春生・佐藤裕司, 2021.11, オープンセミナー「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜『神戸層群の植物化石〜カエデとフウ〜』」, 博物館. (2回, 327名)

生野賢司, 2021.11, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 多可町立杉原谷小学校, 博物館. (26名)

生野賢司・安田英生・加藤茂弘, 2021.11, 特注セミナー「暗やみで光る鉱物を見てみよう」, 小野市立小野特別支援学校小学部, 博物館. (27名)

生野賢司, 2021.11, 特注セミナー「アンモナイトの不思議」, 伊丹市立有岡小学校5年生, 博物館. (134名)

生野賢司, 2021.12, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 豊能町立光風台小学校3・4年生, 博物館. (74名)

生野賢司・池田忠広ほか, 2021.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校理数科1年生, 博物館. (4回, 39名)

生野賢司・半田久美子ほか, 2021.12, オープンセミナー「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」, 篠山チルドレンズミュージアム. (7回, 102名)

生野賢司・池田忠広, 2022.1, 特注セミナー「地学系収蔵庫の案内」, 兵庫教育大学学部生・大学院生・科目等履修生, 博物館. (9名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2022.2, オープンセミ

ナー「ひとはく探検隊 石や化石をさがそう」, 博物館. (16名)

館外講演

生野賢司, 2021.4, 「私と石ころ 趣味の鉱物・化石採集からアンモナイトの研究まで」, 石ころクラブ定例会, 博物館. (11名)

生野賢司, 2021.9, 「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジ, 神戸市シルバーカレッジ+オンライン. (25名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (オムニバス形式, 分担)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.10, 「なみきみちスペシャルウィーク 化石の日」への出展, 兵庫県立丹波並木道中央公園, 丹波篠山市, 分担者 (「アンモナイトのクイズと化石のレプリカ作り」の運営).

2021.12, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム, 丹波篠山市, 分担者 (「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」の運営).

2021.12, 「あわジオフェスティバル 2021」への出展, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 分担者 (「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」の運営).

2022.1, ひとはくキャラバン, 宝塚市立中央図書館, 宝塚市, 分担者 (展示解説).

■連携事業

共催事業

2020.2-, 展示「未来へつなぐ南あわじのエコと自然」, うずの丘 大鳴門橋記念館 うずしお科学館, 南あわじ市, 分担者 (制作・展示設営).

2021.10, 「なみきみちスペシャルウィーク 化石の日」, 兵庫県立丹波並木道中央公園, 丹波篠山市, 分担者 (「アンモナイトのクイズと化石のレプリカ作り」の運営).

協力事業

2021.7-8, 第17回南あわじ地学の会展示会, 三原ショッピングプラザ パルティ, 南あわじ市, 主担当 (資料貸出).

2021.10, パークガイド「篠山層群 岩砕調査最前線!」, 兵庫県立丹波並木道中央公園, 丹波篠山市, 分担者 (諸調整).

2021.12-2022.1, 「あわジオフェスティバル 2021」, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 主担当 (諸調整, 資料・展示什器貸出, 展示設営).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

兵庫古生物研究会, 副担当 (指導)

南あわじ地学の会, 副担当 (指導)

石ころクラブ, 副担当 (指導)

岸本眞五, 副担当 (指導)

成果発表

小西逸雄, 2022.2, 「兵庫県洲本市南部から産出する異常巻アンモナイト「ゾレノセラス (Solenoceras cf. texanum)」について」, 第17回 共生のひろば, オンライン. (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.6, 高羽六甲アイランド小学校
2021.6, 兵庫県立神出学園
2021.10, 多可町立八千代中学校
2021.10, 兵庫県立尼崎小田高等学校
2021.11, 多可町立杉原谷小学校
2021.11, 小野市立小野特別支援学校小学部
2021.12, 豊能町立光風台小学校
2021.12, 兵庫県立加古川東高等学校
2022.1, 兵庫教育大学

講師派遣

2021.9, 「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 伊丹市立笹原小学校5年生. (2回, 143名)
2021.10, 「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 令和3年度朝来・生野連合自然学校 (朝来市立山口小学校・中川小学校・生野小学校5年生). (71人)
2022.1, 「アンモナイトの基本とレプリカ作り」, 宝塚市立小浜小学校5年生. (68名)

■研修生等の受入

博物館実習

2021.8, 関西学院大学1名, 神戸学院大学1名, 神戸女子大学1名, 神戸大学1名, 奈良女子大学1名, 佛教大学1名. (計6名)

■展示

2020.2-, 「未来へつなぐ南あわじのエコと自然」, うずの丘 大鳴門橋記念館 うずしお科学館, 分担者.
2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.
2021.7-, 本館3階「丹波の恐竜化石」における「淡路島の化石」の更新, 博物館, 責任者.
2021.10-12, 展示特別企画「身近な海のベントス展」, 博物館, 分担者.
2021.12-, 臨時展示「篠山層群から発見された小さなモンスター」, 博物館, 分担者.
2021.12-2022.1, あわジオフェスティバル 2021 における化石レプリカ等の展示, 淡路島国営明石海峡公園, 責任者.
2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「野島断層の保存・活用に関する研究」, 淡路市教育委員会, 分担者. (15万円)
「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地

形成立過程および景観に関する調査研究」, 株式会社ブレック研究所, 分担者. (50万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内, 5回, 48名.

■行政等支援

委員会等 (計1件)

2019.8-, うずしおエコミュージアム推進委員会, 委員, 南あわじ市.

相談・指導助言

来訪者 41件, 81名. 電話・FAX 11件. メール 19件.

視察対応

2022.3, 兵庫県立西脇北高等学校, 6名.

■学会開催等支援

2021.6, 第12回 若手分類学者の集い 動物命名規約勉強会, 世話人.

加藤 茂弘 KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究所

地球科学研究グループ／生涯学習推進室

研究員（再任用）

昭和35年岐阜県生。東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得後退学。理学修士。日本地理学会，日本第四紀学会，日本活断層学会，日本人類学会，日本地質学会，日本ナイル・エチオピア学会，日本地形学連合，日本地球惑星科学連合，歴史地震研究会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

展示担当。常設展示の管理・修繕，企画展・臨時展示等の運営・管理等

2. 恐竜タスクフォース

セミナー，イベント，石割調査等の実施・補助等

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。分担者

水分かれ資料館の運営支援。分担者

体験型学習フェスタ。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動と人類進化に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と地学教育・防災教育への活用に関する研究

■論文・著書

加藤茂弘・檀原 徹・山下 透・岩野英樹

(2022) 埼玉県秩父盆地，尾田蒔丘陵のチバニアン期（中期更新世）テフラの岩石記載的特徴とフィッション・トラック年代。人と自然，32，69-88.

福本 侑・佐藤裕司・加藤茂弘・兵頭政幸

(2022) 兵庫県南部沿岸域における中期更新世（MIS11）の珪藻化石群集と地殻変動量の評価。人と自然，32，57-67.

■その他著作

加藤茂弘（2021）大阪湾断層-再調査が必要。ひとくはく研究員だより，神戸新聞（9月21日朝刊）。

加藤茂弘（2022）書評：中央構造線断層帯—最長活断層帯（四国）の諸性質—。人と自然，32，141-142.

■研究発表

山口 覚・三村 明・加藤茂弘・村上英記

(2021) 比抵抗分布からみた郷村断層帯の地下構造および Fault zone conductor の時間変化。

第150回地球電磁気・地球惑星圏学会，オンライン開催。

村上英記・山口 覚・加藤茂弘（2022）断層帯の構造から期待される電気伝導度構造。2021年度 Conductivity Anomaly (CA) 研究会，オンライン開催。

伊藤 圭・壽山美季・山口 覚・後藤忠徳・加藤茂弘・村上英記（2022）弾性波探査，重力探査およびボーリング調査結果を取り入れた阿寺断層帯主部南部の地下比抵抗構造の解釈。2021年度 Conductivity Anomaly (CA) 研究会，オンライン開催。

■助成を受けた研究

中期更新世初期の気候変動を探る—湖沼堆積物の高精度編年に基づく古環境総合解析。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（A），研究代表者（2021年度247万円／総額4,628万円）。

人類とアフリカ類人猿の出現過程の解明—チョーロラピテクスの進化形態学的研究。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（A），研究分担者（2021年度91万円／総額4,394万円）。

古琵琶湖層群堅田層の定方位コアを用いた中期更新世初期の気候変動の解明。令和2年度高知大学海洋コア総合研究センター共同利用・共同研究 令和3年度への延長（課題番号20A016，20B014）。

■学会役員等

投稿原稿の査読：PNAS（Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America）

投稿原稿の査読：人と自然（博物館研究紀要）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.5-11，篠山層群産動物化石，三田市・丹波篠山市。

2021.10-11，後期更新世の河成段丘堆積物と火山灰，および露頭写真，京都府京丹後市。

2021.12，神戸層群の凝灰岩，三木市・加東市。

2022.2-3，和泉層群の凝灰岩・凝灰質砂岩，および露頭写真，徳島県鳴門市・兵庫県南あわじ市・洲本市。

■受贈担当資料

2021.12，田中英樹化石鉱物コレクション，197点。（主担当）

■整理同定担当資料

岩石・鉱物標本（永瀬幸一岩石・鉱物コレクション，久野武鉱物コレクション等）

第四紀堆積物（火山灰，ボーリングコア，堆積物，活断層・地層のはぎとり標本等）

化石（第四紀・第三紀の貝類化石）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

加藤茂弘, 2021.5, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学: 篠山層群編② 岩石の特徴を調べて分類してみよう(基礎編)」, 博物館.

(12名)

加藤茂弘, 2021.7, 教職員・指導者セミナー「火山灰を調べる」, 博物館. (8名)

加藤茂弘, 2021.4, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 須磨学園中学校1年生, 博物館. (167名)

加藤茂弘, 2020.11, 特注セミナー「六甲山地と三田盆地の地形・地質」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生, 博物館. (全2回, 40名)

加藤茂弘, 2020.12, 特注セミナー「研究について」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (17名)

加藤茂弘, 2020.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (全2回, 17名)

生野賢司・安田英生・加藤茂弘, 2021.11, 特注セミナー「暗やみで光る鉱物を見てみよう」, 小野市立小野特別支援学校小学部, 博物館. (27名)

半田久美子・生野賢司・久保田克博・池田忠広・加藤茂弘・三枝春生・佐藤裕司, 2021.11, オープンセミナー「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜『神戸層群の植物化石〜カエデとフウ〜』」, 博物館. (2回, 327名)

館外講演

加藤茂弘, 2021.8, 「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 三田生涯学習クラブ, 三田市総合福祉センター. (50名)

加藤茂弘, 2021.8, 「アフリカの大地で人類進化の謎を探る」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (130名)

加藤茂弘, 2021.9, 「近未来の南海トラフ巨大地震を考える」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (150名)

加藤茂弘, 2021.10, 「近未来の南海トラフ巨大地震を考える」ほか, 石ころクラブ定例会, 博物館. (12名)

加藤茂弘, 2021.11, 「古くて新しい篠山盆地の地形と地質」, 丹波篠山市高齢者大学「たんなん学園」, 丹波中央公民館. (50名)

テレビ・ラジオ等出演

2021.9, 「淡路島」, プラタモリ, NHK.

2021.10, 「淡路島の宝」, プラタモリ, NHK.

■連携事業

協力事業

2021.12, 2021GSC-ROOT プログラム「兵庫県立人と自然の博物館見学会」(講義・収蔵庫・博物館見学), 分担者(講義・収蔵庫案内).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

石ころクラブ, 主担当(指導・協働)

舟木冴子, 副担当(指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.4, 須磨学園中学校1年生

2021.11, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生

講師派遣

2021.6, 「近未来の南海トラフ巨大地震を考える」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生. (45名)

2021.6, 「動く断層ペーパークラフトで学ぶ断層の種類」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生. (40名)

■研修生等の受入

卒論生等

2021.4-2022.3, 伊藤 圭(大阪市立大学大学院理学研究科生物地球系専攻修士課程2年), 阿寺断層の地下比抵抗構造ー弾性波探査, 重力探査およびボーリング調査結果を取り入れた総合的な解釈ー.

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 責任者.

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者(展示制作).

2. シンクタンク事業

■受託研究

「野島断層の保存と活用に関する研究」, 淡路市教育委員会, 代表者. (15万円)

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形形成過程および景観に関する調査研究」, 株式会社ブレック研究所大阪事務所, 分担者. (50万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 2回, 23名.

■行政等支援

委員会等(計5件)

2021.4-2022.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 淡路県民局.

2021.4-2022.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会コア会議, 委員, 淡路県民局.

2021.6-2022.3, 野島断層活用委員会, 委員長, 淡路市教育委員会.

2021.4-2022.3, 布田川断層帯保存活用委員会, 委員, 熊本県益城町教育委員会.

2021.4-2022.4, 布田川断層帯保存活用委員会(専門部会), 委員, 熊本県益城町教育委員会.

2021.4-2022.3, 氷上回廊水分かれフィールドミュー

ージアム運営委員会, 委員, 丹波市教育委員会.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 50 名. 電話・FAX 6 件. メール 180 件.

2021.4-2021.9, NHK ブラタモリ淡路島編に関する指導・助言等. NHK・株式会社プロペラ.

2021.4, 酒米「山田錦」の土壌と神戸層群・大阪層群の関係についての助言, 株式会社「龍力」.

2021.5-7, 神戸層群の火山灰層の分布等に関する指導・助言, 名塩和紙「洪哉」.

2021.5-7, 加西市網引湿原の地質と歴史についての助言・指導等, あびき湿原保存会ほか.

2021.9, 北淡震災記念公園野島断層保存館内の空調設備等の整備に関する指導・助言, 淡路市産業振興部・淡路市教育委員会.

2021.10, 淡路島沿岸域における砂嘴・砂州の地質や形成史に関する指導・助言, ひょうご歴史研究室, 兵庫県立歴史博物館.

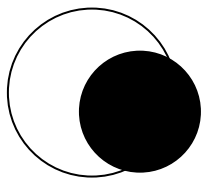
2021.10-2022.3, 西宮市甲山自然環境センターにおける六甲山地の地形・地質, 兵庫県の山を造る岩石等の展示に関する指導・助言, NPO 法人こども環境活動支援協会.

2021.11-2022.3, 2022 年版淡路島観光ガイドブックの指導・助言, 淡路島フィルムオフィス, 一般財団法人淡路島くにうみ協会.

2021.12, 神戸層群の凝灰岩と玉ねぎ状風化についての指導・助言, NPO 法人三木自然愛好研究会等.

2022.3, 武庫川河原の礫の岩石同定ほか, NPO 法人 人と自然の会.

2022.3, 考古遺跡から出土した石器の石材同定ほか, 兵庫県立考古博物館.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ

太田 英利 OTA, Hidetoshi

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ／恐竜タスクフォース

研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門 教授.

昭和 34 年愛知県生. 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了. 博士 (理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 生物地理学会, 日本動物分類学会, 米国爬虫両生類・魚類学会, 国際爬虫両生類学協会, 国際両生・爬虫類研究会, ヨーロッパ爬虫両生類学会, 英国リンネ協会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

研究担当サブリーダーとして、関連資料を用いた研究・共同研究の促進と進行管理

2. プロジェクト

琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジア爬虫両生類相の多様性と自然史に関する研究. 代表者

ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究.

代表者

国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in 台湾. サブリーダー

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と標準整理. 分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

ヒアリ・クビアカツヤカミキリ等外来生物・危険生物プロジェクト. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 日本と周辺島嶼でのヤモリ属の生息環境と遺伝的・形態的多様性: パターンとプロセスの解明
3. 宮古諸島、八重山諸島、尖閣諸島を中心とした琉球列島における陸生脊椎動物の多様性と歴史生物地理: 現生種、骨格残骸、化石がもたらす示唆
4. わが国における外来性四足動物の在来生物相へのインパクトとその防除

■論文・著書

太田英利. 2021. アガマ科. 124-129 頁. 日本爬虫両棲類学会 (編), 新日本両生爬虫類図鑑. サンライズ出版, 彦根. 232 頁.

Chapple, D. G., U. Roll, M. Böhm, R. Aguilar, A. P. Amey, C. C. Austin, M. Baling, A. J. Barley, M. F. Bates, A. M. Bauer, D. G. Blackburn, P. Bowles, R. M. Brown, S. R. Chandramouli, L. Chirio, H. Cogger, G. R. Colli, W. Conradie, P. J. Couper, M. A. Cowan, M. D. Craig, I. Das, A. Datta-Roy, C. R. Dickman, R. J. Ellis, A. L. Fenner, S. Ford, S. R. Ganesh, M. G. Gardner, P. Geissler, G. R. Gillespie, F. Glaw, M. J. Greenlees, O. W. Griffith, L. L. Grismer, M. L. Haines, D. J. Harris, S. B. Hedges, R. A. Hitchmough, C. J. Hoskin, M. N. Hutchinson, I. Ineich, J. Janssen, G. R. Johnston, B. R. Karin, J. S. Keogh, F. Kraus, M. LeBreton, P. Lymberakis, R. Masroor, P. J. McDonald, S. Mecke, J. Melville, S. Melzer, D. R. Michael, A. Miralles, N. J. Mitchell, N. J. Nelson, T. Q. Nguyen, C. de Campos Nogueira, H. Ota, P. Pafilis, O. S. G. Pauwels, A. Perera, D. Pincheira-Donoso, R. N. Reed, M. A. Ribeiro-Júnior, J. L. Riley, S. Rocha, P. L. Rutherford, R. A. Sadlier, B. Shacham, G. M. Shea, R. Shine, A. Slavenko, A. Stow, J. Sumner, O. J. S. Tallwin, R. Teale, O. Torres-Carvajal, J.-F. Trape, P. Uetz, K. D. B. Ukuwela, L. Valentine, J. U. Van Dyke, D. van Winkel, R. Vasconcelos, M. Vences, P. Wagner, E. Wapstra, G. M. While, M. J. Whiting, C. M. Whittington, S. Wilson, T. Ziegler, R. Tingley, and S. Meiri. (2021) Conservation status of the world's skinks (Scincidae): taxonomic and geographic patterns in extinction risk. *Biological Conservation*, 257, 109101.

<https://doi.org/10.1016/j.biocon.2021.109101>

Hasegawa, H. and H. Ota. (2021) Helminth parasites found in rhacophorid frog, *Polypedates braueri* (Vogt, 1911), from Taiwan. *Tropical Natural History*, 21: 209–217.

Karin, B. R., Oliver, P. M., Stubbs, A. L., Arifin, U., Iskandar, D. T., Arida, E., Oong, Z., McGuire, J. A., Kraus, F., Fujita, M. K., Ineich, I., Ota, H., Hathaway, S., and Fisher, R. N. (2021) Who's your daddy? On the identity and distribution of the paternal hybrid ancestor of the parthenogenetic gecko *Lepidodactylus lugubris* (Reptilia: Squamata: Gekkonidae). *Zootaxa*, 4999(1): 87–100.
<https://doi.org/10.11646/zootaxa.4999.1.6>

- Engel, M. S., Ceriaco, L. M., Daniel, G. M., Dellapé, P. M., Löbl, I., Marinov, M., Reis, R. E., Young, M. T., Dubois A., Agarwal, I., Lehmann P., Alvarado, M., Alvarez, N., Andreone, F., Araujo-Vieira, K., Ascher, J. S., Baêta, D., Baldo, D., Bandeira, S. A., Barden, P., Barrasso, D. A., Bendifallah, L., Bockmann, F. A., Böhme, W., Borkent, A., Brandão, C. R. F., Busack, S. D., Bybee, S. M., Channing, A., Chatzimanolis, A. S., Christenhusz, M. J. M., Crisci, J. V., D'elía, G., Da Costa, L. M., Davis, S. R., De Lucena, C. A. S., Deuve, T., Elizalde, S. F., Faivovich, J., Farooq, H., Ferguson, A. W., Gippoliti, S., Gonçalves, F. M. P., Gonzalez, V. H., Greenbaum, E., Hinojosa-Díaz, I. A., Ineich, I., Jiang, J., Kahono, S., Kury, A. B., Lucinda, P. H. F., Lynch, J. D., Malécot, V., Marques, M. P., Marris, J. W. M., Mckellar, R. C., Mendes, L. F., Nihei, S. S., Nishikawa, K., Ohler, O., Orrico, V. G. D., Ota, H., Parrinha, J. P. D., Pauwels, O. S. G., Pereyra, M. O., Pestana, L. B., Pinheiro, P. D. P., Prendini, L., Prokop, J., Rasmussen, C., Rödel, M.-O., Rodrigues, M. T. Rodríguez, S. M., Salatnaya, H., Sampaio, I., Sánchez-García, A., Shebl, M. A., Santos, B. S., Solórzano-Kraemer, M. M., Sousa, A. C. A., Stoev, P., Teta, P., Trape, J.-F., Santos, C. V.-D. D., Vasudevan, K., Vink, C. J., Vogel, G., Wagner, P., Wappler, T., Ware, J. L., Wedmann, S. and Zacharie, C. K. (2021) The taxonomic impediment: a shortage of taxonomists, not the lack of technical approaches. *Zoological Journal of the Linnean Society*, 193(2): 381–387.
- Riyanto, A., Fauzi, M. A., Sidik, I., Mumpuni, Irham, M., Kurniawan, N., Ota, H., Okamoto, T., Hikida, T. and Grismer, L. L. (2021) Another New Bent-toed Gecko, genus *Cyrtodactylus* Gray 1837 (Squamata: Gekkonidae), from Borneo. *Zootaxa*, 5026(2): 286–300.
- Smart, U., Ingrasci, M. J., Sarker, G. C., Lalremsanga, H., Murphy, R. W., Ota, H., Tu, M. C., Shouche, Y., Orlov, N. L., and Smith, E. N. (2021) A comprehensive appraisal of evolutionary diversity in venomous Asian coral snakes of the genus *Sinomicrurus* (Serpentes: Elapidae) using Bayesian coalescent inference and supervised machine learning. *Journal of Zoological Systematics and Evolutionary Research*, 59: 2212–2277.
<https://doi.org/10.1111/jzs.12547>
- Shen, H. P., Chang, C. H., and Ota, H. (2022) The biogeographical history of giant earthworms of the *Metaphire formosae* species group (Clitellata: Megascolecidae) in Taiwan and the Ryukyu Archipelago, with the description of a new species from Yonagunijima, Southern Ryukyus. *Organisms Diversity & Evolution*, 22(1): 47–60.
<https://doi.org/10.1007/s13127-021-00529-5>
- Ikeda, T., Ota, H., Tanaka, T., Ikuno, K., Kubota, K., Tanaka, K. and Saegusa, H. (2022) A fossil Monstersauria (Squamata: Anguimorpha) from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group in Tamba City, Hyogo Prefecture, Japan. *Cretaceous Research*, 130: 105063.
<https://doi.org/10.1016/j.cretres.2021.105063>
- その他著作
- 太田英利 (2021) 台湾-与那国: 近縁種の新種ミミズ確認. 太古は陸続きか (解説). 八重山日報 2021 年 11 月 5 日, 1 面.
- Allison, A., Avila, L. J., Burbrink, F. T., Carranza, S., Colli, G. R., Crother, B. I., Doan, T.M., Grismer, L. L., Hedges, S. B., Jadin, R. C., Joger, U., Koch, A., Lozkat, S., Meiri, S., Ota, H., Passos, P., Pyron, R. A., van Dijk, P. P., Vences, M., Vitt, L. and Wuster, W. (2021) Statement of the SAB on taxonomic vandalism for the Reptile Database.
http://www.reptile-database.org/db-info/SAB_Statement_vandalism.pdf
- 太田英利. 2022. 西日本の世界遺産 (第 4 回) . まいんど 2022 年 3 月号: 1-4. 有限会社ベック, 大阪.
- 研究発表
- 松田悠之介・太田英利・河村功一 (2021) 外部形態と分子情報から見た野外でのニホンイシガメとクサガメの交雑状況. 第 60 回日本爬虫両棲類学会大会, 京都大学を基幹にウェブ開催.
- 太田英利・佐藤文保・佐藤直美・戸部海童・皆藤琢磨 (2021) キクザトサワヘビ *Opisthotropis kikuzatoi* の摂餌行動について. 第 60 回日本爬虫両棲類学会大会, 京都大学を基幹にウェブ開催.
- 鈴木大・谷口真理・河野裕美・太田英利 (2021) ミトコンドリア DNA 塩基配列に基づくヤエヤマセマルハコガメの遺伝的構造. 第 60 回日本爬虫両棲類学会大会, 京都大学を基幹にウェブ開催.
- 学会役員等
- 日本爬虫両棲類学会, 会長
分類学会連合日本爬虫両棲類学会分代表
沖縄生物学会, 学会誌編集委員
日本生物地理学会, 評議員
Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員
Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員
Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.])
Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員
投稿原稿の査読 (Tropical Natural History, Zootaxa, Molecular Ecology, Journal of Herpetology, Current Herpetology ほか, 計 14 件)
- 助成を受けた研究
- 国内外来爬虫類が分布拡大の最前線で在来生態系に与える影響. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2021 年度 10 万円)

／総額 117 万円：前年より持越)
マダガスカルでの遺伝子水平伝播パンデミックと
ヘビによる世界的な伝播因子拡散の実証. 文部
科学省科学研究費補助金 基盤研究 (B), 研究
分担者 (2021 年度 25 万円／総額 377 万円：前
年より持越)

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

両生類液浸標本 7 点

爬虫類液浸標本 32 点

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

太田英利, 2021.7.3, 一般セミナー「両生類のからだ
を見てみよう」, 博物館. (7 名)

太田英利, 2021.7.10, 一般セミナー「爬虫類のから
だを見てみよう」, 博物館. (9 名)

太田英利, 2021.7.27, 教員セミナー「外来種問題を正
しく理解し、教えるためのポイント」, 博物館. (12
名)

館外講演

太田英利, 2021.12.4, 屋久島学ソサエティ年大会オ
ンライン講演「南西諸島の爬虫類と両生類の多
様性：その現状・成立の背景・そして保全に向
けた今後の課題について」. (150 名)

太田英利, 2022.3.4, 3.11, NPO 法人いきいきシニア
ゼミナール「日本の動物地理」. フレミラ宝塚.
(87 名)

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学 国際商経学部 グローバルビジネス
コース 1・2 年次向け英語授業「Nature and Life」(52
名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

鈴木久代, 主担当

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内, 1 回 (一般見学者 4 名)

■行政等支援

委員会等 (計 21 件)

1998.4, 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価
検討委員会 爬虫類・両生類分科会

2005.6-, 環境省希少野生植物種保存推進員

2008.6-, 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャ
パン) 自然保護委員会座長

2012.6-, 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャ
パン) 理事

2007.4-, 新石垣空港環境モニタリング委員会委員

2014.4-, イリオモテヤマネコ交通事故対策検討委
員会委員

2006.1-, オオヒキガエル防除事業対策会議委員

2009.10-, 生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員

2010.5-, 広島大学両生類研究センター運営委員会
委員

2011.5-, アベサンショウウオ保護増殖等検討会委員

2012.4-, 奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会

2012.6-, 兵庫県環境審議会鳥獣部会委員

2014.4-, 奄美・琉球世界自然遺産候補地ワーキング
グループ委員 (奄美群島担当)

2014.6-, 鹿児島県外来種対策検討会委員

2014.7-, 伊丹市昆虫館運営協議会委員

2015.5-, 西表島のシロアゴガエルの防除及び影響
評価に関する検討会

2018.6-, IUCN Species Survival Comission, Skink
Specialists Group member

2019.5-, 鳥取県文化財指定検討委員会委員

2019.5-, 鳥取県特別天然記念物オオサンショウウ
オ保護検討委員会委員

2020.1-, 内閣官房領土室アドバイザー

2020.12-, 和歌山県田辺市外来種「アフリカツメガ
エル」対策会議アドバイザー

相談・指導助言

メール相談 動物の同定対応 35 件, ほか 17 件.

秋山 弘之 AKIYAMA, Hiroyuki

自然・環境評価研究所

系統分類研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 准教授.

昭和31年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士後
期課程修了. 理学博士. 日本蘚苔類学会, 日本植物分
類学会, 米国蘚苔類学会, 英国蘚苔類学会, 国際蘚苔
類研究者連合等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. プロジェクト

博物館研究紀要「人と自然」編集委員長
国際交流事業（花博協会との共同による「高校生の
ための生きもの調査体験ツアーin 台湾」）ひとくはく側
代表者
博物館にすでに収蔵されているが、データベースに
まだ登録されていない隠花植物（菌類、コケ植物）
の登録の推進. 代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 近畿地方における絶滅危惧蘚苔類の調査
2. 東南アジア産蘚苔類の分類学的・植物地理学的
研究
3. 西南日本の蘚類相の研究

■論文・著書

Akiyama, H. (2022) Morphological and ecological
diversification of *Conocephalum conicum* complex
in Japan and Taiwan. *Humans and Nature*, 32: 1–45.

Ohgusue, T., Akiyama, H., Suzuki-Azuma, H. and
Nagamasu, H. (2021) Phylogenetic study of the
genus *Pohlia* (Mielichhoferiaceae, Bryophyta) based
on chloroplast DNA sequences. *Bryophyte Diversity
and Evolution*, 44: 48–60.

秋山弘之 (2021) 日本産ハイゴケ科・ハイゴケ属は
現在どのように扱われているのか. 蘚苔類研
究, 12: 149–154.

秋山弘之 (2022) 新・コケ百選 第23回 イタチ
ゴケ科・イトヒバゴケ科・ヒムロゴケ科（蘚
類）. 蘚苔類研究, 12: 188–200.

秋山弘之 (2022) 日本から報告されたイタチゴケ科
ならびにヒムロゴケ科植物の再検討. 蘚苔類
研究, 12: 175–181.

秋山弘之・松本美津 (2022) アジア産蘚苔類の分
類・生態ノート 35. ヒメジャゴケに新しく見
いだされた冬芽の特徴について：特にジャゴ
ケ属の冬芽との比較. 蘚苔類研究, 12: 182–187.

■その他著作

秋山弘之 (2022) コケ植物の調査研究とタイプ標本

の大切な役割. ひとくはく通信ハーモニー, No.
116, 1–3..

秋山弘之 (2021) ジャゴケを求めて西に東に. 標本
と向き合う. 人と自然, 地域と向き合う. ひ
とはく研究員の調査・研究の歩み. 兵庫県立
人と自然の博物館 WEB.

秋山弘之 (2021) ひとくはく研究員だより ジャゴケ
研究, 全国の市民参加. 神戸新聞 (9月5日朝
刊).

■学会役員等

日本蘚苔類学会, 学会誌編集委員
公益財団法人平岡環境科学研究所, 評議員
京都府希少野生生物生息地等保全地区検討委員
環境省希少野生動植物保存推進員
ポーランド植物学会誌編集委員
サバ大学 ITBC 紀要編集委員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4–2022.3, 蘚苔類. 三田市・宝塚市・西宮
市・神戸市・丹波篠山市・香美町・佐用町旧
南光町域.

■整理同定担当資料

蘚苔類, 大型菌類, 地衣類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

秋山弘之, 2021.7, 一般セミナー「夏のキノコ観察
会」, 一庫公園. (14名)

秋山弘之, 2021.10, 一般セミナー「ハチ北セミ
ナー 秋のキノコと木の実観察」, ハチ北高原.
(全2回, 12名)

秋山弘之, 2021.10, 一般セミナー「秋のキノコの
観察」, 有馬富士公園. (全1回, 31名)

秋山弘之・フロアスタッフ, 2021.10, オープンセ
ミナー「ひとくはく探検隊 キノコ GET だ
ぜ!」, 博物館. (全1回, 17名)

秋山弘之, 2021.11, 特注セミナー「キノコ観察」,
博物館. (全1回, 69名)

館外講演

秋山弘之, 2021.7, 「キノコ観察会」, 大阪高齢者大
学, 有馬富士公園. (40名)

兵庫県立大学・大学院教育

一般教養「人と自然の共生」(全15回中3回を分
担)

大学院「植物多様性科学特論」(全4回, 主任)

■展示

2021.2–4, ミニ企画展「ひとくはく研究員展 2021」,
博物館, 分担者.

2021.4–2022.3, 研究論文コーナー, 主担当.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等（計4件）

2020.4, 環境省絶滅危惧植物（蘚苔類）調査担当
委員

2020.4, 環境省希少野生動植物保存推進員

2020.4, 京都府レッドデータブック専門委員（蘚
苔類）

2020.4, 京都府指定希少野生生物指定選定委員会
委員

橋本 佳明 HASHIMOTO, Yoshiaki

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ／コレクション管理・活用室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究

部門 准教授.

昭和31年大阪府生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了. 学術博士. 日本昆虫学会, 熱帯生態学会, 日本生態学会, 国際社会性昆虫学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. プロジェクト

外来生物対策プロジェクトの代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 膜翅目昆虫 (アリ類等) の系統分類学的研究
2. 熱帯雨林生物多様性に関する研究
3. 昆虫を素材にした環境教育システムの研究
4. 共生博物学
5. 外来種対策の研究

■論文・著書

Hashimoto, Y., et al. (2022) Effectiveness of allyl isothiocyanate microencapsulated in polyethylene as a repellent against *Solenopsis invicta* (Hymenoptera: Formicidae). infestation of corrugated cardboard boxes. *Applied Entomology and Zoology*, <https://doi.org/10.1007/s13355-022-00779-5> (Online First)

Yamane, S., Hashimoto, Y., et al. (2021) A list of ants from Lambir Hills National Park and its vicinity, with their biological information: Part II. Subfamilies Leptanillinae, Proceratiinae, Amblyoponinae, Ponerinae, Dorylinae, Dolichoderinae, Ectatomminae and Formicinae. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University*, 31(3): 87-157.

■その他著作

坂本洋典・橋本佳明 他 (2020) ヒアリ対策最前線 (前編). 昆虫と自然, 57(2): 24-28.

寺山守・橋本佳明 他 (2020) 日本初記録となる外来アリ *Camponotus compressus* (Fabricius, 1787) 東海自然誌, 15:1-5.

■研究発表

橋本佳明 (2021) 「マイクロカプセル化わさび成分によるヒアリのコンテナ貨物侵入阻止とシリコン樹脂充填によるコンテナヤードでのヒアリ営巣阻止技術の確立と応用～日本のフレバー「わさび」と博物館標本技術でヒアリから日本を守る～」, 兵庫県立大学「知の交流シンポジウム」.

橋本佳明 (2021) 「ヒアリ侵入阻止と定着前防除の新規技術開発」, 日本昆虫学会第81回大会兵庫県立大学「知の交流シンポジウム」(オンライン).

橋本佳明 (2021) 「アリ類の多様性はアリグモ属の多様性の鋳型となっているか —アリグモが, なぜアリ擬態するのかを考察する—」日本蜘蛛学会 第53回大会シンポジウム (招待講演).

橋本佳明 (2021) 「ヒアリ侵入の現状 —高まる定着の危機—」令和3年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (オンライン).

橋本佳明 (2022) 「アリグモはツンデレカー機械学習で擬態者の擬態モデルに対する行動変化を解析する」, 第69回日本生態学会大会 (オンライン).

■学会役員等

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference Collections (ANeT) 評議委員.

S-Net・GBIF ハチ類生物多様性情報整備事業

PLOS ONE, Ecological Research, Entomological Science, Asian myrmecology Animal behavior 等レフェリー多数.

■助成を受けた研究

アリグモは, なぜ植食者へと食性を転換したのか. 日本学術振興会科学研究費 基盤研究 (C), 研究代表者 (2021年度0万円/総額330万円)

アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の解明. 日本学術振興会科学研究費 基盤研究 (C), 研究代表者 (2021年度40万円/総額429万円)

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築. 日本学術振興会科学研究費 基盤研究 (B), 研究分担者 (2021年度30万円/総額1,716万円)

わさびのヒアリ忌避効果研究に関する研究. 研究寄付金 (2021年度100万円/総額100万円) マイクロカプセル化わさび成分によるヒアリのコンテナ貨物侵入阻止とシリコン樹脂充填によるコンテナヤードでのヒアリ営巣阻止技術の確立と応用. 環境研究総合推進費 (委託費) (2021年度984万円/総額4,658万円)

2. 資料収集・整理

■受贈担当資料

2021.7, 植田謙一コウチュウ類コレクション, 20,000点

2021.7, ヤクシマベニボタルのパラタイプ (松田潔), 6点

2022.2, 上田義清トンボ類コレクション, 142点

■整理同定担当資料

昆虫 (膜翅目)

羽田ハチ類コレクション(3 万点)の標本整理・登録業務

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

橋本佳明, 2021.5, 一般セミナー「外来生物セミナー③ 神戸のまちなかでアルゼンチンアリ探し」, 神戸市. (コロナで中止)

橋本佳明, 2021.7, 一般セミナー「ヒアリはどうなった?—ヒアリ日本定着の危機」, 中セミナー室. (5 名)

橋本佳明, 2021.7, 教職員・指導者セミナー「博物館標本を活用した授業のあり方を考える～収蔵庫見学を通して」(9 名)

橋本佳明, 2021.10, 特注セミナー「身近な昆虫—アリのひみつ」, 三木市立三樹小学校, 博物館. (62 名)

橋本佳明, 2022.3, 特注セミナー「身近な昆虫—アリのひみつ」, 川西市立川西北小学校, 博物館. (26 名)

橋本佳明, 2021.12, 特注セミナー「身近な昆虫—アリのひみつ」, 加東市立滝野南小学校, 博物館. (83 名)

橋本佳明, 2021.6, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 兵庫県立三田祥雲館高等学校, 博物館. (48 名)

橋本佳明, 2021.12, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校, 博物館. (41 名)

橋本佳明, 2022.3, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 兵庫県立明石高等学校, 博物館. (18 名)

橋本佳明, 2021.10, 特注セミナー(リモート)「アリ博士の熱帯雨林と地球のお話」, マレーシア・ジョホール日本人学校, 博物館. (8 名)

館外講演

橋本佳明, 2021.12, 「外来アリの対策技術」, 兵庫県外来生物対策技術講習会(オンライン). (80 名)

橋本佳明, 2021.10, 「外来アリの対策技術」, 兵庫県外来生物対策技術講習会. (100 名)

橋本佳明, 2021.8, 「ヒアリの脅威と対策の必要性、最新の対策技術の紹介」, 環境省港湾関係者向けヒアリ講習会(オンライン). (約 200 名)

橋本佳明, 2021.7, 「どうなっているヒアリ?—高まる定着の危機と対策法を学ぶ」, 日本環境動物昆虫学会「第 30 回環境アセスメント動物調査手法講演会」, ハイブリット開催. (約 250 名)

橋本佳明, 2021.3, 「日本の経済活動を脅かすヒアリ—高まる定着の危機と対策」 環境省外来種

対策と企業活動の関わりを考えるウェビナー
「悪意なき侵略者とのつきあい方～ヒアリからポスト 2020 へ～」(オンライン). (180 名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学講座(分担)

昆虫多様性生物学(大学院授業・主任)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

庄野美徳(指導)

松田 潔(指導)

畑 薫(指導)

丹羽ひろみ(指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.10, 三木市立三樹小学校

2021.10, マレーシア・ジョホール日本人学校

2021.12, 加東市立滝野南小学校

2021.6, 兵庫県立三田祥雲館高等学校

2021.12, 兵庫県立加古川東高等学校

2022.3, 川西市立川西北小学校

2022.3, 兵庫県立明石高等学校

■展示

2021–2022, 企画展「毎月変わるよ 江田コレクション展」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 8 回, 150 名.

■行政等支援

委員会等(計 5 件)

2017.4, 環境省ヒアリ有識者会議 委員(環境省)

2017.4, 神戸市ヒアリ有識者会議 委員(神戸市)

2018.4, 兵庫県外来生物アドバイザー(兵庫県)

2018.4, 国立環境研究所・客員研究員

2019.4, 沖縄県外来生物対策会議委員

2022.1–, 伊丹市アルゼンチンアリ対策会議 座長(兵庫県)

相談・指導助言

来訪者 5 件, 12 名.

高野 温子 TAKANO, Atsuko

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ／コレクションナリウム準備室

主任研究員

昭和 46 年大阪府生. 大阪市立大学大学院理学研究科博士後期課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 米国植物分類学会, 日本植物学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクションナリウム準備室

室長 全体統括, および展示ギャラリー整備と制作
進行管理, 植物標本引越し指揮

2. プロジェクト

頌栄短期大学標本の登録・整理. 代表者
シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干涉. 代表者
兵庫県産植物を中心とした植物分類学的研究. 代表者
兵庫の絶滅危惧種オチフジの集団解析. 代表者
植物標本デジタル化の促進. 代表者
生物系標本庫 (植物) の資料整理とデータの公開.
代表者
ミョウガの起源に関する研究. 代表者
博物館情報システムの新たな機能に関する整備と調
整. 分担者
兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政
策提言および人材育成の推進. 分担者
自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構
築. 分担者
DNA を長期保管できる生物標本作成方法の開発. 分
担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究
2. ショウガ科植物の分類学的研究
3. シソ科植物の分類学的研究

■論文・著書

Ikeda, H., Nam, B.-M., Yamamoto, N., Funakoshi, H.,
Takano, A. and Im, H.-T. (2021) Chromosome
number of myoga ginger (*Zingiber mioga*:
Zingiberaceae) in Korea. *Korean Journal of Plant*
Taxonomy, 51: 100–102.

■その他著作

高野温子・田尻隆夫 (2022) 伊丹市におけるツツイ
トモ 2 か所目の産地 兵庫県植物誌研究会・
会報 129 号. Pp 1–2.

■ブログへの情報提供

8 件

■Facebook への情報提供

12 件

■研究発表

秋廣高志・白井匡人・高野温子・黒沢高秀・井上雅

仁・田金秀一郎・谷本朋也・小金山透・佐藤平
行・寺澤知彦・堀江岳人・萬代功 (2022) AI 画像認
識技術を使って約 2200 種の植物の名前を高精度
(96%) に判定するシステムの開発 日本植物分類
学会第 21 回大会, 2022 年 3 月 4 日 (オンライ
ン).

■学会役員等

日本植物分類学会, 評議員

論文査読 9 件 (Diversity, Plants, Plant species Biology,
Taiwania, 北九州市立自然史・歴史博物館研究
報告 A 類)

■助成を受けた研究

機械学習と OCR を用いた植物標本画像からのラベ
ル情報自動取得プログラムの開発. 日本学術
振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 研究
代表者 (2021 年度 50 万円／総額 429 万円)
雑種化・単為生殖化―“見えない”多様性喪失への繁
殖干涉関与の解明. 日本学術振興会科学研究
費補助金 基盤研究 (C), 研究分担者 (2021
年度 10 万円／総額 416 万円)
自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築.
日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究
(B), 研究分担者 (2021 年度 45 万円／総額
1716 万円)

■賞罰

2021.11, 永年勤続表彰 兵庫県教育委員会

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4–8, 維管束植物. 神河町, 高砂市, 多可町,
和歌山県北山村, 丹波市, 加東市

■受贈担当資料

2021.7, 丸岡道行植物標本コレクション 2020, 106
点
2021.7, 望月譲治植物標本コレクション 2020, 40 点
2021.7, 高野哲司植物標本コレクション 2020, 235
点
2021.7, 竹崎広子植物標本コレクション 2020, 19 点
2021.7, 牛島清春植物標本コレクション 2020, 404
点.

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

小林禧樹・高野温子, 2021.4, オープンセミナー
「標本のミカタ 兵庫県のテンナンショウ」,
博物館. (7 名)

高野温子, 2021.4, 画はくの日, オープンセミナー
「テンナンショウ標本を描こう」, 博物館.
(11 名)

高野温子, 2021.6, 特注セミナー「イネ科植物を

見分けよう」, 博物館. (48 名)

高野温子・フロアスタッフ, 2021.7, オープンセミナー はかせと学ぼう「植物標本をつくってみよう」 博物館. (10 名)

高野温子・角野康郎・丸井英幹, 2021.11, 一般セミナー「ナガエツルノゲイトウの駆除を体験しよう」(5 名)

高野温子・フロアスタッフ, 2021.11, オープンセミナー 深田公園探検隊「どんぐりゲットだぜ!」(14 名)

館外講演

高野温子, 2021.11, 「金出地の希少植物について」, 上郡町まちづくり協議会, 金出地ダムサイト. (50 名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

松岡成久, 主担当 (協働)
福岡忠彦, 主担当 (協働)
布施静香, 主担当 (協働)
NPO 法人フィールド, 主担当 (協働)
標本お助け隊, 主担当 (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.10, 三田市立ゆりのき台小学校 どんぐりゲットだぜ!

2021.11, 神戸市立湊川中学校 クイズ!兵庫の植物

2021.11, 明石市立林小学校 クイズ!兵庫の植物

2021.12, 大阪市シニア自然大学 DNA 抽出実験

■展示

2021.4, 収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜」第1回「テンナンショウの世界」, 博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 1 回, 5 名.

■行政等支援

委員会等 (計 3 件)

2013.10-, 兵庫県生物多様性アドバイザー (兵庫県)

2015.7-, 希少野生動植物種保存推進員 (環境省)

2017.3-, 環境省レッドリスト調査員 (環境省)

相談・指導助言

メール相談 植物同定対応 33 件, その他 27 件
来館対応 12 件, 電話対応 31 件.

山崎 健史 YAMASAKI, Takeshi

自然・環境評価研究部

系統分類学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究

部門 准教授.

昭和 59 年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程修了. 博士 (理学). 日本蜘蛛学会, 日本
動物分類学会, アメリカ蜘蛛学会, アジア蜘蛛学会等
所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクションナリウム準備室

展示エリア担当

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. ハエトリグモ類の系統分類学的研究
2. クモガタ類の系統分類学的研究
3. 洞窟生態系の研究
4. アリ擬態進化の研究

■論文・著書

Tanikawa, A., Yamasaki, T. and Petcharad, B. (2022) Two
new genera of Araneidae (Arachnida: Araneae). *Acta*
Arachnologica, 70: 87–101.

■その他著作

山崎健史 (2021) アリグモ 擬態で天敵から身を守る
ひととはく研究員だより, 神戸新聞 (5 月 1
日).

■研究発表

山崎健史・中濱直之・駒澤正樹・中野隆文 (2021) 形
態観察と分子系統解析により明らかになった
北海道産ガロアムシ目昆虫の 1 新属, 日本動物
分類学会第 56 回大会, 京都大学 (オンライン).

Yamasaki, T. (2021) Diversity of ant-mimicking spiders.
The 3rd International Conference on Biology, Science
and Education, Universitas Negri Pandag.

山崎健史 (2021) アリグモ属の系統分類と擬態モデ
ル選択の収斂進化. 第 53 回日本蜘蛛学会大会
シンポジウム, 東京農業大学 (オンライン).

谷川明男・山崎健史・Booppa Pecharad (2021) 美女は
鬼じゃない. 第 53 回日本蜘蛛学会大会, 東京農
業大学 (オンライン).

■学会役員等

Asian Society of Arachnology, 評議員

日本蜘蛛学会, 編集幹事

日本動物分類学会, 会計監査

■助成を受けた研究

アリグモは、なぜ植食者へと食性を転換したのか.
日本学術振興会 基盤研究 (C), 研究分担者
(2021 年度 143 万円/総額 429 万円)

餌資源の分割によるハエトリグモ類の多様性創出
と維持. 日本学術振興会 若手研究, 研究代表者
(2021 年度 143 万円/総額 403 万円)

アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の
解明. 日本学術振興会 基盤研究 (C), 研究分担
者 (2021 年度 28 万円/総額 429 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.6, クモ類, 三田市.

■受贈担当資料

2021.7, 植田謙一コウチュウ類コレクション, 20,000
点

2021.7, ヤクシマベニボタルのパラタイプ (松田潔),
6 点

2022.2, 上田義清トンボ類コレクション, 142 点

■整理同定担当資料

赤山昆虫コレクション (緊急雇用; データ登録),
10,382 件

吉田昆虫コレクション (緊急雇用; データ登録),
6,486 件

小崎昆虫コレクション (緊急雇用; データ登録),
2,618 件

羽田コレクション (GBIF, 緊急雇用; データ登録),
2,860 件

日本産蝶類佐藤コレクション (緊急雇用; データ登
録), 2,580 件

蝶類標本 (柴谷コレクション) (緊急雇用; データ登
録), 890 件

外国産蝶類の標本等 (馬田勲コレクション) (緊急雇
用; データ登録), 989 件

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

山崎健史, 2021.5, 一般セミナー「節足動物のはなし」,
博物館. (5 名)

橋本佳明・山崎健史, 2021.6, 特注セミナー「収蔵庫
見学①」, 三田祥雲館高等学校, 博物館. (28 名)

山崎健史・フロアスタッフ, 2021.6, オープンセミナ
ー「ひととはく探検隊 アリグモをさがそう!」,
博物館. (14 名)

橋本佳明・山崎健史, 2021.6, 特注セミナー「収蔵庫
見学」, 兵庫県立神出学園, 博物館. (20 名)

橋本佳明, 高野温子, 布野隆之, 山崎健史, 2021.7,
一般セミナー「博物館標本を活用した授業のあり
方を考える〜収蔵庫見学を通して」, 博物館.
(9 名)

山崎健史・橋本佳明, 2021.8, 標本のミカタ「ひと
はくの昆虫コレクション-標本が未来への遺産と
なるまで」, 博物館. (307 名)

山崎健史・橋本佳明, 2021.8, 標本のミカタ「ひと
はくの昆虫コレクション-標本が未来への遺産と

なるまで」昆虫収蔵庫ツアー, 博物館. (21 名)
山崎健史, 2021.9, 一般セミナー「外来生物セミナー
8, セアカゴケグモから学ぶクモ学」, 博物館.
(1 名)

山崎健史, 2021.10, 一般セミナー「土壌動物の世界
をのぞいてみよう」, 博物館. (5 名)

山崎健史, 2021.12, 特注セミナー「新種って何?」,
クラーク記念国際高等学校三田キャンパス, 博
物館. (25 名)

橋本佳明・山崎健史, 2021.12, 特注セミナー「収蔵
庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校, 博物館.
(41 名)

橋本佳明・山崎健史, 2022.3, 特注セミナー「収蔵庫
見学」, 兵庫県立明石高等学校, 博物館. (18 名)

館外講演

山崎健史, 2021.8, 「台湾のハエトリグモ研究につい
て」, 日台ユース生き物調査オンラインセミナー,
公益財団法人花と緑の博覧会記念協会・兵
庫県立人と自然の博物館・台北市動物園, オン
ライン. (200 名)

山崎健史, 2022.2, 「ハエトリグモのお話～身近にい
る無視できない虫たち～」, 富田林東公民館.
(22 名)

■連携事業

共催事業

2021.4-5, GW 企画展「みんなちがってみんないい
国立科学博物館巡回展～日本の生物多様性と
その保全～」, あすたむらんど徳島 子ども科
学館, 板野郡, 主担当 (資料貸出).

2021.7-8, 「むしむし大図鑑」, あすたむらんど徳島
子ども科学館, 板野郡, 主担当 (資料貸出・解
説パネルの監修)

■展示

2021.5-2022.3, 収蔵資料展「毎月かわるよ! 江田コ
レクション展～美しい甲虫や蝶の標本を毎月
入れ替え展示～」, 博物館, 責任者.

2021.5, ひととはくデジタルアーカイブ「毎月かわる
よ! 江田コレクション展～美しい甲虫や蝶の
標本を毎月入れ替え展示～【第1回(5月・6月)
展示予告編」, 博物館, 責任者.

2021.6, ひととはくデジタルアーカイブ「毎月かわる
よ! 江田コレクション展～美しい甲虫や蝶の
標本を毎月入れ替え展示～【第2回(7月)展
示予告編」, 博物館, 責任者.

2021.7, ひととはくデジタルアーカイブ「毎月かわる
よ! 江田コレクション展～美しい甲虫や蝶の
標本を毎月入れ替え展示～【第3回(8月)展
示予告編」, 博物館, 責任者.

2021.8, ひととはくデジタルアーカイブ 収蔵資料ス
ペシャル企画「標本のミカタ～コレクションか
ら新しい発見を生み出す～」2021 年度・第5回
「ひととはくの昆虫コレクション～標本が未来
への遺産となるまで～」, 博物館, 責任者.

2021.9, ひととはくデジタルアーカイブ「毎月かわる
よ! 江田コレクション展～美しい甲虫や蝶の
標本を毎月入れ替え展示～【第5回(10月)展
示予告編」, 博物館, 責任者.

2021.11, ひととはくデジタルアーカイブ「毎月かわる
よ! 江田コレクション展～美しい甲虫や蝶の
標本を毎月入れ替え展示～【第7回(12月)展
示予告編」, 博物館, 責任者.

2021.1, ひととはくデジタルアーカイブ「毎月かわる
よ! 江田コレクション展～美しい甲虫や蝶の
標本を毎月入れ替え展示～【第8回(2月)展
示予告編」, 博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 7 回, 162 名.

■行政等支援

相談・指導助言

電話・FAX 5 件. メール 5 件.

視察対応

2021.7, 神戸大学, 2 名.

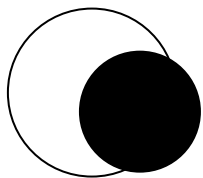
2021.11, 北九州市立博物館, 1 名.

2021.11, 九州大学, 1 名.

2022.1, 北海道博物館, 2 名.

■学会開催等支援

2021.11, 日本蜘蛛学会第 53 回大会, シンポジウム
座長.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 生態研究グループ

高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ／研究・シンクタンク推進室

主任研究員・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
教授。

昭和46年北海道生. 北海道大学大学院水産学研究科博士
後期課程単位取得退学. 博士(水産). アメリカ魚類
爬虫両生類学会, 日本魚類学会, 日本生態学会, 日本動物
分類学会, 日本進化学会所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

室長として全体を統括.

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. アフリカ・タンガニカ湖産シクリッド科魚類の系統分類学的研究
2. シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内オス色彩二型に関する進化生態学的研究
3. シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ進化に関する生態学的・遺伝学的研究
4. 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分類学的研究
5. バラタナゴの系統地理・進化・保全に関する研究
6. 兵庫県産タナゴ属魚類の保全に関する研究

■論文・著書

Takahashi, T. (2021) A new morph of *Telmatochromis temporalis* (Cichlidae; Cichliformes) from Lake Tanganyika. *Hydrobiologia*, 848, 3655-3665.

Takahashi, T., Nagano A. J. and Sota, T. (2021) Mapping of quantitative trait loci underlying a magic trait in ongoing ecological speciation. *BMC Genomics*, 22, 615.

Takahashi, T. (2021) A new linkage group involved in sex determination in haplotilapiine cichlids. *Journal of Fish Biology*, 99, 1765-1768.

■研究発表

高橋鉄美 (2021) ニッポンバラタナゴの集団構造とタイリクバラタナゴ問題. 魚類自然史研究会, web 開催.

■学会役員等

Hydrobiologia 誌, ゲストエディター

日本魚類学会, 学会賞選考委員

日本魚類学会, 優秀発表賞選考委員

査読: 人と自然 1, Genomics 1

■助成を受けた研究

貝殻に住む矮小シクリッドが平行進化した遺伝機構の解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 代表者 (2021年度 403万円/総額 1716万円)

脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワスズメ科魚類の社会構造および行動基盤の解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 分担者 (2021年度 13万円/総額 39万円)

東アフリカ産シクリッドの適応進化と平行進化の分子メカニズム解明. 文部科学省科学研究費国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)): 分担者 (2021年度 52万円/総額 156万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4, 魚類, 岡山県牛窓沖.

2021.12, 魚類, 神戸市・豊岡市・三田市・西宮市.

■整理同定担当資料

魚類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高橋鉄美, 2021.7, 一般セミナー「魚の透明標本をつくる」, 博物館. (全3回, 8名)

高橋鉄美・フロアスタッフ, 2021.7, オープンセミナー「ひとく探検隊 水辺のいきものを捕ろう」, 深田公園. (25名)

高橋鉄美, 2021.8, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 六甲アイランド高校自然科学研究部, 博物館. (16名)

高橋鉄美, 2021.8, 特注セミナー「ニッポンバラタナゴの遺伝子解析」, 六甲アイランド高校自然科学研究部, 博物館. (16名)

高橋鉄美, 2021.11, 一般セミナー「希少魚類ニッポンバラタナゴと外来亜種タイリクバラタナゴ」, 大沢地域福祉センター. (20名)

高橋鉄美, 2021.12, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館. (全2回, 11名)

高橋鉄美, 2022.1, 一般セミナー「アフリカ・タンガニカ湖の魚たち」, 博物館. (41名)

館外講演

高橋鉄美, 2021.10, アカデミック・ツーリズム・プログラム「世界に誇る科学施設『Spring-8』と

『西はりま天文台』の見学ツアー」, 兵庫県立大学, 大型放射光施設, 西はりま天文台. (18名)

高橋鉄美, 2021.11, 「進化って何? 魚から進化を学ぶ」, 高砂市高齢者大学, 高砂市教育センター. (30名)

兵庫県立大学・大学院教育

進化生態学概論 (主任)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

中西一成, 副担当 (指導)

森本静子, 副担当 (指導)

谷本卓弥, 主担当 (指導, 協働)

渡辺昌造, 副担当 (指導)

松島 修, 主担当 (指導, 協働)

田中竹美, 主担当 (指導, 協働)

山口達成, 主担当 (指導, 協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2021.11, 神戸市立山田中学校 3名.

■研修生等の受入

卒論生等

2021.4-2023.3, 太古数馬 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 1年), 兵庫県内のタナゴ類の保全.

2021.4-2025.3, 池端伸悟 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 1年), 兵庫県産シロヒレタビラ及びイチモンジタナゴにおける外来ミトコンドリア DNA の分布と遺伝子浸透の現況について.

2021.4-2023.3, 北出汐里 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 1年), フジツボ類における視覚刺激が着生に及ぼす影響.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「神戸市立須磨海浜水族園 液浸標本評価等業務」, 神戸市, 代表者. (27,720 円)

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

2019.4-, 兵庫県立宝塚北高等学校 SSH 運営指導委員会, 委員.

2020.3-, 神戸版レッドデータブック検討委員会, 委員.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 10 件. メール 20 件.

頼末 武史 YORISUE, Takefumi

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
准教授。

昭和 59 年千葉県生. 東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程修了. 博士 (環境学). 日本生態学会, 日本ベントス学会, 日本付着生物学会, 大阪湾海岸生物研究会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

室員として受け入れ標本審査, 燻蒸の実施に従事

2. 展示更新デスクフォース

室員として博物館将来ビジョンの作成に従事

3. 加東市との連携と環境学習事業への支援プロジェクト

2021 年度加東市ノーベル大賞の審査を実施

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. フジツボ類の着底機構に関する研究
2. フジツボ類の温度適応に関する分子生態学的研究
3. サンゴ類の高温耐性に関する生態学的研究

■論文・著書

Tanaka K, Zhao L, Tazoe H, Iizuka T, Murakami-Sugihara N, Toyama K, Yamamoto T, Yorisue T, Shirai K. (2022) Using neodymium isotope ratio in *Ruditapes philipinarum* shells for tracking the geographical origin. *Food Chemistry*, 381, 131914.

■その他著作

頼末武史 (2021) 身近な海のベントス展. ひととはく通信ハーモニー, No. 114.

頼末武史 (2022) サンゴ礁研究領域展開—サンゴ礁生態系 × XYZ 生態系の若手研究者対談. 日本サンゴ礁学会ニュースレター, No. 92, 7.

頼末武史 (2022) 2021 年日本ベントス学会・プランクトン学会合同大会 自由集会「分野横断で挑む海洋幼生生態学」開催報告. 日本ベントス学会誌, No. 76, 130.

頼末武史 (2022) 海産外来種研究に課題. ひととはく研究員だより, 神戸新聞 (3 月 20 日).

■研究発表

頼末武史 (2021) ひととはくでの「身近な海のベントス展の開催」について. 日本サベントス学会若手の会, オンライン.

頼末武史 (2021) サンゴ礁研究領域展開 サンゴ礁生態系 × XYZ 生態系の若手研究者対談. 日本サンゴ礁学会第 24 回大会, 産業技術総合研究

所・オンライン.

北出汐里, 松村清隆, 遠藤紀之, 安元剛, 井口亮, 頼末武史 (2022) フジツボにおける海水溶存性着生誘起フェロモンの濃度依存性および種特異性の検討. 第 69 回日本生態学会大会, オンライン.

頼末武史, Jun Ishida, 伊勢優史, 國島大河, 井口亮, 酒井一彦 (2022) オニヒトデがサンゴ幼生の行動・鉛直分布パターンへ与える影響. 2022 年日本付着生物学会研究集会, オンライン.

■学会役員等

日本付着生物学会 運営委員

International Conference on Marine Bioinvasions 運営委員

■助成を受けた研究

造礁サンゴの高温耐性向上可能性に関する総合的研究. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (A), 分担 (2021 年度 60 万円/総額 4524 万円)

海産付着動物の着底場所選択性に関わる遺伝的基盤の解明. 文部科学省科学研究費補助金若手研究, 研究代表者 (2021 年度 114 万円/総額 429 万円)

スラウェシ島周辺のサンゴ礁生物の遺伝的多様性とコネクティビティの統合解析. 日本学術振興会二国間オープンパートナーシップ, 分担者 (2021 年度 海外調査旅費支給/総額 400 万円)
フジツボ類の蛍光タンパク質による着底誘起効果の種特異性に関する研究. 令和 3 年度特別研究助成 若手研究支援, 研究代表者 (2021 年度 30 万円/総額 30 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.7-8, 甲殻類, 神戸市・豊岡市.

■整理同定担当資料

海産無脊椎動物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

頼末武史・フロアスタッフ, 2021.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう! ペーパークラフトでフジツボをつくろう!」①, ②, 博物館. (23 名)

頼末武史・黒田有寿茂・大平和弘フロアスタッフ, 2021.10, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館, 深田講演. (76 名)

頼末武史・フロアスタッフ, 2021.10, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 海の生き物で実験しよう」①, ②, 博物館. (32 名)

人博太郎, 2021.11-, ひととはく研究員 Web セミナー「展示解説 身近な海のベントス展」, YouTube

「Hitohaku Movie」.

頼末武史, 2021.12, 一般セミナー「海の保全を考えよう」, 博物館. (10 名)

頼末武史, 2021.12, 特注セミナー「身近な海のベントス展 展示解説」, 博物館. (11 名)

頼末武史, 2021.12, 特注セミナー「研究について」, 博物館. (40 名)

頼末武史, 2022.2, 特注セミナー「ベントスに関する生物学的な講和」, 北海道標津高校. 博物館. (6 名)

頼末武史, 2022.3-, ひとくはくキッズのお道具箱「フジツボペーパークラフト」, 博物館ホームページ.

館外講演

頼末武史, 2022.1, 「外来フジツボの定着・拡大過程における種間相互作用と進化」, 京都大学瀬戸臨海実験所, オンライン. (50 名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and life (分担)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.10, ふれあいフェスティバル in 神戸, メリケンパーク, 神戸市, 分担者 (展示制作).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山口達成, 副担当 (指導)

■学校教育支援

2021.4-2022.3, プロジェクト学習, 兵庫県立大学附属中学校 2 年生. (8 名)

2021.6, 神戸市立浜山小学校 養浜観察会 特別講師 (180 名)

■研修生等の受入

卒論生等

2021.4-, 北出汐里 (兵庫県立大学環境人間学研究科修士課程 1 年), フジツボ類における視覚刺激が着生に及ぼす影響. 副指導.

2021.4-, 太古数馬 (兵庫県立大学環境人間学研究科修士課程 1 年), 兵庫県内のタナゴ類の保全. 副指導.

■展示

2021.10-12, 特別展示企画「身近な海のベントス展」, 博物館, 責任者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとくはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫等の案内, 2 回, 5 名.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者 2 件, 10 名. 電話・FAX 10 件. メール 20 件.

視察対応

2021.6, 兵庫県水産技術センター, 5 名.

■学会開催等支援

2022.3, 高校生地球ワークショップ 2022, コメント

ーター.

2022.2, 第 17 回共生のひろば, 分担者.

2022.3, 2022 年日本付着生物学会研究集会, 運営委員.

2022.3, 日本科学未来館 高校生地球ワークショップ 2022, コメンテーター.

三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hiromune

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 自然環境系 生態研究部門 講師。

昭和45年京都府生。京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了。理学修士。日本生態学会、応用生態工学会、日本陸水学会、アメリカベントス学会、日本展示学会、国際保全生物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 事業推進部門

コレクションナリウム準備室 副リーダー

兵庫県森林動物研究センター 協力研究員

2. プロジェクト

生態系研究部（流域生態および動物共生）の部門研究。分担者

液浸収蔵庫および生物系収蔵（脊椎動物・昆虫）の整備。代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 河川生態系における生態系機能と生息地評価に関する研究
2. 自然環境情報の活用とデータベース整備に関する研究
3. 樹脂を活用した標本および展示物の作製技法に関する研究

■論文・著書

鹿野雄一・菊川裕幸・奥田ゆう・林昭次・三橋弘宗 (2021) 絶滅種ミナミトミヨの古標本の3Dモデル化の試み。日本湿地学会, 12, 1-4.

大澤 剛士・三橋 弘宗・細矢 剛・神保 宇嗣・渡辺 恭平・持田 誠 (2021) GBIF 日本ノード JBIF の歩みとこれから：日本における生物多様性情報の進むべき方向。保全生態学研究, 26(2), 1-15.

大澤 剛士, 瀧健太郎, 三橋 弘宗 (2021) 河川合流の特性を活かした防災・減災 (Eco-DRR) の可能性：那珂川周辺に存在する水田の利活用アイデア。保全生態学研究 早期公開。

■その他著作

なし

■ブログへの情報提供

2件

■研究発表

三橋弘宗 (2021) オープンなデータと小さな自然再生と緩やかな保護区。自然環境共生技術研究会, 環境省 (霞が関・合同庁舎)。

三橋弘宗 (2022) 農業収益を左右する外来生物：スクミリンゴガイとクビアカツヤカミキリ。第69

回日本生態学会大会, 福岡国際会議場・オンライン。

■学会役員など

日本生態学会 近畿地区会委員

日本応用生態工学会テキスト編集委員

NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク理事
論文査読：日本生態学会誌, 応用生態工学会誌

■助成を受けた研究・事業

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築。文部科学省科学研究費基盤研究(B)。研究代表者 (2021年度 234万円／総額 1716万円)

マイクロカプセル化わさび成分によるヒアリのコンテナ貨物侵入阻止とシリコン樹脂充填によるコンテナヤードでのヒアリ営巣阻止技術の確立と応用。環境省・環境研究総合推進費。研究分担者 (2021年度 1553万円／総額 4658万円)

多様なセクターの参加による自然資本管理のための論理と技術。ニッセイ財団。研究分担者 (2021年度 600万円／総額 1200万円)

■海外調査

なし

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4., 河川の底生動物, 豊岡市・猪名川町・西脇市・丹波市・神戸市。

■受贈担当資料

2022.3, 国土交通省豊岡河川国道事務所・円山川水系河川水辺の国勢調査標本。

■整理同定担当資料

陸水域における水生動物（水生昆虫, 魚類, 両生は虫類, 甲殻類等）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

三橋弘宗, 2021.6 特注セミナー「未来をつくる自然史標本：展示や研究から環境政策まで」, 博物館 (36名)

三橋弘宗, 2021.6 一般セミナー(館外)「[外来生物セミナー⑤] スクミリンゴガイの生態観察と管理方法」, 博物館(6名)

三橋弘宗, 2021.7 教職員セミナー「デジタル教材をつくろう I: 小さな標本の撮影法」, 博物館(12名)

三橋弘宗, 2021.7 教職員セミナー「デジタル教材をつくろう II: 3D 写真の撮影と活用」, 博物館(14名)

三橋弘宗, 2021.7 教職員セミナー「デジタル教材をつくろう III: オープンデータと GIS で地図づくり」, 博物館(12名)

三橋弘宗, 2021.7 教職員セミナー「デジタル教材をつくろう IV: 動画編集と教材づくり」, 博物館(14

名)
 三橋弘宗, 2021.8 特注セミナー「封入標本をつくろう」, 博物館(7名)
 三橋弘宗, 2021.9 特注セミナー「コウノトリを支える生態系の仕組み」, 博物館(35名)
 三橋弘宗, 2021.10 オープンセミナー「はかせと学ぼう! 「ろ過実験コンテスト」 13:00~」, 博物館(11名)
 三橋弘宗, 2021.10 オープンセミナー「はかせと学ぼう! 「ろ過実験コンテスト」 14:00~」, 博物館(10名)
 三橋弘宗, 2021.10 特注セミナー「水辺の生き物とその暮らし」, 博物館(87名)
 三橋弘宗, 2021.10 一般セミナー「F01 プラスティック封入標本をつくろう」, 博物館(17名)
 三橋弘宗, 2021.10 特注セミナー「GIS を探究活動に利用する」, 博物館(19名)
 三橋弘宗, 2021.10 特注セミナー「GIS を探究活動に利用する」, 博物館(14名)
 三橋弘宗, 2022.2 一般セミナー「F04 地理情報システムの使い方」, 博物館(4名)

館外講演

三橋弘宗, 2021. 4, ジャンボタニシ対策について, 喜多地区自治会, 丹波市市島町喜多公民館. (10名)
 三橋弘宗, 2021. 4, 生物多様性とコーヒー栽培, 水分かれマルシェ, 丹波市立水分れフィールドミュージアム. (35名)
 三橋弘宗, 2021. 6, 展示の技術について, 兵庫県立御影高校環境科学部, 博物館. (11名)
 三橋弘宗, 2021. 6, オープンなデータと小さな自然再生と緩やかな保護区, 自然環境共生技術研究会, 環境省 (320名)
 三橋弘宗, 2021. 6, 湿地のアクションプラン: カエルスロープづくり, 豊岡市 (28名)
 三橋弘宗, 2021. 6, 環境影響評価法に基づくアセス制度の運用と限界について, 鳥取市明治地区自治会, 鳥取市明治地区公民館 (40名)
 三橋弘宗, 2021. 7, 護床工における自然環境対策に関する技術開発, 応用生態工学会関西支部, 武庫川下流域 (18名)
 三橋弘宗, 2021. 7, コンクリート構造物の間隙充填によるナガエツルノゲイトウ対策, 兵庫県外来生物対策協議会, 洲本市. (25名)
 三橋弘宗, 2021. 7, 外来生物対策について, 兵庫県外来生物対策協議会, 洲本市ウエルネスパーク五色. (50名)
 三橋弘宗, 2021. 7, 武庫川の生き物観察, 兵庫県阪神北県民局, 武庫川中流 (宝塚市). (52名)
 三橋弘宗, 2021. 8, 住吉川の水生生物観察会, 甲南大学, 神戸市東灘区 (住吉川). (92名)
 三橋弘宗, 2021. 8, 外来水草に対するオイルフェン

ス活用実習, 兵庫県外来生物対策協議会, 洲本市. (12名)
 三橋弘宗, 2021. 8, 河川工事における自然環境配慮の考え方と事例, 兵庫県土木施工協会, 豊岡市アイティ. (60名)
 三橋弘宗, 2021. 8, OECM とはなにか?, 特定非営利活動法人ホールアース研究所, オンライン (45名)
 三橋弘宗, 2021. 8, 再生可能エネルギーの適正利用と課題について(1), 鳥取風力適正化研究会, オンライン・青谷地区. (60名)
 三橋弘宗, 2021. 8, 再生可能エネルギーの適正利用と課題について(2), 鳥取風力適正化研究会, オンライン・鹿野地区. (80名)
 三橋弘宗, 2021. 8, 越知谷大楽交/自然環境に関する疑問に答えます, 越知谷大楽交実行委員会, 旧越知谷小学校. (14名)
 三橋弘宗, 2021. 9, 川の生き物観察会, 猪名川町立大島小学校, 猪名川町立大島小学校. (24名)
 三橋弘宗, 2021. 9, 小さな自然再生のすすめ, 総合地球環境研究所, オンライン・中川町. (20名)
 三橋弘宗, 2021. 9, 樹脂等を活用したアルゼンチンアリ対策について, 大阪府立大学, 府立大鳳高校. (11名)
 三橋弘宗, 2021. 9, ジャンボタニシ対策について, 喜多地区自治会, 丹波市喜多公民館 (9名)
 三橋弘宗, 2021. 10, 水生昆虫観察会, 伊丹市立神津小学校, 猪名川河川敷. (75名)
 三橋弘宗, 2021. 10, 外来アリ対策実地研修セミナー, 兵庫県外来生物対策協議会, ポートアイランド南公園. (30名)
 三橋弘宗, 2021. 10, 小さな自然再生のプランニングについて, IVUSA, オンライン. (10名)
 三橋弘宗, 2021. 10, 隙間除草問題解決のためのアイデアコンテストについて, 兵庫県西宮土木事務所, 尼崎市船出地区. (60名)
 三橋弘宗, 2021. 10, 武庫川流域における水利用計画について, 神戸市水道局, 宝塚 NPO センター. (12名)
 三橋弘宗, 2021. 10, 私たちができる生物多様性の保全戦略, 環境パートナーシップクラブ, EPOC 中部 (オンライン). (80名)
 三橋弘宗, 2021. 10, 祥雲 SSH シンポジウム「生物多様性と気候変動」(コーディネーター・司会), 兵庫県立三田祥雲館高等学校. (75名)
 三橋弘宗, 2021. 10, 環境技術研修「河川整備における環境保全と配慮」, 近畿地方整備局, 近畿地方整備局. (50名)
 三橋弘宗, 2021. 11, コンテナヤードにおけるヒアリ対策実習, 環境省・三重県等, 四日市港. (9名)
 三橋弘宗, 2021. 11, 多自然川づくり近畿地方ブロック会議 (コーディネーター・司会), 近畿地方整備局, 近畿地方整備局. (45名)

三橋弘宗, 2021. 11, 水辺の小さな自然再生の大きな役割, 総合地球環境学研究所, 北海道中川町 (20 名)

三橋弘宗, 2021. 11, 水辺の小さな自然再生導入にむけたフィールド調査, 総合地球環境学研究所, 北海道中川町. (20 名)

三橋弘宗, 2021. 11, 樹脂を活用したキノコの標本づくり, 日本キノコマイスター協会, 長野県中野市. (15 名)

三橋弘宗, 2021. 11, 都市河川における水辺再生と小さな自然再生, 日本流域・河川再生ネットワーク, 東京都杉並区. (80 名)

三橋弘宗, 2021. 11, 持続可能な暮らしと生態系を支える共創型の小規模技術, 兵庫県県土整備部, 神戸土木事務所 (神戸市西区). (45 名)

三橋弘宗, 2021. 11, 自然史標本作成法, 甲南大学, 博物館. (23 名)

三橋弘宗, 2021. 11, 環境影響評価研修「アセス技術: 自然環境」, 環境アセスメント協会 (環境省), オンライン. (280 名)

三橋弘宗, 2021. 11, 小さな自然再生の重要性, 日本流域・河川再生ネットワーク, 釧路市立博物館 (60 名)

三橋弘宗, 2021. 11, エコロジカルネットワークの設計と自然再生, 国土交通省近畿地方整備局, 近畿地方整備局. (80 名)

三橋弘宗, 2021. 12, GIS と生態系管理, GIS 北海道, 酪農大学 (オンライン) (90 名)

三橋弘宗, 2021. 12, 次期生物多様性国家戦略と OECM, NPO 法人ホールアース自然研究所, オンライン. (80 名)

三橋弘宗, 2021. 12, コンテナヤードにおけるシリコン樹脂を用いた防草技術について, 環境省外来生物対策室, オンライン. (22 名)

三橋弘宗, 2021. 12, 道路の目地雑草防除に関する技術講義, 静岡県建設部, 静岡県庁. (5 名)

三橋弘宗, 2021. 12, 地理情報システム実習, 地球環境基金, 大杉谷自然学校. (4 名)

三橋弘宗, 2021. 12, 博物館展示論, 甲南大学 (博物館学芸員過程), 甲南大学. (16 名)

三橋弘宗, 2021. 12, 博物館展示論, 甲南大学 (博物館学芸員過程), 竹中大工道具館. (16 名)

三橋弘宗, 2021. 12, 博物館展示論, 甲南大学 (博物館学芸員過程), 甲南大学. (16 名)

三橋弘宗, 2022. 1, OECM が駆動させる生物多様性の主流化と地域再生, 関西自然保護機構, オンライン. (340 名)

三橋弘宗, 2022. 1, 用水路の修理技法, 加東市東郷自治会, 加東市社地区. (15 名)

三橋弘宗, 2022. 1, 護床工における環境配慮技術, 応用生態工学会, オンライン. (190 名)

三橋弘宗, 2022. 2, 小さな自然再生と緩やかな保護区, 静岡県暮らし・環境部, オンライン. (60 名)

三橋弘宗, 2022. 2, 博物館の標本保存技術を道路や港湾の防草に活かす, 兵庫県県土整備部, 西宮市民会館・オンライン (120 名)

三橋弘宗, 2022. 2, 三次元撮影法に関する実習, 人と自然の博物館, オンライン・人と自然の博物館 (10 名)

三橋弘宗, 2022. 3, 多自然川づくりにおける配慮事項, 滋賀県土木交通部, 滋賀県立大学. (20 名)

三橋弘宗, 2022. 3, 水道施設における非薬剤使用の防草技術について, 神戸市水道局, 神戸市北区大原. (6 名)

三橋弘宗, 2022. 3, 収蔵庫の設計上の配慮事項に関する解説, 千葉県立中央博物館, オンライン. (58 名)

三橋弘宗, 2022. 3, 小さな自然再生の大きな役割, 美幌町, オンライン・美幌町立博物館. (59 名)

兵庫県立大学・大学院教育

2021.9, 「共生生物学」

非常勤講師

2021, 非常勤講師, 「SSH に関する指導」兵庫県立三田祥雲館高等学校.

2021, 非常勤講師, 「博物館展示論」甲南大学理工学部

2021, 非常勤講師, 「博物館資料論」甲南大学理工学部

2021, 非常勤講師, 「博物館実習」甲南大学理工学部

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

なし

■共催・協力・後援事業

なし

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

兵庫県立大学学生団体「いきものずかん」副担当 (協働)

アピス同好会, 副担当 (協働)

丹波地域のホトケドジョウを守る会, 主担当 (協働)

森本静子, 主担当 (協働)

脇坂英弥, 副担当 (協働)

渡辺昌造, 主担当 (協働)

青山茂, 副担当 (協働)

中村清美, 主担当 (協働)

■学校教育支援

講師派遣

三橋弘宗, 2021. 4, 地理情報システムを活用した地域生態系の保全, 兵庫県三田立祥雲館高等学校. (11 名)

三橋弘宗, 2021. 5, 水生生物の観察会, 西脇市, 西脇市立日野小学校. (64 名)

三橋弘宗, 2021. 6, 住吉川の水生物観察会, 神戸市立渦が森小学校, 神戸市立渦が森小学校. (143 名)

三橋弘宗, 2021. 6, 水生生物の観察, 尼崎市立武庫

小学校, 尼崎市西武庫公園 (111 名)
三橋弘宗, 2021. 7, 川の生き物観察会, 三田市立高平小学校, 三田市立高平小学校 (34 名)
三橋弘宗, 2021. 8, 地理情報システムを活用した温室効果ガス収支計算に関する実習, 兵庫県立三田祥雲館高等学校. (8 名)
三橋弘宗, 2021. 12, 水生生物観察会, 加東市立鴨川小学校, 加東市立鴨川小学校. (13 名)
三橋弘宗, 2022. 1, 加古川の水生生物について, 小野市教育委員会, 小野市立大部小学校. (45 名)

■研修生等の受入

博物館実習生

2021.8, 三重大学 1 名, 高知大学 2 名, 東京農業大学 1 名, 同志社大学 1 名, 琉球大学 1 名, 八州学園大学 1 名 (合計 7 名)

■展示

2020.2-5, ミニ企画展「六甲山のきのこ展 2020」(兵庫県立御影高等学校との共催). 主担当
2021.2-5, ミニ企画展「六甲山のきのこ展 2021」(兵庫県立御影高等学校との共催). 主担当
2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会 (27 件)

2014.3-, 兵庫県環境影響評価審査会, 委員, 兵庫県
2013.4-, 兵庫県生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.
2012.4-, 多自然川づくり近畿地方ブロック担当者会議, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局河川局.
2015.4-, 河川水辺の国勢調査アドバイザー-河川水辺の国勢調査アドバイザー (円山川水系/底生動物), アドバイザー, 国土交通省豊岡河川国道事務所.
2003.4-, 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 国土交通省豊岡河川国道事務所.
2003.4-, 円山川水系自然再生推進委員会技術部会, 委員, 国土交通省豊岡河川国道事務所.
2004.4-, GBIF 日本ノード運営委員会, 委員, JBIF (国立科学博物館), ナショナルバイオリソースプロジェクト.
2009.4-, GBIF 日本ノード運営委員会技術ワーキンググループ, 委員, JBIF (国立科学博物館), ナショナルバイオリソースプロジェクト.
2018.4-, 有馬川かわまちづくり推進委員会, 委員, 神戸土木事務所 (兵庫県県土整備部).
2018.4-, 丹波市環境審議会, 委員, 丹波市環境課.
2016.4-, 豊岡自然再生アクションプラン, 委員, 豊岡市
2016.4-, 兵庫県森林動物研究センター, 客員研究員, 兵庫県農政環境部

2016.4-, 甲南大学理工学部, 非常勤講師, 甲南大学
2012.4-, 環境省希少野生植物種保存推進員, 推進員, 環境省自然環境局
2019.12-, 生物多様性国家戦略研究会, 委員, 環境省.
2018.10-, 100 年先の将来を見据えた河川のあり方研究会, 委員, 国土交通省河川局 (リバーフロント整備センター).
2019.10-, 兵庫県外来生物対策セミナー, アドバイザー, 兵庫県 (兵庫県外来生物対策協議会).
2020.6-, 民間取組等と連携した自然環境保全 (OECM) の在り方に関する検討会, 委員, 環境省
2021.1-, 自然環境保全基礎調査マスタープラン検討会議, 委員, 環境省
2021.1-, 重要里地里山・重要湿地における情報拡充調査報告及び OECM 等に関する意見交換会, 委員, 環境省
2021.2-, クビアカツヤカミリ検討会, 委員, 兵庫県外来生物対策協議会
2021.4-, 自然系データの標準化・連携等調査検討に関する研究会, 委員, 環境省
2021.4-, 自然環境保全基礎調査基本方針検討会議, 委員, 環境省
2021.4-, 自然環境保全基礎調査総合解析方針検討会議, 委員, 環境省
2021.4-, 祥雲館高校 SSH 運営指導委員, 委員, 兵庫県立三田祥雲館高等学校
2021.10-, 中小河川多自然川づくり河川維持管理研究会 (河川審議会部会), 委員, 滋賀県土木交通部
2021.11-, 隙間除草問題解決のための施工技術アイデアコンテスト審査委員会, 委員, 兵庫県県土整備部西宮土木事務所

相談・指導助言

来訪者 45 件, 120 名. 電話・FAX 相談 100 件, メール相談 120 件.

■学会開催等支援

なし

布野 隆之 FUNO, Takayuki

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ／展示更新タスクフォース／コレクションナリウム準備室

研究員

昭和 51 年島根県生. 新潟大学大学院自然科学研究博士
後期課程修了. 農学博士. 日本鳥学会, 日本森林学会,
応用生態工学会, 農業農村工学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 展示更新タスクフォース

リーダーとして新たな将来ビジョン案および展示更新案の作成に従事.

2. コレクションナリウム準備室

室員として新収蔵庫「コレクションナリウム」の建設・展示案の作成に従事.

3. プロジェクト

但馬イヌワシ・エイド・プロジェクト. 代表
NPO 法人人と自然の会による主催イベント「ドリーム
スタジオ・フェスタ 2021」支援プロジェクト. 代表
えんがわミュージアム. 分担者
ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬. 分担者
国際交流事業 高校生のための生きもの調査体験ツ
アー in 台湾プロジェクト. 分担者
第 17 回共生のひろばプロジェクト. 分担者
中山間地域の学校における地域資源開発・人材育成型
の学習教育プログラムづくりプロジェクト. 分担者.
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目
的とした行政支援プロジェクト. 分担者.

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 希少猛禽類ニホンイヌワシの生態とその保全に関する研究
2. 天然記念物オオヒシクイの生息湿地および採餌水田の保全・再生に関する研究
3. カラスのゴミ被害問題の実態と対策に関する研究
4. 生物多様性に配慮した大型ダムの管理・運営に関する研究

■その他著作

布野隆之 (2021) 雪と森の国に生息するイヌワシの不思議な生態. シリーズ「人と自然, 地域と向き合う一人博の多様な調査・研究活動の歩み」(第 21 回).

布野隆之 (2021) 兵庫県内のイヌワシが絶滅の危機. エサ不足が原因か. シリーズ「ひとはく研究員だより」. 神戸新聞 (2021 年 12 月 21 日).

布野隆之 (2021) 絶滅鳥ドードーの骨片標本と野生最後のコウノトリ. BIRDER36(2): 66-67.

布野隆之 (2021) 鬼滅のカラスは「何カラス」. 三田市議会だより 168: 12.

布野隆之 (2021) ひとはくの鳥類標本をお見せします. ひとはく通信ハーモニー113 号: 2-3.

布野隆之 (2021) やきものの模様—動植物を中心に—. 兵庫陶芸美術館. 執筆協力.

布野隆之 (2022) 芦屋市の野鳥.

布野隆之 (2022) 上山高原におけるススキ草地の試験管理がノウサギの生息状況に与える影響. 令和元年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査報告書: 1-14.

布野隆之 (2022) 兵庫県内に生息するイヌワシの保全計画〜イヌワシが一年を通じて安定してエサを捕獲できる生息地の整備に向けて〜. 令和 3 年度生物多様性保全推進支援事業報告書: 1-28.

■研究発表

布野隆之 (2021) わずか 2 ペア 県内のイヌワシが危ない. 第 3 回ひょうごユース eco フォーラム, アクリエ姫路.

布野隆之 (2022) 上山高原におけるススキ草地の試験管理がノウサギの生息状況に与える影響. 令和 3 年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査報告会, 上山高原エコ・ミュージアム.

■学会役員等

日本鳥学会員近畿地区懇談会 事務局

日本鳥学会基金運営委員

日本鳥学会基金運営委員会書記

日本鳥学会学黒田賞選考委員

日本鳥学会学中村司賞選考委員

日本鳥学会内田奨学賞選考委員

人と自然レフェリー

応用生態工学会幹事

Strix レフェリー

Ornithological Science 査読委員

■助成を受けた研究

兵庫県内に生息するイヌワシの保全計画〜イヌワシが一年を通じて安定してエサを捕獲できる生息地の整備に向けて〜. 令和 3 年度生物多様性保全推進支援事業, 研究代表者 (2021 年度 250 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4.1-2021.3.31 小型鳥類. 70 点, 三田市.

■受贈担当資料

2020.6.4 小型鳥類. 1 点, 三田市

2020.8.6 小型鳥類. 1 点, 三田市

2021.5.15 鳥類観察記録, 260 点, 姫路市.

■整理同定担当資料

陸生脊椎動物 (鳥類).

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂・布野隆之, 2020.4.18, えんがわミュー

ジウム、博物館、119名。
 藤本真理・高田知紀・大平和弘・福本 優・衛藤彬史・布野隆之、2021.7.11、標本のミカタ「兵庫の農と暮らし」、博物館、100名
 布野隆之、2021.7.15、特注セミナー「16年ぶりに巣立ったイヌワシのヒナのその後」、博物館、18名
 布野隆之、2021.7.15、特注セミナー「標本調査 鳥類標本の扱い方と収蔵庫の使い方」、博物館、18名
 布野隆之、2021.7.24、一般セミナー「カラスの研究者が語るカラスのはなし カラスを知れば、ごみの被害を解決できます」、博物館、10名
 布野隆之、2021.7.25、一般セミナー「鳥類標本見学ツアー① ～小型鳥類標本を見てみよう！～ 1回目」、博物館、10名
 布野隆之、2021.7.25、一般セミナー「鳥類標本見学ツアー① ～小型鳥類標本を見てみよう！～ 2回目」、博物館、10名
 安田英生・橋本佳明・高野温子・山崎健史・布野隆之、2021.7.31、教職員セミナー「博物館標本活用した授業のあり方を考える～収蔵庫見学を通して」、2021年度教職員・指導者セミナー、博物館、15名。
 布野隆之、2021.8.1、オンラインセミナー「絶滅危惧種イヌワシの保全研究の紹介」、国際交流事業 高校生のための生きもの調査体験ツアーin 台湾、博物館、280名。
 黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・大平和弘・衛藤彬史・頼末武史、2021.11.21、えんがわミュージアム+ドリームスタジオフェスタ、博物館、206名。

テレビ・ラジオ等出演

2021.6.10「空の覇者 兵庫県内にも生息 イヌワシから学ぶ 自然との共生」、キャッチ＋、サンテレビ。
 2021.7.20「収蔵資料展 ひとはくの鳥類標本をお見せします」、兵庫県からのお知らせ、ラジオ関西。
 2021.8.13「県立人と自然の博物館 収蔵資料展」、キャッチ＋、サンテレビ。
 2021.8.23「鳥類標本ずらり ひな壇に 県内生息の鳥など190点」、県政ニュース MEET THE HYOGO、週刊兵庫ジャーナル。
 2021.8.27「野鳥の標本展 兵庫県立人と自然の博物館」、サンテレビニュース。
 2021.8.31「身近な鳥の特徴、標本で見比べて コレクションは国内トップクラス 兵庫・三田のひとはく」、神戸新聞 NEXT。
 2021.8.31「身近な鳥 特徴見比べよう」、神戸新聞。

■連携事業

共催事業

2021.10.23-12.5 特別展「武士の心得 ―協坂家家中に伝わった宝物―」、たつの市立龍野歴史文化資料館、たつの市、展示製作。

2021.11.21 ドリームスタジオ・フェスタ 2021、人と自然の会、博物館。
 2020.12.11-2022.3.6 2021 冬期特別展「パレオ・ハペ展～太古の両生爬虫類たち～」、丹波市立丹波竜化石工房ちーたんの館、丹波市、展示製作。
 2020.12.11-2022.2.27 特別展 「やきものの模様―動植物を中心に―」、兵庫陶芸美術館、丹波篠山市、展示製作。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

溝田浩美、主担当（指導）
 脇坂英弥、主担当（指導）
 楠瀬雄三、主担当（指導）
 アピス同好会、副担当（指導）

成果発表

上崎柊侑、2021.7.17「野鳥を守る！私たちの暮らしと野鳥」、HGLC 人間科学類型課題研究発表会、博物館。（指導）
 田磨春貴・赤井博翔・中村友哉・細見いぶき、2021.11.26「尾翼形状が飛行特性に与える影響」、2年生普通科「総合的な探究の時間」中間報告会、県立宝塚北高校。（指導）
 NPO 法人人と自然の会、2021.11.21「楽しくリースをつくってみよう！」、ドリームスタジオ・フェスタ 2021、連携活動グループ、博物館。（協働）
 NPO 法人人と自然の会ネイチャークラフトクラブ、2021.11.21「トトロのブランコ」、ドリームスタジオ・フェスタ 2021、連携活動グループ、博物館。（協働）
 NPO 法人人と自然の会ネイチャークラフトクラブ、2021.11.21「プロペラ付きブンブンコマ」、ドリームスタジオ・フェスタ 2021、連携活動グループ、博物館。（協働）
 NPO 法人人と自然の会めだかの学校、2021.11.21「よく飛ぶ紙トンボ」、ドリームスタジオ・フェスタ 2021、連携活動グループ、博物館。（協働）
 NPO 法人人と自然の会古代の会、2021.11.21「組ひも遊び」、ドリームスタジオ・フェスタ 2021、連携活動グループ、博物館。（協働）
 アピス同好会、2021.11.21 みつばちのおべんきょう、ドリームスタジオ・フェスタ 2021、連携活動グループ、博物館。（協働）
 脇坂英弥、2021.10.25「農業活動にともなう攪乱を回避して繁殖するケリ *Vanellus cinereus*」、人と自然 70(2)：131-137。（研究指導）
 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習鳥類班、2022.1.20「身近な鳥を調べてみよう」、2021年度兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習発表会、兵庫県立大学附属中学校。（指導）

■学校教育支援

学校団体対応

2020.5.6、兵庫県立大学附属中学校。
 2020.6.24、三田市立母子小学校。

2020.6.24, 兵庫県立大学附属中学校.
2021.7.8, 兵庫県立大学附属中学校.
2021.9.9, 兵庫県立大学附属中学校.
2021.8.25, 兵庫県立宝塚北高等学校
2021.10.14, 兵庫県立大学附属中学校.
2021.11.27, 兵庫県立宝塚北高等学校
2021.11.18, 兵庫県立大学附属中学校.
2021.12.16, 兵庫県立大学附属中学校.
2022.1.20, 兵庫県立大学附属中学校.

講師派遣

布野隆之, 2021.5.6, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「兵庫県立附属中学校周辺における春期の鳥類調査」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, 7名.
布野隆之, 2021.6.3, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「兵庫県立附属中学校周辺における春期の鳥類調査 2回目」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, 7名.
布野隆之, 2021.6.9, 三田市立母子小学校オンライン授業「鳥のたまごの不思議」, 兵三田市立母子小学校, 15名.
布野隆之, 2021.6.24, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「兵庫県立附属中学校周辺における鳥類相の特徴」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, 7名.
布野隆之, 2021.7.8, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「兵庫県立附属中学校周辺における夏の鳥類調査」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, 7名.
布野隆之, 2021.9.9, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「兵庫県立附属中学校周辺における秋期の鳥類調査」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, 7名.
布野隆之, 2021.10.19, 環境体験学習「鳥のおはなし〜鳥たちの不思議な力とその活用〜」, 明石市立大観小学校3年生, 28名.
布野隆之, 2021.10.14, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「兵庫県立附属中学校周辺における秋期の鳥類調査 第2回目」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, 7名.
布野隆之, 2021.11.18, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「研究発表に向けたプレゼンテーションづくり 第1回目」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, 7名.
布野隆之, 2021.12.16, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「研究発表に向けたプレゼンテーションづくり 第2回目」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, 7名.

■展示

2021.7.10-9.12 収蔵資料展「ひとはくの鳥類標本をお見せします!」. 博物館, 主責任者.
2021.10.12-12.26 展示特別企画「身近な海のベントス展」. 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

令和3年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査. 公益財団法人ひょうご環境創造協会, 代表者. (金額10万円).
但馬イヌワシ・エイド・プロジェクトに関する事業計画書の策定. 上山高原エコミュージアム運営協議会, 代表者. (金額14.5万円).

■収蔵庫・ジーンファームの公開

2021.4.21 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 1名.
2021.6.9 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 15名.
2021.7.15 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 1名.
2021.7.15 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 18名.
2021.8.11 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 3名.
2021.8.25 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 4名.
2021.9.1 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 2名.
2021.9.10 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 2名.
2021.11.15 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 2名.
2021.11.27 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 2名.

■行政等支援

委員会等 (計8件)

2013.4 中国自動車道 姫路鳥取線 (播磨新宮〜山崎) 兵庫県域自然環境保全検討会, 委員, NEXCO 西日本.
2013.4 兵庫県生物多様性アドバーザー, 兵庫県農政環境部.
2014.3 伊丹市環境審議会みどり環境部会, 委員, 伊丹市.
2017.3 京都府環境影響評価専門委員会, 委員, 京都府庁文化環境部自然環境保全課. (北陸新幹線 枚方ごみ処理場、太鼓山風車、若狭風力)
2018.6 希少野生動植物種保存推進委員, 環境省自然保護局.
2018.11 大阪府河川周辺地域の環境保全等審議会, 委員, 大阪府都市整備部.
2020.1 播磨臨海地域道路事業環境影響評価技術検討会, 委員, NEXCO 西日本.
2021.3 貴重な野生生物等専門委員会, 委員, 兵庫県農政環境部.

相談・指導助言

来訪者20件, 60名. 電話・FAX相談100件, メール相談10件.

視察対応

2021.7.15 丹波市立丹波竜化石工房 ちーたんの館. 1名.
2021.8.11 東海大学. 1名.
2021.8.25 兵庫県立宝塚北高等学校. 4名.
2021.9.14 兵庫県立北摂三田高等学校. 1名.
2021.11.27 兵庫県立宝塚北高等学校. 2名.
2021.9.28 伊丹市立博物館. 1名.

■学会開催等支援

2022.2.11 第17回共生のひろば, 分担者.

京極 大助 KYOGOKU, Daisuke

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。
昭和62年東京都生. 京都大学大学院理学研究科博士後
期課程修了. 理学博士. 日本生態学会, 個体群生態学会,
ヨーロッパ進化生物学会, 日本植物生理学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

新人キャラバン担当として高校を対象としたアウト
リーチ事業の立ち上げ等を行った。

2. プロジェクト

共生のひろば責任者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 交雑のコストが駆動する棲み分けの理論的研究
2. カンサイタンポポの繁殖生態の研究
3. タンポポ類の繁殖干渉の研究
4. 制御環境と野外を統合したイネのトランスクリ
プトーム解析
5. 植食性昆虫の宿主利用トレードオフに関する研
究
6. シロイヌナズナの繁殖生態の研究

■論文・著書

Okinaga, Y., Kyogoku, D., Kondo, S., Nagano, A.J. and
Hirose, K. (2021) Relationship between gene
regulation network structure and prediction accuracy
in high dimensional regression. *Scientific Reports*, 11,
11483.

Kyogoku, D. (2021) Seed beetles as a modern model
system of interspecific competition. *Ecological
Research*, 36, 580–589.

Gómez-Llano, M., Germain, R.M., Kyogoku, D.,
McPeck, M.A., Siepielski, A.M. (2021) When
ecology fails: how reproductive interactions promote
species coexistence. *Trends in Ecology & Evolution*,
36, 610–622.

■その他著作

京極大助 (2021) ひととはく研究員だより 理論予測
なぜはずれる?ひととはく研究員だより, 神戸新
聞 (6月20日朝刊)。

■研究発表

Kyogoku, D. (2021) Evolutionary dynamics of habitat
isolation driven by genetically incompatible
hybridization. *European Society for Evolutionary
Biology Satellite Symposium*, Online.

京極大助 (2021) Evolutionary dynamics of habitat

isolation driven by genetically incompatible
hybridization. 第37回個体群生態学会大会, 龍
谷大学・オンライン。

京極大助 (2021) Evolutionary dynamics of habitat
isolation driven by genetically incompatible
hybridization. 第69回日本生態学会大会, オン
ライン。

中土井洋平太、京極大助、丑丸敦史 (2021) カンサ
イタンポポの閉花タイミングにおける性的対
立の可能性. 第69回日本生態学会大会, オン
ライン。

■学会役員等

日本生態学会, 大会企画委員 (運営部会)

個体群生態学会, 奨励賞選考委員

ヨーロッパ進化生物学会, *Journal of Evolutionary*

Biology 編集委員

個体群生態学会, 理事

■助成を受けた研究

実現ニッチの進化を説明する新たなモデル. 日本学
術振興会科学研究費補助金若手研究, 研究代表
者 (2021年度91万円/総額416万円)

外来タンポポが在来タンポポを駆逐する機構の解
明. 市村清新科学技術財団・植物研究助成, 研
究代表者 (2021年度141万円/総額141万円)

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

哺乳類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

京極大助, 2021.7, 教職員指導者セミナー「エクセ
ルで学ぶ進化モデル」, 博物館. (6名)

京極大助, 2021.7, オープンセミナー「オスとメス
を比べてみよう」, 博物館. (21名)

京極大助, 2021.8, 特注セミナー「数理生物学入門:
オスとメスが1:1で生まれてくる理由」, 兵
庫県立豊岡高等学校, 博物館. (22名)

京極大助, 2021.10, 一般セミナー「オスとメスの進
化学」, 博物館. (10名)

京極大助, 2021.10, 特注セミナー「数理モデルとシ
ミュレーション」, 兵庫県立尼崎小田高等学校
サイエンスリサーチ科, 博物館. (34名)

京極大助, 2021.11, オープンセミナー「オスとメス
を比べてみよう」, 博物館. (11名)

京極大助, 2021.11, 一般セミナー「Rで学ぶデータ
解析」, 博物館. (7名)

京極大助, 2022.3, 特注セミナー「アカハライモリ
の分子系統解析」, 兵庫県立豊岡高等学校, 博
物館. (8名)

京極大助・フロアスタッフ, 2022.3, オープンセミ
ナー「はかせと学ぼう!『タンポポのはなし』」,

博物館. (15 名)

館外講演

京極大助, 2021.11, 「R でのシミュレーションモデルの作り方」, 神戸大学経済学部, オンライン.
(3 名)

京極大助, 2022.2, 「有性生殖の進化生態学: 性選択、繁殖干渉、群集構造」, 北海道大学環境科学院, 北海道大学環境科学院. (30 名)

京極大助, 2022.3, 「Evolution of habitat preferences driven by maladaptive hybridization」, 沖縄科学技術大学院大学, オンライン. (20 名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and Life (分担)

非常勤講師

■学校教育支援

講師派遣

京極大助, 2021.9, 「DNAー生物学をキケンな科学に変えた物質ー」, 兵庫県立西脇北高等学校, 兵庫県立西脇北高等学校. (11 名)

京極大助・中濱直之, 2021.10, 「DNA の抽出とサンガーシーケンシングの方法」, 兵庫県立豊岡高等学校生物部, 兵庫県立豊岡高等学校. (9 名)

京極大助, 2021.11, 「R で学ぶデータ解析」, 高知大学農林海洋科学部, 高知大学農林海洋科学部.
(10 名)

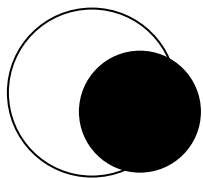
2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2020.4-, 科学技術専門家ネットワーク, 専門調査員
相談・指導助言

来訪者 3 件, 5 名. メール 1 件.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 環境計画研究グループ

赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

事業推進部長・研究部長・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 教授。

兵庫県立淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員。

昭和 45 年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科
修士課程修了。農学博士。専門社会調査士。

日本造園学会，日本都市計画学会，環境情報科学
センター，日本緑化工学会，農村計画学会，World
Urban Parks (WUP) ジャパン等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. ビジョン実現タスクフォース

サブリーダー 新収蔵庫棟の計画とりまとめ，各種
調整担当

2. プロジェクト

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を
目的とした行政支援。分担者

尼崎 21 世紀の森構想の推進支援。分担者

三田市地域計画策定支援。代表者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善。代表者

官民市民協働型の街路樹管理の提案。代表者

赤穂海浜公園の魅力アップ支援。代表者

三田市野外焼却を通じた農住共存の検討。代表者

宮塚公園を中心とした芦屋市中心市街地の活性化，
代表者

神戸市・高塚山における市民活動の支援。分担者

神戸市・塩屋地区のまちづくり。分担者

北播磨地域の魅力アップ支援。分担者

有馬富士公園 人材育成。分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援，
分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み。分担者

丹波地域の地域再生における人的資源の活用方策の
検討。分担者

西武庫公園再生支援。分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援。分担者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまと
め。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関す
る 研究

2. 多自然居住地域のまちづくりに関する研究

■論文・著書

赤澤宏樹（2021）第 4 章 公園緑地計画，造園学
概論，朝倉書店，60-79.

■その他著作

赤澤宏樹（2021）住区基幹公園の再配置から一括
管理まで。日造協ニュース，一般社団法人日
本造園建設業協会，567，P2.

■研究発表

衛藤彬史・大平和弘・赤澤宏樹・上甫木昭春・門
上保雄・角野幸博（2021）農村地域における
移住者の資源管理活動への関わりと担い手確
保に向けた地域戦略—兵庫県丹波篠山市福住
地区を事例に—。第 71 回地域農林経済学会大
会，オンライン。

■学会役員等

日本造園学会，理事。

日本造園学会，論文集委員会，委員長。

日本造園学会，校閲委員会，委員。

日本造園学会，学術タスクフォース。

日本造園学会，2020 年度全国大会運営委員会，
委員

日本造園学会，パークマネジメント研究委員
会，委員。

日本造園学会関西支部，支部運営委員。

日本造園学会関西支部，ランドスケープ遺産研
究会世話人（兵庫県担当）。

日本造園学会関西支部，パークマネジメント研
究会，代表。

日本都市計画学会，校閲委員。

環境情報科学センター，校閲委員。

日本緑化工学会，校閲委員。

韓国伝統造景学会，校閲委員。

World Urban Parks (WUP) ジャパン，理事。

■助成を受けた研究

米国 Schoolyard Park にみる教育+環境+地域づ
くり拠点の創出手法。日本学術振興会科学研
究費補助金基盤研究（C），研究分担者
（2020 年度 70 万円／総額 280 万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4-2022.3 国内のパーク・マネジメントに関
する資料収集，兵庫県・大阪府・東京都。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館外講演

赤澤宏樹, 2021.5, 「PPP (官民協働) による公園整備・管理」, 国土交通大学専門課程公園・緑化研修, オンライン. (70 名)

大平和弘・衛藤彬史・赤澤宏樹, 2021.8, 「丹波の森づくりの新展開に向けて」～次代のもりびとと共に～調査研究報告, 丹波の森公苑, (公財) 兵庫丹波の森協会. (153 名)

赤澤宏樹, 2021.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新講習, オンライン. (100 名)

赤澤宏樹, 2021.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新講習, オンライン. (100 名)

赤澤宏樹, 2021.11, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新講習 (東京), オンライン. (100 名)

赤澤宏樹, 2021.11, 「三田市・フラワータウンの中の富士小校区の特色とまちづくり」, 地域づくり研修. フラワータウン市民センター. (50 名)

赤澤宏樹, 2021.11, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新講習 (大阪), オンライン. (100 名)

赤澤宏樹, 2021.12, 「ゆりのき台の地域計画づくり」, 地域づくり研修, ゆりのき台小学校. (15 名)

赤澤宏樹, 2022. 2, 「緑でつくる住みたいまち」, コミュニティひばり・まちづくり計画 (環境) 講演会, コミセンひばり. (25 名)

赤澤宏樹, 2022. 3, 「地域から考えるSDGsとあなたができること」, SDGs 講演会, 兵庫県立星陵高等学校. (220 名)

赤澤宏樹, 2022. 3, 「これからの公共緑地管理の考え方について」, 西日本高速道路エンジニアリング土木技術中堅技術者研修緑地管理技術, オンライン. (50 名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学 (主任)

ひょうご地域課題概論 (分担)

緑環境景観マネジメント概論 (分担)

特別ゼミナール (前期・後期) I (主任)

特別ゼミナール (前期・後期) II (主任)

特別研究 (前期・後期) (主任)

非常勤講師

2021.4-6, 「造園学I」, 神戸大学.

2021.6-8, 「造園学II」, 神戸大学.

2021.5, 「総合政策演習」, 関西学院大学.

卒論生等

2018.4-2022.3, 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生 1 名 (山田由紀美) の研究指導 (指導教員)

2021.4-, 大学院環境人間学研究科 博士期 課程学生 1 名 (ブレンバヤル) の研究指導 (副指導教員)

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 55 件)

2013.5-, 公園緑地審議会, 副会長, 尼崎市.

2015.3-, 環境審議会みどり環境部会, 委員, 伊丹市.

2017.4-2021.3, 景観審議会, 委員, 宝塚市.

2017.4-2021.3, 景観審議会デザイン協議部会, 委員, 宝塚市.

2017.10-, 都市計画審議会, 委員, 兵庫県.

2017.11-, 環境審議会, 副会長, 尼崎市.

2018.1-2022.12, 公園緑地審議会, 委員, 神戸市.

2018.1-, 公園緑地審議会 活用・運営部会, 委員, 神戸市.

2018.1-, 公園緑地審議会 計画・緑化部会, 委員, 神戸市.

2018.1-2021.12, 住環境整備審議会, 委員, 尼崎市.

2019.5-, 景観・広告物審議会, 委員, 姫路市.

2019.7-2021.12, 住宅政策審議会, 委員, 尼崎市.

2019.7-2021.12, 環境審議会・尼崎市新ごみ処理施設整備基本計画策定部会, 部会長, 尼崎市.

2019.7-2021.12, 環境審議会・一般廃棄物処理基本計画策定部会, 部会長, 尼崎市.

2020.5-, 都市計画審議会, 委員, 加西市.

2020.9-, 公園緑地審議会 風致地区内建築等審査部会, 委員, 神戸市.

2021.1-2022.3, 総合計画審議会, 委員, 三田市.

2021.1-, 都市計画審議会 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画検討小委員会, 委員, 加古川市.

2021.3-, 長期ビジョン審議会, 座長代理, 兵庫県.

2021.3-, みどりのまちづくり審議会, 会長代行, 大阪市.

2021.4-, 兵庫県 都市計画審議会, 専門委員, 兵庫県.

2022.1-, 神戸市 公園緑地審議会, 会長, 神戸市.

2022.2-, 都市計画審議会住環境分科会, 分科会長, 尼崎市.

2010.7-, 景観形成推進員, 三田市.

2013.7-, まちづくり基本条例協働委員会, 副委員長, 三田市.

2013.10-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県.

2016.5-, 一般財団法人 公園財団 研究顧問

2017.7-, 県立都市公園指定管理者候補者選定委員会, 副委員長, 兵庫県.

2017.7-, 丹波地域創生戦略会議, 座長, 兵庫県丹波県民局.

2018.1-, 鶴殿ヨシ原の環境保全検討に関するモニタリングWG, 委員, NEXCO 西日本.

2018.2-, 兵庫県立有馬富士公園運営協議会, 会長, 兵庫県園芸公園協会.

2018.3-, 丹波の森公苑運営委員会, 委員, 公益7財団法人兵庫丹波の森協会.

2018.4-, 職員提案審査会, 委員, 三田市.

2018.6-, 府民の森等指定管理者評価委員会, 委員長, 大阪府.

2019.3-, 宮塚公園ジブンゴト協議会, アドバイザー, 芦屋市.

2019.3-, 公共施設の利活用における地域イニシアチブ制度, アドバイザー, 三田市.

2019.7-2022.3, 緑の基本計画検討委員会, 委員長, 宝塚市.

2020.3-, 兵庫県立赤穂海浜公園管理運営協議会, 会長, 兵庫県県土整備部.

2020.6-2022.3, 阪神新地域ビジョン検討委員会, 委員長, 兵庫県阪神北県民局・阪神南県民センター.

2020.7-, 地域創生戦略会議企画委員会分野別対策検討会 (交流・移住対策), 委員, 兵庫県.

2020.7-, 地域創生戦略会議企画委員会, 副委員長, 兵庫県.

2020.8-, 地域創生戦略会議企画委員会分野別検討会 (二地域居住・都市農村交流推進プロジェクト), 委員, 兵庫県.

2020.8-, 都市公園指定管理者選定委員会, 副委員長, 大阪府.

2020.9-, 二地域居住・都市農村交流推進プロジェクト プロジェクト委員会準備会, 委員, 兵庫県.

2020.9-2022.3, 三田市新ごみ処理施設整備基本計画策定委員会, 委員長, 三田市.

2020.10-, 地域創生戦略会議企画委員会分野別検討会 (一日生活圏維持プロジェクト), 委員, 兵庫県.

2021.4-, 都市公園指定管理者選定委員会 PMO 部会, 部会長, 大阪府.

2021.4-, 神戸市立王子動物園再整備に関する有識者会議, 委員, 神戸市.

2021.5-, 行政評価委員会, 委員長, 三田市.

2021.5-, 市政への市民参加推進委員会, 委員長, 三田市.

2021.12-2022.3, 東灘区管内街路樹管理業務委託候補者選定委員会, 委員, 神戸市.

2021.12-2022.3, 灘区管内街路樹管理業務委託候補者選定委員会, 委員, 神戸市.

2021.1-2022.3, 総合計画アドバイザー, 三田市.

2022.2-, 国土交通省 社会課題対応型都市公園機能向上促進事業に係る有識者委員会, 委員, 国土

交通省.

2022.2-, さんだ里山スマートシティ官民共創プラットフォーム子ども未来部会, 部会長, 三田市.

相談・指導助言

来訪者 30 件, 60 名. 電話・FAX30 件. メール 30 件.

高田 知紀 TAKADA, Tomoki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 准教授.

昭和55年兵庫県生. 東京工業大学大学院社会理工学研究
科博士後期課程修了. 博士(工学). 土木学会, 日本感
性工学会, 日本都市計画学会, 日本造園学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクションナリウム準備室

外部空間のプランニング, ニュータウン再生に関連
したしくみの検討

2. 企画・調整室

ひとはく30周年記念関連事業の準備

SDGs 関連事業

3. プロジェクト

神戸市・福田川流域における市民活動の支援. 代表
者

神戸市・高塚山における市民活動の支援. 代表者
伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会
実験. 代表者

バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの利
活用. 代表者

宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家
間の合意形成マネジメント. 代表者

神戸市多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成支
援. 代表者

神戸市・塩屋地区のまちづくり. 代表者
「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み. 分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援. 分担者

三田市地域計画策定支援. 分担者

博物館の資源を活用したフラワータウン再生. 分担
者

平谷川を楽しもう. 代表者

明石市立図書館における妖怪と安全の研究室. 代表
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 社会的合意形成の理論と技術に関する研究
2. 市民プロジェクトのマネジメント手法に関する
研究
3. 風土性に根ざした地域計画に関する研究

■論文・著書

高田知紀(2022)神社で防災, Root.

皆川朋子編(2022)社会基盤と生態系保全の基礎
と手法, 朝倉書店.

高田知紀・臼田妃那・小塚みずす(2021)インス
タグラムの分析を通じた雨への感性の抽出と
空間デザインにおけるその活用可能性に関す
る一考察, 日本感性工学会論文誌, N0.21,
Vol.1, 93-103.

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎
健史・頼末武史・石田弘明(2021)ポストコ
ロナに向けたひとはくの展望: 来館者を対象
としたアンケート調査の結果から, 金属,
No.91, Vol.8, 662-670.

■その他著作

高田知紀(2022)「ことだまで地域を豊かに」, 神
戸新聞ひとはく研究員日より.

■研究発表

高田知紀(2022)神々も参加する地域づくりのプ
ロセス, 日本学術会議・環境教育の思想的ア
プローチ小委員会, オンライン.

高田知紀・豊田光世(2021)合意形成プロセスに
おける「現場」のなかの合理性に関する一考
察. 第23回日本感性工学会大会, オンライ
ン.

■学会役員等

日本感性工学会, 合意形成研究部会・部会長

日本湿地学会, ため池部会・部会長

■助成を受けた研究

「地域空間の物語性」を考慮したハザード情報表
記の適切性評価に関する研究. 日本学術振興
会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究代表
者(2021年度117万円/総額299万円)

災害を含む空間履歴を考慮した避難場所および避
難ルートの適切性評価に関する研究. 日本学
術振興会科学研究費補助金若手研究(B), 研
究代表者(2021年度70万円/総額351万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2022.3, 神社の由緒に関する資料, 兵庫
県・和歌山県.

2020.4-2022.3, 日本の伝統的遊戯としての花札に
関する資料.

2020.4-2022.3, 上方古典落語に関する資料. 兵庫
県・大阪府・京都府.

2021.4-2022.3, 雨の文化に関する資料.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高田知紀, 2021.10, 一般セミナー「神社のみか
た・歩きかた」神戸東灘・青木から保久神社
へ」, 神戸市東灘区. (10名)

高田知紀, 2021.7, 教職員・指導者セミナー「合意
形成のしかた」, 博物館. (7名)

衛藤彬史・福本優・赤澤宏樹・藤本真里・大平和

弘・高田知紀・，2021.7，オープンセミナー
「標本のミカタ『兵庫の農と暮らし』」，博物館
(120名)。

館外講演

高田知紀，2021.4，「神戸市立福田小学校ビオトープ整備」，れいんぼうキッズ，神戸市立福田小学校。(12名)

高田知紀，2021.5，「福田川流域ネットワーク会議」，福田川流域ネットワーク会議，オンライン。(14名)

高田知紀，2021.5，「平谷川フィールドワーク」，ゆりのき台地域活動協議会，三田市平谷川。(4名)

高田知紀，2021.6，「ESD 車座トーク」，ESD 推進ネットひょうご神戸，オンライン。(22名)

高田知紀，2021.6，「神々と妖怪の地域づくり論」，明石市立高齢者大学校あかぬヶ丘学園，オンライン。(150名)

高田知紀，2021.6，「妖怪に学ぶ安全安心な暮らし」，新潟大学，オンライン。(26名)

高田知紀，2021.6，「平谷川を楽しもう」，ゆりのき台地域活動協議会，三田市平谷川。(25名)

高田知紀，2021.6.8「ポートアイランドの生態系を考えよう！」，バンドー神戸青少年科学館，神戸青少年科学館。(44名)

高田知紀，2021.8，「防災怪談ばなし & 防災妖怪ワークショップ」，人と防災未来センター，人と防災未来センター。(20名)

高田知紀，2021.8，「妖怪の研究室」，明石市立図書館，明石市立西部図書館。(18名)

高田知紀，2021.8，「防災怪談」，明石市立図書館，あかし市民図書館。(6名)

高田知紀，2021.8，「塩屋谷川で遊ぼう」，塩屋まちづくり推進会，神戸市垂水区塩屋谷川。(30名)

高田知紀，2021.8，「神社と防災の意外な関係」，阪神シニアカレッジ，阪神シニアカレッジ。(141名)

高田知紀，2021.9，「妖怪伝説から安全安心な暮らしを考える」，コープこうべ，オンライン。(110名)

高田知紀，2021.10，「合意形成セミナー」，兵庫県立西脇北高等学校。(64名)

高田知紀，2021.10，「平谷川を楽しもう」，ゆりのき台地域活動協議会，三田市平谷川。(10名)

高田知紀，2021.11，「高塚山アーバンキャンプ」，高塚山を愛する会・小東山手子ども会，高塚山(神戸市西区)。(37名)

高田知紀，2022.2，「防災怪談ワークショップ」，神戸市立愛垂児童館，神戸市立高丸小学校。(34名)

高田知紀，2022.3，「高塚山デイキャンプ」，高塚山を愛する会・小東山手子ども会，高塚山(神

戸市西区)。(19名)

高田知紀，2022.3，「たるみ・水辺交流会」，福田川クリーンクラブ，神戸市垂水区勤労会館。(30名)

高田知紀，2022.3，「まちと小さな交通」，シオヤプロジェクト・塩屋まちづくり推進会，旧グッゲンハイム邸。(40名)

高田知紀，2022.3，「神と妖怪の地域防災」いきいき交流会，神戸クリスタルタワー(神戸市中央区)。(15名)

兵庫県立大学・大学院教育

FW 基礎技術演習 I (分担)

人と自然の共生 (分担)

国土空間学特論 (主任)

非常勤講師

2021.10，「合意形成学」，東京工業大学。

卒論生等

2018.4 - 2022.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生 1 名(山田由紀美)の研究指導(協力)

2021.4，大学院環境人間学研究科 博士期 課程学生 1 名(ブレンバヤル)の研究指導(協力)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.12，ゆめはくキャラバン，神戸市立夢野小学校，神戸市兵庫区，分担者。

2022.3，ひとはく Kids キャラバン，洲本市立洲本幼稚園，洲本市，分担者。

2022.3，ひとはく Kids キャラバン，栗生こども園，三木市，分担者。

■学校教育支援

トライやるアクション

2021.11，神戸市立大沢中学校 28 名

学校団体対応

2021.11，大阪府立泉北高等学校

■展示

2022.2-4，ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」，博物館，分担者。

2. シンクタンク事業

■受託研究

「フラワータウン再生ビジョン策定に向けた住民ニーズに関する調査研究」，三田市，代表者。(50 万円)

「多井畑西地区の里山の保全・活用に向けた実施計画策定支援業務」，神戸市，代表者。(54 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 3 件)

2020.4，宮崎海岸浸食対策事業，市民連携コーディネーター，国土交通省宮崎河川国道事務所。

2020.12-，神戸市多井畑西地区の里山保全に関する合意形成支援，コーディネーター，神戸市都市局。

2021.11-, プラスチック資源循環検討会, 委員, 兵庫県農政環境部.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 40 名. 電話・FAX 10 件. メール 10 件.

■学会開催等支援

2021. 9, ESD 実践研究集会, 実行委員.

大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ／

展示更新タスクフォース／Kids タスクフォース

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 講師。

昭和60年兵庫県生。大阪府立大学大学院生命環境科学
研究科博士後期課程修了。博士（緑地環境科学）。日本
造園学会，環境情報科学センター，日本都市計画学会
農村計画学会，日本遺跡学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 展示更新タスクフォース

サブリーダー，ひとはく30周年将来ビジョン取りま
とめ，会議進行及び記録等担当。

2. Kids タスクフォース

ひょうごエコロコプロジェクトの推進，連携協定大
学との連携推進等担当。

3. プロジェクト

ひょうごエコロコプロジェクトの推進。代表者
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。

代表者

うずしお科学館運営支援。代表者

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタク
ティカルプレイスメイキング。代表者

丹波地域の地域再生における人的資源の活用方策の
検討。代表者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援。代表者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまと
め。代表者

西武庫公園再生支援。代表者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

但馬牛博物館運営支援。分担者

えんがわミュージアム。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善。分担者

官民市民協働型の街路樹管理の提案。分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援。分担者

伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会
実験。分担者

バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの利
活用。分担者

明石市立図書館における妖怪と安全の研究室。分担
者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援。
分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域資源を活かしたまちづくりに関する研究
2. 文化遺産の継承に向けた景観計画に関する研究

■論文・著書

Kazuhiro OHIRA (2021) A Study of Viewpoint Areas
and Landscape Features of Modern-day Naruto
Strait as Seen in Postcards. Journal of
Environmental Information Science, Issue 2, 31-
41.

■その他著作

大平和弘（2021）播磨灘・大阪湾沿岸域における
伝統的な祭りの空間の可能性，2021年第4回
都市環境デザインセミナー，9-13.

大平和弘（2021）乳幼児期のこどもたちの自然体
験を応援します！ひょうごエコロコプロジェ
クト。ひとはく通信ハーモニー，No.115，1-
3.

大平和弘（2022）ひょうごシーレンジャー！豊か
な海の秘宝を探せ！瀬戸内海編日本海編。日
本財団海と日本PROJECT.

■研究発表

大平和弘（2021）播磨灘・大阪湾沿岸域における
伝統的な祭りの空間について～関西圏の広域的
な特徴とコミュニティ形成からみたオープン
スペースの可能性に着目して～。都市環境デ
ザイン会議関西ブロック2021年第4回都市環
境デザインセミナー，オンライン開催。

衛藤彬史・大平和弘・赤澤宏樹・上甫木昭春・門
上保雄・角野幸博（2021）農村地域における
移住者の資源管理活動への関わりと担い手確
保に向けた地域戦略―兵庫県丹波篠山市福住
地区を事例に―。第71回地域農林経済学会大
会，オンライン開催。

■学会役員等

日本造園学会，論文集委員会，委員

日本造園学会，ランドスケープ遺産研究会，委員

日本造園学会，関西支部ランドスケープ遺産研究
部会，事務局

環境情報科学センター，校閲委員。

■助成を受けた研究

瀬戸内海の祭りににおける海と地域がつながる文化
的空間の本質的価値と継承課題の解明。日本
学術振興会科学研究費補助金若手研究，研究
代表者（2021年度134.1万円）

地域再生に資する「祭祀の場」と「公的な場」と
の統合的マネジメント手法に関する研究。日
本学術振興会科学研究費補助金基盤研究
(C)，研究分担者（2021年度19.5万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4-2022.3，鳴門海峡の絵葉書。南あわじ市・
徳島県。

2021.4-2022.3, 景観写真. 南あわじ市・徳島県.
2021.4-2022.3, 古写真. 佐用町・養父市.

■整理同定担当資料

古写真 (佐用町, 養父市)
絵葉書 (南あわじ市, 徳島県)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

福本優・大平和弘, 2021.4.4, オープンセミナー
「そとはく」, 博物館. (121 名)
衛藤彬史・福本優・高田知紀・藤本真里・大平和
弘, 2021.7.11, オープンセミナー「標本のミカ
タ「兵庫の農と暮らし」」, 博物館. (120 名)
大平和弘・高瀬優子・杉浦千加子, 2021.7.30, 教
職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導
者向け おそとでの自然体験導入のヒント」,
博物館. (10 名)
大平和弘, 2021.8.7, 一般セミナー「ジオラマをつ
くろう 午前の部」, 博物館. (13 名)
大平和弘, 2021.8.7, 一般セミナー「ジオラマをつ
くろう 午後の部」, 博物館. (10 名)
大平和弘・辰村絢・杉浦千加子・フロアスタッ
フ, 2021.8.8, オープンセミナー「はかせと学
ぼう! 「ひょうごの妖怪! カップ入門」」, 博
物館. (61 名)
大平和弘, 2021.9.17, 一般セミナー「公園をデザ
インしよう」, 博物館. (42 名)
福本優・大平和弘, 2021.10.3, オープンセミナー
「そとはく」, 博物館. (60 名)
大平和弘・増岡晃大, 2021.10.16, 一般セミナー
「ウミホテルをつかまえよう」, 阿万海水浴
場. (33 名)
黒田有寿茂・大平和弘・頼末武史, 2021.10.17, オ
ープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博
物館. (76 名)
福本優・大平和弘, 2021.11.7, オープンセミナー
「そとはく」, 博物館. (142 名)
大平和弘, 2022.1.18, 特注セミナー「深田公園の
ひみつ〜人と自然の共生のためのしかけ〜」,
三田市立弥生小学校, 博物館. (33 名)

館外講演

大平和弘・辰村絢, 2021.4.6, 「園庭づくりのヒン
ト」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員
会, すみよし保育園. (3 名)
大平和弘・高瀬優子, 2021.4.15, 「園庭づくりのヒ
ント」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委
員会, 開明かしの木こども園. (3 名)
大平和弘, 2021.4.27, 「播磨灘・大阪湾沿岸域にお
ける伝統的祭りの空間について」, 都市環境デ
ザイン会議関西ブロック, オンライン開催.
(15 名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2021.6.10, 「エコロ
コプロジェクト県庁職員向けたいけんデビュ
ー研修会」, 兵庫県農政環境部環境創造局環境
政策課, 兵庫県庁. (10 名)
小館誓治・大平和弘・辰村絢, 2021.6.30, 「園庭づ
くり研修」, ひょうごエコロコプロジェクト推
進委員会, すみよし保育園. (15 名)
大平和弘・杉浦千加子・藤本真里, 2021.7.13, 「た
いけんデビューだんごむしたいけん」, ひょう
ごエコロコプロジェクト推進委員会, 南あわ
じ市立広田保育園. (44 名)
大平和弘・衛藤彬史・赤澤宏樹, 2021.8, 「丹波の
森づくりの新展開に向けて」〜次代のもりび
とと共に〜調査研究報告, 丹波の森公苑, (公
財) 兵庫丹波の森協会. (153 名)
小館誓治・大平和弘・高瀬優子, 2021.9.29, 「園庭
づくり研修」, ひょうごエコロコプロジェクト
推進委員会, 開明かしの木こども園. (10 名)
大平和弘・高瀬優子, 2021.9.30, 「どんぐりえんそ
く」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょうごエコロ
コプロジェクト推進委員会. (55 名)
大平和弘・辰村絢, 2021.10.2, 「プランクトンを観
察しよう」兵庫県立水産技術センター, 日本
財団海と日本PROJECT. (50 名)
大平和弘・辰村絢, 2021.10.3, 「豊かな海にまつわ
るクイズをつくろう (瀬戸内海編)」, 西明石
キャッスルホテル, 日本財団海と日本PRO
JECT. (50 名)
大平和弘・高瀬優子, 2021.10.5, 「どんぐりえんそ
く」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょうごエコロ
コプロジェクト推進委員会. (35 名)
大平和弘・高瀬優子, 2021.10.6, 「どんぐりえんそ
く」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょうごエコロ
コプロジェクト推進委員会. (36 名)
大平和弘・高瀬優子・増岡晃大, 2021.10.7, 「どん
ぐりえんそく」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょ
うごエコロコプロジェクト推進委員会. (43
名)
大平和弘・高瀬優子・杉浦千加子・増岡晃大,
2021.10.10, 「とちのみコロコロ」, 兵庫県立但
馬牧場公園, 兵庫県立但馬牧場公園. (110
名)
大平和弘・高瀬優子・増岡晃大, 2021.10.13, 「ど
んぐりえんそく」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひ
ょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (50
名)
大平和弘・辰村絢, 2021.10.3, 「豊かな海にまつわ
るクイズをつくろう (日本海編)」, 香住町立
ジオパークと海の文化館, 日本財団海と日本
PROJECT. (50 名)
大平和弘・高瀬優子, 2021.10.26, 「たいけんデビ
ュー どんぐりたいけん」, ひょうごエコロコ
プロジェクト推進委員会, 芦屋市立岩園幼稚

園。(55名)

大平和弘・辰村絢, 2021.11.14, 「ひょうごシーレンジャー! 豊かな海の秘宝を探せ!」, サンテレビ本社・オンライン同時開催, 日本財団海と日本PROJECT。(100名)

大平和弘・高瀬優子, 2021.11.17, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立播磨中央公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会。(81名)

大平和弘・高瀬優子, 2021.11.24, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立播磨中央公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会。(47名)

大平和弘・高瀬優子・杉浦千加子, 2021.11.25, 「まつぼっくりえんそく」, 兵庫県立播磨中央公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会。(36名)

大平和弘・高瀬優子, 2021.12.1, 「まつぼっくりえんそく」, 兵庫県立播磨中央公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会。(45名)

大平和弘, 2021.12.4, 「園庭活用のすすめ」, オンライン開催, エコスタディ☆フェス実行委員会。(25名)

大平和弘, 2021.12.12, 「三輪厄災除けまち歩き」, 三田市三輪校区, 三輪小学校区まちづくり協議会。(18名)

大平和弘, 2021.12.22, 「ユースeco フォーラム ひょうごの里山里海を守り育てる〜コロナ禍の先にある暮らし方〜」, 姫路市文化コンベンションセンター, 兵庫県農政環境部環境局環境政策課。(270名)

大平和弘・高瀬優子, 2022.1.12, 「園庭の樹木剪定と伐採後の活用法」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 開明かしの木こども園。(3名)

小舘誓治・大平和弘・高瀬優子・辰村絢・杉浦千加子, 2022.2.26, 「エコロコくらぶオンライン企画冬の植物で遊ぼう」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, オンライン開催。(6名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生地域創成論(主任)

2018.4 - 2022.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(山田由紀美)の研究指導(副指導教員)

2021.4-, 大学院環境人間学研究科 博士期課程学生1名(ブレンバヤル)の研究指導(副指導教員)

共生生物学(分担)

テレビ・ラジオ等出演

2021.10, 「ひょうごシーレンジャー! 豊かな海の秘宝を探せ! 瀬戸内海編」, サンテレビニュース, 株式会社サンテレビ。

2021.11, 「ひょうごシーレンジャー! 豊かな海の秘宝を探せ! 日本海編」, サンテレビニュース,

株式会社サンテレビ。

2021.11, 「ひょうごシーレンジャー! 豊かな海の秘宝を探せ!」, サンテレビ特別配信番組, 株式会社サンテレビ。

■連携事業

協力事業

2021.4.1-2022.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコと自然「ごみ? たからもの? みんなでひろった漂着物」展, うずしお科学館, 南あわじ市, 分担者(企画・調整)。

2021.10.2-11.14, 「ひょうごシーレンジャー! 豊かな海の秘宝を探せ!」, 株式会社サンテレビ・日本財団海と日本PROJECT, 明石市ほか, 主担当(企画・解説)。

2021.12.4, 「第5回エコスタディ☆フェス」, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課, オンライン開催, 主担当(企画・話題提供)。

■学校教育支援

学校団体対応

2021.4.7, 兵庫県立淡路景観園芸学校。

2021.4.21, 兵庫県立淡路景観園芸学校。

2021.5.26, 兵庫県立淡路景観園芸学校。

2021.6.23, 兵庫県立淡路景観園芸学校。

2021.7.10, 兵庫県立淡路景観園芸学校。

2021.9.11, 兵庫県立三田祥雲館高等学校。

2021.9.17, 兵庫県立有馬高等学校。

2022.1.18, 三田市立弥生小学校。

■研修生等の受入

博物館実習

2021.8.3-4, 関西学院大学1名, 神戸学院大学1名, 神戸大学1名, 神戸女子大学1名, 奈良女子大学1名, 佛教大学1名。(計6名)

インターンシップ

2021.8.9-11.9, 名古屋工業大学1名。

■展示

2021.2.9-4.18, ミニ企画展「ひととはく研究員展2021」, 博物館, 分担者。

2021.4.1-2022.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコと自然「ごみ? たからもの? みんなでひろった漂着物」展, うずしお科学館, 分担者。

2021.10.23-12.26, 但馬牛博物館×ひととはくコラボ展「もっと知ろう! 但馬牛!!」, 博物館, 分担者。

2022.2.8-4.17, ミニ企画展「ひととはく研究員展2022」, 博物館, 分担者。

2. シンクタンク事業

■受託研究

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」, 株式会社ブレック研究所, 代表者。(50万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内, 2回, 15名。

■行政等支援

委員会等（計 19 件）

- 2013.10-, 三田市景観形成推進員, 三田市.
- 2017.4-, 阪神北地域ビジョン委員会, 専門委員,
兵庫県阪神北県民局.
- 2017.4-, AWAJI 未来探検隊企画委員会, 企画委員,
国立淡路青少年交流の家.
- 2017.7-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 兵庫県淡路県民局.
- 2017.7-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会コア会議, 委員, 兵庫県淡路県民局.
- 2018.7-, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あわじ市.
- 2018.7-, うずしお科学館運営委員会ワーキング部会, 委員, 南あわじ市.
- 2019.2-, エコスタディフェス実行委員会, 委員,
兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.
- 2019.4-, 三田市景観審議会, 委員, 三田市.
- 2019.4-, 三田市景観審議会審査部会, 委員, 三田市.
- 2019.7-, ひょうごエコロコプロジェクト実行委員会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.
- 2019.8-, うずしおエコミュージアム推進委員会, 委員, 南あわじ市.
- 2020.6-, 阪神新地域ビジョン検討委員会, 委員,
兵庫県.
- 2020.12-, 都市景観・屋外広告物審議会, 委員, 西宮市.
- 2020.12-, 都市景観・屋外広告物審議会景観部会, 委員, 西宮市.
- 2020.12-, 都市景観・屋外広告物審議会景観アドバイザー部会, 委員, 西宮市.
- 2021.4-, 新全県ビジョン検討委員会, 委員, 兵庫県企画県民部ビジョン局ビジョン課.
- 2021.4-, 加古川流域懇談会, 委員, 近畿地方整備局.
- 2021.6-, SSH 運営指導委員会, 委員, 兵庫県立三田祥雲館高等学校.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 60 名. 電話・FAX20 件. メール 20 件.

福本 優 FUKUMOTO, Yu

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ 研究員

兵庫県立大学自然・環境科学研究所 客員研究員。

昭和 58 年大阪府生。関西大学大学院理工学研究科博士
後期課程修了。博士（工学）。日本都市計画学会，日本
建築学会，都市住宅学会，日本造園学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクショナルリウム準備室

新収蔵庫棟建設工事に関わる工事事業者との調整業
務、新収蔵庫棟を起点としたニュータウン再生
事業の推進

2. プロジェクト

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み。代表者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援。
代表者

北播磨地域の魅力アップ支援。代表者

有馬富士公園 人材育成。代表者

宮塚公園を中心とした芦屋市中心市街地の活性化。
分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成マネジメ
ント。分担者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善。分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援。分担者

官民市民協働型の街路樹管理の提案。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域の住環境価値を醸成する集住環境の再編手
法に関する研究
2. 地域の住環境価値に寄与する公共空間デザイン
及びマネジメントに関する研究

■その他著作

福本優（2022）風景の絶滅危惧種。神戸新聞 ひ
とはく研究員日より，神戸新聞（1月9日
付）。

■研究発表

福本優（2021）DIY 的マネジメントで都市インフ
ラの密回避。日本都市計画学会関西支部 30 周
年記念式典，キセラ川西。

福本優（2022）地方住宅供給公社を活用した公益
型タウンマネジメント導入によるニュータウ
ン再生研究について，都市住宅学会関西支部
3 公連携委員会，オンライン。

■学会役員等

日本都市計画学会，関西支部 30 周年特別委員会
2040 年のライフスタイルが紡ぐまちのみらい

研究会 委員

日本造園学会，論文集委員会 委員

日本造園学会，関西支部パークマネジメント研究
部会 委員

日本造園学会，パークマネジメント研究委員会
委員

日本建築学会，近畿支部都市計画研究部会 委員
都市住宅学会，関西支部 常議員

都市住宅学会，3 公連携委員会 委員

都市住宅学会，私有公開空間研究会 代表

■助成を受けた研究

地方住宅供給公社を活用した公益型タウンマネジ
メント導入によるニュータウン再生研究。日
本学術振興会科学研究費補助金若手研究，研
究代表者（2021 年度 130 万円／総額 468 万
円）

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

ニュータウン再生及びフラワータウン開発に関す
る資料

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

福本優・大平和弘，2021.4，オープンセミナー「そ
とはく」，博物館（121 名）

福本優，2021.4，特注セミナー「環境と共生する都
市を考える」，博物館（27 名）

福本優・フロアスタッフ，2021.7，オープンセミナ
ー「はかせと学ぼう！「けんちくかの日」」，
博物館（24 名）

衛藤彬史・福本優・高田知紀，2021.7，オープンセ
ミナー「標本のミカタ「兵庫の農と暮ら
し」」，博物館（120 名）

福本優・橋本佳延・高田知紀・生涯学習課，
2021.7，一般セミナー「SDG s を使って子ども
たちと社会を見つめる - 身近な公園に出かけ
よう - 」，博物館（12 名）

福本優・大平和弘，2021.10，オープンセミナー
「そとはく」，博物館（60 名）

福本優，2021.10，一般セミナー「絵図や古地図を
片手にぶらり。今昔まちあるき【箕面】」，箕
面駅周辺（5 名）

福本優・大平和弘，2021.11，オープンセミナー
「そとはく」，博物館（142 名）

福本優，2021.11，特注セミナー「都市とコロナ禍
と私」，博物館（63 名）

福本優，2021.11，特注セミナー「環境と共生する
都市を考える」，博物館（51 名）

福本優，2021.11，一般セミナー「絵図や古地図を
片手にぶらり。今昔まちあるき【池田】」，池
田駅周辺（4 名）

福本優, 2022.2, 特注セミナー「環境と共生する都市を考える」, 博物館 (17 名)

館外講演

福本優, 2021.7, 「パークマネジメントに求められる、色々なカタチ」, 一般社団法人ナレッジキャピタル, オンライン. (20 名)

福本優, 2021.12, 「コロナ後の高平地区地域計画づくりの再出発」, 高平地区郷づくり協議会, 高平さとカフェ (25 名)

福本優, 2022.1, 「高平郷づくり協議会の5年間とこれから」, 高平地区郷づくり協議会, 高平さとカフェ (20 名)

兵庫県立大学・大学院教育

FW 基礎技術演習 I (分担)

2019.4-2022.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生 1 名 (山田由紀美) の研究指導 (協力)

2021.4- 大学院環境人間学研究科 博士後期 課程学生 1 名 (ブレンバヤル) の研究指導 (協力)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.8, ひとくはくキャラバン, ABC ハウジング神戸駅前, 神戸市, 分担.

2021.10, ひとくはくキャラバン, やしろショッピングパーク Bio, 加東市, 分担.

2021.11, ひとくはくキャラバン, 国立淡路青少年交流の家, 南あわじ市, 分担.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山崎敏昭, 主担当

■研修生等の受入

博物館実習

2021.8.3-4, 関西学院大学 1 名, 神戸学院大学 1 名, 神戸大学 1 名, 神戸女子大学 1 名, 奈良女子大学 1 名, 佛教大学 1 名. (計 6 名)

インターンシップ

2021.8.9-11.9, 名古屋工業大学 1 名.

2. シンクタンク事業

■受託研究

コーディネーターの育成業務, 兵庫県園芸・公園協会, 代表者. (100 万円)

フラワータウン再生ビジョン策定に向けた市民ニーズに関する調査研究業務, 三田市, 分担者. (50 万円)

多井畑西地区の保全・活用に向けたビジョン策定支援業務, 神戸市, 分担者. (54 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

2019.9-, 県立有馬富士公園運営協議会, 委員, 兵庫県.

2021.4-, 三田市フラワータウン再生協議会, オブザーバー, 三田市.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 30 名. 電話・FAX 20 件.

■学会開催等支援

2021.4, 都市住宅学会関西支部総会・記念シンポジウム, 実行委員.

2021.5, 都市計画学会関西支部ライフスタイルが紡ぐまちのみらい特別委員会 公開研究会 Vol.2 モビリティと地方のライフスタイル, 委員.

2021.6, 都市計画学会関西支部ライフスタイルが紡ぐまちのみらい特別委員会 公開研究会 Vol.3 「進化思考」の視座と都市の可能性, 委員.

2021.7, 都市計画学会関西支部ライフスタイルが紡ぐまちのみらい特別委員会 公開研究会 Vol.4 暮らすカタチとまちの使いこなし, 委員.

2021.10, 公益社団法人 日本都市計画学会関西支部設立 30 周年記念フォーラム, 日本都市計画学会関西支部「ライフスタイルが紡ぐまちのみらい研究会」. 委員.

2021.10, 都市計画学会関西支部ライフスタイルが紡ぐまちのみらい特別委員会 アイデアコンペ 公開審査会, 委員.

2021.12, 日本建築学会近畿支部 アーバンデザイン甲子園, 委員.

2022.2, 都市計画学会関西支部ライフスタイルが紡ぐまちのみらい特別委員会 公開研究会 Vol.5 2040 年のあたり前, 委員.

衛藤 彬史 ETO, Akifumi

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究

部門 客員研究員。

昭和62年東京都生。京都大学大学院農学研究科博士前期課程修了。農学修士。農村計画学会、農業農村工学会、地域農林経済学会、社会情報学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

地域展開（アウトリーチ）、広報支援等。

2. 展示更新タスクフォース

展示更新案、将来ビジョンの作成等。

3. プロジェクト

えんがわミュージアム。分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支

援。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

三田市野外焼却を通じた農住共存の検討。分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み。分担者

神戸市多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成支

援。分担者

地域主体交通の立ち上げ、運営支援。代表者

養父市における中山間農業特区事業の効果検証。分担者

ローカル・コモンズの持続的運営に向けたコミュニティ・ガバナンスの形成。代表者

6次化を通じた在来種保全。代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 持続的な地域資源のマネジメントに関する研究

2. 農村部での持続可能なモビリティに関する研究

■論文・著書

衣笠智子・衛藤彬史・安田公治・豊澤圭（2021），
農家の農業経営へのIT利用の決定要因—兵庫県養父市の農家データを用いた計量研究—，
農林業問題研究，57巻2号，46-52。

衛藤彬史・衣笠智子・安田公治（2021），中山間地域での企業参入による経営耕地面積の拡大要件—兵庫県養父市における農外参入企業11社への聞き取り調査より—，農林業問題研究，57巻4号，144-151。

■その他著作

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎健史・頼末武史・安田英生・石田弘明
（2021），ポストコロナに向けたひとはくの展望—来館者を対象としたアンケート調査の結

果から—，金属，91巻8号，28-36。

衛藤彬史（2021），芭蕉が旅立った日 移動の質高め暮らし豊かに，ひとはく研究員だより，神戸新聞（5月16日朝刊）

衛藤彬史（2021），SDGs、「もったいない」が羅針盤，ひとはく研究員だより，神戸新聞（2月20日朝刊）

■研究発表

安田公治・衣笠智子・衛藤彬史（2021）農家の健康状況が地域農業に与える影響についての計量的研究—兵庫県養父市における農家アンケート調査の事例—，日本人口学会第73回大会，東京大学・オンライン。

衛藤彬史・大平和弘・赤澤宏樹・上甫木昭春・門上保雄・角野幸博（2021）農村地域における移住者の資源管理活動への関わりと担い手確保に向けた地域戦略—兵庫県丹波篠山市福住地区を事例に—，第71回地域農林経済学会大会，オンライン。

衣笠智子・衛藤彬史・安田公治（2021），養父市における国家戦略特区の効果の検証と今後の展望，六甲フォーラム，神戸大学・オンライン。

安田公治・衣笠智子・衛藤彬史（2021）中山間地域における農業の継続および規模拡大の決定要因—兵庫県養父市における計量的研究—，日本農業経済学会2021年度大会，龍谷大学・オンライン。

■助成を受けた研究

縮減社会でのローカル・コモンズの持続的運営に向けたコミュニティ・ガバナンスの形成，日本学術振興会科学研究費補助金若手研究，研究代表者（2021年度104万円／総額416万円）

共助交通の運営における望ましい情報通信技術およびサービスの機能と要件，2021年度社会情報学会 若手研究助成，代表者，2021年度9万円／総額9万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4-2022.3 国内のアップサイクルに関する資料収集，兵庫県ほか。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

衛藤彬史・フロアスタッフ，2021.6，オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」，博物館。（11名）

衛藤彬史・福本優・高田知紀，2021.7，オープンセミナー「標本のミカタ「兵庫の農と暮らし」」，博物館。（120名）

黒田有寿茂・石田弘明・衛藤彬史, 2021.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (116名)

衛藤彬史, 2021.7, 教職員・指導者セミナー「地域の資源を宝に変える～「もったいない」から生まれる新たな価値」, 博物館. (5名)

衛藤彬史・三橋弘宗, 2021.10, 一般セミナー「おうちでコーヒーを焙煎しよう!」, 博物館. (8名)

黒田有寿茂・大平和弘・頼末武史・衛藤彬史, 2021.10, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (76名)

衛藤彬史・フロアスタッフ, 2021.11, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 「おやさいくレヨンってなあに?」」博物館. (16名)

黒田有寿茂・布野隆之・衛藤彬史, 2021.11, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (67名)

館外講演

大平和弘・衛藤彬史・赤澤宏樹, 2021.8, 「丹波の森づくりの新展開に向けて」～次代のもりびとと共に～調査研究報告, 丹波の森公苑, (公財) 兵庫丹波の森協会. (153名)

衛藤彬史, 2021.11, より価値を上げる廃棄物利用～アップサイクルについて, 三田祥雲館高等学校, 兵庫県立三田祥雲館高等学校. (52名)

衛藤彬史, 2021.11, 大豆を知ろう, 小野小学校, 小野市立小野小学校. (90名)

兵庫県立大学・大学院教育

FW 基礎技術演習Ⅰ (分担)

2019.4-2022.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名 (山田由紀美) の研究指導 (協力)

2021.4- 大学院環境人間学研究科 博士後期課程学生1名 (ブレンバヤル) の研究指導 (協力)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.5-, 高校キャラバン (仮称), 兵庫県立農業高等学校, 加古川市, 分担者.

2021.9-, 高校キャラバン (仮称), 兵庫県立西脇北高等学校, 西脇市, 分担者.

2022.1, 高校キャラバン (仮称), 兵庫県立山崎高等学校, 宍粟市, 分担者.

■学校教育支援

トライやるアクション

2021.10, 三田市立八景中学校, 211名

学校団体対応

2021.4, 兵庫県立附属中学校

2021.9-3, 兵庫県立三田祥雲館高等学校

2022.3, 兵庫県立有馬高等学校

講師派遣

2021.7, 7th Science Conference in Hyogo, 兵庫「咲いテク (Science & Technology)」事業推進委員会, 兵庫県立神戸高等学校, 助言.

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2022.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内, 1回, 10名.

■行政等支援

委員会等 (計1件)

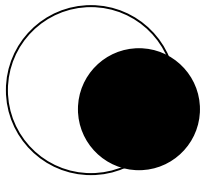
2019.4-, 兵庫県地域再生アドバイザー, 兵庫県企画県民部地域創生局.

相談・指導助言

来訪者10件, 20名. 電話・FAX20件. メール40件.

■学会開催等支援

2021.10, 公益社団法人 日本都市計画学会関西支部 設立30周年記念フォーラム, 日本都市計画学会関西支部「ライフスタイルが紡ぐまちのみらい研究会」. 委員.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

次長・研究部長・研究グループリーダー・主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 教授。

昭和46年兵庫県生。神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了。博士（農学）。植生学会、日本生態学会、日本緑化工学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

室長

2. プロジェクト

北摂里山博物館構想の支援。代表者

棚倉町里山の再生・活用。代表者

兵庫県における未確認植物群落の実態把握。代表者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全。代表者

三田市皿池湿原の保全。代表者

兵庫の植生ガイドの作成。分担者

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開。分担者

植生資料データベースの構築・公開。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援。分担者

三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

都市公園活用プロジェクト。分担者

キッピー山プロジェクト（三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業）。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林・草原の生物多様性とその保全・復元・再生に関する研究

2. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

■論文・著書

江間 薫・黒田有寿茂・石田弘明（2021）兵庫県の棚田に分布する畦畔法面草原の種組成・種多様性と気候条件の関係。植生学会誌，38：161-173

石田弘明・武田義明（2022）兵庫県北部に分布するコ

ナラ二次林とブナ二次林の種組成と垂直分布。人と自然，32：47-56。

■その他著作

石田弘明（2021）SDGsの達成に向けた取り組み方針の策定。全科協ニュース，51（4）：4-6。

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎健史・頼末武史・石田弘明（2021）ポストコロナに向けたひとはくの展望～来館者を対象としたアンケート調査の結果から～。金属，91（8）：28-36。

■学会役員など

植生学会，幹事長

植生学会，大会支援委員会，副委員長

植生学会誌，論文査読

日本生態学会近畿地区会，運営委員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4-2022.3，植物・植生・景観等の写真，三田市・丹波市・神戸市・西宮市・南あわじ市・徳島県・長崎県・沖縄県など。

■整理・同定担当資料

種子標本。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

石田弘明，2021.5，一般セミナー「ひとはく植生学講座（入門編）森や草原の特徴を読み解く学問、植生学とは？」，オンラインセミナー。（9名）

石田弘明，2021.5，一般セミナー「武田尾溪谷の植物を観察しよう」，宝塚市。（11名）

石田弘明，2021.7，オープンセミナー「えんがわミュージアム」，博物館。（116名）

石田弘明，2021.7，教職員・指導者セミナー「小学校の授業で使える里山の話」，博物館。（8名）

石田弘明，2021.7，教職員・指導者セミナー「小学校の授業で使える植物の話―身近な植物を中心に―」，博物館。（19名）

石田弘明，2021.8，特注セミナー「里山林の基礎」，西宮市立西宮高等学校，博物館。（40名）

石田弘明（分担），2021.10，一般セミナー「ひとはく植生学講座（入門編）植物観察&植生調査実習2：森林群落を記録する」，博物館。（9名）

石田弘明，2021.10，特注セミナー「里山林の生きもの」，伊丹市立池尻小学校3年生，博物館。（112名）

石田弘明，2021.10，オープンセミナー「えんがわミュージアム」，博物館。（76名）

石田弘明, 2021. 10, 一般セミナー「神鍋山の植物を観察しよう」, 豊岡市. (7 名)

石田弘明, 2021. 11, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 猪名川町立白金小学校 3 年生, 博物館. (88 名)

石田弘明 (分担), 2021. 12, 一般セミナー「ひとはく植生学講座 (入門編) 演習: 植生調査資料を読み解く〜植生調査資料データベースの活用」, 博物館. (9 名)

石田弘明, 2022. 3, オープンセミナー「深田公園探検隊: 春をさがそう」, 博物館. (10 名)

館外講演

石田弘明, 2021. 7, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (20 名)

石田弘明, 2021. 7, 「北摂里山大学第 4 回講座」, 北摂里山博物館運営協議会. 三田市. (30 名)

石田弘明, 2021. 8, 「丹波地域の森林の特徴と保全」, 公益財団法人兵庫丹波の森協会, 丹波篠山市. (39 名)

石田弘明, 2021. 10, 「里山の生物多様性とその保全・管理について」, 尼崎小田高校, 三田市. (56 名)

石田弘明, 2021. 10, 「三田の里山の特徴・魅力・課題」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (25 名)

石田弘明, 2021. 11, 「竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (中級)」, 株式会社竹中工務店, 川西市. (20 名)

石田弘明, 2021. 12, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (15 名)

石田弘明, 2022. 3, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (17 名)

兵庫県立大学・大学院教育

2021. 5 大学院環境人間学研究科「リサーチトレーニング特論」 (分担)

2021. 9 学部集中講義「共生博物学」 (分担)

2021. 4-2022. 3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生 1 名 (田村和也) の研究指導 (指導教員)

2021. 4-2022. 3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生 1 名 (ブレンバヤル) の研究指導 (指導教員)

2021. 4-2022. 3 大学院環境人間学研究科博士前期課程学生 1 名 (小林 仁) の研究指導 (指導教員)

2021. 4-2022. 3 大学院環境人間学研究科教務委員会委員

2021. 6-2021. 12 兵庫県立大学自然・環境科学研究所地球科学研究部門教員 (教授または准教授) 候補者選考委員会委員長

2021. 6-2021. 12 兵庫県立大学自然・環境科学研究所系統分類研究部門教員 (昆虫) (准教授または講師) 候補者選考委員会副委員長

2021. 6-2021. 11 兵庫県立大学自然・環境科学研究所系統分類研究部門教員 (植物) (准教授または講師) 候補者選考委員会副委員長

2021. 8 大学院環境人間学研究科博士前期課程 (A 日程) (令和 4 年 4 月入学) 試験の面接委員

2021. 11-2022. 1 大学院環境人間学研究科博士前期課

程指導教員資格審査 (1 名) 委員長

2021. 11-2022. 1 大学院環境人間学研究科博士前期課程指導教員資格審査 (1 名) 副委員長

2022. 2-3 兵庫県立大学 SDGs 推進検討委員会委員

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021. 12, キッズキャラバン, 明石市立中尾保育所, 明石市, 分担者.

2022. 3, キッズキャラバン, 栗生こども園, 小野市, 分担者.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山東の自然に親しむ会, 主担当 (協働)

菊炭友の会, 主担当 (協働)

藤原千鶴, 主担当 (協働)

鐵 慎太郎, 主担当 (協働)

川野智美, 主担当 (協働)

江間 薫, 主担当 (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2021. 8, 西宮市立西宮高等学校

2021. 10, 伊丹市立池尻小学校

2021. 11, 猪名川町立白金小学校

■展示

2022. 2-4 ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「シカに関する植物調査」, 兵庫県森林動物研究センター. 代表者. (25 万円)

「2021 年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社. 分担者. (136. 73 万円)

「令和 3 年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店. 分担者. (165 万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市. 分担者. (60 万円)

「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営業務」, 三田市. 分担者. (224. 165 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 11 件)

2021. 4-2022. 3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2021. 4-2022. 3 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2021. 4-2022. 3 環境情報センター客員研究員, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる.

2021. 4-2022. 3 三田市文化財保護審議会委員, 三田市生涯学習支援課.

2021. 4-2022. 3 有馬富士公園運営協議会委員, 公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会.

2021. 7-2022. 3 近畿農政局水土里の環境創造懇談会

委員，農林水産省近畿農政局。

2021. 9-2022. 3 三田市環境審議会委員，三田市環境創造課。

2021. 4-2022. 3 那智の滝保全委員会委員，那智勝浦町役場観光企画課。

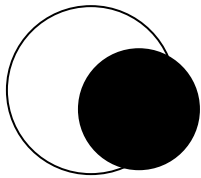
2021. 4-2022. 3 宝塚市緑の基本計画検討委員会委員，宝塚市公園河川課。

2021. 4-2022. 3 瀬戸内国立公園指定植物改定に関する検討会委員，環境省中国四国地方環境事務所。

2022. 1-3 三田市環境審議会ゼロカーボンシティ推進方策検討部会部会長，三田市環境創造課。

■学会開催等支援

2021. 10，植生学会第 26 回大会（オンライン），大会支援委員会副委員長。



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

橋本佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和51年愛知県生. 神戸大学大学院総合人間科学研究
科修士課程修了. 学術博士. 日本生態学会, 植生学
会, 環境教育学会, 造園学会等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

研究シンクタンク推進室 副室長

3. プロジェクト

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開, 代
表者

植生資料データベースの構築・公開, 代表者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用,
代表者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学
習支援, 代表者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援,
代表者

生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多
様性の普及・啓発, 研究開発, 代表者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目
的とした行政支援, 代表者

兵庫の植生ガイドの作成, 分担者

関西広域連合広域環境保全計画実践への支援, 分担者
北摂里山博物館構想の支援, 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. 里山の生物多様性保全に関する研究
3. 外来植物の侵入・定着に関する研究
4. 六甲山地における森林遷移に関する研究
5. コロナ禍の博物館活動への影響に関する研究

■その他著作

橋本佳延 (2021) 博物館の自己決定権を高めることが
必要ではないか?. 全科協ニュース 51, 2-3.

橋本佳延 (2021) 葉の色のうつろいを楽しもう. 三田
市議会だよりつなぐ (166), 4.

人と自然の博物館 (編) (2022) 生物多様性と共生する
「みどり」のデザイン〜関西における地域性種苗を
用いた緑化事例集〜. 1-16

■研究発表

橋本佳延 (2021) 再度山永久植生保存区における 45 年

間の植生の変化. 植生学会第26回大会. オンライン.
橋本佳延 (2022) 生態系保全を絡めたフィールドコミュ
ニティの取組〜生態学の知識を博物館活動に反映
する. 日本生態学会第69回オンライン (福岡) 大会.
オンライン.

橋本佳延 (2022) 生態系管理の担い手の仲間をふやす.
日本生態学会第69回オンライン (福岡) 大会. オン
ライン.

■学会役員など

日本生態学会, 生態系管理専門委員会 幹事

緑化工学会誌, 査読

日本学術会議 史学委員会 博物館・美術館等の組織
運営に関する分科会, 特任連携会員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4-2022.3 里地・里山における植物および植生景
観映像資料の収集 (川西市, 三田市, 神戸市, 芦屋
市, 豊岡市).

■整理同定担当資料

植生映像資料, 植生調査資料.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

橋本佳延, 2021.4, ひとはくセミナー「早春の北摂の里
山を観察しよう!」, 妙見山 (10名)

橋本佳延, 2021.4, ひとはく探検隊「さとやま」の中
を歩こう, ブイブイの森. (16名)

橋本佳延, 2021.5-, ひとはく研究員 Web セミナー「東
お多福山草原春の植物観察会」, YouTube「Hitohaku
Movie」.

京極大助, 橋本佳延, 2021.5-, ひとはく研究員 Web
セミナー「ひとはくは、こんな新発見をしました!
〜ひとはく研究員による論文紹介【第1回】」,
YouTube「Hitohaku Movie」.

石田弘明・橋本佳延, 2021.5, ひとはく植生学講座 (入
門編) 第1回 ①座学「森や草原の特徴を読み解く
学問、植生学とは?」, オンライン. (11名)

黒田有寿茂・橋本佳延, 2021.6, ひとはく植生学講座 (入
門編) 第2回 ②植物観察&植生調査実習1「草本群
落を記録する」, 深田公園. (11名)

橋本佳延, 2021.6, 竹中工務店「清和台の森づくり」研
修 (初級), 竹中工務店竹中研修所. (20名)

橋本佳延, 2021.7, ひとはくセミナー「外来生物セミナ
ー⑥ 河川敷の外来植物・植生観察」, 猪名川河川敷
(9名)

福本優・高田知紀・橋本佳延・生涯学習課, 2021.7, S D G s を使って子どもたちと社会を見つめる一身近な公園に出かけよう。博物館, 車池公園 (12 名)

橋本佳延・石田弘明, 2021.9, ひととはく植生学講座 (入門編) 第 3 回 ③植物観察&植生調査実習 2「森林群落を記録する」, ブイブイの森。 (9 名)

橋本佳延, 2021.9, 「まちなか里山セミナー 第 1 回」, 博物館。 (6 名)

橋本佳延, 2021.9, 「まちなか里山セミナー 第 2 回」, ブイブイの森。 (5 名)

橋本佳延, 2021.10, 「まちなか里山セミナー 第 3 回」, 博物館, ブイブイの森。 (5 名)

橋本佳延, 石田弘明 2021.10, 特注セミナー「実習「兵庫の里山とその保全」」, 尼崎小田高校, 博物館・ブイブイの森, (49 名)

橋本佳延, 2021.11, 「まちなか里山セミナー 第 4 回」, ブイブイの森。 (5 名)

橋本佳延, 2021.11, 「まちなか里山セミナー 第 5 回」, 博物館。 (5 名)

橋本佳延, 2021.11, オープンセミナー「くるくる回って落ちる種子を観察しよう!」, 博物館。 (22 名)

橋本佳延, 2021.11, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (中級), 竹中工務店竹中研修所。 (20 名)

橋本佳延, 2021.12, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (上級), 竹中工務店竹中研修所。 (17 名)

橋本佳延・石田弘明, 2021.12, ひととはく植生学講座 (入門編) 第 4 回 ④演習「植生調査資料を読み解く〜植生調査資料データベースの活用」, ブイブイの森。 (7 名)

橋本佳延, 2021.12, 特注セミナー「生物多様性とわたしたちの暮らし」, 兵庫県立西宮北高校, 博物館, (19 名)

橋本佳延, 2022.3, 特注セミナー「わたしたちと身近な生物多様性ー里山化の春から生物多様性を考えるー」, 兵庫県立明石高校, 博物館, (7 名)

館外講演

橋本佳延, 2021.6, オーストラリアの博物館展示事情〜コロナ禍前の海外研修での見聞〜, 令和 3 年度兵庫県博物館協会第 1 回研修会, 兵庫県博物館協会, オンライン, (53 名)

橋本佳延・石田弘明, 2021.10, 「実習 「兵庫の里山とその保全」 (第 3 回地域課題ワークショップ)」, 尼崎小田高校, 博物館・ブイブイの森, (52 名)

橋本佳延, 2021.10, 北摂里山キッズサポーターズクラブ「深田公園探検」, 北摂里山博物館運営協議会, 博物館・深田公園, (13 名)

橋本佳延, 2021.12, 「森林ボランティア講座 里山と生物多様性」, 兵庫県豊かな森づくり課, エーデルささゆり。 (45 名)

非常勤講師

2021.4-2022.3 「総合政策演習 1 (分担)」関西学院大学。

テレビ・ラジオ等出演

2021.7 「やまよもやまばなし」, ハニー・サウンド・マルシェ, ハニーFM。

■連携事業

協力事業

2021.10 北摂里山キッズサポーターズクラブ「深田公園探検とモリモンスターカードづくり」, 北摂里山博物館運営協議会, 主担当

2021.12 第 3 回ひょうごユース eco フォーラム, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課, 主担当

■学校教育支援

学校団体対応

2021.10 三木市立志染小学校 3 年生
2021.10 三木市立自由が丘東小学校 3 年生
2021.11 尼崎市立わかば西小学校 5 年生
2021.11 宝塚市立中山桜台小学校 3 年生

講師派遣

2021.4-2022.2 兵庫県立大学附属中学校 3 年生, 6 名
2021.10 三木市立自由が丘東小学校 3 年生, 50 名

■研修生等の受入

博物館実習生

2021.8 神戸学院大学 1 名, 奈良女子大学 1 名, 佛教大学 1 名, 神戸女子大学 1 名, 関西学院大学 1 名, 神戸大学 1 名 (計 6 名)

■展示

2022.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2021」, 博物館, 責任者。

■オンラインコンテンツの作成

橋本佳延, 2021.4 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 01 ユキワリイチゲ。YouTube「Hitohaku Movie」。

橋本佳延, 2021.4 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 02 ヤブレガサモドキ。YouTube「Hitohaku Movie」。

橋本佳延, 2021.4 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 03 ヒキノカサ。YouTube「Hitohaku Movie」。

橋本佳延, 2021.5 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 04 リュウキンカ。YouTube「Hitohaku Movie」。

橋本佳延, 2021.5 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 05 オオマムシグサ。YouTube「Hitohaku Movie」。

橋本佳延, 2021.6 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 06 オキナグサ。YouTube「Hitohaku Movie」。

橋本佳延, 2021.6 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 07 ヒメシャガ。YouTube「Hitohaku Movie」。

橋本佳延, 2021.8 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 08 イシモチソウ。YouTube「Hitohaku Movie」。

橋本佳延, 2021.8 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 09 ヤエヤマノボタン。YouTube

「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2021.9 植物は動いている！時間を縮めて観察してみよう！vol. 10 ガガブタ. YouTube「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2021.9 植物は動いている！時間を縮めて観察してみよう！vol. 11 ノボタン. YouTube「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2021.9 植物は動いている！時間を縮めて観察してみよう！vol. 12 ホウライカズラ. YouTube「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2021.9 植物は動いている！時間を縮めて観察してみよう！vol. 13 ヒオウギ. YouTube「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2021.11 植物は動いている！時間を縮めて観察してみよう！vol. 14 サギソウ. YouTube「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2022.2 植物は動いている！時間を縮めて観察してみよう！vol. 15 フシグロセンノウ. YouTube「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2022.2 植物は動いている！時間を縮めて観察してみよう！vol. 16 キキョウ. YouTube「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2022.3 植物は動いている！時間を縮めて観察してみよう！vol. 17 アゼオトギリ. YouTube「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2022.3 植物は動いている！時間を縮めて観察してみよう！vol. 18 オグラコウホネ. YouTube「Hitohaku Movie」.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「2021 年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス (株), 代表者. (136. 73 万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 代表者. (60 万円)
「令和3 年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 代表者. (165 万円)

■行政等支援

委員会等 (計6件)

2019.4 加古川市環境審議会, 委員長, 加古川市.

2012.7-2021.6 希少野生動植物保存推進委員、委員, 環境省.

2013.8- 神戸市生物多様性神戸プラン 2020 推進委員会, 委員, 神戸市.

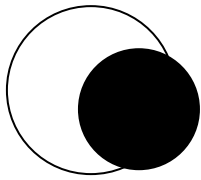
2017.5- 公益信託コープこうべ環境基金. 運営委員, 公益信託コープこうべ環境基金.

2019.4 関西の活かしたい自然エリアの保全・活用にかかる次期事業検討会, 座長, 関西広域連合.

2020.4. - 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会助成事業審査委員会, 委員, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会.

相談・指導助言

来訪者3件, 6名. 電話・FAX相談3件, メール相談2件.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部
門 准教授.

昭和 53 年愛知県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程
修了. 博士 (理学). 植生学会, 日本生態学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 展示更新タスクフォース

将来ビジョン案の検討, えんがわミュージアム事業の実
施

2. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援. 代表者

えんがわミュージアム. 代表者

山陰海岸における海浜植物・海浜植生の保全推進. 代表
者

播磨灘沿岸における塩湿地植物・塩湿地植生の保全推進.
代表者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進.
代表者

兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進. 代
表者

ジーンバンク事業の推進. 分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 分担者

北摂里山博物館構想の支援. 分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 分担者

乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用.
分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習
支援. 分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援.
分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的
とした行政支援. 分担者

「ドリームスタジオ・フェスタ」プロジェクト. 分担者.
地域コミュニティと連携したため池法面等でのタクティ
カルプレイスメイキング. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 海岸植物・海岸植生の保全に関する研究

2. 里山林の遷移と保全に関する研究

3. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

4. 兵庫県の重要植物群落に関する研究

■論文・著書

Kuroda, A. and Sawada, Y. (2022) Effects of temperature on
seed dormancy and germination of the coastal dune plant
Viola grayi: germination phenology and responses to winter
warming. *American Journal of Botany*, 109, 237–249.

江間 薫・黒田有寿茂・石田弘明 (2021) 兵庫県の棚田に
分布する畦畔法面草原の種組成・種多様性と気候条件
の関係. *植生学会誌*, 38, 161–173.

■その他著作

黒田有寿茂 (2021) スペシャルのんびり時間を「えんがわ
ミュージアム」で！. *ハーモニー*, 114, 4.

黒田有寿茂 (2021) 林の「へり」歩き四季楽しむ. ひとは
く研究員だより, 神戸新聞. (10 月 17 日朝刊).

黒田有寿茂 (2021) タカノツメー五感で楽しむ身近な里
山の樹木. 三田市議会だより「つなぐ」, 167, 12.

黒田有寿茂 (2022) 播磨灘・周防灘沿岸における海岸植物
20 種のフェノロジー観察記録. *人と自然*, 32, 115–131.

黒田有寿茂 (2022) ミニ図鑑 深田公園の植物 里山の樹
木. 兵庫県立人と自然の博物館, 12p.

■研究発表

黒田有寿茂・中濱直之・早坂大亮・玉置雅紀・花井隆晃
(2021) 山口県下関市で認められた特定外来生物

Spartina alterniflora の生育状況. 植生学会第 26 回大会,
Zoom ミーティングルーム・オンライン.

江田悠河・阪口翔太・陶山佳久・廣田 峻・Hyeok Jae Choi・
李 攀・Qingxiang Han・山下 純・黒田有寿茂・瀬戸
口浩彰 (2022) 日本における塩生植物フクドの系統地
理学的研究. 日本植物分類学会第 21 回大会, Linc Biz・
オンライン.

■学会役員等

植生学会, 運営委員

植生学会, 表彰委員

植生学会, 植生学会第 26 回大会 (オンライン) 大会支援
委員

論文査読, *Applied Vegetation Science*

論文査読, *Forests*

論文査読, 森林立地

論文査読, HIKOBIA

論文査読, 植生学会誌

論文査読, 保全生態学研究

■助成を受けた研究

塩湿地の生物多様性保全に向けた絶滅危惧植物数種におけ
る種子発芽・生育立地特性の解明. 科学研究費助成事
業, 基盤研究 (C), 研究代表者 (2021 年度 50 万円/

総額 247 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2021.3, 植物および植生の映像資料収集, 朝来市・
尼崎市・神戸市・宍粟市・洲本市・高砂市・たつの市・
丹波市・姫路市・南あわじ市・香川県・鹿児島県・山
口県。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂, 2021.4, 一般セミナー「海辺の自然に親しむ
～砂浜・砂丘植物の四季と生態～」, 博物館. (6 名)
黒田有寿茂, 2021.4, オープンセミナー「楽しい草あそび」,
博物館. (25 名)
黒田有寿茂, 2021.6, 一般セミナー「ひとはく植生学講座
(入門編) 植物観察&植生調査実習 1「草本群落を記録
する」」, 博物館・深田公園. (11 名)
黒田有寿茂, 2021.7, オープンセミナー「えんがわミュ
ージウム」, 博物館. (116 名)
黒田有寿茂, 2021.8, 特注セミナー「森林実習」, 西宮市
立西宮高等学校, 博物館. (40 名)
黒田有寿茂, 2021.11, オープンセミナー「えんがわミュ
ージウム」, 博物館. (76 名)
黒田有寿茂, 2021.11, 特注セミナー「身近な草・木・森
の観察」, 小野市立中番小学校, 博物館. (31 名)
黒田有寿茂, 2021.11, オープンセミナー「えんがわミュ
ージウム」, 博物館. (67 名)
黒田有寿茂, 2021.11, オープンセミナー「さがそうどん
ぐり」, 博物館. (10 名)
黒田有寿茂, 2021.11, オープンセミナー「楽しい草あそ
び」, 博物館. (13 名)
黒田有寿茂, 2021.12, 特注セミナー「冬の植物」, 三田市
立狭間小学校, 博物館. (40 名)
黒田有寿茂, 2022.3, 一般セミナー「里山の自然を守ると
はどういうことか」, 博物館. (10 名)
黒田有寿茂, 2022.3, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博
物館. (46 名)
黒田有寿茂, 2022.3, 特注セミナー「ジーンファーム見学」,
県立明石高等学校, ジーンファーム. (17 名)
黒田有寿茂, 2022.3, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博
物館. (68 名)
黒田有寿茂, 2022.3, 一般セミナー「海辺の自然に親しむ
～塩湿地・海崖植物の四季と生態～」, 博物館. (9 名)

館外講演

黒田有寿茂, 2021.6, 「ため池の植物に親しむ」, 兵庫県立
高齢者大学いなみ野学園, オンライン. (6 名)

黒田有寿茂, 2021.12, 「海浜植物イソスミレに関する生態
学的研究」, 広島大学大学院理学研究科, オンライン.
(20 名)

黒田有寿茂, 2022.2, 「ハマウツボ引継ぎ会」, 赤穂市立高
雄小学校, オンライン. (30 名)

兵庫県立大学・大学院教育

2021.4-2022.3, 環境人間学研究科博士前期課程学生(小林
仁)の研究指導(副指導教員)

2022.1, 環境人間学研究科修士論文(山田由紀美「地域リ
ハビリテーションに向けた病院敷地内外の緑地におけ
るリハビリの実態と可能性」) 副査

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会, 副担当(協働)

鐵 慎太郎, 副担当(協働)

川野智美, 副担当(協働)

江間 薫, 副担当(協働)

2. シンクタンク事業

■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラ
ン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校,
研究代表者. (24 万円)

「2021 年度 Daigas グループ等における生物多様性対応
関連業務」, 大阪ガス株式会社, 研究分担者. (136 万円)

「令和 3 年度 株式会社竹中工務店における生物多様性
対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 研究分担者. (165
円)

「ブイブイの森(南公園) 里山保全・育成プロジェクト
里山担い手養成業務」, 三田市, 研究分担者. (60 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 1 回, 17 名。

■行政等支援

委員会等(計 3 件)

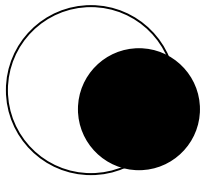
2014.4. 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環
境創造局自然環境課。

2014.6. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員,
加東市。

2018.7. 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境
局。

相談・指導助言

来訪者 3 件, 6 名。電話・FAX 5 件。メール 2 件。



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

中濱 直之 NAKAHAMA, Naoyuki

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究
部門 講師。

平成元年大阪府生. 京都大学大学院農学研究科博士後
期課程修了. 博士 (農学). 日本生態学会, 種生物学
会, 日本植物分類学会, 日本昆虫学会, 日本森林学
会, 関西自然保護機構等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

経営戦略会議の企画・運営

2. プロジェクト

兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政策
提言および人材育成の推進. 分担者

加東市との連携と環境学習事業への支援. 分担者

えんがわミュージアム. 分担者

高校キャラバン. 分担者

ジーンバンク事業の推進. 代表者

自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構築.
分担者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進.
分担者

国内希少野生動植物種の保護増殖事業支援. 代表者

DNA を長期保管できる生物標本作成方法の開発. 代表
者

ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的多
様性評価. 代表者

絶滅危惧種の植物や昆虫における遺伝情報の蓄積. 代
表者

絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集. 代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 半自然生態系に生息する絶滅危惧種の減少要因の
解明
2. 集団遺伝学的・系統地理学のアプローチによる生物
の保全単位の設定
3. 絶滅危惧種の遺伝構造に配慮した個体数, 遺伝的
多様性の回復手法の開発
4. ニホンジカ増加による生態系変化とその対策によ
る回復効果の解明
5. 標本 DNA からの遺伝情報の復元手法の開発

■論文・著書

- Seko Y*, Maebara Y*, Nakahama N, Nakamori T, Ishikawa
N, Morikawa Y, Hayasaka D§, Sawahata T. (Equal
Contribution*) (2021) Population dynamics of invasive
Argentine ant *Linepithema humile* Mayr, 1868
(Hymenoptera: Formicidae) haplotypes in Kobe Port,
Japan, and implications on future dispersal prediction and
effective management. *Bioinvasions Records*, 10, 467-476.
- Nakahama N, Asai T, Matsumoto S, Suetsugu K, Kurashima
O, Matsuo A, Suyama Y. (2021) Detection and dispersal
risk of genetically disturbed individuals in endangered
wetland plant species *Pecteilis radiata* (Orchidaceae) in
Japan. *Biodiversity and Conservation*, 30, 1913-1927.
- 加藤雅也, 中濱直之, 上田昇平, 平井規央, 井鷲裕司.
(2021) 複数施設の生息域外保全による国内希少野生
動植物ヤシヤゲンゴロウの遺伝的多様性の保持効果
保全生態学研究, 26, 157-164.
- Narita A, Nakahama N, Izuno A, Hayama K, Komaki Y,
Tanaka T, Murata J, Isagi Y. (2021) Conservation genetics
of critically endangered *Crepidiastrum grandicollum*
(Asteraceae) and two closely related woody species of the
Bonin Islands, Japan. *Conservation Genetics*, 22, 717-727.
- Kawakami Y, Yamazaki K, Ohashi K, Nakahama N. (2021)
Mitochondrial genetic structure reflects the geographical
variation of elytral polymorphism frequency in
Cheilomenes sexmaculata (Coleoptera: Coccinellidae).
Journal of Asia-Pacific Entomology, 24, 1270-1274.
- Nakahama N, Okano R, Nishimoto Y, Matsuo A, Ito N,
Suyama Y. (2022) Possible dispersal of coastal and
subterranean carabid beetle *Thalassodvaluus masidai*
(Coleoptera) by ocean currents. *Biological Journal of the
Linnean Society*, 135, 265-276.
- Nakahama N, Hanaoka T, Itoh T, Kishimoto T, Ohwaki A,
Matsuo A, Kitahara M, Usami S, Suyama Y, Suka T.
(2022) Identification of source populations for
reintroduction in extinct populations based on
genome-wide SNPs and mtDNA sequence: a case study of
the endangered subalpine grassland butterfly *Aporia hippia*
(Lepidoptera; Pieridae) in Japan. *Journal of Insect
Conservation*, 26, 121-130.
- その他著作
- 中濱直之. (2021) 形態と遺伝情報を同時に保管する昆
虫標本作製手法の開発. 植物防疫所病害虫情報. 124,
5.
- 中濱直之. (2021) ハッチョウトンボー赤くてかわいい、
日本一小さなトンボー. 三田市議会だより つなく.
164, 12.

中濱直之.(2021) サギソウ・サギのように純白で美しい湿地の花ー. 三田市議会だより つなぐ. 165, 12.
中濱直之.(2021) 野生の生き物の「遺伝的攪乱」防ぐには. 神戸新聞 ひとはく研究員だより.
中濱直之.(2022) 遺伝子の視点から考える、チョウ類の保全. 生物の科学 遺伝, 76, 125-129.

■研究発表

山崎健史・中濱直之・駒澤正樹・中野隆文.(2021) 形態観察と分子系統解析により明らかとなった北海道産ガロアムシ目昆虫の1新属. 日本動物分類学会第56回大会, オンライン.

中濱直之・岡野良祐・西本雄一郎・松尾歩・伊藤昇・陶山佳久.(2021) MIG-seq 法により明らかとなった、海岸の地中に生息する甲虫イソチビゴミムシの地理的遺伝構造. 日本昆虫学会第81回大会, オンライン.

岸本圭子・中濱直之.(2021) 帰ってきたDNAバーコーディング〜いまこそバーコーディングを盛り上げよう〜. 趣旨説明: 日本産昆虫のDNAバーコードライブラリの現状. 日本昆虫学会第81回大会, オンライン.

中濱直之.(2021) 帰ってきたDNAバーコーディング〜いまこそバーコーディングを盛り上げよう〜. DNAバーコードデータ構築のための手法紹介〜基礎から最先端まで〜. 日本昆虫学会第81回大会, オンライン.

佐藤大輔・上田昇平・中濱直之・伊津野彩子・井鷲裕司・矢後勝也・平井規央.(2021) マイクロサテライトマーカーを用いた絶滅危惧種シルビアシジミの集団遺伝構造解析. 日本昆虫学会第81回大会, オンライン.

黒田有寿茂・中濱直之・早坂大亮・玉置雅紀・花井隆晃.(2021) 「山口県下関市で認められた特定外来生物 *Spartina alterniflora* の生育状況. 植生学会第26回大会, オンライン.

志村映実・渡辺恭平・中濱直之・岩元明敏・加藤美砂子・岩崎貴也.(2021) 森林・草地にみられるオサムシ科甲虫の環境嗜好性についての定量的評価の試み. 日本甲虫学会第11回大会, オンライン.

中濱直之・岩崎貴也・中臺亮介・大西亘.(2021) 過去、現在、未来をつなぐ博物館標本—Muscomics から挑む生物多様性研究のブレイクスルー. 和文誌編集委員会企画シンポジウム 企画者及び趣旨説明. 第53回種生物学シンポジウム, オンライン.

中濱直之.(2021) 絶滅危惧植物の過去・現在・未来—博物館標本と域外保全集団を用いた集団遺伝解析—(招待講演). 日本植物分類学会 2021 年度講演会. 大阪.

志村映実・渡辺恭平・中濱直之・岩元明敏・加藤美砂子・岩崎貴也.(2022) 環境指標生物としてのオサムシ科甲虫の再評価: メタ解析による環境嗜好性の定量的評価. 日本生態学会第69回大会, オンライン.

瀬古祐吾・中濱直之・澤島拓夫・早坂大亮.(2022) 神戸に侵入したアルゼンチンアリ集団間の分布の変遷. 日本生態学会第69回大会, オンライン.

中濱直之.(2022) 発見の困難な希少種を環境DNAから探る—地下水生種と溪流植物の事例—. 日本生態学会第69回大会, オンライン.

■学会役員等

日本生態学会 高校生ポスター部会 部長
日本生態学会 保全生態学研究編集委員
日本生態学会 近畿地区会委員
種生物学会 近畿地区幹事
種生物学会 和文誌編集委員
関西自然保護機構 地域自然史と保全編集委員
関西自然保護機構 運営委員
Entomological Science 論文査読 (3 回)
Scientific Reports 論文査読 (1 回)
Ecological Research 論文査読 (2 回)
Population Ecology 論文査読 (1 回)
Journal of Insect Conservation 論文査読 (1 回)
地域自然史と保全 論文査読 (2 回)
保全生態学研究 論文査読 (2 回)
日本応用動物昆虫学会誌 論文査読 (1 回)

■助成を受けた研究

博物館標本の遺伝情報に基づいた絶滅危惧種の保全単位の設定. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金 若手研究, 研究代表者 (2021 年度 104 万円/総額 416 万円)

複数の草性性チョウ類の遺伝解析に基づく保全単位の地理構造と保全意義の提示. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者(2021 年度 78 万円/総額 1638 万円)

遺伝情報・深層学習・GIS を用いた博物館標本の時空間情報と遺伝的多様性変化の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者(2021 年度 33 万円/総額 1729 万円)

草性蝶類アサマシジミ北海道亜種の効果的な生息地管理と遺伝的多様性に関する研究. プロ・ナトゥーラ・ファンド, 分担者 (2021 年度 8 万円/総額 100 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021. 7-8, 植物類, 北海道, 岡山県, 広島県, 鳥取県, 兵庫県養父市.

2021. 4-8, 昆虫類, 植物類, 北海道, 岡山県, 広島県, 鳥取県, 兵庫県養父市, 神戸市.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

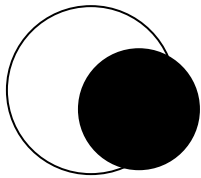
中濱直之, 2021. 4, 特注セミナー「春のお花を探しに行こう」県立附属中学校, 博物館・深田公園. (20 名)

中濱直之, 2021. 4, 特注セミナー「私と研究」兵庫県立大学附属中学校, 博物館. (70 名)

中濱直之, 2021. 5, 大学院公開セミナー「博物館標本を用いた新たな生物多様性保全研究」オンライン. (14

名)
 中濱直之, 2021. 6, 特注セミナー「DNA から何がわかる? 遺伝子が解き明かす生物多様性の不思議」 ク
 ラーク記念国際高等学校三田キャンパス, 博物館.
 (28 名)
 中濱直之, 2021. 7, 一般セミナー「野外で安全に昆虫を
 調べてみよう-講義と実習-」博物館・深田公園. (12
 名)
 中濱直之, 2021. 11, 一般セミナー「ハーバリウム標本を
 作ってみよう」博物館. (2 名)
 中濱直之, 2021. 11, 特注セミナー「科学論文の読み方講
 座〜サイエンスの最先端に触れてみよう〜」大阪府
 立泉北高等学校総合学科, 博物館. (122 名)
 中濱直之, 2021. 11, 特注セミナー「秋のお花をさがしに
 いこう」宝塚市立仁川小学校, 博物館・深田公園.
 (113 名)
 中濱直之, 2021. 12, 一般セミナー「論文って面白い! 〜
 科学論文の読み方入門講座〜」博物館. (16 名)
館外講演
 中濱直之, 2021. 4, DNA day 特別講義「博物館標本は宝
 の山 -DNA を内包するタイムカプセル-」イルミナ.
 オンライン.
 中濱直之, 2021. 5, 森林生物学スペシャルセミナー「生
 物多様性保全に貢献する Museomics」オンライン. (73
 名)
 中濱直之, 2021. 8, 西脇高齢者大学萩ヶ瀬学園教養講座
 「孫とともに学ぶ昆虫の話」西脇市総合福祉センタ
 ー. (11 名)
 中濱直之, 2021. 10, デジタル進化生物セミナー
 「Museomics から過去の生物多様性を復元する」オ
 ンライン. (30 名)
 京極大助・中濱直之, 2021. 10, 豊岡高校生物部「DNA
 の抽出とサンガーシーケンシングの方法」豊岡高校
 (9 名)
 中濱直之, 2021. 11, 九州大学農業生物科学演習第一
 ゲスト講義「始めてみよう、MIG-seq」オンライン. (27
 名)
 中濱直之, 2021. 11, 龍谷大学教学推進費セミナー「フ
 ィールドワークと遺伝解析からひも解く生物多様性
 保全研究」オンライン. (28 名)
 中濱直之, 2021. 11, 山形大学庄内生態学セミナー「ニ
 ホンジカの食害による 生態系変化と保全対策」オ

ンライン. (30 名)
 中濱直之, 2022.3, 県立一庫公園「早春の昆虫・生き物
 観察会」一庫公園, (18 名)
 中濱直之・京極大助, 2022. 3, 豊岡高校生物部「DNA
 配列データ処理とハプロタイプネットワークの作成
 方法」オンライン (9 名)
兵庫県立大学・大学院教育
 大学院公開セミナー (講演)
 共生博物学 (分担)
 分子生態学特論
■キャラバン・主催アウトリーチ事業
 2021. 11, ひとはく Kids キャラバン, 三草こども園, 兵
 庫県加東市, 分担者.
■学校教育支援
学校団体対応
 2021. 4 兵庫県立大学附属中学校
 2021. 6, クラーク記念国際高等学校
 2021. 11, 大阪府立泉北高等学校総合学科
 2021. 11, 九州大学
 2021. 11, 宝塚市立仁川小学校
 2021. 10-2022.3, 豊岡高校
■展示
 2021. 2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物
 館, 分担者.
 2022. 2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物
 館, 分担者.
2. シンクタンク事業
■受託研究
 「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウン
 ラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸
 学校, 分担者. (24 万円)
■収蔵庫・ジーンファームの公開
 ジーンファームの案内, 2 回, 8 名.
■行政等支援
相談・指導助言
 来訪者 2 件, 2 名, 電話・FAX10 件, メール 80 件.
■学会開催等支援
 2021. 12, 第 53 回種生物学シンポジウム. シンポジウム
 企画・運営.
 2022. 3, 日本生態学会第 68 回大会, 高校生ポスター部
 会.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

藤井 俊夫 FUJII, Toshio

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ
主任研究員

昭和39年香川県生。大阪市立大学大学院理学研究科
修士課程修了。理学修士。日本生態学会、日本植物
分類学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究開発部門

生涯学習推進室（連携事業担当）

2. プロジェクト

都市公園と里山林の植物相の保全と活用。代表者
丹波地域の貴重種の探索と保全活動。代表者
乾燥種子標本の収集・活用。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究
2. 貴重種の保全生態学的研究

■その他著作

藤井俊夫,2022.03,万葉集の植物に関する考察1：た
まも。近畿植物同好会々誌。45:15.

藤井俊夫,2021.09,コラム：収蔵資料の活かし方-種子
標本。ハーモニー。114:4.

■学会役員など

近畿植物同好会、顧問。
多紀連山のクリンソウを守る会、顧問
三重生き物と自然の会、顧問
ささやま自然の会、顧問
日本植物分類学会、図書幹事

■助成を受けた研究

津波攪乱域に新規に出現した希少植物群の保全遺伝
学的研究—地域固有性の解明と保全—、日本学
術振興会科学研究費補助金基盤研究（B）、研究
分担者（2021年度10万円／総額2000万）。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4-2022.3, 植物標本収集, 兵庫県・大阪府・和歌
山県・香川県・鹿児島県

■整理同定担当資料

種子標本

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤井俊夫,2021.10,一般セミナー「草甸（そうでん）の
植物観察会」加西市, (6人)

藤井俊夫,2021.11,一般セミナー「海岸の植物観察会
（秋編）」赤穂市, (13人)

藤井俊夫,2021.12,一般セミナー「カヤツリグサ科勉強
会」博物館, (10人)

■学校教育支援

講師派遣

藤井俊夫,2021.10,特注セミナー「ドングリころころ」,
猪名川町立楊津小学校3年, (7人) 実習形式

藤井俊夫,2021.10,特注セミナー「タネの世界」西宮市
立甲陽園小学校2年。 (145人)

藤井俊夫,2021.10,特注セミナー「ダイズ：日本の食文
化を支えた植物」加西市立日吉小学校, 3-4年,
(39人)

藤井俊夫,2021.12,特注セミナー「タネは舞う（風散布
植物）」博物館, 香川県立観音寺高校, (23人)

■展示

藤井俊夫,2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展
2020」, 博物館, 分担者。

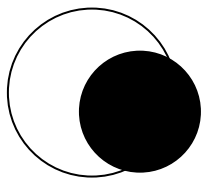
藤井俊夫,2021.10,標本のミカタ「タネの世界—有用植
物—」展示。人と自然の博物館。

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者15件, 20名。電話・FAX10件。メール65件。



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 コミュニケーション・デザイン研究グループ

八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ

主任研究員・研究グループリーダー

昭和43年大阪府生。神戸大学大学院農学研究科修士課程修了。日本昆虫学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

ひとはく Kids キャラバン, エコロコしぜんたいけんなどの実施。

2. プロジェクト

キッピー山プロジェクト (三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業)。代表者

Kids キャラバンプロジェクト。代表者

但馬牛博物館改修支援プロジェクト。代表者

ミュージアムキッズプロジェクト。代表者

NPO 法人こどもとむしの会との連携 (佐用町昆虫館)。代表者

幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援プロジェクト。分担者

キッズサンデープロジェクト。分担者

棚倉町里山プロジェクト。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 博物館における学びのデザインに関する研究

2. 昆虫の分布に関する研究

■その他著作

八木 剛 (2022) アウトリーチでミュージアムの機能を拡張する。博物館におけるこども向け教育普及事業をテーマとしたオンライントーク報告書 (国立民族博物館), 33-36.

八木 剛 (2022) ミュージアムが、子どものあそび場を創る意義, ミュゼ, 128, 36-37.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4-12, 昆虫類, 淡路市・新温泉町・佐用町。

■整理同定担当資料

昆虫 (双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

八木 剛, 2021.5-2022.3, 一般セミナー「C01 ユース

昆虫研究室」, 兵庫県立淡路島公園・博物館。(全12回, 138名)

八木 剛, 2021.10, 一般セミナー「H05 秋の野原の虫とりで、さわって感じる、生物多様性」, (41名)

八木 剛, 2021.4, オープンセミナー「てんとうむしをゲットしよう!」, 深田公園。(289名)

八木 剛, 2021.8, オープンセミナー「チャレンジ! セミとり」, 深田公園。(143名)

半田久美子・八木 剛, 2021.10, オープンセミナー「企画展関連セミナー「クイズ! 但馬牛と神戸ビーフのひみつ」」, 博物館。(59名)

八木 剛, 2021.7, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 西宮市立小松小学校。(121名)

八木 剛, 2021.7, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 滝川第二中学校。(40名)

八木 剛, 2021.9, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 西宮市立高木小学校。(151名)

八木 剛, 2021.9, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 西宮市立高木北小学校。(93名)

八木 剛, 2021.10, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 三田市立すずかけ台小学校。(53名)

八木 剛, 2021.10, 特注セミナー「兵庫のホタル」, 明石市立藤江小学校。(119名)

八木 剛, 2021.11, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 稲美町立天満小学校。(108名)

八木 剛, 2021.12, 特注セミナー「ちびクワをさがそう」, 神戸市立藤原台小学校。(88名)

館外講演

八木 剛, 2021.6, 「昆虫大捜査線」, 兵庫県園芸公園協会, 赤穂海浜公園, 赤穂市。(85名)

八木 剛, 2021.6, 「むしとり合宿」, 但馬牧場公園, 新温泉町。(30名)

八木 剛, 2021.7, 「むしとり合宿」, 但馬牧場公園, 新温泉町。(28名)

八木 剛, 2021.8, 「リモート研修会「クツワムシ、みつけ」」, NPO 法人こどもとむしの会, zoom, (50名)

八木 剛, 2021.9, 「マツとムシのフィールドワーク～慶野松原探検隊～」, 南あわじ市教育委員会, 慶野松原, 南あわじ市。(96名)

八木 剛, 2021.10, 「むしとり秋の陣」, 兵庫県西播磨県民局, 家原遺跡公園, 宍粟市。(64名)

八木 剛, 2021.10, 「むしむし大捜査線」, あすたむらんど徳島子ども科学館, あすたむらんど徳島, 板野町 (65名)

八木 剛, 2021.11, 「第69回全国博物館大会 分科会3:繰り返される災禍の中で、博物館のサステ

ィナビリティを考える」, 日本博物館協会, 北海道立道民活動センター, (100 名)

八木 剛, 2021. 11, 「博物館とこどもー博物館におけるこども向け教育普及事業をテーマとしたオンライントーク」, 国立民族学博物館, zoom, (70 名)

八木 剛, 2022. 1, 「むし初め」, NPO 法人こどもとむしの会, 明石公園, 明石市. (100 名)

八木 剛, 2022. 1, 「全国のミュージアムから、仙台・宮城のこどもたちへ」, 仙台・宮城ミュージアムアライアンス(SMMA), せんだいメディアテーク, 仙台市. (141 名)

八木 剛, 2022. 2, 「ふゆムシ! ~冬の昆虫調査~」, あいな里山公園, 神戸市北区. (30 名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.4, エコロコしぜんたいけん, 西宮つとがわ YMCA 保育園, 西宮市, 主担当.

2021.4, エコロコしぜんたいけん, 南甲子園幼稚園, 西宮市, 主担当.

2021.5, エコロコしぜんたいけん, 神戸市立長田保育所, 神戸市長田区, 主担当.

2021.6, エコロコしぜんたいけん, 照福こども園, 朝来市, 主担当.

2021.6, ひととはく Kids キャラバン, いるか幼稚園, 西宮市, 担当.

2021.6, エコロコしぜんえんそく, 認定こども園ゆき保育園, 加古川市, 主担当.

2021.6, エコロコしぜんたいけん, 都台こども園, 加古川市, 主担当.

2021.6, エコロコしぜんたいけん, たつの市立神岡幼稚園, たつの市, 主担当.

2021.6, エコロコしぜんたいけん, いずみ認定こども園, 三木市, 主担当.

2021.6, エコロコしぜんたいけん, 認定こども園ぬぬぎ, 丹波市, 主担当.

2021.6, エコロコしぜんたいけん, 芦屋市立大東保育所, 芦屋市, 主担当.

2021.7, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立広石保育園, 洲本市, 主担当.

2021.7, エコロコしぜんたいけん, 南あわじ市立津井幼稚園, 南あわじ市, 主担当.

2021.7, エコロコしぜんたいけん, 加古川市立尾上幼稚園, 加古川市, 主担当.

2021.7, エコロコしぜんたいけん, 仁川学院マリアの園幼稚園, 西宮市, 主担当.

2021.9, ひととはく Kids キャラバン, 認定こども園学が丘保育園, 神戸市垂水区, 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, たいようこども園, 養父市八鹿町, 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立安富こども園, 姫路市, 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, あじさいこども園, 神戸市須磨区, 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立中川原保育所, 洲本市, 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 赤穂市立赤穂幼稚園, 赤穂市, 主担当.

2021.10, エコロコしぜんえんそく, たつの市立誉田こども園, たつの市, 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 認定こども園ふたば, 丹波市, 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 静修保育園, 豊岡市, 主担当.

2021.10, ひととはく Kids キャラバン, 親和幼稚園, 三田市, 担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 幼保連携型認定こども園おおの, 洲本市, 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立堺保育園, 洲本市, 主担当.

2021.11, エコロコしぜんたいけん, 加東市立加東みらいこども園, 加東市, 主担当.

2021.11, エコロコしぜんたいけん, 社会福祉法人愛児会 幼保連携型認定こども園ほそだ, 神戸市長田区, 主担当.

2021.11, ひととはく Kids キャラバン, 佐用町立上月保育園, 佐用郡佐用町, 主担当.

2021.11, 三木市立児童センターファミリーDay, 三木市立児童センター, 三木市, 主担当.

2021.11, ひととはく Kids キャラバン, 宝塚市立丸橋幼稚園, 宝塚市, 主担当.

2021.12, ひととはく Kids キャラバン, 明石市立中尾保育所, 明石市, 主担当.

2022.2, ひととはく Kids キャラバン, うみの風こども園, 明石市, 主担当.

2022.3, ひととはく Kids キャラバン, 西宮市立子育て総合センター付属あおぞら幼稚園, 西宮市, 主担当.

2022.3, エコロコしぜんたいけん, 明石市立大観幼稚園, 明石市, 主担当.

2022.3, ひととはく Kids キャラバン, 認定こども園栗生こども園, 小野市, 主担当.

■連携事業 共催事業

2021.7-8. 「第 35 回特別展 市制施行 70 周年記念協賛事業「身近な昆虫・植物のまるいものあつまれ!」」, 赤穂市立海洋科学館, 赤穂市, 主担当.

2021.7-9. 「昆虫大捜査線キッズスタッフ研修会(全 2 回)」, 洲本市教育委員会, 洲本市, 主担当.

2021.8. 「昆虫大捜査線 in 丹波の森公苑」, 丹波の森協会, 丹波の森公苑, 丹波市, 主担当.

2021.10. 「昆虫大捜査線~ひととはく昆虫博士・八木剛先生からの挑戦状」, 洲本市教育委員会. ウェルネスパーク五色, 洲本市, 主担当.

協力事業

2021.7-9. 「世界一美しい昆虫展 2021~無視不思議美しい 面白い~」, ハウステンボス美術館,

長崎県佐世保市, 主担当.

2021.7-8. 「むしむし大図鑑」, 徳島県立あすたむら
んど子ども科学館, 徳島県板野町, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

NPO 法人人と自然の会, 主担当 (協働)

run♪run♪ plaza, 主担当 (協働)

テネラル, 主担当 (協働)

鳴く虫研究会きんひばり, 主担当 (協働)

猪名川流域ひめぼたるネットワーク, 主担当 (協働)

地域研究員: 吉田浩史, 主担当 (協働)

■学校教育支援

講師派遣

2021.5-2022.2, 「プロジェクト学習」, 兵庫県立大学
附属中学校 2 年生.

■研修生等の受入

博物館実習

2021.8, 八洲学園大学 1 名, 高知大学 1 名. (計 2 名)

■展示

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博
物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運
営業務」, 三田市, 代表者. (2,244 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 7 件)

2021- 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然
環境局.

2021- 生物多様性アドバイザー, 兵庫県自然環境
課.

2021- 有馬富士公園運営計画協議会, 委員, 兵庫
県立有馬富士公園

2021- 地域の核となる博物館実行委員会, 委員,
南相馬市博物館

2018- ひょうごエコロコプロジェクト 推進委員
会, 委員. 兵庫県環境政策課.

2021- 貴重な野生生物等専門委員会, 委員. 兵庫
県自然環境課.

小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ 研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門
講師。

昭和 37 年福岡県生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。学術博士。植生学会，全日本博物館学会等所属。

<事業部での配属室と仕事>

1. タスクフォース

Kids タスクフォース。サブリーダー

2. プロジェクト

Kids サンデープロジェクト。代表者

「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの
試行プロジェクト。代表者

年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト。代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

■その他著作

小館誓治（監修）（2021）芦屋市の身近な植物の観察ガイドブック。1-23。芦屋市。

小館誓治（2021）地震で動いた「ナマズ石」 破壊された森林に変化。神戸新聞 ひとはく研究員だより，神戸新聞社。

小館誓治（2022）エコロコレクション ～植物遊びヒント集～「ちいさな子どもと植物あそび」。1-10。兵庫県。

小館誓治（監修）（2022）おしゃれなさくらさん。湊川短期大学。

■ブログへの情報提供

17 件

■研究発表

小館誓治（2021）自然系博物館における学習支援を考える ～植物分野の学習への意識に着目して。全日本博物館学会第 47 回研究大会，オンライン。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.4-2022.3 植物・植生・景観などの写真撮影・資料収集。神戸市，芦屋市など。

■整理同定担当資料

土壌断面映像資料。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

小館誓治，2021.4，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，洲本市立洲本幼稚園（洲本市）（3 名）。

小館誓治，2021.4，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，姫路市立城陽幼稚園（姫路市）（2 名）。

小館誓治，2021.4，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，伊丹市立いけじり幼稚園（伊丹市）（3 名）。

小館誓治，2021.5，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，立花南愛児園（尼崎市）（4 名）。

小館誓治，2021.5，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，松陰おかもと保育園（神戸市）（2 名）。

小館誓治，2021.5，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，芦屋市立岩園保育所（芦屋市）（8 名）。

小館誓治，2021.5，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，姫路市立山田こども園（姫路市）（2 名）。

小館誓治，2021.5，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，はとのさと保育園（加古川市）（3 名）。

小館誓治，2021.5，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，西宮市立甲東北保育所（西宮市）（2 名）。

小館誓治，2021.5，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，ちいろば保育園（加古川市）（2 名）。

小館誓治，2021.6，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，芦屋市立宮川幼稚園（芦屋市）（9 名）。

小館誓治，2021.6，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，認定こども園さちよ（丹波市）（5 名）。

小館誓治，2021.6，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，日岡保育園（加古川市）（2 名）。

小館誓治・辰村絢・大平和弘，2021.6，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，すみよしこども園（明石市）（12 名）。

小館誓治，2021.7，オープンセミナー「おおきくして、みてみよう！①草木やダンゴムシ」，博物館（80 名）。

小館誓治，2021.7，オープンセミナー「おおきくして、みてみよう！②葉っぱや生きもの」，博物館（26 名）。

小館誓治，2021.7，教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」，博物館・深田公園（17 名）。

小館誓治，2021.7，教職員・指導者セミナー「森

- の土の基礎を学ぶ」, 博物館・深田公園 (4名).
- 小舘誓治, 2021.7, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 芦屋市立緑保育所 (芦屋市) (10名).
- 小舘誓治, 2021.7, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 都台こども園 (加古川市) (20名).
- 小舘誓治, 2021.8, オープンセミナー「おおきくして、みてみよう! ①草木やダンゴムシ」, 博物館 (82名).
- 小舘誓治, 2021.8, オープンセミナー「おおきくして、みてみよう! ②葉っぱや生きもの」, 博物館 (46名).
- 小舘誓治, 2021.8, オープンセミナー「くるくる回るタネの模型をつくって とばそう!」, 博物館 (113名).
- 小舘誓治・博物館実習生, 2021.8, オープンセミナー「くるくる回るタネの模型をつくって とばそう!」, 博物館 (29名).
- 小舘誓治・博物館実習生, 2021.8, オープンセミナー「くるくる回るタネの模型をつくって とばそう!」, 博物館 (22名).
- 小舘誓治, 2021.8, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 洲本市立洲本幼稚園 (洲本市) (8名).
- 小舘誓治, 2021.8, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 松秀保育園 (西宮市) (15名).
- 小舘誓治, 2021.9, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立城西幼稚園 (姫路市) (4名).
- 小舘誓治, 2021.9, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 洲本市立洲本大野幼稚園 (洲本市) (3名).
- 小舘誓治・高瀬優子・大平和弘, 2021.9, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 開明かしのき保育園 (尼崎市) (7名).
- 小舘誓治, 2021.10, オープンセミナー「ひつつきむしで かおをつくろう!」, 博物館 (128名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 川西市立川西こども園 (川西市) (5名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 明石市立二見こども園 (明石市) (5名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 王たるキリスト幼稚園 (伊丹市) (3名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 洲本こども園 (洲本市) (1名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 誠心学園保育園 (宍粟市) (6名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 夢の園保育園 (尼崎市) (1名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 山崎聖旨保育園 (宍粟市) (2名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 尼崎市立今北保育所 (尼崎市) (12名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 景福寺 瑞松学院 (姫路市) (2名).
- 小舘誓治, 2021.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 景福寺 瑞松学院 (姫路市) (2名).
- 小舘誓治, 2021.11, オープンセミナー「くるくる回るタネの模型をつくって とばそう!」, 博物館 (133名).
- 小舘誓治, 2021.11, 「六甲山『森の植物』観察会 (秋)」, 神戸市・六甲山 (10名).
- 小舘誓治, 2021.11, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る (晩秋)」, 芦屋市 (6名).
- 小舘誓治, 2021.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸市立長尾幼稚園 (神戸市) (4名).
- 小舘誓治, 2021.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 西宮 YMCA 保育園 (西宮市) (3名).
- 小舘誓治, 2021.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 尼崎市立大西保育所 (尼崎市) (8名).
- 小舘誓治, 2021.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, わくわく保育園 (尼崎市) (3名).
- 小舘誓治, 2021.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 須磨みどり幼稚園 (神戸市) (6名).
- 小舘誓治, 2021.12, オープンセミナー「いろいろな色や形の葉っぱをさがそう!」, 博物館・深田公園 (48名).
- 小舘誓治, 2022.1, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 光の園幼稚園 (神戸市) (5名).
- 小舘誓治, 2022.1, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸市立宮本保育所 (神戸市) (2名).
- 小舘誓治, 2022.2, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 猪名の森保育園 (尼崎市) (2名).

小館誓治, 2022.2, エコロコくらぶオンライン企画「冬の植物で遊ぼう」, ひとはく (三田市) (6名).

小館誓治, 2022.3, オープンセミナー「マツボックリでけん玉をつくろう!」, 博物館 (191名).

館外講演

小館誓治, 2021.6, 「地域の自然を学ぶⅠ」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (30名).

小館誓治, 2021.6, 「地域の自然を学ぶⅡ」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (30名).

小館誓治, 2021.9, 「環境学習実践研修」, 兵庫県環境政策課, 講師, 三田市. (15名).

小館誓治, 2021.10, 「芦屋市奥山地域で植物観察」, フレミラしぜんクラブ, 講師, 芦屋市. (8名).

小館誓治, 2021.10, 「聖心の丘であそぼう 第1回『草あそび葉っぱあそび』」, 小林聖心女子学院, 講師, 宝塚市. (37名).

小館誓治, 2021.10, 「六甲山の自然観察入門講座」, 六甲山自然案内人の会, 講師, 神戸市. (35名).

小館誓治, 2021.11, 「しょくぶつ探検〜松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど、宝探しに出かけよう〜」, 兵庫県立図書館, 講師, 明石市. (34名).

小館誓治, 2021.11, 「植物観察の方法」, 兵庫県私立小学校連合会, 講師, 神戸市. (35名).

小館誓治, 2021.11, 「植物観察の方法」, 神戸市立長尾幼稚園, 講師, 神戸市. (8名).

小館誓治, 2021.11, 「親子で日歩であそぼう〜おひさま組」, 神戸市立長尾幼稚園, 講師, 神戸市. (28名).

小館誓治, 2021.11, 「親子で日歩であそぼう〜うさぎ組」, 神戸市立長尾幼稚園, 講師, 神戸市. (30名).

小館誓治, 2021.11, 「親子で日歩であそぼう〜れんげ組」, 神戸市立長尾幼稚園, 講師, 神戸市. (32名).

小館誓治, 2021.11, 「地域の自然を学ぶⅤ」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (27名).

非常勤講師

2021.4-2022.3, 「森林土壌学」, 兵庫県立森林大学校

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.4 エコロコしぜんたいけん, 洲本市立洲本幼稚園. 洲本市. 主担当.

2021.4, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立城陽幼稚園. 姫路市. 主担当.

2021.4 エコロコしぜんたいけん, 伊丹市立いけじり幼稚園. 伊丹市. 主担当.

2021.5 エコロコしぜんたいけん, 立花南愛児園. 尼崎市. 主担当.

2021.5 エコロコしぜんたいけん, 松陰おかもと保育園. 神戸市. 主担当.

2021.5 エコロコしぜんたいけん, 姫路市立山田こども園. 姫路市. 主担当.

2021.5 エコロコしぜんたいけん, はとのさと保育園. 加古川市. 主担当.

2021.5 エコロコしぜんたいけん, 西宮市立甲東北保育所. 西宮市. 主担当.

2021.5 エコロコしぜんたいけん, ちいろば保育園. 加古川市. 2名.

2021.6, エコロコしぜんたいけん, 芦屋市立宮川幼稚園. 芦屋市. 主担当.

2021.6 エコロコしぜんたいけん, 認定こども園さちよ. 丹波市. 主担当.

2021.6 エコロコしぜんたいけん, 日岡保育園. 加古川市. 主担当.

2021.9 エコロコしぜんたいけん, 姫路市立城西幼稚柄園. 姫路市. 主担当.

2021.9 エコロコしぜんたいけん, 洲本市立洲本大野幼稚園. 洲本市. 主担当.

2021.10 エコロコしぜんたいけん, 川西市立川西こども園. 川西市. 主担当.

2021.10 エコロコしぜんたいけん, 明石市立二見こども園. 明石市. 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 王たるキリスト幼稚園. 伊丹市. 主担当.

2021.10 エコロコしぜんたいけん, 洲本こども園. 洲本市. 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 誠心学園保育園. 宍粟市. 主担当

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 夢の園保育園. 尼崎市. 主担当.

2021.10 エコロコしぜんたいけん, 山崎聖旨保育園. 宍粟市. 主担当.

2021.10 エコロコしぜんたいけん, 尼崎市立今北保育所. 尼崎市. 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 夙川さくら保育園. 西宮市. 主担当.

2021.10, エコロコしぜんたいけん, 景福寺 瑞松学院. 姫路市. 主担当.

2021.11 エコロコしぜんたいけん, 神戸市立長尾幼稚園. 神戸市. 主担当.

2021.11, エコロコしぜんたいけん, 西宮 YMCA 保育園. 西宮市. 主担当.

2021.11 エコロコしぜんたいけん, 尼崎市立大西保育所. 尼崎市. 主担当.

2021.11 エコロコしぜんたいけん, わくわく保育園. 尼崎市. 主担当.

2021.11 エコロコしぜんたいけん, 須磨みどり幼稚園. 神戸市. 主担当.

2022.1 エコロコしぜんたいけん, 光の園幼稚園, 神戸市. 主担当.

2022.3 エコロコしぜんたいけん, 猪名の森保育

園, 尼崎市. 主担当.

2022.3 エコロコしぜんたいけん, 神戸市立宮本保育所, 神戸市. 主担当.

2021.4-2022.3 ひとつは Kids キャラバン in ふらっと, 三田市多世代交流館, 三田市. 責任者

■共催・協力・後援事業

2021.4-2022.3 「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市他. 共催/主担当

2021.4-2022.3 「フレミラ しぜんクラブへの活動支援事業」. 宝塚市立老人福祉センター (フレミラ宝塚), 宝塚市他. 共催/主担当

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員等

北播磨自然観察サポーターチーム「おおばこの会」(アドバイザー)

フレミラ宝塚「しぜんクラブ」(アドバイザー)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.4 園田学園高等学校 1~3 年生 (59 名).

2021.6 兵庫県立三田祥雲館高等学校 1 年生 (7 名).

2021.9 松陰おかもと保育園 年長組 (15 名).

2021.10 兵庫県立尼崎小田高等学校 3 年生他グループ 1 (20 名).

2021.10 兵庫県立尼崎小田高等学校 3 年生他グループ 2 (19 名).

2021.11 大阪府立泉北高等学校 1 年生グループ A (30 名).

2021.11 大阪府立泉北高等学校 1 年生グループ B (30 名).

2021.11 三田市立すずかけ台小学校 3 年生 (54 名).

2021.11 三田市立弥生小学校 3 年生 (15 名).

2021.12 兵庫県立加古川東高等学校 1 年生 A グループ (20 名).

2021.12 兵庫県立加古川東高等学校 1 年生 B グループ (20 名).

2022.3 川西市立陽明小学校 3 年生 (54 名).

講師派遣

2021.5 「第 1 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校). (7 名).

2020.6 「植物の観察方法」, 講師, 尼崎市立成徳小学校教員, 尼崎市. (15 名).

2021.6 「第 2 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校). (7 名).

2021.6 「第 3 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校). (7 名).

2020.7 「校庭の植物をかんさつしよう」, 講師, 尼崎市立成徳小学校 (3 年生), 尼崎市 (37 名).

2020.7 「校庭の植物観察」, 講師, 尼崎市立成徳小学校 (6 年生) 1 組, 尼崎市 (33 名).

2020.7 「校庭の植物観察」, 講師, 尼崎市立成徳小学校 (6 年生) 2 組, 尼崎市 (34 名).

2021.7 「第 4 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (6 名).

2021.10 「身近な植物の観察の方法」, 講師, 小林聖心女子学院教員, 宝塚市 (2 名).

2021.10 「第 6 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校). (7 名).

2021.11 「植物観察の方法」, 講師, 神戸市立長尾幼稚園教員, 神戸市. (8 名).

2021.11 「日歩ヶ丘で植物かんさつ」, 講師, 神戸市立長尾幼稚園 年長組, 神戸市. (15 名).

2021.11 「第 7 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校). (7 名).

2021.12 「第 8 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校). (7 名).

2021.12 「第 5 回エコスタディフェス『葉っぱ部屋』」, 講師, 幼稚園・保育所等教員. オンライン.

2022.1 「第 9 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校). (7 名).

2022.1 「第 10 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校). (7 名).

2022.1 「身近な植物の観察方法」, 講師, 甲南小学校教員, 神戸市. (7 名).

2022.1 「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 甲南幼稚園教員, 講師, 神戸市. (5 名).

2022.2 「第 11 回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7 名).

2022.2 「校庭の植物を観察しよう! (冬)」, 甲南小学校 (2 年生) 2 組, 講師, 神戸市 (29 名).

2022.2 「校庭の植物を観察しよう! (冬)」, 甲南小学校 (2 年生) 1 組, 講師, 神戸市 (30 名).

■研修生等の受入

博物館実習

2021.7-8. 静岡大学 4 年生 1 名, 甲南女子大学 4 年生 2 名. (計 3 名).

2021.9. 日本大学 4 年生 1 名, 琉球大学 4 年生 1 名, 奈良女子大学 4 年生 1 名. (計 3 名).

■展示・イベント

2021.4-2022.3 展示「深田公園植物情報」(責任者).

2021.7-2022.3 ひとつは Kids サンデー (全 6 回), 責任者.

2022.1-4 ミニ企画展「ひとつは研究員展 2022」, 分担者 (展示制作).

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等（計1件）

2019. 7- ひょうごエコロコ事業推進委員会委員，兵
庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談 50 件.

鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ/生涯学習推進室 研究員/副室長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和37年千葉県生。東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学。理学博士。日本植物学会，日本植物分類学会，日本土壌動物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

副室長，アウトリーチ担当。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 兵庫県を中心としたシダ植物の研究

■論文・著作

唐澤重考・澤島拓夫・鈴木武(2022) 岩手県における外来性ワラジムシ、ホソワラジムシとハナダカダンゴムシの発見。ニッチェ・ライフ 9:77-78.

■その他著作

鈴木武(2022) 富本憲吉の「羊歯模様」はいかにつくられたか？兵庫陶芸美術館図録「やきものの模様—動植物を中心に—」97-100.

■研究発表

鈴木武(2021) 市民参加型調査からわかってきた西日本のタンポポの分布。中国四国地区生物系三学会合同大会，オンライン。

龍見瑞季，中村剛士，鈴木武，狩山俊悟，西野貴子(2021) 日本タンポポ属における淡黄色の花色とクローンの関係。日本植物学会第85回大会，オンライン。

龍見瑞季・鈴木武・小川誠・木村進・タンポポ調査西日本実行委員会・西野貴子(2022) タンポポの分布はどのように決まるか。日本植物分類学会第21回大会，オンライン。

■学会役員など

日本植物分類学会，野外研修会担当。
兵庫県生物学会，事務局長。
兵庫植物誌研究会，理事。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.3-2022.4 兵庫県内のシダ植物の収集。神戸市，豊岡市など。

2021.4-2022.3 兵庫県内外のタンポポ類の収集。朝来市，三重県など。

■整理同定担当資料

シダ植物。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

鈴木武，2021.6，一般セミナー「戸市北区大沢町のシダを見る」，神戸市北区(16名)

鈴木武，2021.7，一般セミナー「ダンゴムシを育てよう」，博物館・深田公園(18名)

鈴木武，2021.7，教職員・指導者セミナー「デンデムシとダンゴムシ」，博物館・深田公園(9名)

鈴木武，2021.9，一般セミナー「シダの標本づくり(全2回)」，博物館・三田市内(2名)

鈴木武，2021.10，一般セミナー「ネズミ類の捕獲と計測(全2回)」，三木山森林公園(6名)

鈴木武，2021.10，一般セミナー「姫路市伊勢のシダを見る」，姫路市伊勢自然の里・環境学習センター(13名)

館外講演

鈴木武，2021.4，「タンポポ教室」，亀岡市地球環境こども村，亀岡市地球環境こども村。(17名)

鈴木武，2021.4，「地域の生物多様性を知るきっかけとしてのタンポポ調査(実習)」，京都府立亀岡高等学校，京都府立亀岡高等学校 探究文理科1年/2年。(66名)

鈴木武，2021.4，「身近なタンポポ観察会」，舞鶴市西公民館，若狭湾生物同好会。(15名)

鈴木武，2021.4，「西日本のタンポポについて」，兵庫県立有馬高等学校，兵庫県立有馬高等学校 人と自然科1年。(42名)

鈴木武，2021.6，「六甲山の今に伝わる歴史、文化等/六甲山地ゆかりのいきものたちを知る」，博物館，六甲山自然案内人の会。(40名)

鈴木武，2021.6，「シダ植物について/箕面駅から箕面滝にかけてのシダ植物観察」，箕面交流文化センター，NPO 法人シニア自然大学校 研究部 自然と文化科。(25名)

鈴木武，2021.6，「梅雨の青垣で陸貝を探そう」，丹波市青垣町山垣，丹波市立青垣いきものふれあいの里。(8名)

鈴木武・恩地実，2021.8，「六甲山の生き物を知ろう」，神戸市立森林植物園夏休み講座，神戸市立森林植物園。(25名)

鈴木武，2021.8，「但馬のコウホネについて」，新温泉町春來区公民館，但馬土地改良センター。(40名)

鈴木武，2021.10，「シダ植物観察会」，丹波市氷上町石生，丹波市立青垣いきものふれあいの里。(15名)

鈴木武，2021.11，「シダ植物の特徴と観察」，箕面交流文化センター，NPO 法人シニア自然大学校 研究部 自然と文化科。(25名)

鈴木武，2021.11，「吉野のシダとコケ」，奈良県吉野町，日本植物分類学会。(11名)

鈴木武, 2022.2, 「富本憲吉の羊歯模様はいかにつくられたか?」, 兵庫陶芸美術館, 兵庫陶芸美術館. (40 名)

鈴木武, 2022.3, 「タンポポ調査&観察会」, 伊丹市天神川周辺, 伊丹市昆虫館. (26 名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (分担)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.5, 小学校キャラバン, 神戸市立雲中小学校, 神戸市中央区, 副担当.

2021.6, 小学校キャラバン, 川西市立緑台小学校, 川西市, 副担当.

2021.6, 小学校キャラバン, 加東市立福田小学校, 加東市, 副担当.

2021.7, 小学校キャラバン, 尼崎市立浦風小学校, 尼崎市, 副担当.

2021.8, 見て!撮って!学ぼう! いろいろな虫, イオンモール神戸北, 主担当.

2021.8, ABCハウジング ABCハウジング神戸駅前公園, 神戸市中央区, 主担当.

2021.8, 夏の図書館まつり, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当.

2021.8, 小学校キャラバン, 丹波篠山市立西紀北小学校, 丹波篠山市, 副担当.

2021.10, 小学校キャラバン, 姫路市立太市小学校, 姫路市, 副担当.

2021.10, スマイルプロジェクト, やしろショッピングパーク B i o, 加東市, 主担当.

2021.10, 小学校キャラバン, 小林聖心女子小学校, 宝塚市, 主担当.

2021.11, うすしおフェスティバル, 国立淡路青少年の家, 南あわじ市, 主担当.

2021.11, ポートアイランドサイエンスフェスティバル, 神戸市立青少年科学館, 神戸市, 主担当.

2021.11, 小学校キャラバン, 神戸市立雲中小学校, 神戸市, 副担当.

2021.11, 小学校キャラバン, 宝塚市立すみれガ丘小学校, 宝塚市, 副担当.

2021.11, 小学校キャラバン, 伊丹市立荻野小学校, 伊丹市, 副担当.

2021.12, 小学校キャラバン, 尼崎市立立花南小学校, 尼崎市, 副担当.

2021.12, 干支「寅」にちなむ生き物, 県庁前駅, 神戸市中央区, 主担当.

2021.12, 小学校キャラバン, 神戸市立夢野の丘小学校, 神戸市兵庫区, 副担当.

2021.12, 小学校キャラバン, 川西市立北陵小学校, 川西市, 副担当.

2022.2, こうべ環境未来館, 神戸市西区, 副担当..

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

稀少山野草研究会, 主担当 (指導)

川東丈純, 担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2020.7, 兵庫県立宝塚北高等学校.

2020.8, 兵庫県立三田祥雲館高等学校.

2021.3, 兵庫県立豊岡高等学校.

講師派遣

横川忠司・鈴木武, 2021.6, 「SSH 特別講義」, 神戸市立六甲アイランド高等学校, 神戸市立六甲アイランド高等学校. (25 名)

鈴木武, 2021.6, 「神戸のさまざまな生き物〜ダンゴムシ・カタツムリ・ネズミなど〜」, 県立長田高等学校, 県立長田高等学校 特色類型 1 年. (44 名)

鈴木武, 2021.11, 「大沢町のネズミ」, 神戸市立大沢小学校, 神戸市立大沢小学校 3 年. (10 名)

■研修生等の受入

博物館実習

2 名 (福山大・関西大)

■展示

2022.3-2020.7, 企画展「植物とアート〜蒲公英と羊歯〜」, 博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 3 件)

2011.7ー 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパーサイエンススクール運営指導委員会, 委員.

2011.10ー 神戸市生き物調査検討委員会, 委員.

2012.4ー ささやまの森公園運営協議会, 委員.

相談・指導助言

来訪者 15 件, 40 名. 電話・FAX 相談 15 件, メール相談 20 件.

博物館事業報告に関連する資料

セミナー一覧（新型コロナ関連による中止・延期セミナーも掲載）

実施日			講 座 名	講 師	定員	参加者数
2021	4	10	早春の北摂の里山を観察しよう！	橋本佳延	20	10
2021	4	17	A01 モンゴルで恐竜を探すおはなし	久保田	30	8
2021	4	17	楽しい草あそび	黒田	20	25
2021	4	17	B02 海辺の植物に親しむ～砂浜・砂丘植物の四季と生態～	黒田	20	6
2021	4	17	【中止】B03 芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（春）	小舘	20	0
2021	4	18	A02 化石発掘体験セミナー 10:30	恐竜技師チーム	10	8
2021	4	18	A03 化石発掘体験セミナー 14:00	恐竜技師チーム	10	10
2021	4	24	【中止】B04 東お多福山草原 春の植物観察会	橋本佳延	10	0
2021	4	25	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	0
2021	4	25	【中止】B05 植物観察会（奈良公園）	藤井	20	0
2021	4	25	【中止】A04 地学ハイキング ～仁川周辺～	佐藤	10	0
2021	4	25	【中止】D01 武庫川でアユの遡上を観察しよう	三橋	30	0
2021	4	29	【中止】B06 〔外来生物セミナー①〕 外来タンポポで学ぶ繁殖干渉の仕組み	フロアスタッフ	20	0
2021	4	30	【中止】H01 西日本のタンポポについて	鈴木	10	0
2021	5	1	【中止】B07 里山の木々に親しむ～ブイブイの森 春の樹木ウォッチング～	黒田	20	0
2021	5	2	【中止】A05 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	10	0
2021	5	2	【中止】A06 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	10	0
2021	5	8	【中止】B08 六甲山「森の植物」観察会（春）	小舘	20	0
2021	5	9	【中止】J01 街の化石と川原の石の観察会	石ころクラブ	20	0
2021	5	9	【中止】A07 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	10	0
2021	5	9	【中止】D02 体験！バードウォッチング	布野	10	0
2021	5	9	【第1回開催中止】B09 連続セミナーひとはく植生学講座（入門編）全4回	橋本佳延	15	0
2021	5	9	【中止】A08 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	10	0
2021	5	12	【中止】B10 春のコケ観察 芦生研究林	秋山	12	0
2021	5	15	B11 花粉の形を観察しよう	半田	5	0
2021	5	15	【中止】B12 里山の木々に親しむ～深田公園 春の樹木ウォッチング～	黒田	20	0
2021	5	15	【中止】D03 〔外来生物セミナー②〕 神戸港は外来フジツボだらけ	頼末	20	0
2021	5	16	【中止】D04 河川の水生昆虫観察会（六甲山）	三橋	30	0
2021	5	16	【中止】B13 植物観察会（的形海岸）	藤井	20	0
2021	5	16	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	12
2021	5	22	【中止】E01 神社のみかた・歩きかた「三田盆地の感神社と疫病」	高田	15	0
2021	5	22	【中止】C02 〔外来生物セミナー③〕 神戸のまちなかでアルゼンチンアリ探し	橋本佳明	20	0
2021	5	22	A09 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編（全8回）①回目	佐藤	30	8
2021	5	22	A09 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編（全8回）②回目	佐藤	30	8
2021	5	22	A10 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編① 地球の生命史と恐竜の時代	佐藤	30	3

2021	5	22	A11 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編② 岩石の特徴を調べ、分類してみよう（基礎編）	加藤	30	4
2021	5	23	A12 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編③ 篠山層群の発掘調査ーその経緯と特色	池田	30	4
2021	5	23	A13 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編④ 化石の見分け方講座	三枝	30	7
2021	5	23	A09 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編（全8回）	池田	30	10
2021	5	29	A09 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編（全8回）⑤	半田	30	9
2021	5	29	A14 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編⑤ 中生代の植物	半田	30	3
2021	5	29	【中止】B15 里山の木々に親しむ～木の殿堂周辺 春の樹木ウォッチング～	黒田	20	0
2021	5	29	B14 武田尾溪谷の植物を観察しよう	石田	10	11
2021	5	29	C03 節足動物のはなし	山崎	15	5
2021	5	29	A15 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編⑥ 化石貝類学入門（二枚貝・巻貝・アンモナイト）	生野	30	2
2021	5	29	A09 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編（全8回）⑥	生野	30	9
2021	5	30	A09 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編（全8回）⑦	池田	30	10
2021	5	30	A16 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編⑦ 恐竜の陰に隠れた小さな生物（篠山層群産カエル石）	池田	30	5
2021	5	30	A17 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編⑧ 篠山層群の恐竜たち	久保田	30	5
2021	5	30	A09 恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編（全8回）⑧	久保田	30	10
2021	6	4	H02 ひょうごの森と身近な樹木～講義と観察～	黒田	10	46
2021	6	5	【中止】C04 里山の生きもの調査隊（春のチョウチョ編）	中濱	15	0
2021	6	5	B09 連続セミナーひとはく植生学講座（入門編）全4回	橋本佳延, 黒田	30	11
2021	6	5	E02 雨の日の楽しみかた「雨を表現する色々な言葉」	高田	15	6
2021	6	9	B16 神戸市北区大沢町のシダを見る	鈴木	20	16
2021	6	12	【中止】B17 太山寺周辺の樹林で多様性を知る	小舘	20	0
2021	6	12	【中止】D05 〔外来生物セミナー④〕アフリカツメガエルの影響と捕獲法	太田	20	0
2021	6	13	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	11
2021	6	13	【中止】B18 食虫植物観察会	藤井	20	0
2021	6	13	【中止】A18 化石発掘体験セミナー 10：30	池田	10	0
2021	6	13	【中止】A19 化石発掘体験セミナー 14：00	池田	10	0
2021	6	19	A20 化石の宝庫！篠山層群	池田	20	1
2021	6	19	【中止】J03 家族で蜂蜜しぼり 6月	アビス同好会	20	0
2021	6	25	H03 イネ科植物を見分けよう	高野	10	49
2021	6	26	【中止】J04 挿し木で増やす稀少植物～挿し木実習～	稀少植物研究会	10	0
2021	6	26	D06 〔外来生物セミナー⑤〕スクミリンゴガイの生態観察と管理方法	三橋	20	6
2021	7	3	B20 〔外来生物セミナー⑥〕河川敷の外来植物・植生観察	橋本佳延	15	9
2021	7	3	B19 夏のキノコ観察会 一庫公園	秋山	15	14
2021	7	3	D07 両生類の体を見てみよう	太田	20	3
2021	7	10	【中止】B21 森と土の観察会（再度山編）	小舘	20	0
2021	7	10	D08 爬虫類の体を見てみよう	太田	20	13
2021	7	11	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	18
2021	7	11	【中止】B22 植物観察会（武田尾溪谷）	藤井	20	0
2021	7	11	A21 化石発掘体験セミナー 10：30	池田, 恐竜技師チーム	10	5
2021	7	11	A22 化石発掘体験セミナー 14：00	池田, 恐竜技師チーム	10	8

2021	7	18	D09 魚の透明標本をつくる(全3回)	高橋鉄美	5	8
2021	7	24	D09 魚の透明標本をつくる(全3回)	高橋鉄美	5	8
2021	7	24	J05 月のクレーターも見える天体望遠鏡の工作	NPO 法人 人と自然の会	15	28
2021	7	24	D10 カラスの研究者が語るカラスのはなし「カラスを知れば、ごみの被害を解決できます」	布野	15	6
2021	7	25	D11 ダンゴムシを育てよう 10:00～	鈴木	10	13
2021	7	25	D11 ダンゴムシを育てよう 13:30～	鈴木	10	5
2021	7	25	D12 鳥類標本見学ツアー① ～小型鳥類標本を見てみよう！～10:30	布野	10	8
2021	7	25	D12 鳥類標本見学ツアー① ～小型鳥類標本を見てみよう！～13:30	布野	10	11
2021	7	25	D09 魚の透明標本をつくる(全3回)	高橋鉄美	5	8
2021	7	27	G01 小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小舘	20	17
2021	7	27	G02 SDGs を使って子どもたちと社会を見つめるー身近な公園に出かけようー	福本、橋本佳延、生涯学習課、高田	20	12
2021	7	27	G03 火山灰を調べる	加藤	20	8
2021	7	27	G04 エクセルで学ぶ進化モデル	京極	20	6
2021	7	27	G05 外来種問題を正しく理解し教えるためのポイント	太田	20	8
2021	7	28	G06 野外で安全に昆虫を調べてみようー講義と実習ー	中濱	20	12
2021	7	28	G07 デジタル教材をつくろう I : 小さな標本の撮影法	三橋	15	12
2021	7	28	G08 小学校の授業で使える里山の話	石田	20	8
2021	7	28	G09 デンデンムシとダンゴムシ	鈴木	15	9
2021	7	28	G10 デジタル教材をつくろう II : 3D 写真の撮影と活用	三橋	15	14
2021	7	28	G11 地域の資源を宝に変える～「もったいない」から生まれる新たな価値	衛藤	20	5
2021	7	29	G12 森の土の基礎を学ぶ	小舘	10	4
2021	7	29	G13 身近な自然の観察～昆虫編～	NPO 法人野生生物を調査研究する会	30	21
2021	7	29	G14 小学校の授業で使える植物の話ー身近な植物を中心にー	石田	20	19
2021	7	29	G15 小学校の授業に役立つ星の話	NPO 法人 人と自然の会	15	20
2021	7	29	G16 合意形成のしかた	高田	15	5
2021	7	30	G17 小学校理科「土地のつくり」の授業を考える	佐藤	15	3
2021	7	30	G18 動物進化の物語 ～進化を扱う授業の工夫～	特別講師	20	13
2021	7	30	G19 デジタル教材をつくろう III : オープンデータと GIS で地図づくり	三橋	15	12
2021	7	30	G20 水中の小さな世界を知る	NPO 法人野生生物を調査研究する会	15	10
2021	7	30	G21 岩石の種類を調べよう	NPO 法人野生生物を調査研究する会	15	12
2021	7	30	G22 小さな子どもの指導者向け おそとでの自然体験導入のヒント	大平	20	10
2021	7	30	G23 博物館標本を活用した授業のあり方を考える～収蔵庫見学を通して	橋本佳明、高野、布野、山崎	20	9
2021	7	30	G24 デジタル教材をつくろう IV : 動画編集と教材づくり	三橋	15	14
2021	7	31	J06 藍の生葉染め	NPO 法人 人と自然の会	20	14
2021	8	1	A23 化石発掘体験セミナー 10:30	恐竜技師チーム	10	7
2021	8	1	A24 化石発掘体験セミナー 14:00	恐竜技師チーム	10	7
2021	8	7	E03 ジオラマをつくろう 午前の部	大平	20	13
2021	8	7	E03 ジオラマをつくろう 午後の部	大平	20	10
2021	8	9	A25 石ころの見わけ方入門 11:00～	生野	20	17
2021	8	9	A25 石ころの見わけ方入門 14:30～	生野	20	21

2021	8	13	A26 アンモナイトのレプリカ標本を作ろう	生野	30	5
2021	8	14	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	11
2021	8	15	【中止】B23 雑木林の植物観察会(有馬富士)	藤井	20	0
2021	8	16	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	15
2021	8	20	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	6
2021	8	21	【中止】D13 祝繁殖成功！16年ぶりに繁殖したイヌワシのひみつをお教えます！	布野	15	0
2021	8	22	【中止】A28 化石発掘体験セミナー 10：30	池田	10	0
2021	8	22	A27 アンモナイトの化石を観察しよう	生野	20	20
2021	8	22	【中止】D14 鳥類標本見学ツアー② ～大型鳥類標本を見てみよう！～	布野	10	0
2021	8	22	【中止】A29 化石発掘体験セミナー 14：00	池田	10	0
2021	8	28	【中止】B24 〔外来生物セミナー⑦〕 サギソウから考える遺伝子汚染	中濱	15	0
2021	9	4	【中止】B25 サギソウ観察会	藤井	20	0
2021	9	4	J07 入門！秋の鳴く虫	鳴く虫研究会「きんひばり」	30	9
2021	9	11	【中止】B26 豊岡市豊岡高校のシダを見る	鈴木	15	0
2021	9	11	A30 葉の化石を調べよう：クルミとメタセコイアのなかま	半田	5	7
2021	9	11	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	9
2021	9	12	【中止】A31 化石発掘体験セミナー 10：30	池田	10	0
2021	9	12	【中止】A32 化石発掘体験セミナー 14：00	池田	10	0
2021	9	17	H04 公園をデザインしよう	大平	5	42
2021	9	18	【中止】B27 芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（初秋）	小舘	20	0
2021	9	19	C05 〔外来生物セミナー⑧〕 セアカゴケグモから学ぶクモ学	山崎	20	1
2021	9	24	S01 館長セミナー「庭園の美学」	中瀬	20	14
2021	9	25	B28 シダの標本づくり（全2回）	鈴木	3	2
2021	9	26	B28 シダの標本づくり（全2回）	鈴木	3	2
2021	10	2	【中止】D21 みんなで取り組む武庫川づくり交流会（石を使って水辺の生き物の隠れ家をつくろう）	三橋	50	0
2021	10	6	D15 オスとメスの進化学	京極	20	10
2021	10	6	B29 ハチ北キノコ・木の実観察ツアー	秋山	10	5
2021	10	7	B29 ハチ北キノコ・木の実観察ツアー	秋山	10	7
2021	10	9	【中止】D17 海の付着生物観察会	頼末	15	0
2021	10	9	【第1回開催中止】B09 連続セミナーひとはく植生学講座（入門編）全4回	橋本佳延、黒田、石田	15	9
2021	10	9	A33 化石化—太古の生き物の記録ができる仕組み	三枝	30	9
2021	10	9	E04 絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まちあるき【箕面】	福本	10	5
2021	10	9	D16 ネズミ類の捕獲と計測（全2回）	鈴木	5	6
2021	10	10	D16 ネズミ類の捕獲と計測（全2回）	鈴木	5	6
2021	10	10	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	8
2021	10	10	C07 土壌動物の世界をのぞいてみよう	山崎	5	5
2021	10	16	E06 神社のみかた・歩きかた「神戸東灘・青木から保久良神社へ」	高田	15	8
2021	10	16	E05 ウミホタルをつかまえよう	大平	20	33
2021	10	17	E07 おうちでコーヒーを焙煎しよう！ 10:00	衛藤	4	4
2021	10	17	A34 化石発掘体験セミナー 10：30	恐竜技師チーム	10	9

2021	10	17	A35 化石発掘体験セミナー 14:00	恐竜技師チーム	10	8
2021	10	17	C06 ヒアリはどうなった？ーヒアリ日本定着の危機	橋本佳明	20	3
2021	10	17	E08 おうちでコーヒーを焙煎しよう！ 14:00	衛藤	4	4
2021	10	23	J08 三田近郊の山野草庭園の観察会	希少植物研究会	10	7
2021	10	23	B30 姫路市伊勢のシダを見る	鈴木	15	13
2021	10	23	F01 プラスティック封入標本をつくろう	三橋	20	17
2021	10	23	B31 フウとメタセコイアの観察会	半田	10	5
2021	10	29	H05 秋の野原の虫とりで、さわって感じる、生物多様性	八木	10	41
2021	10	29	S02 館長セミナー「造園から環境論、まちづくりへ」	中瀬	20	16
2021	10	30	B32 秋のキノコ観察 有馬富士公園	秋山	15	31
2021	10	30	B33 神鍋山の植物を観察しよう	石田	10	2
2021	10	30	【中止】E09 撮影地はどこだ！？古写真で遊ぶまちあるき！【三田編】	福本	10	0
2021	10	31	B34 草甸（そうでん）の植物観察会	藤井	20	6
2021	11	5	H06 第四紀末大量絶滅—失われた巨獣たちの世界	三枝	10	42
2021	11	6	B35 ハーバリウム標本を作ってみよう	中濱	15	2
2021	11	6	E10 地域の魅力再発見カフェ お話と味で感じる「ひょうごのブルワリー」	藤本	15	4
2021	11	7	D18 [外来生物セミナー⑨] 希少魚類ニッポンバラタナゴと外来亜種タイリクバラタナゴ	高橋鉄美	15	20
2021	11	13	B37 六甲山「森の植物」観察会（秋）	小舘	20	10
2021	11	13	B36 [外来生物セミナー⑩] ナガエツルノゲイトウの駆除方法を体験しよう	高野、丸井英幹、角野康郎	20	5
2021	11	14	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	6
2021	11	16	F02 Rで学ぶデータ解析	京極	20	7
2021	11	20	J09 秋の石ころハイキング（全2回）	石ころクラブ	20	8
2021	11	21	J09 秋の石ころハイキング（全2回）	石ころクラブ	20	8
2021	11	26	H07 公園利用者とすすめるパークマネジメント	藤本	10	39
2021	11	26	S03 館長セミナー「マネジメントの風景、わたしの風景論」	中瀬	20	10
2021	11	27	B38 芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（晩秋）	小舘	20	6
2021	11	27	E11 絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まちあるき【池田】	福本	10	4
2021	11	28	B39 海岸の植物観察会（秋編）	藤井	20	13
2021	11	28	A36 はじめての恐竜	久保田	20	17
2021	12	4	D19 海の保全を考えよう	頼末	20	10
2021	12	12	C01 ユース昆虫研究室（全12回）	八木	15	15
2021	12	17	S04 館長セミナー「地域理解の風景、地域理解事始め」	中瀬	20	11

企画展等一覧（令和3年度）

下記の特別企画（企画展）、収蔵資料展、ミニ企画展や緊急速報展（臨時展示）などを2階企画展示室・3階オープンギャラリー・4階ひとはくサロンなどで開催しました。

【特別企画（企画展）】

期間	タイトル	展示場所	担当者（責任者）
2021.10.12～2021.12.26	展示特別企画 「身近な海のベントス展」	2階企画展示室	頼末武史
2022.3.26～2022.5.22	企画展 「植物とアート～蒲公英と羊歯～ 第1部 蒲公英」	3階オープンギャラリー	鈴木武

【収蔵資料展（館蔵資料を広く公開する展示）】

期間	タイトル	展示場所	担当者（責任者）
2021.7.10～2021.9.12	収蔵資料展 「ひとはくの鳥類標本をお見せします！」	4階ひとはくサロン	布野隆之
2021.5.12～2021.6.30	収蔵資料展 毎月かわるよ！江田コレクション展第1回「巨大な昆虫たち」	4階ひとはくサロン	山崎健史・橋本佳明
2021.7.1～2021.7.31	収蔵資料展 毎月かわるよ！江田コレクション展第2回「世界のクワガタムシ・カブトムシ第1弾」	4階ひとはくサロン	山崎健史・橋本佳明
2021.8.1～2021.8.31	収蔵資料展 毎月かわるよ！江田コレクション展第3回「世界のクワガタムシ・カブトムシ第2弾」	4階ひとはくサロン	山崎健史・橋本佳明
2021.9.1～2021.9.30	収蔵資料展 毎月かわるよ！江田コレクション展第4回「ぴかぴかキラリ～宝石昆虫の輝き～」	4階ひとはくサロン	山崎健史・橋本佳明
2021.10.1～2021.10.31	収蔵資料展 毎月かわるよ！江田コレクション展第5回「多様なカミキリムシ」	4階ひとはくサロン	山崎健史・橋本佳明
2021.11.2～2021.11.30	収蔵資料展 毎月かわるよ！江田コレクション展第6回「縞々、斑点、ギザギザ、目玉、数字模様－昆虫の模様の多様性」	4階ひとはくサロン	山崎健史・橋本佳明
2021.12.1～2021.12.26	収蔵資料展 毎月かわるよ！江田コレクション展第7回「玉虫－古代から人々を魅了する美麗昆虫の多様性」	4階ひとはくサロン	山崎健史・橋本佳明
2022.2.8～2022.2.27	収蔵資料展 毎月かわるよ！江田コレクション展第8回「南米の美しいチョウたち」	4階ひとはくサロン	山崎健史・橋本佳明
2022.3.1～2022.3.31	収蔵資料展 毎月かわるよ！江田コレクション展第9回「カラフル昆虫でつくる虹色」	4階ひとはくサロン	山崎健史・橋本佳明

【ミニ企画展（臨時に企画される小規模な展示）等】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2021.2.9～2021.4.18	ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」	4階ひとはくサロン	加藤茂弘
2021.2.11～2021.5.29	ミニ企画展「六甲山のキノコ展2021～野生のキノコの不思議な魅力～」	2階企画展示室	三橋弘宗
2021.4.24～2021.7.4※	ミニ企画展「田地川和子 植物画個展－Thanks of All－」	3階オープンギャラリー	鈴木武
2021.10.23～2021.12.26	ミニ企画展「もっと知ろう！但馬牛！！～日本農業遺産『人と共生する美方地域の但馬牛』～」	4階ひとはくサロン	八木剛
2021.11.27～2021.12.26	ミニ企画展「植物シモバシラが魅せる氷の世界－シモバシラの茎から氷の伸びる仕組み－」	3階オープンギャラリー	藤井俊夫
2022.2.8～2022.4.17	ミニ企画展「ひとはく研究員展2022」	4階ひとはくサロン	橋本佳延

2022.2.8～2022.5.28	ミニ企画展「六甲山のキノコ展2022～野生のキノコの不思議な魅力～」	2階企画展示室	三橋弘宗
2021.4.11	ミニ企画展 標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～ 第1回「テンナンショウの世界」	4階大セミナー室	高野温子
2021.7.11	ミニ企画展 標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～ 第4回「兵庫の農と暮らし」	4階ひとくサロン	衛藤彬史
2021.8.8	ミニ企画展 標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～ 第5回「ひとく昆虫コレクション～標本が未来への遺産となるまで～」	4階中セミナー室	山崎健史・橋本佳明
2021.10.10	ミニ企画展 標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～ 第7回「タネの世界～有用植物～」	4階大セミナー室	藤井俊夫
2021.11.13～2021.11.14	ミニ企画展 標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～ 第8回「神戸層群の植物化石～カエデとフウ～」	4階大セミナー室	半田久美子
2021.12.18	ミニ企画展 標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～ 第9回「在来種？それとも外来種？兵庫県のヤモリを詳しく見てみよう！」	4階実習室	太田英利
2021.5.12～2021.7.11	臨時展示「ヤマトサウルス・イザナギイ～ハドロサウルス科の繁栄の鍵を握る恐竜～」	3階「丹波の恐竜化石」展示室	久保田克博
2021.12.1～2022.3.27	臨時展示「篠山層群から発見された小さなモンスター」	3階「丹波の恐竜化石」展示室	池田忠広

※緊急事態宣言/まん延防止等重点措置の影響で中断期間・展示延長があり

緊急事態宣言/まん延防止等重点措置の影響で中止

2021.5.9	ミニ企画展 標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～ 「川にすむ水生昆虫」	-	三橋弘宗・渡辺昌造
2021.5.15～6.13	ミニ企画展「知ろう！学ぼう！総合治水展」	-	三橋弘宗
2021.6.12～6.13	ミニ企画展 標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～ 「タンガニイカ湖シクリッドの世界」	-	高橋鉄美
2021.9.12	ミニ企画展 標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～ 「在来種？それとも外来種？兵庫県のヤモリを詳しく見てみよう！」	-	太田英利

生徒・学生等の受け入れ状況

【トライやる・ウィーク】

期間	学校名	人数	担当研究部課室名
11月9日～11日	神戸市立山田中学校	3	自然・環境マネジメント研究部 (生態研究グループ) 生涯学習課

【県庁インターンシップ】

事前研修後、新型コロナによる中止

期間	学校名	人数	担当研究部課室名
8月24日～8月27日	兵庫県立御影高等学校	1	自然・環境評価研究部 (系統分類研究グループ) 生涯学習課
	兵庫県立宝塚北高等学校	1	

【博物館実習】

期間	大学名	人数
7月30日～8月20日 の内6～7日間	高知大学	3
	甲南女子大学	2
	奈良女子大学	2
	八洲学園大学	2
	琉球大学	2
	岡山大学	1
	関西学院大学	1
	三重大学	1
	神戸学院大学	1
	神戸女子大学	1
	神戸大学	1
	静岡大学	1
	東京農業大学	1
	同志社大学	1
	日本大学	1
	福山大学	1
	佛教大学	1

学校教育支援プログラム

【教職員・指導者セミナー】

24 講座の内 24 講座を実施し、263 名が参加した。

実施日	講 座 名	講 師	参加者数
7/27(火)	G01 小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小舘	17
	G02SDGsを使って子どもたちと社会を見つめるー身近な公園に出かけようー	福本、橋本佳延、高田、生涯学習課	12
	G03 火山灰を調べる	加藤	8
	G04 エクセルで学ぶ進化モデル	京極	6
	G05 外来種問題を正しく理解し教えるためのポイント	太田	8
7/28(水)	G06 野外で安全に昆虫を調べてみようー講義と実習ー	中濱	12
	G07 デジタル教材をつくろう I: 小さな標本の撮影法	三橋	12
	G08 小学校の授業で使える里山の話	石田	8
	G09 デンデンムシとダンゴムシ	鈴木	9
	G10 デジタル教材をつくろう II: 3D 写真の撮影と活用	三橋	14
	G11 地域の資源を宝に変えるー「もったいない」から生まれる新たな価値	衛藤	5
7/29(木)	G12 森の土の基礎を学ぶ	小舘	4
	G13 身近な自然の観察ー昆虫編ー	NPO 法人野生生物を調査研究する会	21
	G14 小学校の授業で使える植物の話ー身近な植物を中心にー	石田	19
	G15 小学校の授業に役立つ星の話	NPO 法人人と自然の会 星の会	20
	G16 合意形成のしかた	高田	5
7/30(金)	G17 小学校理科「土地のつくり」の授業を考える	佐藤	3
	G18 動物進化の物語ー進化を扱う授業の工夫ー	特別講師 地域研究員 松島	13
	G19 デジタル教材をつくろう III: オープンデータと GIS で地図づくり	三橋	12
	G20 水中の小さな世界を知る	NPO 法人野生生物を調査研究する会	10
	G21 岩石の種類を調べよう	NPO 法人野生生物を調査研究する会	12
	G22 小さな子どもの指導者向け おそとでの自然体験導入のヒント	大平、高瀬	10
	G23 博物館標本を活用した授業のあり方を考えるー収蔵庫見学を通して	橋本佳明、高野、布野、山崎	9
	G24 デジタル教材をつくろう IV: 動画編集と教材づくり	三橋	14

来館一般団体一覧

県内からの来館：102 団体

県外からの来館： 11 団体

合計：113 団体

団 体 名	所在市町		
3 丁目アイランド	神戸市	ボーイスカウト神戸第60団ビーバー隊	神戸市北区
HOPE・アウトドアクラブ	神戸市	ボーイスカウト西宮第21団	西宮市
NPO 法人 音楽堂	神戸市	マックススポーツ武庫川	尼崎市
NPO 法人 S-space	神戸市	ゆう介護サービス	神戸市
NPO 法人パレット	神戸市	ライフサポートコミュニティいずみ	神戸市
T O P O	宝塚市	ライフらんど加西	加西市
アスロン	芦屋市	リアンズアフタースクール	小野市
あはあ会	神戸市	ルルブシニア	三田市
あんずキッズ	伊丹市	ワークステーション・フレニード	神戸市
エアボーンスポーツクラブ	神戸市	加西市環境課	加西市
おいしいこども園	神戸市	居宅介護事業所 エフ	神戸市北区
ガールスカウト兵庫第90団	三田市	挟間が丘クラブハサマ会	三田市
かたつむりハウス上津台	神戸市北区	啓明学院中学校・高等学校教員研修	神戸市
きしゃぼっぽ川西	川西市	桂木少年野球部	神戸市北区
きしゃぼっぽ宝塚	宝塚市	桜の咲く丘	神戸市
ギターユニット奏音	加古川市	三田わくわく村	三田市
キッズステーションココライト	神戸市	子育てサークル ほっぺ	三田市
コープ A	西宮市	児童デイサービス 未来花	川西市
ココステージ伊丹	伊丹市	児童発達支援 ぶるーべリー川西	川西市
ココライト伊川谷	神戸市	社会福祉法人緑水会 放課後等デイサービスにろうえん	神戸市北区
コミュニティライフサポートいずみ	神戸市北区	松蔭おかもと保育園	神戸市
さが美	三田市	上郡町身体障害者福祉協議会	赤穂郡上郡町
サポート ハピネス	川西市	上西厚生館 あおぞら学級	明石市
シニア自然大学 「はばたき」	三田市	新婦人の会 三木支部	三木市
スイートポテト	三田市	神戸市シルバーカレッジ生活環境コース	神戸市
スマイル仁川	宝塚市	神戸大学 ROOT プログラム	神戸市
たんぽぽ 塚口店	尼崎市	生活介護事業所あっと	加東市
デイサービスゆりのき	三田市	西区老人クラブ連合会	神戸市
ハピネス川西	川西市	川西市学びのスペースセオリア	川西市
ひだまりサロン	西宮市	丹有地区県立学校経営研修会	三田市
ふるさと寮（社会福祉法人養徳会）	多可町中区	猪名川町里山倶楽部	川辺郡猪名川町
ふれあいサロン城山台	加古川市	鳥羽厚生館	明石市
ヘルパーステーション コラージュ	神戸市	東部臨海地域推進協議会	姫路市
ボーイスカウト三田第一団	三田市	尼崎杭瀬クーガーズ	尼崎市
		日本ボーイスカウト伊丹第2団	伊丹市

認定こども園ほそだ	神戸市
白百合学園 東灘事業所	神戸市
福栄会	丹波市
兵庫県 環境政策課 活動支援班	神戸市
兵庫県高等学校教育研究会生物部会	神戸市
兵庫県私学理科教育研究会	芦屋市
放課後デイサービス SPACE	尼崎市
放課後デイサービスキッズサポート	西宮市
放課後デイサービスよつばハーモニー	神戸市北区
放課後デイサービス赤とんぼ	神戸市
放課後等デイサービス Team きずな	川西市
放課後等ディサービス アスロンジュニアグラベル	尼崎市
放課後等デイサービス あんずキッズ山本教室	宝塚市
放課後等デイサービス ウィズ・ユー恵比須	三木市
放課後等デイサービス ウィズ・ユー三木	三木市
放課後等デイサービス ウィズ・ユー上の丸	三木市
放課後等デイサービス おーじやん 三木加佐	三木市
放課後等デイサービス ガリレオ	神戸市
放課後等デイサービス くるみ	川西市
放課後等デイサービス ひまわり	芦屋市
放課後等デイサービス ふらっぷ	加東市
放課後等デイサービス ブロック	西宮市
放課後等デイサービス ほこほこ	神戸市
放課後等デイサービスアニマート川西	川西市
放課後等デイサービスあんずキッズ	宝塚市
放課後等デイサービスともしび	神戸市
放課後等ディサービスリズム	西宮市
放課後等デイサービス子どもプラス西脇	西脇市
放課後等児童ディサービス ココライト	神戸市
北摂里山キッズサポーターズクラブ	宝塚市
北摂里山大学	宝塚市
六甲砂防事務所	神戸市
六甲山自然案内人の会	神戸市垂水区

団 体 名	所在市町
スポーツとまなびのひろば SAIYO 池田校	大阪府池田市
NPO 法人 ぱんの木	大阪府大阪市
NPO 法人シニア自然大学校	大阪府大阪市
NPO 法人大阪シニア自然カレッジ	大阪府河内長野市
お達者クラブ	大阪府大阪市
ヘルパーステーション優	大阪府八尾市
久御山町ふれあい交流館ゆうホール	京都府
住之江区老人クラブ連合会	大阪府大阪市
大阪湾海岸生物研究会	大阪府大阪市
平野区老人クラブ	大阪府大阪市
放課後等デイサービス第2わとと	大阪府豊能郡

来館学校団体一覧

■県内

保育園・幼稚園等 28 件

(社法) あかね星児園七夕	保育園	川辺郡猪名川町
キンダーキッズ宝塚	保育園	宝塚市
なぎさ保育園	保育園	西宮市
みやま保育園	保育園	小野市
若草幼稚舎	保育園	三田市
西脇市つまこども園	保育園	西脇市
川面ちどり保育園	保育園	宝塚市
認定こども園まあや学園	保育園	たつの市
あさひ若草ナースリー	保育園	三田市
いつくしみこども園	幼稚園	神戸市北区
おかもと虹こども園	幼稚園	神戸市
やよい幼稚園	幼稚園	三田市
稲美町立天満幼稚園	幼稚園	加古郡稲美町
学が丘幼稚園	幼稚園	神戸市垂水区
広野幼稚園	幼稚園	三田市
三田市立三輪幼稚園	幼稚園	三田市
三田市立小野幼稚園・母子幼稚園	幼稚園	三田市
三田市立松が丘幼稚園	幼稚園	三田市
三木市立よかわ認定子ども園	幼稚園	三木市
七松幼稚園	幼稚園	尼崎市
社会福祉法人黒田庄子ども園	幼稚園	西脇市
社会福祉法人日野ひかりの森こども園	幼稚園	西宮市
正英幼稚園	幼稚園	神戸市
西宮市立南甲子園幼稚園	幼稚園	西宮市
東山幼稚園	幼稚園	西宮市
日野の森こども園	幼稚園	西宮市
宝塚市立西谷認定こども園	幼稚園	宝塚市
北摂第一幼稚園	幼稚園	三田市

小学校 93 件

Himeji International Academy	小学校	姫路市
たつの市立小宅小学校	小学校	たつの市
たつの市立半田小学校	小学校	たつの市
たつの市立揖西西小学校	小学校	たつの市
たつの市立揖西東小学校	小学校	たつの市
たつの市立揖保小学校	小学校	たつの市

芦屋市立宮川小学校	小学校	芦屋市
伊丹市立鴻池小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立池尻小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立南小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立有岡小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立緑丘小学校	小学校	伊丹市
稲美町立天満小学校	小学校	加古郡稲美町
加古川市立川西小学校	小学校	加古川市
加古川市立別府小学校	小学校	加古川市
加古川市立別府西小学校	小学校	加古川市
加西市立下里小学校	小学校	加西市
加西市立日吉小学校	小学校	加西市
加西市立富田小学校	小学校	加西市
加東市立滝野南小学校	小学校	加東市
関西学院初等部	小学校	宝塚市
高羽六甲アイランド小学校	小学校	神戸市
高砂市立伊保南小学校	小学校	高砂市
高砂市立荒井小学校	小学校	高砂市
高砂市立北浜小学校	小学校	高砂市
三田市立すずかけ台小学校	小学校	三田市
三田市立ゆりのき台小学校	小学校	三田市
三田市立狭間小学校	小学校	三田市
三田市立広野小学校	小学校	三田市
三田市立三輪小学校	小学校	三田市
三田市立母子小学校	小学校	三田市
三田市立本庄小学校	小学校	三田市
三田市立弥生小学校	小学校	三田市
三木市立三樹小学校	小学校	三木市
三木市立三木小学校	小学校	三木市
三木市立志染小学校	小学校	三木市
三木市立自由が丘東小学校	小学校	三木市
三木市立平田小学校	小学校	三木市
小野市立中番小学校	小学校	小野市
小林聖心女子学院小学校	小学校	宝塚市
神戸市立井吹東小学校	小学校	神戸市
神戸市立花山小学校	小学校	神戸市
神戸市立月が丘小学校	小学校	神戸市
神戸市立狩場台小学校	小学校	神戸市
神戸市立藤原台小学校	小学校	神戸市
神戸市立舞多聞小学校	小学校	神戸市垂水区

神戸市立有馬小学校	小学校	神戸市
神戸市立有野小学校	小学校	神戸市
西宮市立甲陽園小学校	小学校	西宮市
西宮市立高木小学校	小学校	西宮市
西宮市立高木北小学校	小学校	西宮市
西宮市立小松小学校	小学校	西宮市
西宮市立上甲子園小学校	小学校	西宮市
西脇市立比延小学校	小学校	西脇市
西脇市立芳田小学校	小学校	西脇市
川西市立川西北小学校	小学校	川西市
川西市立北陵小学校	小学校	川西市
川西市立陽明小学校	小学校	川西市
川西市立緑台小学校	小学校	川西市
多可町立杉原谷小学校	小学校	多可郡多可町
太子町立太田小学校	小学校	揖保郡太子町
丹波篠山市立多紀小学校	小学校	丹波篠山市
猪名川町立大島小学校	小学校	川辺郡猪名川町
猪名川町立白金小学校	小学校	川辺郡猪名川町
猪名川町立楊津小学校	小学校	川辺郡猪名川町
尼崎市立わかば西小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立浦風小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立園田北小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立下坂部小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立杭瀬小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立上坂部小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立尼崎北小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立武庫南小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立武庫北小学校	小学校	尼崎市
播磨町立播磨西小学校	小学校	加古郡播磨町
播磨町立播磨南小学校	小学校	加古郡播磨町
姫路市立大津小学校	小学校	姫路市
宝塚市立安倉小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立仁川小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立西谷小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立中山五月台小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立中山桜台小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立長尾小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立長尾台小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立長尾南小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立末成小学校	小学校	宝塚市

明石市立江井島小学校	小学校	明石市
明石市立松が丘小学校	小学校	明石市
明石市立沢池小学校	小学校	明石市
明石市立藤江小学校	小学校	明石市
明石市立林小学校	小学校	明石市
神戸市立いぶき明生支援学校	養護小学校	神戸市
小野市立小野特別支援学校小学部	養護小学校	小野市

中学校 18 件

雲雀丘学園中高科学部	中学校	宝塚市
近畿大学附属豊岡中学校	中学校	豊岡市
佐用町立三日月中学校	中学校	佐用郡佐用町
三田市立上野台中学校	中学校	三田市
丹波篠山市立篠山東中学校	中学校	丹波篠山市
神戸市立伊川谷中学校	中学校	神戸市
神戸市立本多聞中学校	中学校	神戸市垂水区
神戸市立湊川中学校	中学校	神戸市
親和中学校	中学校	神戸市
須磨学園中学校	中学校	神戸市
生野学園中学校	中学校	朝来市
相生市立矢野川中学校	中学校	相生市
多可町立八千代中学校	中学校	多可郡多可町
滝川第二中学校	中学校	神戸市
姫路市立香寺中学校	中学校	姫路市
姫路市立山陽中学校	中学校	姫路市
兵庫県立大学附属中学校	中学校	赤穂郡上郡町
小野市立小野特別支援学校中学部	養護中学校	小野市

高等学校 20 件

クラーク記念国際高等学校三田キャンパス	高校	三田市
園田学園高等学校	高校	尼崎市
西宮北高等学校 科学探究・社会探究類型	高校	西宮市
五国SSH連携プログラム（三田祥雲館高校GISセミナー）	高校	三田市
神戸市立六甲アイランド高等学校 自然科学部	高校	神戸市
西宮市立西宮高等学校	高校	西宮市
尼崎小田高等学校	高校	尼崎市
兵庫県立加古川東高等学校	高校	加古川市
兵庫県立三田祥雲館高等学校	高校	三田市
兵庫県立三木高等学校	高校	三木市
兵庫県立篠山東雲高等学校	高校	丹波篠山市

兵庫県立神出学園	高校	神戸市
兵庫県立舞子高等学校	高校	神戸市
兵庫県立宝塚北高等学校 グローバルサイエンス科	高校	宝塚市
兵庫県立豊岡高等学校	高校	豊岡市
兵庫県立明石高等学校	高校	明石市
兵庫県立阪神特別支援学校	養護高校	西宮市
兵庫県立高等特別支援学校	養護高校	三田市
兵庫県立氷上特別支援学校	養護高校	丹波市
神戸市立青陽灘高等支援学校	養護高校	神戸市

大学 5 件

関西学院大学	大学	三田市
武庫川女子大学	大学	西宮市
兵庫教育大学	大学	加東市
兵庫県立森林大学校	大学	宍粟市
兵庫県立淡路景観園芸学校	大学	淡路市

■県外

保育園・幼稚園等 3 件

浦堂認定こども園	保育園	大阪府高槻市
さくらづか保育園	幼稚園	大阪府豊中市
福知山市立昭和幼稚園	幼稚園	京都府

小学校 15 件

茨木市立春日小学校	小学校	大阪府茨木市
交野市立妙見坂小学校	小学校	大阪府交野市
高槻市立奥坂小学校	小学校	大阪府高槻市
高槻市立五百住小学校	小学校	大阪府高槻市
寝屋川市立西小学校	小学校	大阪府寝屋川市
大阪市立聖賢小学校	小学校	大阪府大阪市
大阪府茨木市立彩都西小学校	小学校	大阪府茨木市
大阪府茨木市立山手台小学校	小学校	大阪府茨木市
大阪府高槻市立大冠小学校	小学校	大阪府高槻市
大阪府高槻市立富田小学校	小学校	大阪府高槻市
豊中市立野田小学校	小学校	大阪府豊中市
豊能町立光風台小学校	小学校	大阪府豊能郡
箕面市立萱野東小学校	小学校	大阪府箕面市
箕面市立彩都の丘小学校	小学校	大阪府箕面市
門真市立速見小学校	小学校	大阪府門真市

中学校 0 件

高等学校 3 件

大阪府立生野高等学校	高校	大阪府松原市
大阪府立泉北高等学校	高校	大阪府堺市
香川県立観音寺第一高等学校	高校	香川県

大学 1 件

大阪産業大学	大学	大阪府大東市
--------	----	--------

連携事業等

1. 主催アウトリーチ事業

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間		ビジター数
1	サマーフェスティバル'21バード・ハット	鳥取駅駅前商店	鳥取市	2021/7/17		351
2	センターの夏休み・ゆめはくがやってくる	宝塚市立文化芸術センター	宝塚市	2021/7/22		327
3	見て!撮って!学ぼう! いろいろな虫	イオンモール神戸北	神戸市北区	2021/8/7	～2021/8/9	5,580
4	ABCハウジングイベント	ABCハウジング神戸駅	神戸市中央区	2021/8/15		40
5	夏の図書館まつり	兵庫県立図書館	明石市	2021/8/21		300
6	ABCハウジングイベント	ABCハウジング神戸東	神戸市東灘区	2021/9/11		174
7	スマイルプロジェクト	やしろショッピングパークBio	加東市	2021/10/24	～2021/11/7	1,326
8	うすしおフェスティバル	国立淡路青少年の家	南あわじ市	2021/11/13		370
9	ポートアイランドサイエンスフェスティバル	神戸市立青少年科学館	神戸市	2021/11/14		1,500
10	第3回ひめじ花と緑のガーデンフェア	姫路城	姫路市	2021/11/20		380
11	「寅」にちなむ生き物たち	県庁前駅ショーウインド	神戸市	2021/12/15	～2022/1/4	20,900
12	あわジオフェスタイベント	明石海峡公園	淡路市	2021/12/25		280
13	絵本から始める最新恐竜学	宝塚中央図書館	宝塚市	2022/1/15		350
14	兵庫の三大動物化石展	イオンモール神戸北	神戸市北区	2022/1/20	～2022/1/23	4,100
15	リニューアル・リフォーム・エコアップ大作戦	こうべ環境未来館	神戸市西区	2022/2/5		100
						35,978

2. キッズキャラバン

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1	ECOLOCO(しぜんたいけん)	洲本市立洲本幼稚園	洲本市	2021/4/20	39
2	Kidsキャラバン	正英幼稚園	神戸市北区	2021/4/21	240
3	ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮つとがわYMCA保育園	西宮市	2021/4/23	34
4	ECOLOCO(しぜんたいけん)	三田虹の子保育園	三田市	2021/4/27	17
5	ECOLOCO(しぜんたいけん)	南甲子園幼稚園	西宮市	2021/4/30	36
6	ECOLOCO(しぜんたいけん)	伊丹市立いけじり幼稚園	伊丹市	2021/5/7	53
7	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立城陽幼稚園	姫路市	2021/5/11	39
8	ECOLOCO(しぜんたいけん)	学校法人山田学園幼保連携型認定こども園 学園幼稚園	神戸市西区	2021/5/12	104
9	ECOLOCO(しぜんたいけん)	立花南愛児園	尼崎市	2021/5/12	65
10	ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園 真浄寺きくなみ保育園	高砂市	2021/5/13	81
11	ECOLOCO(しぜんたいけん)	神戸市立長田保育所	神戸市長田区	2021/5/13	30
12	ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園松蔭おかもと保育園	神戸市東灘区	2021/5/20	45
13	ECOLOCO(しぜんたいけん)	けま太陽の子保育園	尼崎市	2021/5/26	36
14	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立山田こども園	姫路市	2021/5/26	25
15	ECOLOCO(しぜんたいけん)	社会福祉法人鳩の里福祉会 はとのさと保育園	加古川市	2021/5/28	53
16	ECOLOCO(しぜんたいけん)	梅ノ木くじら保育園	伊丹市	2021/6/1	25
17	ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮市立甲東北保育所	西宮市	2021/6/2	40
18	ECOLOCO(しぜんたいけん)	ちいろば保育園	加古川市	2021/6/4	27
19	ECOLOCO(しぜんたいけん)	照福こども園	朝来市	2021/6/8	20

20	ECOLOCO(しぜんたいけん)	芦屋市立宮川幼稚園	芦屋市	2021/6/11	55
21	Kidsキャラバン	いるか幼稚園	西宮市	2021/6/15	223
22	ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園さちよ	丹波市	2021/6/16	46
23	ECOLOCO(えんそく)	認定こども園ゆき保育園	加古川市	2021/6/16	22
24	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立広峰幼稚園	姫路市	2021/6/17	37
25	ECOLOCO(しぜんたいけん)	都台こども園	加古川市	2021/6/18	108
26	ECOLOCO(しぜんたいけん)	たつの市立神岡幼稚園	たつの市	2021/6/23	5
27	ECOLOCO(しぜんたいけん)	日岡保育園	加古川市	2021/6/23	41
28	ECOLOCO(しぜんたいけん)	たかとりちどり保育園	神戸市須磨区	2021/6/24	20
29	ECOLOCO(しぜんたいけん)	とまつゆうゆう保育園	尼崎市	2021/6/24	73
30	ECOLOCO(しぜんたいけん)	いずみ認定こども園	三木市	2021/6/25	57
31	ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園ぬぬぎ	丹波市	2021/6/29	40
32	ECOLOCO(しぜんたいけん)	神戸市立青山台こぼと幼稚園	神戸市垂水区	2021/6/29	56
33	ECOLOCO(しぜんたいけん)	八多保育園	神戸市北区	2021/6/30	60
34	ECOLOCO(しぜんたいけん)	芦屋市立大東保育所	芦屋市	2021/6/30	32
35	ECOLOCO(しぜんたいけん)	洲本市立広石保育園	洲本市	2021/7/1	19
36	ECOLOCO(しぜんたいけん)	南あわじ市立津井幼稚園	南あわじ市	2021/7/2	15
37	ECOLOCO(デビュー)	いつくしみこども園	神戸市北区	2021/7/2	70
38	ECOLOCO(デビュー)	尼崎長洲保育園	尼崎市	2021/7/2	48
39	ECOLOCO(えんそく)	芦屋大学付属幼稚園	芦屋市	2021/7/2	29
40	ECOLOCO(しぜんたいけん)	神戸潤和保育園	神戸市西区	2021/7/6	35
41	ECOLOCO(デビュー)	認定こども園 きらり保育園	神戸市灘区	2021/7/8	46
42	ECOLOCO(デビュー)	たつの市立御津南こども園	たつの市	2021/7/9	45
43	ECOLOCO(デビュー)	夙川あすなろ保育園	西宮市	2021/7/13	58
44	ECOLOCO(デビュー)	広田保育園	南あわじ市	2021/7/13	89
45	ECOLOCO(デビュー)	認定こども園あおい宙川西	川西市	2021/7/13	30
46	ECOLOCO(しぜんたいけん)	加古川市立尾上幼稚園	加古川市	2021/7/14	39
47	ECOLOCO(デビュー)	姫路市立太市こども園	姫路市	2021/7/14	44
48	ECOLOCO(しぜんたいけん)	明石市立江井島保育所	明石市	2021/7/15	73
49	ECOLOCO(デビュー)	社会福祉法人レオ福祉会レオ保育園	尼崎市	2021/7/15	48
50	ECOLOCO(デビュー)	明石市立高丘西幼稚園	明石市	2021/7/16	61
51	ECOLOCO(デビュー)	カレナ認定こども園	揖保郡太子町	2021/7/20	40
52	ECOLOCO(デビュー)	伊丹市立おぎの幼稚園	伊丹市	2021/7/20	84
53	ECOLOCO(しぜんたいけん)	仁川学院マリアの園幼稚園	西宮市	2021/7/20	80
54	ECOLOCO(デビュー)	姫路市立御着保育所	姫路市	2021/7/21	33
55	ECOLOCO(デビュー)	宗教法人本柳寺 網干保育園	姫路市	2021/7/27	37
56	ECOLOCO(デビュー)	幼保連携型認定こども園やながせ保育園	姫路市	2021/7/29	53
57	ECOLOCO(しぜんたいけん)	聖マリアの園幼稚園	神戸市垂水区	2021/8/4	206
58	Kidsキャラバン	モルセラ保育園	尼崎市	2021/8/25	80
59	ECOLOCO(デビュー)	新温泉町立大庭認定こども園	新温泉町	2021/8/27	37
60	ECOLOCO(しぜんたいけん)	みさきこども園	神戸市兵庫区	2021/9/1	46
61	ECOLOCO(デビュー)	新清和台幼稚園	川西市	2021/9/7	292
62	Kidsキャラバン	社会福祉法人希望 あおぞら保育園	神戸市西区	2021/9/8	90

63	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立城西幼稚園	姫路市	2021/9/9	19
64	ECOLOCO(しぜんたいけん)	学校法人城口学園 山手幼稚園	神戸市中央区	2021/9/15	72
65	Kidsキャラバン	正蓮寺こども園	高砂市	2021/9/15	200
66	Kidsキャラバン	認定こども園 学が丘保育園	神戸市垂水区	2021/9/16	94
67	ECOLOCO(しぜんたいけん)	上甲子園保育園	西宮市	2021/9/17	50
68	ECOLOCO(デビュー)	宝塚市立平井保育所	宝塚市	2021/9/29	24
69	ECOLOCO(えんそく)	認定こども園さちよ	丹波市	2021/9/30	19
70	ECOLOCO(しぜんたいけん)	たいようこども園	養父市八鹿町	2021/10/1	52
71	ECOLOCO(しぜんたいけん)	すみよしこども園	明石市	2021/10/1	46
72	ECOLOCO(えんそく)	認定こども園わだ	丹波市	2021/10/5	30
73	ECOLOCO(しぜんたいけん)	社会福祉法人松稲会 マザーシップ西宮北口こども園	西宮市	2021/10/6	60
74	ECOLOCO(えんそく)	認定こども園かすが花の子園	丹波市	2021/10/6	31
75	ECOLOCO(しぜんたいけん)	川西市立川西こども園	川西市	2021/10/7	64
76	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立安富こども園	姫路市	2021/10/7	27
77	ECOLOCO(えんそく)	富山こども園	丹波篠山市	2021/10/7	38
78	ECOLOCO(えんそく)	認定こども園ぬめぎ	丹波市	2021/10/8	22
79	ECOLOCO(しぜんたいけん)	あじさいこども園	神戸市須磨区	2021/10/12	72
80	ECOLOCO(しぜんたいけん)	洲本市立大野幼稚園	洲本市	2021/10/12	12
81	ECOLOCO(えんそく)	認定こども園ミライズにじ	丹波市	2021/10/12	46
82	ECOLOCO(しぜんたいけん)	洲本市立中川原保育所	洲本市	2021/10/13	59
83	ECOLOCO(えんそく)	照福こども園	朝来市	2021/10/13	45
84	ECOLOCO(しぜんたいけん)	赤穂市立赤穂幼稚園	赤穂市	2021/10/14	66
85	ECOLOCO(しぜんたいけん)	芦屋市立岩園保育所	芦屋市	2021/10/14	36
86	ECOLOCO(えんそく)	たつの市立誉田こども園	たつの市	2021/10/15	80
87	ECOLOCO(えんそく)	認定こども園かすが森の子園	丹波市	2021/10/15	41
88	ECOLOCO(しぜんたいけん)	宝塚市立なかよし保育園	宝塚市	2021/10/15	81
89	ECOLOCO(しぜんたいけん)	社会福祉法人三愛会 洲本こども園	洲本市	2021/10/18	34
90	ECOLOCO(しぜんたいけん)	明石市立二見こども園	明石市	2021/10/19	54
91	ECOLOCO(しぜんたいけん)	社会福祉法人加茂福祉会加茂こども園	加東市	2021/10/19	85
92	ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園ふたば	丹波市	2021/10/20	108
93	ECOLOCO(しぜんたいけん)	エミールこども園	加古川市	2021/10/20	48
94	ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮市立瓦木みのり保育園	西宮市	2021/10/21	51
95	ECOLOCO(しぜんたいけん)	静修保育園	豊岡市	2021/10/21	50
96	ECOLOCO(しぜんたいけん)	王たるキリスト幼稚園	伊丹市	2021/10/22	39
97	ECOLOCO(しぜんたいけん)	南あわじ市立湊幼稚園	南あわじ市	2021/10/22	31
98	ECOLOCO(デビュー)	芦屋こばと保育園	芦屋市	2021/10/22	10
99	ECOLOCO(しぜんたいけん)	誠心学園保育園	宍粟市	2021/10/26	20
100	Kidsキャラバン	親和幼稚園	三田市	2021/10/26	207
101	ECOLOCO(しぜんたいけん)	芦屋市立岩園保育所	芦屋市	2021/10/26	65
102	ECOLOCO(しぜんたいけん)	幼保連携型認定こども園おおの	洲本市	2021/10/27	49
103	ECOLOCO(しぜんたいけん)	夢の園保育園	尼崎市	2021/10/28	48
104	ECOLOCO(しぜんたいけん)	じょうせんこども園	たつの市	2021/10/28	75
105	ECOLOCO(しぜんたいけん)	洲本市立堺保育園	洲本市	2021/10/28	31

106	ECOLOCO(しぜんたいけん)	安室保育園	姫路市	2021/10/29	68
107	ECOLOCO(しぜんたいけん)	山崎聖旨保育園	宍粟市	2021/10/29	32
108	ECOLOCO(しぜんたいけん)	景福寺 瑞松学院	姫路市	2021/11/2	46
109	ECOLOCO(デビュー)	第二自然保育園	伊丹市	2021/11/2	22
110	ECOLOCO(デビュー)	学校法人明石聖公会学	明石市	2021/11/4	80
111	ECOLOCO(しぜんたいけん)	加東市立加東みらいこ ども園	加東市	2021/11/4	60
112	ECOLOCO(デビュー)	三木市立別所認定こど も園	三木市	2021/11/5	26
113	ECOLOCO(しぜんたいけん)	夙川さくら保育園	西宮市	2021/11/8	20
114	ECOLOCO(しぜんたいけん)	尼崎市立今北保育所	尼崎市	2021/11/9	44
115	ECOLOCO(デビュー)	宝塚武庫山幼稚園	宝塚市	2021/11/9	82
116	Kidsキャラバン	(福)あゆみ会三草こど も園	加東市	2021/11/10	60
117	ECOLOCO(デビュー)	社会福祉法人愛児会 幼保連携型認定こど も園ほそだ	神戸市長田区	2021/11/10	31
118	ECOLOCO(しぜんたいけん)	芦屋市立小槌幼稚園	芦屋市	2021/11/10	42
119	ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮YMCA保育園	西宮市	2021/11/10	34
120	Kidsキャラバン	佐用町立上月保育園	佐用郡佐用町	2021/11/11	66
121	ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園 歌敷山 保育園	神戸市垂水区	2021/11/12	54
122	Kidsキャラバン	神河町立寺前幼稚園	神河町	2021/11/17	70
123	ECOLOCO(えんそく)	第2はとのさと保育園	加古川市	2021/11/17	63
124	Kidsキャラバン	社会福祉法人白鳥会 青山保育園	姫路市	2021/11/18	169
125	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立手柄保育所	姫路市	2021/11/19	24
126	三木市立児童センターファミリー	三木市立児童セン	三木市	2021/11/21	60
127	ECOLOCO(しぜんたいけん)	尼崎市立大西保育所	尼崎市	2021/11/22	44
128	ECOLOCO(えんそく)	宇佐崎保育園	姫路市	2021/11/24	41
129	Kidsキャラバン	キッズランドかみ	多可郡多可町	2021/11/24	130
130	ECOLOCO(えんそく)	兵庫教育大学附属幼 稚園	加東市	2021/11/25	32
131	Kidsキャラバン	宝塚市立丸橋幼稚園	宝塚市	2021/11/25	34
132	ECOLOCO(しぜんたいけん)	わくわく保育園	尼崎市	2021/11/26	20
133	Kidsキャラバン	東山ぼぼ保育園	西宮市	2021/11/27	225
134	ECOLOCO(しぜんたいけん)	須磨みどり幼稚園	神戸市須磨区	2021/11/30	43
135	ECOLOCO(えんそく)	稲美町立天満幼稚園	稲美町	2021/11/30	76
136	ECOLOCO(えんそく)	高岡育児園	加東市	2021/12/1	41
137	ECOLOCO(えんそく)	川面ちどり保育園	宝塚市	2021/12/1	51
138	Kidsキャラバン	姫路東こども園	姫路市	2021/12/1	123
139	Kidsキャラバン	明石市立中尾保育所	明石市	2021/12/2	117
140	Kidsキャラバン	二葉にじいろこども園	太子町	2021/12/8	88
141	ECOLOCO(えんそく)	南甲子園幼稚園	西宮市	2021/12/9	14
142	ECOLOCO(デビュー)	たつの市立御津南こ ども園	たつの市	2021/12/16	45
143	ECOLOCO(しぜんたいけん)	ricco六甲保育園	神戸市灘区	2021/12/17	49
144	ECOLOCO(しぜんたいけん)	光の園幼稚園	神戸市灘区	2022/1/26	64
145	ECOLOCO(デビュー)	認定こども園 武庫庄 保育園	尼崎市	2022/2/17	60
146	Kidsキャラバン	うみの風こども園	明石市	2022/2/17	140

147	Kidsキャラバン	丹波篠山市立城南幼稚園	丹波篠山市	2022/3/2	72
148	Kidsキャラバン	洲本市立洲本幼稚園	洲本市	2022/3/9	39
149	ECOLOCO (しぜんたいけん)	猪名の森保育園	尼崎市	2022/3/9	80
150	ECOLOCO (デビュー)どんぐり	とまつゆうゆう保育園	尼崎市	2022/3/10	120
151	Kidsキャラバン	西宮市立子育て総合センター附属あおぞら幼稚園	西宮市	2022/3/10	40
152	ECOLOCO (しぜんたいけん)	明石市立大観幼稚園	明石市	2022/3/16	48
153	Kidsキャラバン	認定こども園栗生こども園	小野市	2022/3/17	58
154	Kidsキャラバン	同朋住吉台こども園	神戸市灘区	2022/3/23	47
155	ECOLOCO (ECOLOCO (デビュー))	神戸市立宮本保育所	神戸市中央区	2022/3/23	40
					9236

3. 学校キャラバン

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1	小学校キャラバン	神戸市立雲中小学校	神戸市中央区	2021/5/7	156
2	小学校キャラバン	川西市立緑台小学校	川西市	2021/6/4	311
3	小学校キャラバン	加東市立福田小学校	加東市	2021/6/18	140
4	小学校キャラバン	尼崎市立浦風小学校	尼崎市	2021/7/7	209
5	小学校キャラバン	丹波篠山市立西紀北小学校	丹波篠山市	2021/8/31	62
6	小学校キャラバン	姫路市立太市小学校	姫路市	2021/10/21	93
7	小学校キャラバン	小林聖心女子小学校	宝塚市	2021/10/30	160
8	小学校キャラバン	神戸市立雲中小学校	神戸市	2021/11/19	430
9	小学校キャラバン	宝塚市立すみれガ丘小学校	宝塚市	2021/11/26	464
10	小学校キャラバン	伊丹市立荻野小学校	伊丹市	2021/11/30	425
11	小学校キャラバン	尼崎市立立花南小学校	尼崎市	2021/12/14	322
12	小学校キャラバン	神戸市立夢野の丘小学校	神戸市	2021/12/17	673
13	小学校キャラバン	川西市立北陵小学校	川西市	2021/12/21	152
14	小学校キャラバン	神戸市立出合小学校	神戸市西区	2022/1/20	630
					4,227

【共催・協力・後援事業等】

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者数	連携形態
1 うずしおエコミュージアム推進委員会	未来へつなぐ南あわじのエコと自然	2019年のイベント成果を展示した	うずしお科学館	令3.4.1-令4.3.31	35529	協力
2 伊丹市伊丹昆虫館	伊丹市昆虫館×箕面公園昆虫館2館合同「魅惑のいもむし・けむし展」	昆虫の展示	伊丹市伊丹昆虫館	令2..31-7.19	28072	協力
3 NPO法人北播磨市民活動支援センター	「NPO法人北播磨市民活動支援センター支援観察サポーターチーム活動への支援事業」	観察会などのアドバイス	播磨地域	令3.4-令4.3	145	共催
4 徳島県立あすたむらんど子ども科学館	GW企画展「みんなちがってみんないい 国立科学博物館巡回展～日本の生物多様性とその保全～」	生物の展示	あすたむらんど徳島 こども科学館	令3.4.24-5.9	6500	共催
5 人と自然の会	タンポポのボトルフラワー	タンポポの花でボトルフラワーづくり	博物館	令3.4.18	32	共催
6 人と自然の会	押し花のしおりづくり	押し花のしおりづくり	博物館	令3.4.18	94	共催
7 人と自然の会	竹のゲログロカエルづくり	カエルの竹細工	博物館	令3.6.27	56	共催
8 岡山理科大学恐竜博物館	特別展示「最新研究ヤマトサウルスーハドロサウルスの起源ー」	恐竜化石の展示	岡山理科大学・恐竜学博物館	令3.7.1-11.28	11000	協力
9 徳島県立あすたむらんど子ども科学館	むしむし大図鑑	昆虫標本の展示	あすたむらんど徳島 こども科学館	令3.7.31-8.22	10520	協力
10 赤穂市立海洋科学館	第35回特別展 市制施行70周年記念協賛事業「身近な昆虫・植物〇まるいものあつまれ！」	昆虫・植物の展示	赤穂市立海洋科学館	令3.7.21-8.30	3664	共催
11 洲本市立淡路文化史料館	ヤマトサウルス ディスカバリー展	恐竜化石の展示	洲本市立淡路文化史料館	令3.7.17-8.29	1003	共催
12 丹波市	丹波竜化石工房2021年度夏期特別展「剣と鎧の恐竜展」	恐竜化石の展示	丹波市山南町谷川丹波竜化石工房	令3.7.22-9.02	20344	協力
13 南あわじ地学の会	第17回南あわじ地学の会展示会	化石の展示	南あわじ市灘田夷	令3.7.21-8.11	100	協力
14 赤穂市立海洋科学館	市政施行70周年記念協賛事業「身近な昆虫・植物〇まるいものあつまれ！」	昆虫、植物の展示	赤穂市立海洋科学館	令3.7.21-8.30	3644	協力
15 ハウステンボス美術館	世界一美しい昆虫展2021～無視不思議 美しい 面白い～	昆虫標本の展示	長崎県佐世保市	令3.7.10-9.6	23983	協力
16 洲本市教育委員会	昆虫大捜査線キッズスタッフ研修会(全2回)	スタッフの研修会	洲本市本町	令3.7.10、9.26	165	共催
17 明石海峡公園管理センター	2021夏祭りサマーフェスタ	生きものをテーマにしたイベント	淡路市夢舞台	令3.7.17-8.31	40000	協力
18 あさぎ芸術の森美術館	水木しげるの妖怪とインスパイア展	妖怪で日本を元気にするコンセプトで展示する	朝来市多々良木739-3	令3.7.17-8.29	3530	協力
19 人と自然の会	月のクレータも見える天体望遠鏡の工作	天体望遠鏡づくり	人と自然の博物館	令3.7.24	28	共催
20 人と自然の会	藍の生葉染め	染色実習	人と自然の博物館	令3.7.24	14	共催
21 人と自然の会	彩色勾玉づくり	勾玉作り	人と自然の博物館	令3.7.24	22	共催
22 人と自然の会	押し花のしおりづくり	しおり作り	人と自然の博物館	令3.7.24	155	共催
23 丹波の森協会	昆虫大捜査線in丹波の森公苑	昆虫採集を通じて生物への関心を高める	丹波市柏原町	令3.8.28	75	共催
24 三田市里山のまちづくり課	皿池湿原 見学会	湿原の観察会	三田市	令3.8.22	中止	協力
25 人と自然の会	生き物と触れ合おう！	生き物観察	人と自然の博物館	令3.8.15	54	共催
26 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム オンラインセミナー	生きものをテーマにしたイベント	丹波市柏原町柏原	令3.9.14	16	協力
27 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム オンラインセミナー	化石発掘に関する記録映像	丹波市柏原町柏原	令3.9.14-10.31	100	協力
28 阪神北摂民局	ひょうご北摂里山アートフォーラム	里山関係のシンポジウム	人と自然の博物館	令3.10.30	116	後援
29 洲本市教育委員会	昆虫大捜査線～ひとく昆虫博士・八木剛先生からの挑戦状～	昆虫採集と観察会	洲本市本町	令3.10.16	146	共催

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者数	連携形態
30 並木道中央公園	なみきみちまつりスペシャル ウィーク「化石の日」	研究員による化石の解説 と発掘体験	並木道中央 公園	令3.10.3	192	協力
31 並木道中央公園	パークガイド「篠山層群 岩砕調 査最前線！」	トンネル岩砕の調査経緯と現 在の状況説明	並木道中央 公園	令3.10.31	5	協力
32 北摂里山博物館運営協 議会	北摂里山キッズサポーターズクラ ブイベント	観察会	博物館	令3.10.30	13	協力
33 小林聖心女子学院	聖心の丘であそぼう 第1回「草あ そび葉っぱあそび」	植物観察会	小林聖心女 子学院	令3.10.16	37	協力
34 人と自然の会	紙すきにチャレンジ！	紙漉き体験	人と自然の 博物館	令3.10.17	54	共催
35 人と自然の会	草木染体験	草木染体験	人と自然の 博物館	令3.10.17	18	共催
36 人と自然の会	★・宇宙への扉秋の星座案内	星座案内	人と自然の 博物館	令3.10.17	25	共催
37 人と自然の会	ポストアートづくり	ポストカード作り	人と自然の 博物館	令3.10.17	61	共催
38 人と自然の会	人と自然の会について	人と自然の会の紹介	人と自然の 博物館	令3.10.17	12	共催
39 人と自然の会	三田近郊の野草庭園の観察	野草庭園の観察会	三田市	令3.10.23	3	共催
40 石ころクラブ	秋の石ころハイキング	岩石の観察会	三田市	令3.11.20-21	16	共催
41 兵庫県立陶芸美術館	特別展「やきものの模様ー動植物 を中心に」	焼き物の模様についての 展示	陶芸美術館	令3.12.11-令 4.2.27	4870	共催
42 兵庫県立図書館	子供向け講座「しよくぶつ探検〜 松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど、 宝探しに出かけよう〜」	植物観察	県立図書館	令3.11.14	34	協力
43 丹波市	丹波竜フェスタ2021	丹波竜に関するフェスティバ ル	丹波市山南 町谷川やま なみホール	令3.11.28	50	協力
44 日本雪氷学会関東・中 部・西日本支部	写真展示「植物シモバシラが魅せ る氷の世界ーシモバシラの茎から 氷の伸びる仕組みー」	霜柱の写真展示	人と自然の 博物館	令3.11.27- 12.26	8509	共催
45 丹波市立丹波竜化石工 房	パンフレット「よみがえる！丹波 竜」の配布による丹波市のPR活 動	パンフレットの発行	丹波竜化石 工房	令3.11	0	協力
46 人と自然の会	組みひも遊び	組みひもづくりの実習	人と自然の 博物館	令3.11.21	130	共催
47 人と自然の会	松ぼっくりのクリスマスツリー	クリスマスツリーづくり	人と自然の 博物館	令3.11.28	38	共催
48 環境政策課	第3回ひょうごユースecoフォーラ ム	ボランティア団体の発表会	環境政策課	令3.12.22	193	協力
49 丹波市	丹波竜化石工房2021年度冬季 特別展「パレオ・ハペ展〜太古の 両生類たち〜」	丹波市で発見された爬虫 類化石の展示	化石工房	令3.12.11-令 4.3.06	9137	協力
50 兵庫古生物研究会	恐竜の島 淡路島で7200万年前 の化石採集体験	化石採集体験	洲本市	令3.12.12	99	共催
51 明石海峡公園	あわじオフェスティバル2021	恐竜関連の展示	夢舞台	令3.12.04-令 4.1.10	27575	協力
52 チルトレンズ・ミュージアム	恐竜化石体験型学習フェスタ	篠山層群の勉強会	チルトレンズ ミュージアム	令3.12.19	299	共催
53 人と自然の会	冬の星空案内	星座の解説	人と自然の 博物館	令3.12.12	33	共催
54 人と自然の会	ドリームスタジオ 寅年のしめ縄 リース	しめ縄づくりの実習	人と自然の 博物館	令3.12.19	54	共催
55 人と自然の会	でんでん太鼓づくり	電電太鼓づくりの実習	人と自然の 博物館	令3.12.26	46	共催
56 ユー・アイ・アソシエー ション	兵庫県南部地震(阪神・淡路大震 災)犠牲者のつどい第27回あなたの 思いを灯してください〜失った命 の数をロウソクの灯火に込めて〜 第27回テーマ「萌芽〜きざし〜」	犠牲者の追悼集会	伊丹市昆陽 池公園南広 場	令4.1.16-17	2200	協力
57 兵庫県立小野高等学校	兵庫県立小野高等学校美術部 ところにより ちんげんさい展	美術部の作品展示	小野市庁舎	令4.1.8-2.5	6860	協力
58 橿原市昆虫館	あつまれ！だんごむし	ダンゴムシ類の展示	橿原市昆虫 館	令4.1.12-4.27	9987	協力
59 イオンモール神戸北	兵庫の三大動物化石	恐竜化石の展示	イオンモール神 戸北	令4.1.20-1.23	4000	協力
60 六甲山を活用する会	2021年冬の「六甲山子どもパーク レンジャーを目指そう！」	子供のパークレンジャー研 修	六甲山周辺	令4.1	48	協力

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者数	連携形態
61 加古川総合文化センター	たかいよしかずとちんげんさいの「絵本なひととき」	川東ちんげんさいの作品展示	加古川総合文化センター	令和4.2.23	86	協力
62 六甲山を活用する会	2021年度六甲山環境整備協議会運営、及び「まちっ子の森」の景観整備・環境調査の指導者派遣(2021年4月～2022年3月31日の不定期)	六甲残の活用に関する活動	六甲山周辺	令和3.4～令和4.3	350	協力
63 人と自然の会	黒豆豆腐作り	黒豆で豆腐を作る実習	人と自然の博物館	令和4.3.5	8	共催

フロアサービス実績一覧（ 655 回 のべ 25,741 人）

デジタル紙芝居（ 191 回 のべ 8,430 人）

イベント名	回数	参加者数
アリマキのドロップ	2	115
アンモナイト物語	8	441
オランとウーたんのジャングル探検記	19	804
くるりんひらりん空のたび	6	175
コウちゃんの 60 日間	9	357
ころころだんちゃん	9	394
ススキ草原のオーケストラ	4	232
スミスネズミと 100 年の森	13	474
タヨウ星人メリメリの冒険	10	378
たんぽぽレストラン	8	234
ちいさなパッタゴロー	10	379
ぶくぶくあわわ～森から川へのおくりもの～	13	721
ぽこぽこぽこ～森をつなぐ～	7	407
ヤマモモの長い旅	11	491
ゆめのつづき	5	239
水はともだち	16	605
丹波の恐竜たんたんのひとはくナイトミュージアム	13	625
丹波の恐竜タンタンものがたり	13	722
六甲のうりんぼ	15	637
	191	8,430

展示室ツアー（ 188 回 のべ 2,238 人）

イベント名	回数	参加者数
展示室ダイジェストツアー（2 階）	16	194
展示室ダイジェストツアー（3 階）	40	346
ひょうごのどうぶつツアー	21	256
ひょうごの恐竜かせきツアー	25	480
ひょうごの自然じまんツアー	12	77
展示解説[ボルネオジャングル探検ツアー	33	357
海の仲間たちツアー～大きな骨は何の骨？～	41	528
	188	2,238

フロアスタッフとあそぼう（ 54 回 のべ 1,339 人）

イベント名	回数	参加者数
あじさいクイリング	1	20
うちわづくり	1	24
クリスマスガーランド	2	37

たんぽぽペーパークラフト	1	13
たんぽぽリース	4	68
ハロウィン★モールでクモをつくろう	2	27
ひとはくアドベントカレンダー	2	25
ひとはくクリスマスカード	2	25
ひとはく宝さがしラリー	3	59
ひらひらギフチョウ	2	41
化石のソーマトロープ	2	32
画はくの日～タネを描いてみよう～	2	27
画はくの日～海の生き物を描こう！～	1	20
画はくの日～江田コレクション～	3	46
画はくの日～昆虫標本を描こう～	2	42
画はくの日～植物標本を描いてみよう～	2	28
巨大ヒマワリをみんなでつくろう！	14	676
昆虫カードをつくろう！	3	54
森の忍者たち～かくれる虫をつくろう！～	2	34
川でさかなつり	2	23
川のおさかな釣りセット	1	18
	54	1,339

ワークショップ（ 38回 のべ5,851人）

イベント名	回数	参加者数
とっても簡単！化石のレプリカづくり	12	2,602
ひとはくストラップづくり	3	447
ひとはく缶バッジづくり	23	2,802
	38	5,851

ひとはく探検隊（ 8回 のべ128人）

イベント名	回数	参加者数
「さとやま」の中を歩こう	1	16
アリグモをさがそう！	1	14
キノコGETだぜ！	1	17
どんぐりGETだぜ！	1	14
ひとはくの妖怪さがし	1	15
春をさがそう	1	11
水辺のいきものを捕ろう	1	25
石や化石をさがそう	1	16
	8	128

はかせと学ぼう（ 25 回 のべ 584 人）

イベント名	回数	参加者数
アンモナイト石けんをつくろう！	3	180
おやさいくレヨンってなあに？	2	27
けんちくかの日	1	24
タンポポのはなし	1	15
ひょうごの妖怪！カップ入門	1	61
ペーパークラフトでフジツボをつくろう！	2	24
ろ過実験コンテスト	2	21
化石を掘り出そう！	10	194
海の生き物で実験しよう	2	23
植物標本をつくってみよう！	1	15
	25	584

特注セミナー（ 151 回 のべ 7,171 人）

外部資金導入状況

◆科研費等助成金

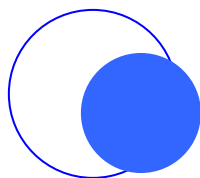
	助成課題名	助成者	種別	代表者名（所属）	分担者名（館員）	助成金額 （万円）
1	中期更新世初期の気候変動を探る—湖沼堆積物の高精度編年に基づく古環境総合解析	日本学術振興会	基盤研究（A）	加藤茂弘		185
2	貝殻に住む矮小シクリッドが平行進化した遺伝機構の解明	日本学術振興会	基盤研究（B）	高橋鉄美		351
3	自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築	日本学術振興会	基盤研究（B）	三橋弘宗	高野温子・橋本佳明	234
4	アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の解明	日本学術振興会	基盤研究（C）	橋本佳明	山崎健史	111
5	塩湿地の生物多様性保全に向けた絶滅惧植物数種における種子発芽・生育立地特性の解明	日本学術振興会	基盤研究（C）	黒田有寿茂		79
6	「地域空間の物語性」を考慮したハザード情報表記の適切性評価に関する研究	日本学術振興会	基盤研究（C）	高田知紀		117
7	アリグモはなぜ植食者へと食性を転換したのか	日本学術振興会	基盤研究（C）	橋本佳明	山崎健史	143
8	機械学習とOCRを用いた植物標本画像からのラベル情報自動取得プログラムの開発	日本学術振興会	基盤研究（C）	高野温子		104
9	恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築	日本学術振興会	基盤研究（C）	久保田克博	佐藤裕司・三枝春生・加藤茂弘・半田久美子・池田忠広・生野賢司	69
10	地方住宅供給公社を活用した公益型タウンマネジメント導入によるニュータウン再生研究	日本学術振興会	若手研究	福本優		130
11	瀬戸内海の祭りにおける海と地域がつながる文化的空間の本質的価値と継承課題の解明	日本学術振興会	若手研究	大平和弘		134
12	博物館標本の遺伝情報に基づいた絶滅危惧種の保全単位の設定	日本学術振興会	若手研究	中濱直之		171
13	下部白亜系篠山層群カエル類遊離骨化石を対象とした分類学的研究	日本学術振興会	若手研究	池田忠広		42
14	縮減社会でのローカル・コモンズの持続的運営に向けたコミュニティ・ガバナンスの形成	日本学術振興会	若手研究	衛藤彬史		216
15	餌資源の分割によるハエトリグモ類の多様性創出と維持	日本学術振興会	若手研究	山崎健史		189
16	災害を含む空間履歴を考慮した避難場所および避難ルートの適切性評価に関する研究	日本学術振興会	若手研究	高田知紀		68
17	実現ニッチの進化を説明する新たなモデル	日本学術振興会	若手研究	京極大助		111
18	海産付着動物の着底場所選択性に関わる遺伝的基盤の解明 研究課題	日本学術振興会	若手研究	頼末武史		143

19	人類とアフリカ類人猿の出現過程の解明— チョーローピテクスの進化形態学的研究	日本学術振興会	基盤研究 (A)	諏訪 元 (東京大 学総合研究博物 館・教授)	加藤茂弘	91
20	造礁サンゴの高水温耐性向上可能性に関する 総合的研究	日本学術振興会	基盤研究 (A)	酒井一彦 (琉球大 学・教授)	頼末武史	78
21	マダガスカルでの遺伝子水平伝播パンデミック とヘビによる世界的な伝播因子拡散の実証	日本学術振興会	基盤研究 (B)	倉林敦 (長浜バイ オ大学・准教授)	太田英利	13
22	稲作の衰退が生物多様性を減少させる：落水 後のため池に特有な植物群の現状とその保全	日本学術振興会	基盤研究 (B)	牧 雅之 (東北大 学)	藤井俊夫	13
23	複数の草原性チョウ類の遺伝解析に基づく保 全単位の地理構造と保全意義の提示	日本学術振興会	基盤研究 (B)	大脇淳 (山梨県立 富士山科学研究 所・研究員)	中濱直之	78
24	遺伝情報・深層学習・GISを用いた博物館標 本の時空間情報と遺伝的多様性変化の解明	日本学術振興会	基盤研究 (B)	矢後勝也 (東京大 学) 総合研究博物館	中濱直之	33
25	脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワスズ メ科魚類の社会構造および行動基盤の解明	日本学術振興会	基盤研究 (B)	幸田正典 (大阪市 立大・教授)	高橋鉄美	13
26	東アフリカ産シクリッドの適応進化と平行進 化の分子メカニズム解明	日本学術振興会	国際共同研究強化 (B)	二階堂雅人 (東京 工業大・准教授)	高橋鉄美	52
27	国内外来爬虫類が分布拡大の最前線で在来生 態系に与える影響	日本学術振興会	基盤研究 (C)	本多正尚 (筑波大 学・教授)	太田英利	5
28	米国Schoolyard Parkにみる教育+環境+地 域づくり拠点の創出手法	日本学術振興会	基盤研究 (C)	嶽山洋志 (兵庫県 大・准教授)	赤澤宏樹	10
29	雑種化・単為生殖化“見えない”多様性喪失 への繁殖干渉関与の解明	日本学術振興会	基盤研究 (C)	西田佐知子 (名古 屋大学総合博物館 准教授)	高野温子	13
30	化石証拠にもとづくジャワ島の陸生爬虫類相 の変遷と動物地理に関する研究	日本学術振興会	基盤研究 (C)	高橋亮雄 (岡山理 科大学・准教授)	池田忠広	69
31	共助交通の運営における望ましい情報通信技 術およびサービスの機能と要件	社会情報学会 2021 年度 社会情報学会 若手研究助成		衛藤彬史		9
32	マイクロカプセル化わさび成分によるヒアリ のコンテナ貨物侵入阻止とシリコン樹脂充填 によるコンテナヤードでのヒアリ営巣阻止技 術の確立と応用	環境省・環境研究総 合推進費		橋本佳明	三橋弘宗	984
33	植物研究助成	市村清新技術財団		京極大助		141
34	多様なセクターの参加による自然資本管理の ための論理と技術	ニッセイ財団		鎌田磨人 (徳島大 学・教授)	三橋弘宗	0
合計						4,198

◆受託研究等

件名	委託元	受託者	分担者名(館員)	金額 (万円)
1 コーディネーターの育成業務	公益財団法人兵庫県園 芸・公園協会	福本優		100
2 ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を 発掘・活用する手法に関する研究	株式会社Mizkan Partners	藤本真里	中瀬勲、八木剛、小舘 誓治、鈴木武	75

3	フラワータウン再生ビジョン策定に向けた市民ニーズに関する調査研究	三田市	高田知紀	福本優	50
4	多井畑西地区の保全・活用に向けたビジョン策定支援業務	神戸市	高田知紀	福本優, 衛藤彬史	54
5	鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究	株式会社ブレック研究所	大平和弘	加藤茂弘、生野賢司	50
6	三田市有馬富士自然学習センター プログラム運営業務	三田市	八木剛	石田弘明、小館誓治	2,244
7	慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務	兵庫県立淡路景観園芸学校	黒田有寿茂	中濱直之	24
8	2021年度 Daigasグループ等における生物多様性対応関連業務	大阪ガス(株)	橋本佳延	石田弘明、黒田有寿茂、中濱直之	137
9	令和3年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務	株式会社竹中工務店	橋本佳延	石田弘明、黒田有寿茂	165
10	ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務	三田市	橋本佳延	石田弘明、黒田有寿茂、中濱直之	60
11	令和3年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査	ひょうご環境創造協会	布野隆之		10
12	神戸市立須磨海浜水族園 液浸標本評価等業務	神戸市	高橋鉄美		3
13	但馬イヌワシ・エイド・プロジェクトに関する事業計画書の策定	上山高原エコミュージアム運営協議会	布野隆之		15
14	野島断層の保存・活用に関する研究	淡路市教育委員会	加藤茂弘	生野賢司	15
合計					3,002



利用案内

■開館時間

10 時～17 時（入館は 16 時 30 分まで）

■休館日

月曜日（祝日・休日の場合はその翌日）

年末年始・メンテナンスによる休館期間有

* ゴールデンウィーク期間中は休まず開館します。

■観覧料（令和 3 年 5 月 1 日現在）

一般

区 分	個人	団体（20 人以上）
大人	200 円	150 円
大学生	150 円	100 円
70 歳以上	100 円	50 円
高校生以下	無料	無料

障がい者割引

区 分	個人	団体（20 人以上）
大人	50 円	30 円
大学生	30 円	20 円

*障がい者 1 名につきその介護者 1 名は無料

■ホロンピアホール

文化活動、学習等の催しに利用できます。（客席数 500）

使用料（令和 3 年 5 月 1 日現在）

時間帯	9 時～12 時	13 時～17 時	9 時～17 時
（土日祝）	5,800 円	7,300 円	13,100 円
（平日）	4,600 円	5,900 円	10,500 円

附属設備の料金については別に定めます。

■交 通

電車：神戸電鉄フラワータウン駅下車すぐ

バス：神姫バスフラワータウンセンター下車すぐ

車：中国自動車道神戸三田インターより 10 分

■駐車場

バス 無料（要予約）

普通車は近隣の駐車場をご利用ください。





ANNUAL REPORT
of
Museum of Nature and Human Activities, Hyogo
For the Fiscal Year of 2021
Yayoigaoka 6, Sanda, Hyogo 669-1546, Japan